

平成30年度
都立図書館利用実態・満足度調査

平成31（2019）年2月
東京都立中央図書館

平成30年度
都立図書館利用実態・満足度調査

平成31（2019）年2月

東京都立中央図書館

目 次

I 概 要

1. 調査目的.....	1
2. 調査概要.....	1
3. 配布数・回収数・回収率	2
4. 外国語調査.....	3
5. 集計表記規則.....	3

II. 調査結果

II-1 都立中央図書館

1. 入館時間・滞在時間集計	5
(1) 『入館時間』滞在時間割合	5
(2) 『入館時間』職業（3分類：有職・学生・無職）割合.....	8
(3) 『入館時間』利用目的割合	9
(4) 滞在時間.....	10
2. 回答者属性.....	15
(1) 年齢	15
(2) 性別	16
(3) 職業	18
(4) 居住地	23
(5) 勤務地（または学校所在地）	25
3. 利用頻度.....	28
4. 利用目的.....	32
5. 利用フロア.....	36
6. 利用資料.....	46
7. 目的達成状況.....	76
8. 図書館利用理由	82
9. 来館のきっかけとなった情報源.....	87
10. レファレンス・サービス.....	91
11. 重要度・満足度	97
12. 都立図書館のホームページ.....	101
13. 1階の展示コーナー	105
14. 食堂・カフェ	109

15. 都立中央図書館全体の重要度・満足度	116
16. 都立中央図書館の今後の利用意向	122
17. 都立中央図書館に対するご意見・ご要望.....	125
18. 外国人利用動向調査	128

II-2 都立多摩図書館

1. 入館時間・滞在時間集計	131
(1) 『入館時間』 滞在時間割合	131
(2) 『入館時間』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合.....	134
(3) 『入館時間』 利用目的割合	135
(4) 滞在時間.....	136
2. 回答者属性.....	141
(1) 年齢	141
(2) 性別	142
(3) 職業	144
(4) 居住地	148
(5) 勤務地（または学校所在地）	150
3. 利用頻度.....	153
4. 利用目的.....	157
5. 利用コーナー・資料	161
6. 目的達成状況.....	163
7. 図書館利用理由	169
8. 来館のきっかけとなった情報源.....	174
9. レファレンス・サービス	178
10. 重要度・満足度	184
11. 都立図書館のホームページ.....	188
12. 東京マガジンバンク	192
13. 児童・青少年資料サービス.....	259
14. 都立多摩図書館全体の重要度・満足度	283
15. 都立多摩図書館の今後の利用意向	289
16. 都立多摩図書館に対するご意見・ご要望.....	292

Ⅲ 資 料

Ⅲ-1	都立中央図書館	利用実態・満足度調査	調査票.....	295
Ⅲ-2	都立多摩図書館	利用実態・満足度調査	調査票.....	302
Ⅲ-3	都立中央図書館・都立多摩図書館	外国人向け利用実態・満足度調査	調査票	308

I 概 要

1. 調査目的

本調査は、中央図書館及び多摩図書館の来館利用者に対し、図書館サービスなどについての満足度や意向をアンケート形式で調査し、その結果を集計分析し、今後の図書館運営の参考とするため実施した。

2. 調査概要

■ 調査場所

東京都立中央図書館：東京都港区南麻布五丁目7番13号

東京都立多摩図書館：東京都国分寺市泉町二丁目2番26号

■ 調査日時

	1日目	2日目	3日目
中央図書館	平成30年11月18日(日)	平成30年11月19日(月)	平成30年11月21日(水)
	10:00~17:30	10:00~21:00	10:00~21:00
	曇	曇のち雨	晴れのち曇
多摩図書館	平成30年11月18日(日)	平成30年11月19日(月)	平成30年11月21日(水)
	10:00~17:30	10:00~21:00	10:00~21:00
	曇	曇	晴れのち曇

■ 調査対象

図書館来館利用者

■ 実施方法

図書館出入口付近にて、入館時に調査票および筆記具を配布し、退館時に回収した。

■ 調査票 4言語

中央図書館：A4サイズ7ページ（日本語）

多摩図書館：A4サイズ6ページ（日本語）

共通：A4サイズ1ページ（英語・中国語簡体字・韓国語）

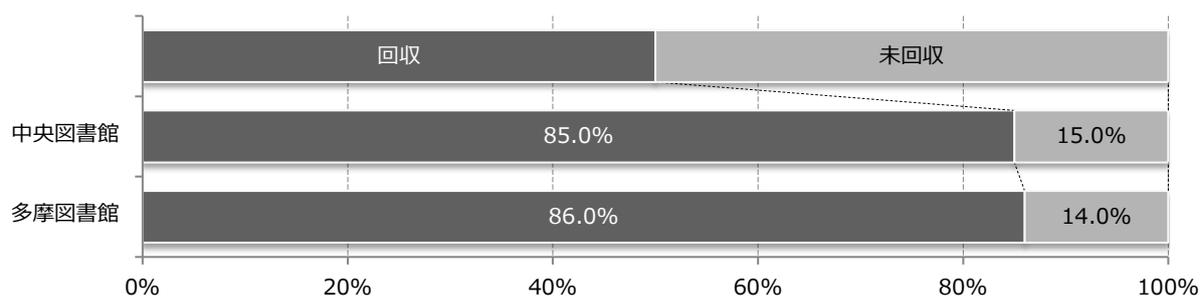
※中央図書館、多摩図書館ともに巻末に添付

3. 配布数・回収数・回収率

		1日目	2日目	3日目	3日間合計	
中央図書館	入館者数	1,235	967	1,259	3,461	
	配布数	日本語	797	571	520	1,888
		英語	10	8	9	27
		中国語	2	0	0	2
		韓国語	3	1	1	5
	回収数	日本語	687	481	439	1,607
		英語	9	8	9	26
		中国語	2	0	0	2
		韓国語	3	1	1	5
	回収率 (%)	日本語	86.1	84.1	84.4	85.0
		英語	90.0	100.0	100.0	96.3
		中国語	100.0	-	-	100.0
		韓国語	100.0	100.0	100	100.0
多摩図書館	入館者数	779	563	574	1,916	
	配布数	日本語	518	378	351	1,247
		英語	0	2	0	2
		中国語	0	0	0	0
		韓国語	0	0	0	0
	回収数	日本語	444	325	304	1,073
		英語	0	1	0	1
		中国語	0	0	0	0
		韓国語	0	0	0	0
	回収率 (%)	日本語	85.7	86.0	86.6	86.0
		英語	-	50.0	-	50.0
		中国語	-	-	-	-
		韓国語	-	-	-	-

※回収率は配布数に対する回収数の割合。

■回収・未回収比較 (3日間合計日本語)



4. 外国語調査

- 外国語調査結果は、日本語調査とは別に集計し、外国人利用動向調査として中央図書館 128 ページに記載する。
- 多摩図書館の外国語調査は、回答者数が 1 サンプルだったため、調査結果を記載しない。

5. 集計表記規則

本書の集計結果表記規則を以下に記載する。

- 中央図書館：調査対象者(母集団 N=1,888)に対し、1,607 の回答を得た。(n=1,607)
多摩図書館：調査対象者(母集団 N=1,247)に対し、1,073 の回答を得た。(n=1,073)
表及びグラフ中の「n」は、各設問に対する回答比率の基礎として示す。
- 母数「n」を基に算出した数値は百分率で表記し、小数点第 2 位を四捨五入している。そのため、内訳合計が全体の計に一致しないことがあるが、表記上は「100.0」としている。
- 無回答の扱いについて
無回答数は、一部の集計を除き、単一回答及び複数回答可の設問ともに表及びグラフに表記する。
- グラフ内割合表記について
グラフ内割合表記において、全ての値について表記することを原則としているが、紙面制約上省略しているもの(0.0%など)が一部ある。
- 複数回答可の設問における表及びグラフについて
回答件数の合計は母数(n)を超え、また回答比率の合計は 100.0%を超えた表記となっている。

Ⅱ. 調査結果 Ⅱ-1 都立中央図書館

1. 入館時間・滞在時間集計

(1) 『入館時間』滞在時間割合

■表 1.1 1日目 平成 30 年 11 月 18 日 (日)

入館時間	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間 未 満	1 ～ 2 時間 未 満	2 ～ 3 時間 未 満	3 ～ 4 時間 未 満	4 ～ 5 時間 未 満	5 ～ 6 時間 未 満	6 ～ 7 時間 未 満	7 ～ 8 時間 未 満	8 ～ 9 時間 未 満	9 ～ 10 時間 未 満	10 ～ 11 時間 以 下
10:00～	159	5.0	8.2	20.1	13.8	6.3	9.4	16.4	20.8	0.0	0.0	0.0
10:30～	52	7.7	7.7	23.1	15.4	13.5	17.3	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0
11:00～	52	13.5	15.4	17.3	9.6	7.7	15.4	21.2	0.0	0.0	0.0	0.0
11:30～	53	7.5	20.8	13.2	13.2	17.0	28.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00～	61	13.1	8.2	4.9	16.4	21.3	36.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:30～	45	11.1	15.6	17.8	15.6	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00～	39	17.9	20.5	17.9	12.8	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:30～	60	15.0	20.0	18.3	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:00～	52	32.7	13.5	23.1	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:30～	40	17.5	15.0	67.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00～	34	20.6	14.7	64.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30～	15	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:00～	19	36.8	63.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30～	6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	687	14.8	15.6	21.8	15.7	10.6	10.0	6.6	4.8	0.0	0.0	0.0

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間。

■表 1.2 2日目 平成 30 年 11 月 19 日 (月)

入館時間	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間以 下
10:00～	75	5.3	17.3	10.7	10.7	10.7	9.3	10.7	8.0	9.3	1.3	6.7
10:30～	38	2.6	31.6	13.2	10.5	13.2	13.2	5.3	2.6	5.3	0.0	2.6
11:00～	31	22.6	12.9	22.6	12.9	16.1	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11:30～	18	0.0	50.0	11.1	5.6	5.6	5.6	11.1	5.6	0.0	5.6	0.0
12:00～	35	11.4	28.6	17.1	14.3	20.0	2.9	2.9	0.0	2.9	0.0	0.0
12:30～	19	5.3	31.6	31.6	0.0	15.8	5.3	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0
13:00～	25	12.0	36.0	8.0	4.0	16.0	16.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0
13:30～	22	13.6	9.1	22.7	18.2	22.7	9.1	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
14:00～	28	3.6	21.4	14.3	17.9	17.9	14.3	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0
14:30～	23	17.4	13.0	47.8	4.3	4.3	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00～	19	5.3	31.6	26.3	21.1	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30～	18	11.1	16.7	16.7	16.7	22.2	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:00～	22	9.1	13.6	31.8	13.6	18.2	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30～	20	10.0	15.0	30.0	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00～	14	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:30～	16	0.0	12.5	43.8	43.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:00～	20	15.0	10.0	35.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:30～	14	21.4	35.7	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00～	12	8.3	50.0	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:30～	11	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:00～	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30～	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	481	11.2	23.7	21.2	13.3	12.5	8.1	3.3	2.7	2.3	0.4	1.2

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

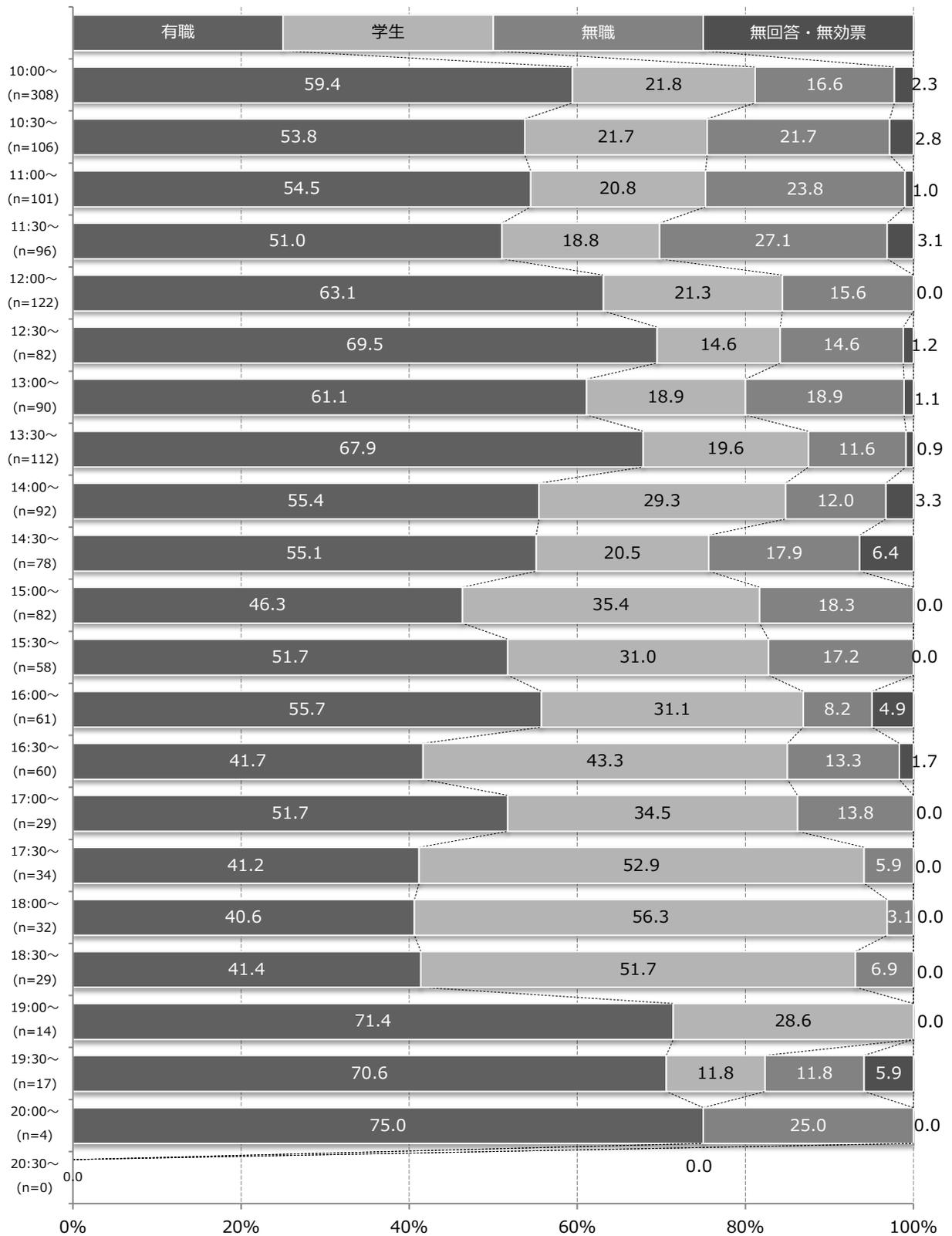
■表 1.3 3日目 平成 30 年 11 月 21 日 (水)

入館時間	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間以 下
10:00～	74	9.5	12.2	14.9	5.4	5.4	17.6	10.8	16.2	1.4	4.1	2.7
10:30～	16	12.5	18.8	6.3	0.0	12.5	18.8	25.0	0.0	0.0	0.0	6.3
11:00～	18	16.7	22.2	11.1	16.7	0.0	16.7	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0
11:30～	25	4.0	56.0	12.0	8.0	12.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00～	26	30.8	34.6	19.2	3.8	7.7	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:30～	18	22.2	27.8	27.8	11.1	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00～	26	23.1	30.8	15.4	11.5	11.5	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
13:30～	30	23.3	23.3	13.3	20.0	3.3	0.0	10.0	6.7	0.0	0.0	0.0
14:00～	12	16.7	25.0	33.3	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:30～	15	13.3	20.0	33.3	13.3	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00～	29	17.2	24.1	13.8	24.1	13.8	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30～	25	16.0	20.0	16.0	20.0	12.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:00～	20	20.0	15.0	25.0	15.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30～	34	11.8	20.6	38.2	17.6	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00～	15	40.0	13.3	6.7	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:30～	18	5.6	33.3	38.9	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:00～	12	8.3	16.7	41.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:30～	15	13.3	20.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00～	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:30～	6	16.7	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:00～	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30～	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	439	16.2	24.8	21.2	13.7	7.5	6.8	4.1	4.1	0.2	0.7	0.7

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

(2) 『入館時間』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合

■ グラフ 1.1 『入館時間』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



※各時間帯母数 (n) および割合は3日間の合計による。

(3) 『入館時間』 利用目的割合

■表 1.4 『入館時間』 利用目的割合

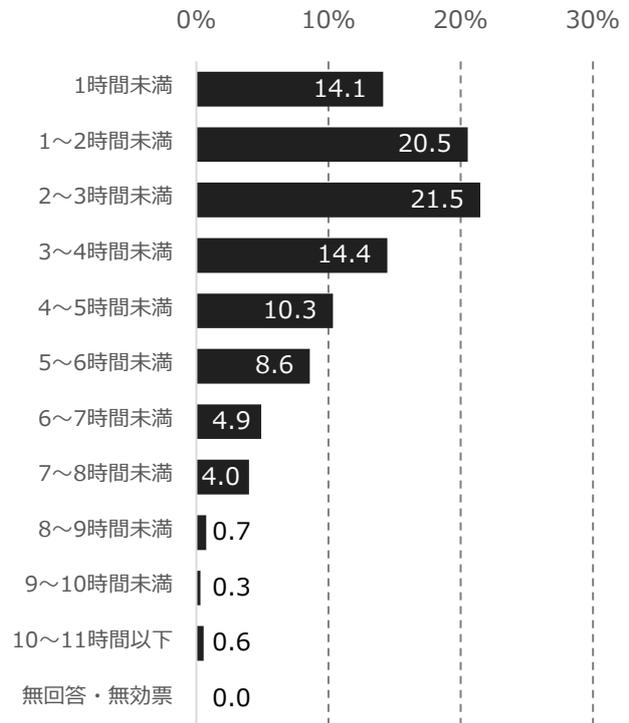
入館時間	人数 (n)	利用目的割合 (%)									
		仕事上の調査研究	強・自己啓発 仕事に関連した自分の勉	個人的な調査研究	情報の手 日常生活に必要な知識や	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポート や論文作成	試験勉強	謎解きイベント	その他	無回答・無効票
10:00~	308	17.2	14.6	14.0	3.9	10.4	6.8	18.2	3.6	1.9	9.4
10:30~	106	17.0	15.1	13.2	2.8	7.5	7.5	17.9	4.7	5.7	8.5
11:00~	101	15.8	7.9	15.8	8.9	6.9	8.9	14.9	9.9	3.0	7.9
11:30~	96	16.7	16.7	11.5	2.1	11.5	6.3	8.3	4.2	18.8	4.2
12:00~	122	11.5	12.3	6.6	9.0	8.2	8.2	15.6	9.0	14.8	4.9
12:30~	82	13.4	17.1	13.4	3.7	12.2	4.9	12.2	4.9	4.9	13.4
13:00~	90	15.6	13.3	15.6	5.6	5.6	8.9	14.4	6.7	10.0	4.4
13:30~	112	16.1	15.2	8.9	1.8	12.5	11.6	9.8	7.1	7.1	9.8
14:00~	92	12.0	12.0	12.0	1.1	8.7	15.2	15.2	2.2	6.5	15.2
14:30~	78	15.4	15.4	10.3	2.6	12.8	9.0	10.3	1.3	10.3	12.8
15:00~	82	17.1	11.0	9.8	4.9	7.3	18.3	18.3	0.0	9.8	3.7
15:30~	58	17.2	10.3	10.3	5.2	12.1	10.3	17.2	0.0	8.6	8.6
16:00~	61	24.6	14.8	4.9	1.6	6.6	11.5	18.0	0.0	6.6	11.5
16:30~	60	18.3	1.7	8.3	5.0	1.7	25.0	16.7	6.7	8.3	8.3
17:00~	29	6.9	13.8	10.3	13.8	10.3	3.4	20.7	0.0	0.0	20.7
17:30~	34	5.9	5.9	8.8	5.9	5.9	17.6	29.4	2.9	2.9	14.7
18:00~	32	12.5	6.3	6.3	3.1	0.0	25.0	37.5	0.0	3.1	6.3
18:30~	29	20.7	10.3	0.0	0.0	10.3	17.2	27.6	0.0	6.9	6.9
19:00~	14	14.3	14.3	14.3	0.0	7.1	14.3	14.3	0.0	0.0	21.4
19:30~	17	11.8	17.6	17.6	5.9	17.6	5.9	17.6	0.0	0.0	5.9
20:00~	4	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	1,607	15.7	12.9	11.3	4.4	9.0	10.3	16.2	4.2	7.0	9.0

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い利用目的。

(4) 滞在時間

■表 1.5 『滞在時間』件数割合

	件数	割合
1時間未満	227	14.1
1～2時間未満	330	20.5
2～3時間未満	345	21.5
3～4時間未満	232	14.4
4～5時間未満	166	10.3
5～6時間未満	138	8.6
6～7時間未満	79	4.9
7～8時間未満	64	4.0
8～9時間未満	12	0.7
9～10時間未満	5	0.3
10～11時間以下	9	0.6
無回答・無効票	0	0.0
全体	1,607	100.0



グラフ 1.2

■表 1.6 『滞在時間』過年度比較

年度	人数 (n)	滞在時間割合 (%)									
		1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～11時間以下
平成 28 年度	1,761	13.3	21.5	17.5	16.7	11.4	6.7	5.8	4.0	1.7	1.4
平成 29 年度	1,337	19.7	20.6	18.0	14.2	9.3	6.7	6.1	3.6	1.0	0.7
平成 30 年度	1,607	14.1	20.5	21.5	14.4	10.3	8.6	4.9	4.0	0.7	0.9

※網掛けは各年度で最も割合が高い滞在時間。

■表 1.7 『滞在時間』年齢割合

年齢	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間以 下
10代未満	10	30.0	40.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	242	4.1	16.9	25.6	19.4	9.1	11.6	5.4	5.8	0.8	0.8	0.4
20代	264	10.6	18.2	22.3	16.7	12.1	11.0	4.5	3.0	1.1	0.0	0.4
30代	206	15.0	22.8	23.3	12.1	8.7	10.7	4.4	1.5	0.5	0.0	1.0
40代	260	18.1	25.0	19.2	12.7	5.4	6.5	5.0	6.2	0.8	0.8	0.4
50代	260	18.5	19.2	19.6	11.5	11.9	6.2	5.4	5.8	0.8	0.0	1.2
60代	170	15.3	24.7	17.1	15.3	13.5	5.3	4.1	3.5	0.6	0.0	0.6
70代	139	16.5	15.1	21.6	11.5	15.8	10.8	5.8	1.4	0.7	0.7	0.0
80代以上	28	10.7	32.1	21.4	21.4	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,579	13.9	20.7	21.2	14.4	10.3	8.7	5.0	4.1	0.8	0.3	0.6

※網掛けは年齢で最も割合が高い滞在時間。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 1.8 『滞在時間』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間未 満
有 職	909	16.2	21.5	20.4	14.5	10.3	6.5	4.7	4.8	0.6	0.3	0.2
学 生	408	6.1	18.1	22.1	17.2	10.3	14.5	4.9	4.2	1.2	0.5	1.0
無 職	260	18.1	21.2	24.2	10.0	10.4	7.7	5.8	1.2	0.8	0.0	0.8
全 体	1,577	13.9	20.5	21.4	14.5	10.3	8.8	4.9	4.1	0.8	0.3	0.5

事務職	200	12.0	23.0	24.5	15.0	9.5	9.0	4.5	2.0	0.0	0.5	0.0
営業・販売職	62	19.4	27.4	14.5	9.7	11.3	1.6	6.5	4.8	1.6	1.6	1.6
技術職	144	12.5	18.8	25.0	14.6	11.1	4.9	4.2	7.6	1.4	0.0	0.0
研究職	51	17.6	13.7	21.6	19.6	3.9	9.8	5.9	5.9	2.0	0.0	0.0
医療・保健・福祉職	62	11.3	29.0	14.5	6.5	11.3	8.1	6.5	11.3	1.6	0.0	0.0
法務職	23	21.7	13.0	21.7	4.3	17.4	4.3	4.3	13.0	0.0	0.0	0.0
経営専門職	81	21.0	23.5	22.2	14.8	8.6	2.5	4.9	2.5	0.0	0.0	0.0
教員	27	18.5	22.2	18.5	18.5	11.1	0.0	3.7	3.7	0.0	3.7	0.0
出版・報道・著述職	64	28.1	15.6	6.3	21.9	12.5	6.3	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0
サービス職	87	16.1	23.0	20.7	18.4	6.9	8.0	2.3	3.4	0.0	0.0	1.1
製造・制作職	16	31.3	18.8	6.3	18.8	12.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
建設・土木職	17	17.6	17.6	23.5	5.9	17.6	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
主婦（夫）	70	27.1	27.1	22.9	8.6	5.7	2.9	4.3	0.0	1.4	0.0	0.0
大学生・大学院生・ 専門学校生	177	7.9	19.2	18.6	14.1	12.4	16.9	2.8	2.8	2.8	0.0	2.3
高校生・受験生	159	2.5	13.2	27.0	21.4	8.8	14.5	6.3	5.0	0.0	1.3	0.0
小・中学生	72	9.7	26.4	19.4	15.3	8.3	8.3	6.9	5.6	0.0	0.0	0.0
無職	190	14.7	18.9	24.7	10.5	12.1	9.5	6.3	1.6	0.5	0.0	1.1
その他	75	13.3	21.3	21.3	12.0	13.3	8.0	4.0	6.7	0.0	0.0	0.0
全 体	1,577	13.9	20.5	21.4	14.5	10.3	8.8	4.9	4.1	0.8	0.3	0.5

※網掛けは各職業で最も割合が高い滞在時間。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 1.9 『滞在時間』 利用目的割合

利用目的	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間以 下
仕事上の調査研究	252	17.9	19.0	17.5	12.3	11.5	8.7	5.2	7.1	0.4	0.0	0.4
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	10.1	16.9	23.7	15.9	14.0	7.7	6.8	3.9	0.5	0.5	0.0
個人的な調査研究	182	8.2	22.5	20.3	17.0	12.1	9.3	4.9	3.3	1.6	0.0	0.5
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	27.1	34.3	10.0	10.0	5.7	4.3	2.9	4.3	1.4	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	145	17.2	27.6	20.0	12.4	8.3	5.5	6.2	2.8	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成	166	7.2	21.7	22.9	12.0	12.0	17.5	3.6	1.2	0.6	0.6	0.6
試験勉強	261	4.2	12.6	21.5	19.2	11.9	13.0	7.7	6.9	1.1	0.8	1.1
謎解きイベント	67	3.0	11.9	56.7	22.4	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	112	43.8	34.8	12.5	5.4	1.8	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
全 体	1,462	13.6	20.8	21.3	14.4	10.3	9.0	5.0	4.1	0.7	0.3	0.4

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い滞在時間。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

●入館時間・滞在時間について

入館時間については、調査を実施した3日間とも「10:00～」の入館者が最も多くなっている(表1.1、1.2、1.3)。

職業3分類別では、開館から閉館まで「16:30～」、「17:30～」、「18:00～」、「18:30～」以外は、「有職」の割合が最も多く占めており、「20:00～」では75.0%となった。「学生」では、「18:00～」の56.3%が最も高く、「無職」の割合が最も高くなったのは、「11:30～」の27.1%となっている(グラフ1.1)。

利用目的では、「試験勉強」が特定の入館時間帯に偏らず高い割合を占めており、「18:00～」では、37.5%となった。(表1.4)。

滞在時間では、「2～3時間未満」が345件・21.5%と最も多く、次いで「1～2時間未満」が330件・20.5%となった(表1.5)。

年齢別にみると、特定の年齢に偏らず「1～2時間未満」または「2～3時間未満」が多い(表1.7)。

職業3分類別にみると、「有職」では「1～2時間未満」、「学生」及び「無職」では「2～3時間未満」が最も多くなっている（表1.8）。

過年度比較では、平成30年度は「2～3時間未満」が21.5%で最も割合が高くなり、平成28年度、平成29年度の「1～2時間未満」よりも滞在時間が長くなった（表1.6）。

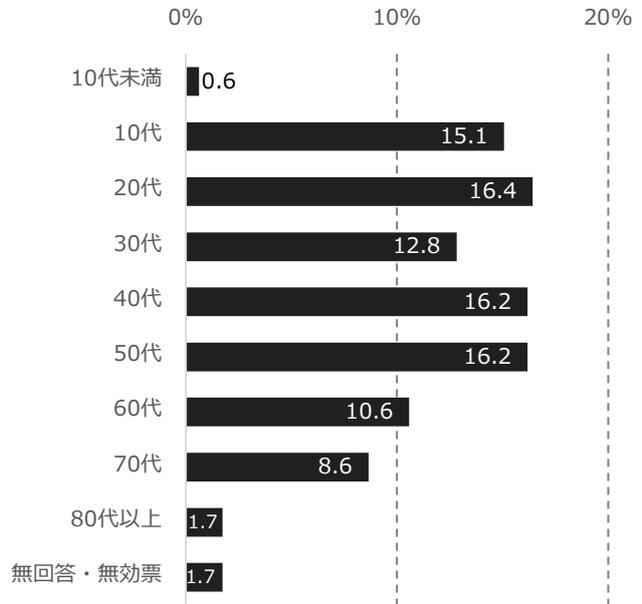
2. 回答者属性

(1) 年齢

【問 1-1 あなたの年齢は。】

■表 2.1 『年齢』 件数割合

	件数	割合
10代未満	10	0.6
10代	242	15.1
20代	264	16.4
30代	206	12.8
40代	260	16.2
50代	260	16.2
60代	170	10.6
70代	139	8.6
80代以上	28	1.7
無回答・無効票	28	1.7
全体	1,607	100.0



グラフ 2.1

■表 2.2 『年齢』 過年度比較

年度	人数 (n)	年齢割合 (%)									
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答・無効票
平成 28 年度	1,761	0.5	10.4	20.6	15.1	16.3	16.4	12.5	6.5	1.6	0.2
平成 29 年度	1,337	0.7	14.4	18.8	11.5	14.8	18.2	11.4	7.1	2.5	0.5
平成 30 年度	1,607	0.6	15.1	16.4	12.8	16.2	16.2	10.6	8.6	1.7	1.7

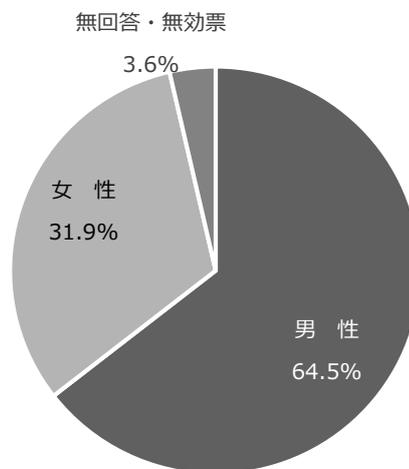
※網掛けは各年度で最も割合が高い年齢。

(2) 性別

【問 1-2 あなたの性別は。】

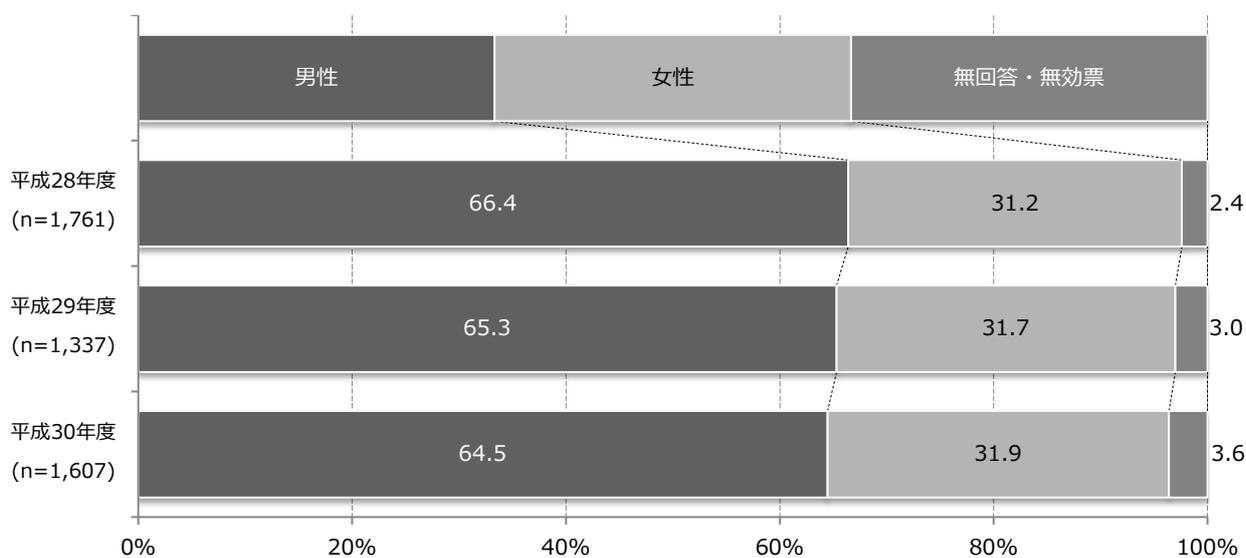
■表 2.3 『性別』 件数割合

	件数	割合
男性	1,036	64.5
女性	513	31.9
無回答・無効票	58	3.6
全体	1,607	100.0

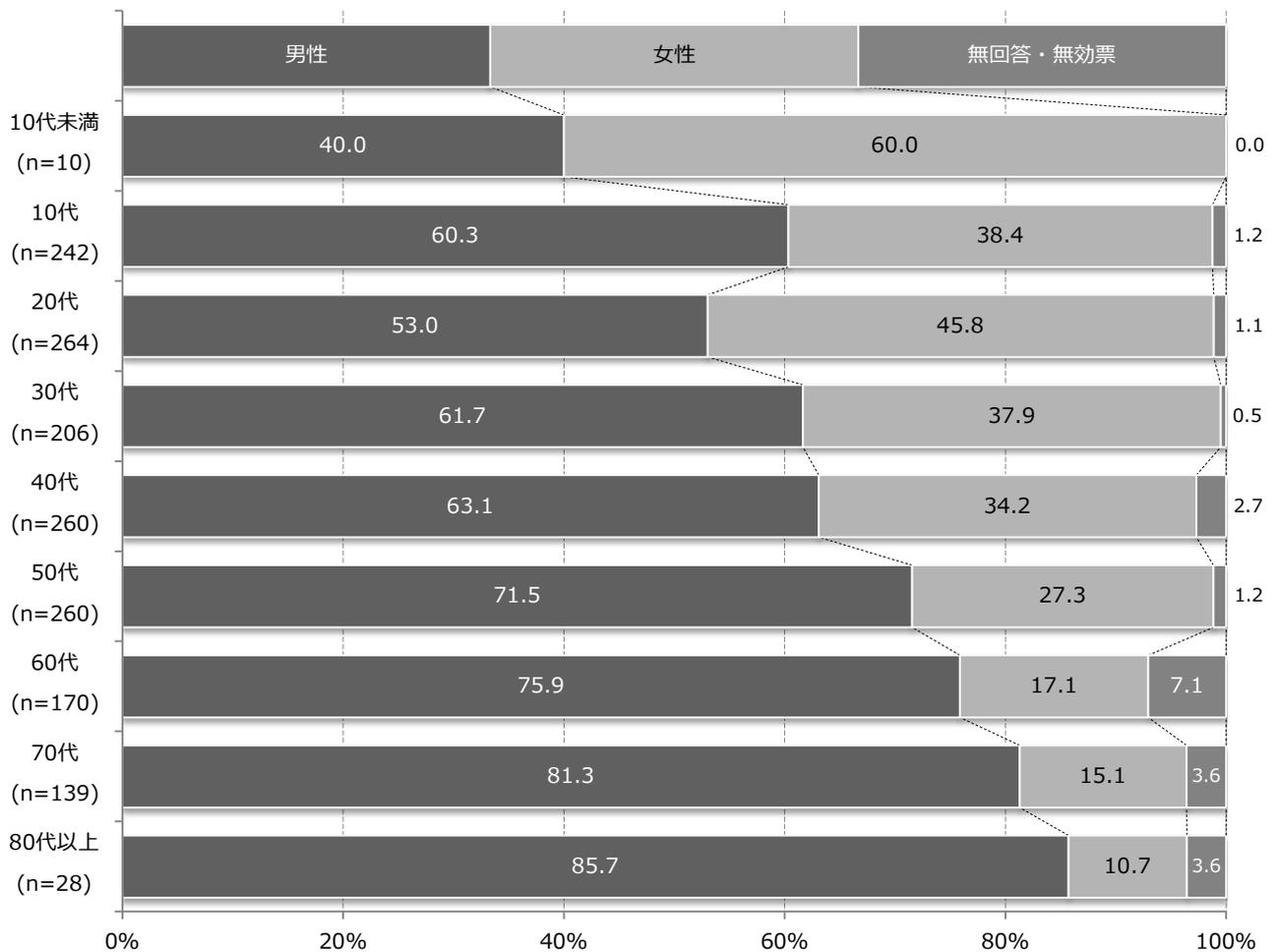


グラフ 2.2

■グラフ 2.3 『性別』 過年度比較



■ グラフ 2.4 『性別』 年齢割合



● 年齢・性別について

年齢については、「20代」が264件・16.4%と最も多くなった。「20代～50代」で全体の61.6%を占めており、「60代以上」で20.9%、「10代以下」は15.7%であった（表 2.1、グラフ 2.1）。

年齢別を過年度比較で見ると、最も多い年代・次に多い年代は例年同様、「20代」・「40代」及び「50代」である。10代以下は年々増加している（表 2.2）。

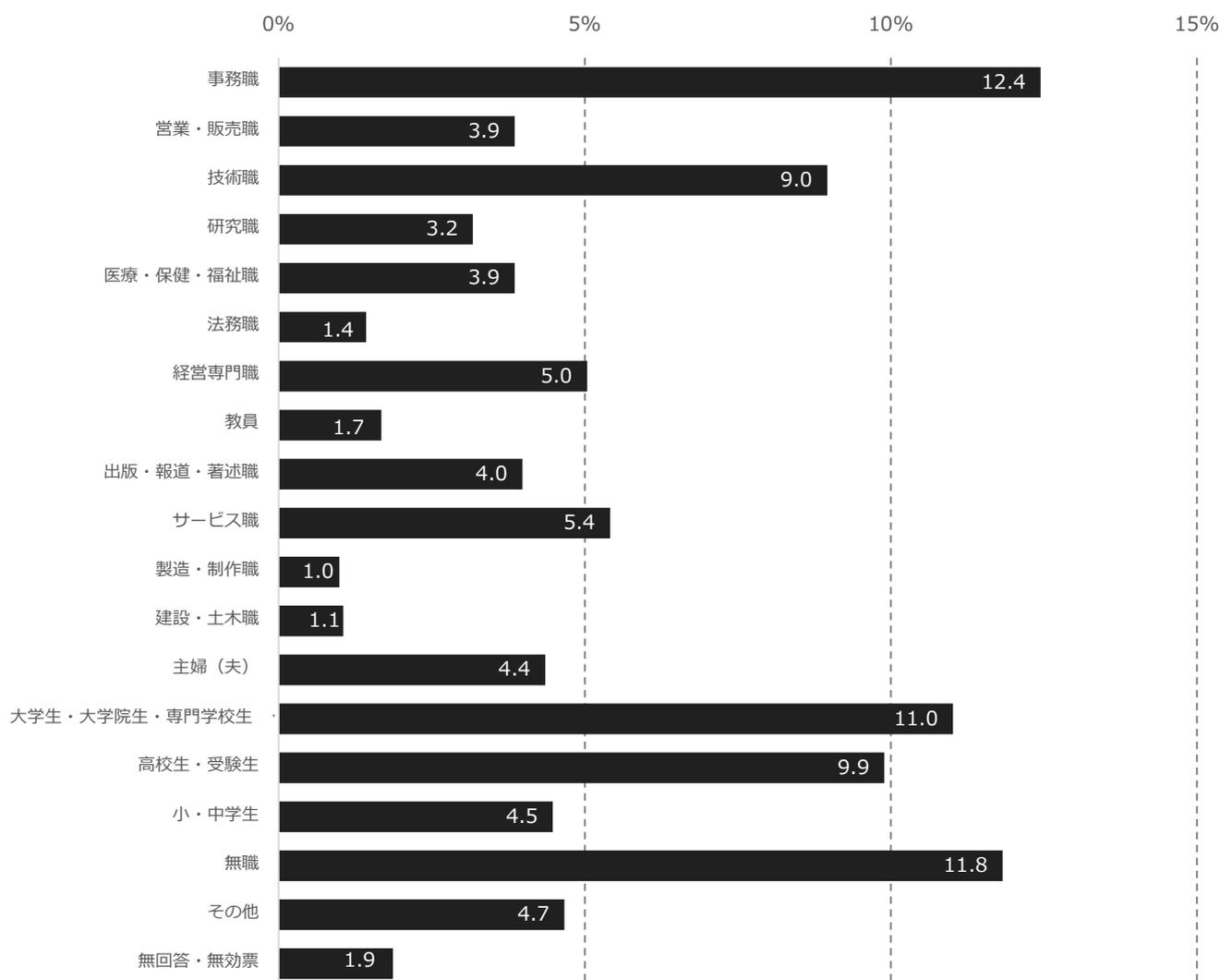
性別については、「男性」が1,036件・64.5%、「女性」が513件・31.9%となっている（表 2.3、グラフ 2.2）。年齢別では、「20代」以降は、年齢層が上がるにつれて「男性」の割合が高くなる（グラフ 2.4）。過年度比較では、若干ではあるが、「女性」が増加傾向である（グラフ 2.3）。

(3) 職業

【問 1-3 あなたの職業は、次のいずれに該当しますか。(○は1つだけ)】

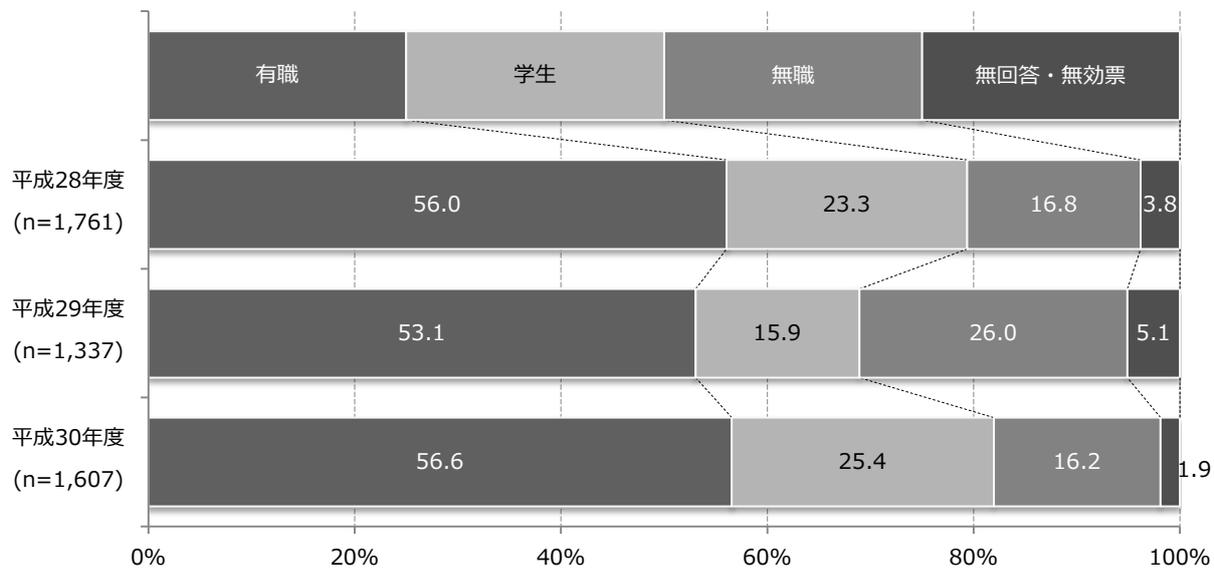
■表 2.4 『職業 (18 分類)』件数割合

	件数	割合		件数	割合
事務職	200	12.4	製造・制作職	16	1.0
営業・販売職	62	3.9	建設・土木職	17	1.1
技術職	144	9.0	主婦(夫)	70	4.4
研究職	51	3.2	大学生・大学院生・専門学校生	177	11.0
医療・保健・福祉職	62	3.9	高校生・受験生	159	9.9
法務職	23	1.4	小・中学生	72	4.5
経営専門職	81	5.0	無職	190	11.8
教員	27	1.7	その他	75	4.7
出版・報道・著述職	64	4.0	無回答・無効票	30	1.9
サービス職	87	5.4			
			全 体	1,607	100.0



グラフ 2.5

■ グラフ 2.6 『職業（3分類：有職・学生・無職）』 過年度比較



■表 2.5 『職業（18分類）』年齢・性別割合

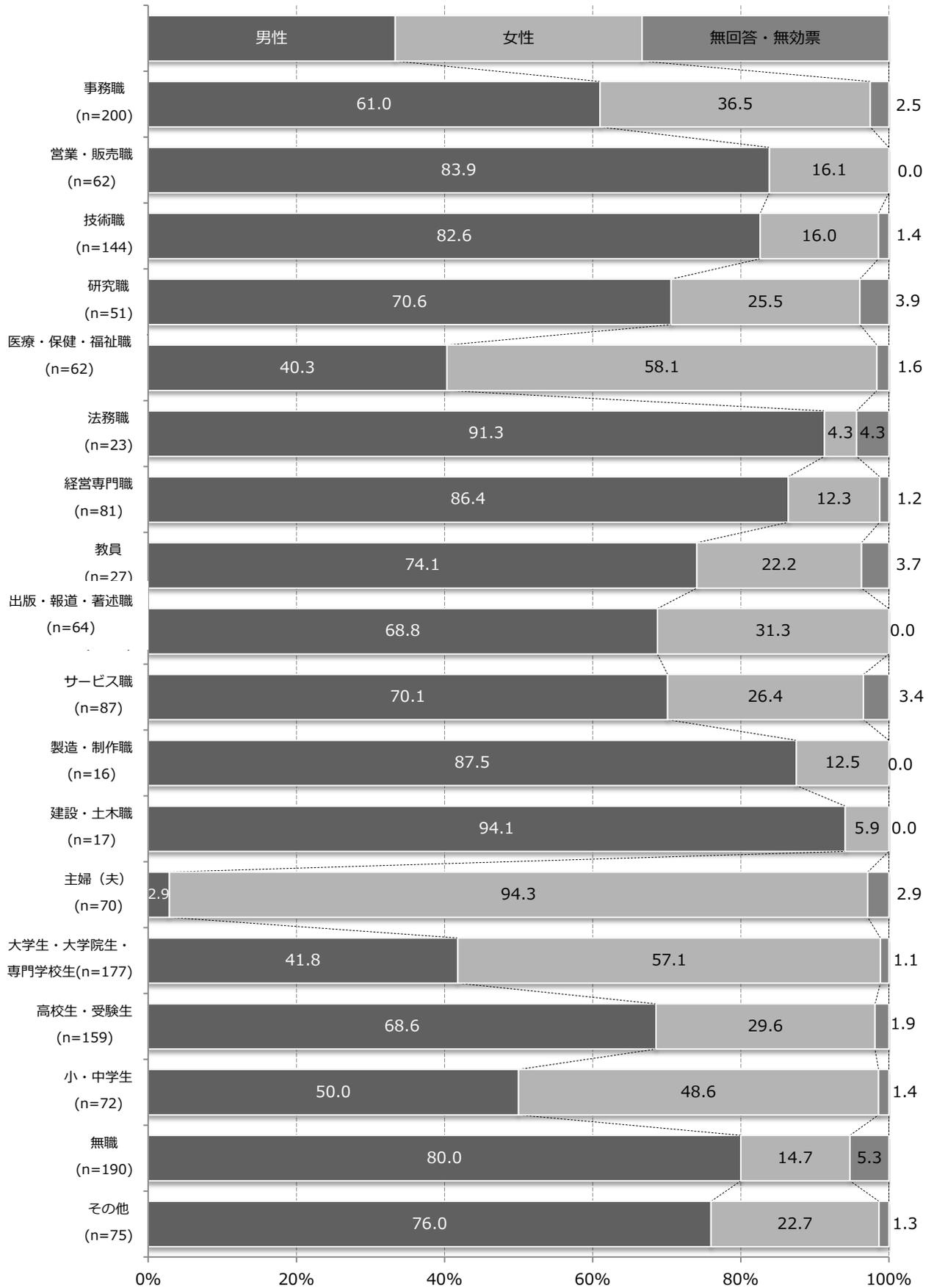
年齢	人数 (n)	職業割合 (%)①									
		事務職	職 業 ・ 販 売	技術職	研究職	福祉職 ・ 医療・保健	法務職	経営専門職	教員	出版・報道 ・ 著述職	サービス業
10代未満	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	242	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	264	11.7	4.9	9.5	0.8	3.0	0.4	3.0	0.8	3.8	4.5
30代	206	20.4	3.4	17.0	3.9	7.3	2.9	6.3	2.4	4.4	8.3
40代	260	19.2	8.5	12.3	5.8	5.8	1.5	6.2	1.2	7.7	10.8
50代	260	21.9	5.8	12.7	5.4	6.5	3.1	10.8	1.9	5.0	5.4
60代	170	8.8	2.4	8.8	4.7	2.4	1.2	7.1	3.5	4.1	7.1
70代	139	2.9	0.7	2.9	2.9	1.4	1.4	2.2	3.6	3.6	2.2
80代以上	28	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0	3.6
全 体	1,579	12.4	3.9	9.0	3.2	3.9	1.4	5.0	1.7	4.0	5.4
性別	人数 (n)										
男 性	1,036	11.8	5.0	11.5	3.5	2.4	2.0	6.8	1.9	4.2	5.9
女 性	513	14.2	1.9	4.5	2.5	7.0	0.2	1.9	1.2	3.9	4.5
全 体	1,549	12.6	4.0	9.2	3.2	3.9	1.4	5.2	1.7	4.1	5.4

年齢	人数 (n)	職業割合 (%)②								
		製造・制作職	建設・土木職	主婦(夫)	大学生・大学院生・専門学校生	高校生・受験生	小・中学生	無職	その他	無回答・無効票
10代未満	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
10代	242	0.0	0.0	0.0	10.7	64.0	25.2	0.0	0.0	0.0
20代	264	1.1	0.8	1.1	46.6	1.5	0.0	3.4	2.7	0.4
30代	206	0.5	1.9	6.8	6.8	0.0	0.0	4.4	2.9	0.5
40代	260	2.3	1.5	7.3	1.9	0.0	0.4	2.3	5.4	0.0
50代	260	1.5	1.5	6.9	1.9	0.0	0.0	3.8	4.6	1.2
60代	170	1.2	0.0	4.1	1.8	0.0	0.0	29.4	12.9	0.6
70代	139	0.0	2.2	5.0	0.0	0.0	0.0	59.7	9.4	0.0
80代以上	28	0.0	0.0	7.1	3.6	0.0	0.0	78.6	0.0	0.0
全 体	1,579	1.0	1.1	4.4	11.2	10.1	4.6	11.8	4.7	1.9
性別	人数 (n)									
男 性	1,036	1.4	1.5	0.2	7.1	10.5	3.5	14.7	5.5	0.6
女 性	513	0.4	0.2	12.9	19.7	9.2	6.8	5.5	3.3	0.2
全 体	1,549	1.0	1.1	4.4	11.3	10.1	4.6	11.6	4.8	0.5

※網掛けは各年齢・性別帯で最も割合が高い職業。

※年齢・性別の無回答・無効票は除く。

■ グラフ 2.7 『職業（18分類）』性別割合



●職業について

来館者の職業については、「事務職」が200件・12.4%と最も多く、次いで「無職」が190件・11.8%となった。前回調査で最も多くなった「大学生・大学院生・専門学校生」は177件・11.0%で3位であった（表2.4、グラフ2.5）。

「10代未満」「10代」「20代」の若い年齢層では、「学生」の割合が高く、「30代」「40代」「50代」では、「事務職」が、「60代」以上では「無職」の割合が最も高くなった（表2.5）。

職業3分類別の過年度比較をみると、「有職」が56.6%と平成29年度よりも増加し、「学生」では、25.4%で平成28年度以降最も多く、「無職」は平成28年度以降最も少ない16.2%であった（グラフ2.6）。

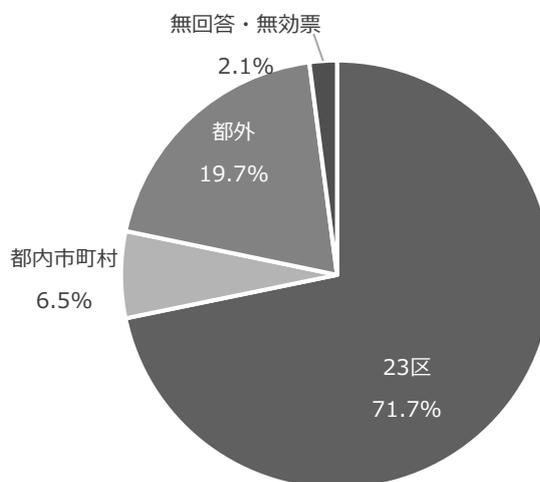
職業18分類別の性別では、「男性」の割合が最も高いのが、「建設・土木職」の94.1%、次いで「法務職」の91.3%、「製造・制作職」の87.5%と続いている。「女性」では、「主婦（夫）」が94.3%と最も高く、次いで「医療・保健・福祉職」が58.1%、「大学生・大学院生・専門学校生」の57.1%と続いた（グラフ2.7）。

(4) 居住地

【問 1-4 あなたのお住まいは。(〇は1つだけ)】

■表 2.6 『居住地』 件数割合

	件数	割合
23区	1,153	71.7
都内市町村	105	6.5
都外	316	19.7
無回答・無効票	33	2.1
全体	1,607	100.0



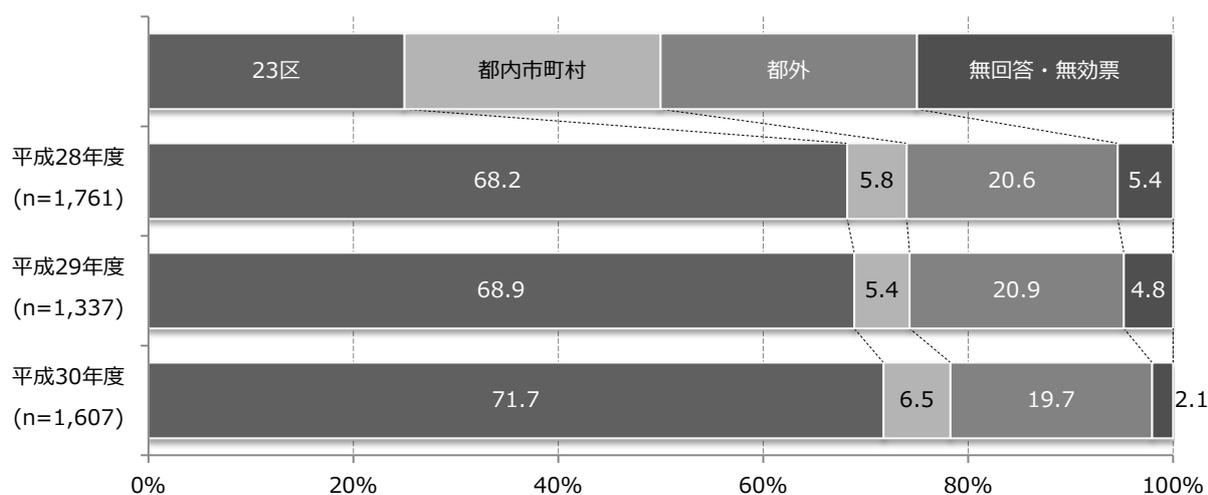
グラフ 2.8

■表 2.7 『23区内訳』 件数割合 ※1,153 件のうち、区名まで回答された 1,053 件について

区名	件数	割合	区名	件数	割合
千代田区	6	0.6	渋谷区	115	10.9
中央区	15	1.4	中野区	28	2.7
港区	277	26.3	杉並区	30	2.8
新宿区	35	3.3	豊島区	17	1.6
文京区	30	2.8	北区	17	1.6
台東区	14	1.3	荒川区	8	0.8
墨田区	6	0.6	板橋区	24	2.3
江東区	23	2.2	練馬区	31	2.9
品川区	57	5.4	足立区	18	1.7
目黒区	99	9.4	葛飾区	8	0.8
大田区	72	6.8	江戸川区	24	2.3
世田谷区	99	9.4			
			計	1,053	100.0

※割合は (n=1,053) に対する値。

■ グラフ 2.9 『居住地』 過年度比較



●居住地について

来館者の居住地については、「23区」が1,153件・71.7%と、利用者の多数が23区内に居住していることが分かる（表 2.6、グラフ 2.8）。区名まで回答いただいた1,053人では、中央図書館の所在地である港区が277件・26.3%で最も多く、次いで渋谷区115件・10.9%、目黒区及び世田谷区の99件・9.4%と続いている。最も少ないのは、千代田区及び墨田区の6件・0.6%であった（表 2.7）。

「都内市町村」は105件・6.5%、「都外」は316件・19.7%であり、都外の内訳は、神奈川県137件、埼玉県66件、千葉県56件の順となっている。

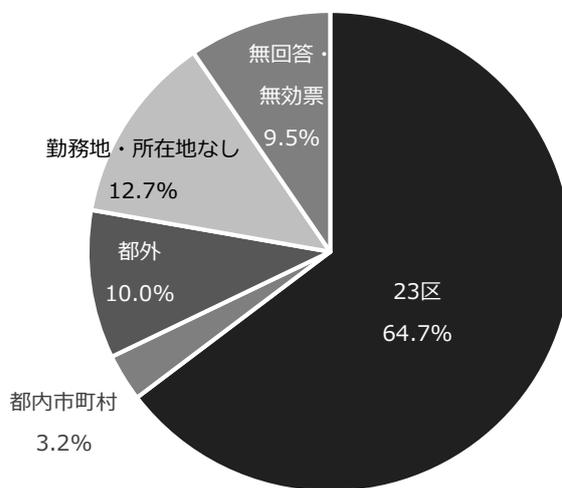
過年度比較では、「23区」で平成29年度から2.8%の増加、「都内市町村」で平成29年度から1.1%の増加、「都外」のみ1.2%減少となった（グラフ 2.9）。

(5) 勤務地（または学校所在地）

【問 1-5 あなたの勤務地（または学校所在地）は。（○は1つだけ）

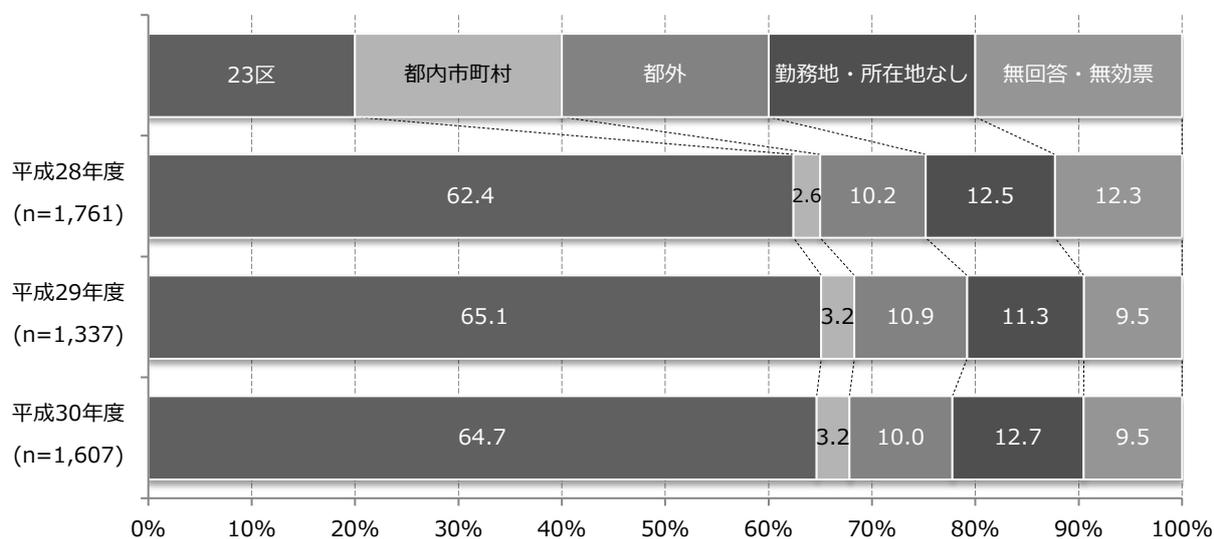
■表 2.8 『勤務地（または学校所在地）』件数割合

	件数	割合
23区	1,039	64.7
都内市町村	51	3.2
都外	160	10.0
勤務地・所在地なし	204	12.7
無回答・無効票	153	9.5
全体	1,067	100.0

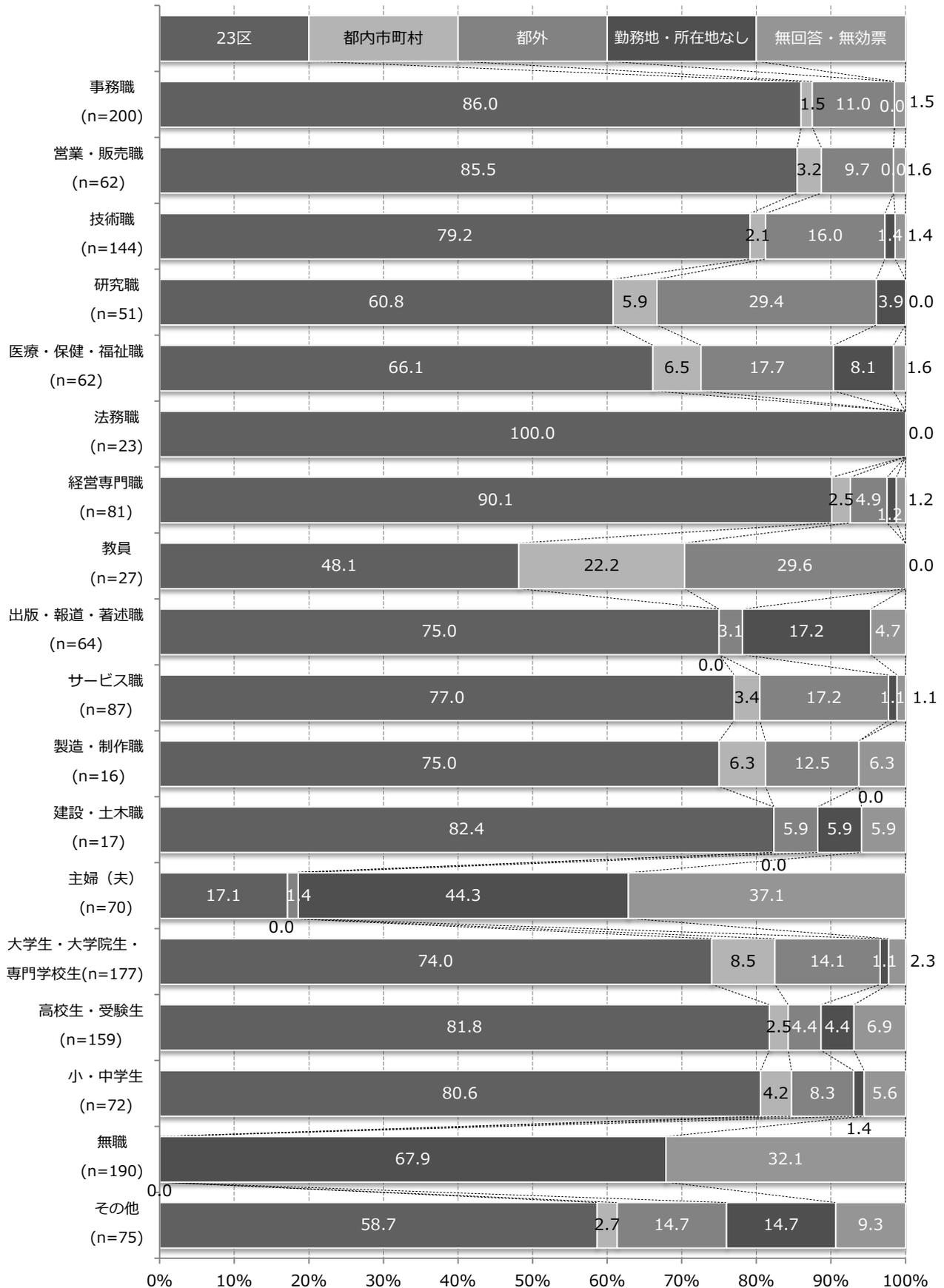


グラフ 2.10

■グラフ 2.11 『勤務地（または学校所在地）』過年度比較



■ グラフ 2.12 『勤務地（または学校所在地）』職業（18分類）割合



●勤務地について

勤務地については、「23区」が1,039件・64.7%と最も多く、次いで「勤務地・所在地なし」が204件・12.7%、「都外」が160件・10.0%、「都内市町村」が51件・3.2%である（表2.8、グラフ2.10）。

勤務地の職業別については、「23区」では「法務職」が100.0%、「経営専門職」が90.1%と割合が高く、「都内市町村」では「教員」が22.2%、「都外」においても「教員」が29.6%と最も割合が高くなった（グラフ2.12）。

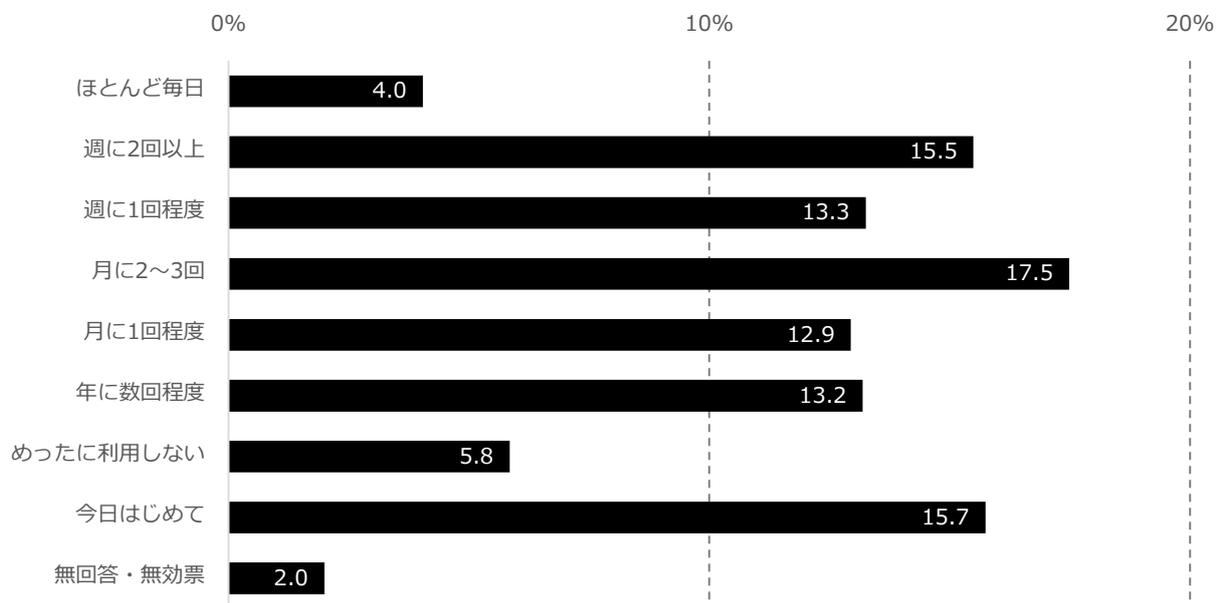
過年度比較では、各項目において平成29年度と大きな差は見られなかった（グラフ2.11）。

3. 利用頻度

【問2 あなたはこの図書館をどのくらい利用していますか。(〇は1つだけ)】

■表 3.1 『利用頻度』件数割合

	件数	割合
ほとんど毎日	65	4.0
週に2回以上	249	15.5
週に1回程度	213	13.3
月に2～3回	281	17.5
月に1回程度	208	12.9
年に数回程度	212	13.2
めったに利用しない	94	5.8
今日はじめて	253	15.7
無回答・無効票	32	2.0
全体	1,607	100.0



グラフ 3.1

■表 3.2 『利用頻度』過年度比較

年度	人数 (n)	利用頻度割合 (%)								
		ほとんど毎日	週に2回以上	週に1回程度	月に2〜3回	月に1回程度	年に数回程度	めったに利用しない	今日始めて	無回答・無効票
平成 28 年度	1,761	3.8	12.8	11.1	16.0	11.9	15.0	7.2	15.4	6.8
平成 29 年度	1,337	6.5	15.6	13.7	17.1	12.3	12.7	4.8	16.6	0.7
平成 30 年度	1,607	4.0	15.5	13.3	17.5	12.9	13.2	5.8	15.7	2.0

※網掛けは各年度で最も割合が高い利用頻度。

■表 3.3 『利用頻度』年齢割合

年齢	人数 (n)	利用頻度割合 (%)								
		ほとんど毎日	週に2回以上	週に1回程度	月に2〜3回	月に1回程度	年に数回程度	めったに利用しない	今日始めて	無回答・無効票
10代未満	10	10.0	40.0	0.0	10.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0
10代	242	7.9	24.4	16.5	16.1	7.4	7.4	2.1	16.9	1.2
20代	264	2.7	8.3	12.1	15.2	15.5	10.6	4.5	31.1	0.0
30代	206	2.9	12.6	12.1	18.0	17.0	13.6	7.8	16.0	0.0
40代	260	3.5	11.9	13.1	16.5	11.9	16.2	10.8	16.2	0.0
50代	260	2.3	13.5	13.8	20.4	16.9	17.7	4.2	10.0	1.2
60代	170	4.7	17.1	13.5	18.2	12.4	17.6	6.5	9.4	0.6
70代	139	3.6	24.5	14.4	19.4	10.8	12.2	5.0	7.9	2.2
80代以上	28	10.7	32.1	10.7	28.6	3.6	10.7	0.0	3.6	0.0
全体	1,579	4.1	15.8	13.5	17.7	13.2	13.4	5.8	16.0	0.6

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用頻度。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 3.4 『利用頻度』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	利用頻度割合 (%)								
		ほとんど毎日	週に2回以上	週に1回程度	月に2〜3回	月に1回程度	年に数回程度	めったに利用しない	今日始めて	無回答・無効票
有職	909	3.0	11.9	13.6	18.7	13.8	15.5	7.6	15.3	0.7
学生	408	6.1	19.9	13.2	16.2	11.5	8.6	2.9	20.8	0.7
無職	260	5.0	23.1	13.1	16.5	13.5	13.1	4.2	11.2	0.4
全体	1,577	4.1	15.8	13.4	17.7	13.1	13.3	5.8	16.0	0.6

事務職	200	2.5	6.5	14.5	17.0	15.5	19.0	9.0	15.0	1.0
営業・販売職	62	3.2	12.9	11.3	12.9	12.9	19.4	8.1	19.4	0.0
技術職	144	0.7	9.7	17.4	20.8	13.2	15.3	6.3	16.0	0.7
研究職	51	2.0	3.9	7.8	17.6	19.6	19.6	13.7	15.7	0.0
医療・保健・福祉職	62	0.0	14.5	9.7	22.6	8.1	17.7	11.3	16.1	0.0
法務職	23	4.3	17.4	8.7	34.8	21.7	13.0	0.0	0.0	0.0
経営専門職	81	2.5	17.3	14.8	21.0	17.3	13.6	1.2	12.3	0.0
教員	27	7.4	0.0	14.8	14.8	7.4	25.9	0.0	29.6	0.0
出版・報道・著述職	64	0.0	17.2	17.2	26.6	6.3	15.6	12.5	4.7	0.0
サービス職	87	8.0	11.5	11.5	17.2	9.2	10.3	9.2	21.8	1.1
製造・制作職	16	0.0	6.3	12.5	0.0	18.8	25.0	6.3	25.0	6.3
建設・土木職	17	0.0	29.4	11.8	0.0	23.5	11.8	0.0	17.6	5.9
主婦(夫)	70	2.9	18.6	14.3	11.4	20.0	11.4	1.4	20.0	0.0
大学生・大学院生・専門学校生	177	4.0	11.3	7.3	15.8	16.9	13.0	5.1	26.6	0.0
高校生・受験生	159	8.8	28.9	16.4	18.2	5.7	4.4	1.3	15.7	0.6
小・中学生	72	5.6	20.8	20.8	12.5	11.1	6.9	1.4	18.1	2.8
無職	190	5.8	24.7	12.6	18.4	11.1	13.7	5.3	7.9	0.5
その他	75	8.0	22.7	13.3	18.7	16.0	2.7	6.7	12.0	0.0
全体	1,577	4.1	15.8	13.4	17.7	13.1	13.3	5.8	16.0	0.6

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用頻度。

※職業の無回答・無効票は除く。

●利用頻度について

利用頻度については、「月に2～3回」が281件・17.5%と最も多く、「今日始めて」が253件・15.7%、「週に2回以上」が249件・15.5%、「週に1回程度」が213件・13.3%と続いている。「ほとんど毎日」は65件・4.0%であった（表3.1、グラフ3.1）。

過年度比較でみると、「月に1回程度」の割合が12.9%となり、平成28年度以降で最も高くなったが、「ほとんど毎日」の割合は、平成29年度よりも2.5%減少した。利用頻度の高いリピーター層（「ほとんど毎日」から「月に1回程度」）は、平成29年度に65.2%に増加したものの、平成30年度では2.0%減少して63.2%であった（表3.2）。

年齢別にみると、「週に2回以上」では「10代」が24.4%、「70代」が24.5%、「80代以上」が32.1%と割合が高くなった。一方、「20代」では「今日始めて」の割合が最も高く、31.1%であった（表3.3）。

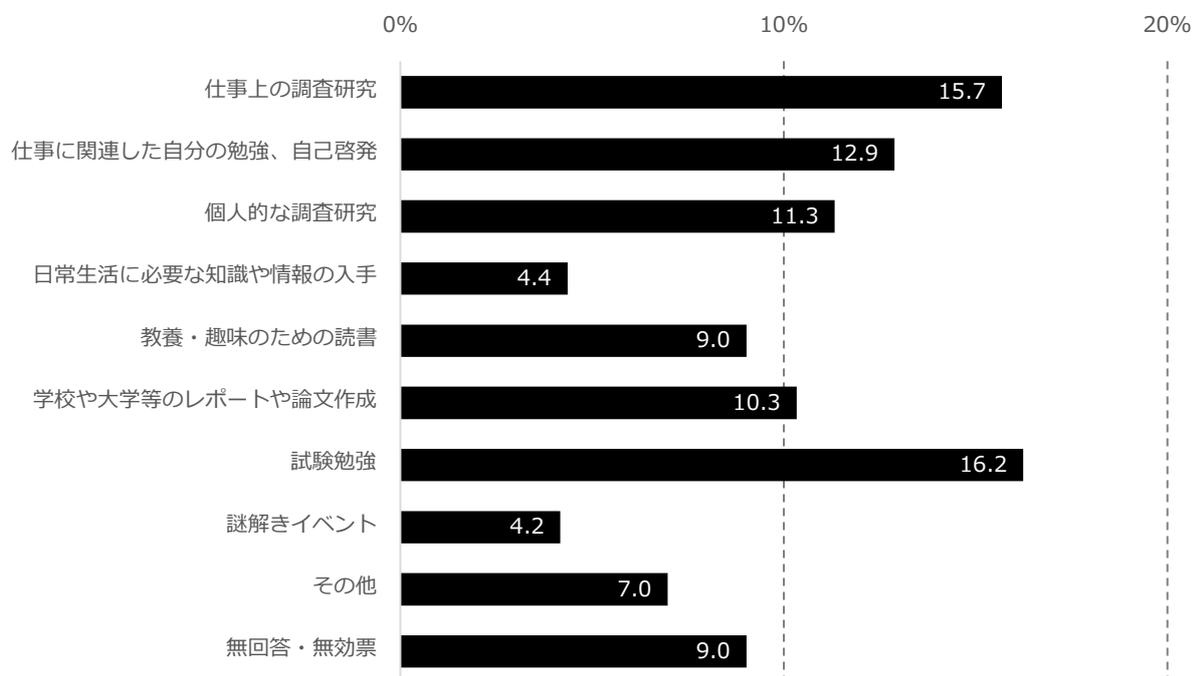
職業3分類別にみると、「有職」は「月に2～3回」で18.7%、「学生」は「今日始めて」が20.8%、「無職」では「週に2回以上」が23.1%とそれぞれ割合が高い。職業18分類別で「週に2回以上」の割合が最も高くなったのは、「建設・土木職」の29.4%、「高校生・受験生」の28.9%、次いで「無職」の24.7%となった。リピーター層（「ほとんど毎日」から「月に1回程度」）では、「法務職」が87.0%で最も割合が高く、「高校生・受験生」の78.0%、「経営専門職」の72.9%と続いている。最も割合が低くなったのは、「製造・制作職」37.6%、「教員」44.4%、「研究職」50.9%の順である（表3.4）。

4. 利用目的

【問3 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(○は1つだけ)】

■表 4.1 『利用目的』 件数割合

	件数	割合
仕事上の調査研究	252	15.7
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	12.9
個人的な調査研究	182	11.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	4.4
教養・趣味のための読書	145	9.0
学校や大学等のレポートや論文作成	166	10.3
試験勉強	261	16.2
謎解きイベント	67	4.2
その他	112	7.0
無回答・無効票	145	9.0
全体	1,607	100.0



グラフ 4.1

■表 4.2 『利用目的』 過年度比較

年度	人数 (n)	利用目的割合 (%)									
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成	試験勉強	謎解きイベント	その他	無回答・無効票
平成 28 年度	1,761	17.5	13.4	11.8	4.3	9.1	10.4	13.3		13.4	6.8
平成 29 年度	1,337	20.4	13.6	11.5	4.4	7.7	12.1	17.1		8.7	4.5
平成 30 年度	1,607	15.7	12.9	11.3	4.4	9.0	10.3	16.2	4.2	7.0	9.0

※網掛けは各年度で最も割合が高い利用目的。

■表 4.3 『利用目的』 年齢割合

年齢	人数 (n)	利用目的割合 (%)									
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成	試験勉強	謎解きイベント	その他	無回答・無効票
10 代未満	10	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	40.0	30.0	0.0	20.0	0.0
10 代	242	0.4	0.8	1.2	0.4	4.1	14.9	65.7	2.5	3.3	6.6
20 代	264	10.2	13.6	6.8	0.8	4.5	31.8	15.9	4.2	6.4	5.7
30 代	206	20.9	20.9	11.7	2.9	6.8	4.4	5.3	9.2	10.2	7.8
40 代	260	21.2	18.5	11.9	5.0	7.7	3.8	7.3	6.5	9.2	8.8
50 代	260	30.4	18.1	8.8	6.2	9.6	2.3	5.8	5.0	5.0	8.8
60 代	170	18.2	11.2	20.0	6.5	16.5	7.1	5.9	0.0	7.1	7.6
70 代	139	11.5	6.5	28.1	10.8	19.4	2.2	1.4	0.0	9.4	10.8
80 代以上	28	0.0	10.7	32.1	14.3	28.6	3.6	0.0	0.0	7.1	3.6
全 体	1,579	16.0	13.1	11.5	4.4	9.1	10.4	16.5	4.2	7.1	7.7

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用目的。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 4.4 『利用目的』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	利用目的割合 (%)									
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成	試験勉強	謎解きイベント	その他	無回答・無効票
有 職	909	25.9	20.8	11.2	4.3	8.1	2.4	5.8	5.7	6.9	8.8
学 生	408	1.5	0.7	2.5	0.5	2.7	33.6	47.1	1.7	3.4	6.4
無 職	260	3.5	5.4	26.2	10.8	23.1	2.7	6.2	3.1	13.5	5.8
全 体	1,577	15.9	13.1	11.4	4.4	9.2	10.5	16.6	4.2	7.1	7.7

事務職	200	17.5	13.5	10.5	3.0	10.5	4.0	14.0	9.0	10.0	8.0
営業・販売職	62	25.8	21.0	9.7	4.8	6.5	0.0	6.5	3.2	6.5	16.1
技術職	144	17.4	32.6	13.9	1.4	6.3	0.7	4.2	11.1	6.3	6.3
研究職	51	39.2	19.6	17.6	2.0	2.0	0.0	2.0	0.0	7.8	9.8
医療・保健・福祉職	62	16.1	35.5	3.2	4.8	3.2	3.2	6.5	8.1	6.5	12.9
法務職	23	34.8	26.1	4.3	8.7	13.0	8.7	0.0	0.0	0.0	4.3
経営専門職	81	33.3	27.2	8.6	4.9	7.4	1.2	2.5	1.2	4.9	8.6
教員	27	40.7	14.8	11.1	0.0	11.1	14.8	0.0	0.0	3.7	3.7
出版・報道・著述職	64	62.5	10.9	7.8	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	3.1	12.5
サービス職	87	16.1	11.5	16.1	16.1	13.8	1.1	3.4	8.0	8.0	5.7
製造・制作職	16	12.5	25.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	6.3	6.3	25.0
建設・土木職	17	17.6	11.8	29.4	5.9	5.9	0.0	11.8	0.0	0.0	17.6
主婦（夫）	70	0.0	7.1	8.6	12.9	24.3	1.4	8.6	8.6	24.3	4.3
大学生・大学院生・専門学校生	177	2.8	0.6	4.0	0.6	1.1	60.5	20.9	1.1	2.8	5.6
高校生・受験生	159	0.0	1.3	1.3	0.0	3.1	11.9	73.0	1.3	1.9	6.3
小・中学生	72	1.4	0.0	1.4	1.4	5.6	15.3	54.2	4.2	8.3	8.3
無職	190	4.7	4.7	32.6	10.0	22.6	3.2	5.3	1.1	9.5	6.3
その他	75	32.0	20.0	9.3	4.0	13.3	2.7	2.7	2.7	9.3	4.0
全 体	1,577	15.9	13.1	11.4	4.4	9.2	10.5	16.6	4.2	7.1	7.7

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用目的。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 4.5 『利用目的』 利用頻度割合

利用頻度	人数 (n)	利用目的割合 (%)									
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成	試験勉強	謎解きイベント	その他	無回答・無効票
ほとんど毎日	65	7.7	9.2	6.2	10.8	4.6	4.6	33.8	0.0	7.7	15.4
週に2回以上	249	12.4	12.0	12.4	5.6	13.3	7.2	26.1	0.0	4.4	6.4
週に1回程度	213	11.7	15.5	11.3	5.2	8.5	6.1	25.4	0.0	3.8	12.7
月に2～3回	281	15.7	19.9	12.5	2.8	9.6	8.5	18.5	0.0	5.3	7.1
月に1回程度	208	21.6	15.4	14.4	5.3	9.1	10.6	14.9	1.0	2.4	5.3
年に数回程度	212	26.4	10.8	11.8	6.1	10.8	13.2	7.1	6.1	2.8	4.7
めったに利用しない	94	17.0	10.6	14.9	2.1	7.4	8.5	4.3	19.1	8.5	7.4
今日はじめて	253	11.1	6.7	7.1	1.6	5.9	19.8	7.1	13.4	20.9	6.3
全体	1,575	15.9	13.1	11.5	4.4	9.2	10.5	16.6	4.3	7.0	7.4

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用目的。※利用目的の無回答・無効票は除く。

●利用目的について

主な利用目的については、「試験勉強」が261件・16.2%と最も多く、次いで「仕事上の調査研究」が252件・15.7%、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」が207件・12.9%となっている。「仕事上の調査研究」及び「個人的な調査研究」の「調査研究」で括った場合、434件・27.0%であり、平成29年度よりも4.9%減少した(表4.1、4.2、グラフ4.1)。

過年度比較をみると、平成28年度以降で「試験勉強」が16.2%と最も割合が高くなった。平成28年度、平成29年度に最も割合が高かった「仕事上の調査研究」は、平成28年度の17.5%、平成29年度の20.4%よりも割合が低下して15.7%となった(表4.2)。

年齢別では、「10代」において「試験勉強」の割合が65.7%と最も高く、「30代」「40代」「50代」では、「仕事上の調査研究」の割合が最も高くなった(表4.3)。

職業3分類別では、「有職」において「仕事上の調査研究」が25.9%と最も割合が高く、「学生」では「試験勉強」が47.1%、「無職」では「個人的な調査研究」が26.2%と最も割合が高くなった。

また、職業18分類別では、「主婦(夫)」において、「教養・趣味のための読書」と「その他」が24.3%と最も割合が高いが、「その他」の自由記述によると、主な利用目的は、「食事」や「散歩の途中」であった(表4.4)。

利用頻度別では、「ほとんど毎日」の33.8%、「週に2回以上」の26.1%、「週1回程度」の25.4%が「試験勉強」のために利用していることが分かる。また、「めったに利用しない」の19.1%は「謎解きイベント」と回答した(表4.5)。

5. 利用フロア

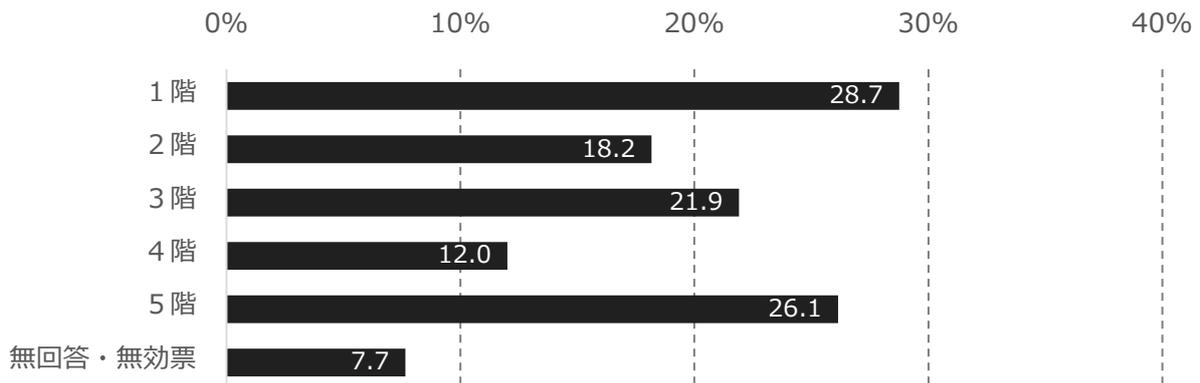
【問4 今日、この図書館の何階に行きましたか。そこで何を利用しましたか。(複数回答可)】

■表 5.1、5.2 『利用フロア』 件数割合

<複数フロア利用>	件数	割合	<1フロアのみ利用>	件数	割合
1階	462	28.7	1階のみ利用	282	30.2
2階	292	18.2	2階のみ利用	136	14.6
3階	352	21.9	3階のみ利用	157	16.8
4階	193	12.0	4階のみ利用	97	10.4
5階	420	26.1	5階のみ利用	139	14.9
無回答・無効票	123	7.7	無回答・無効票	123	13.2
全体	1,842	114.6	全体	934	100.0

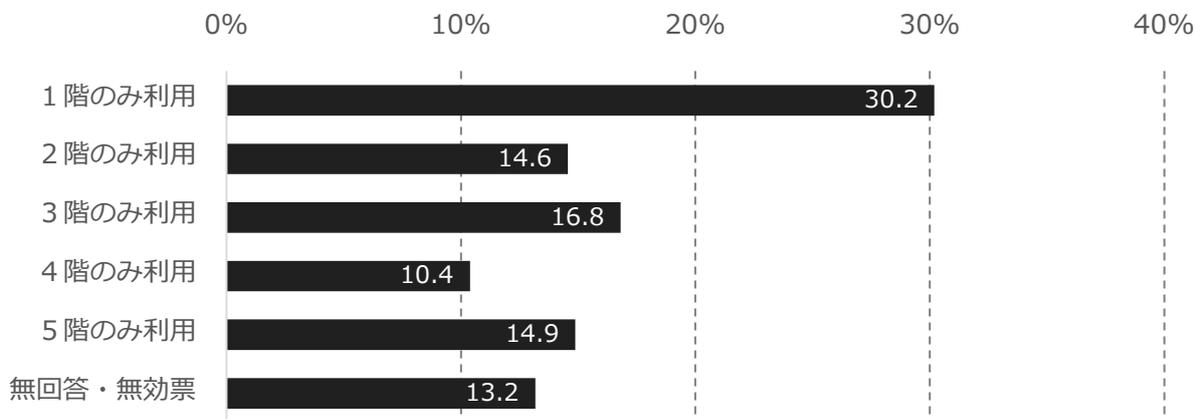
※全体件数は回答件数の合計。左表割合は (n=1,607) に対する値、右表割合は (n=934) に対する値。

複数フロア利用



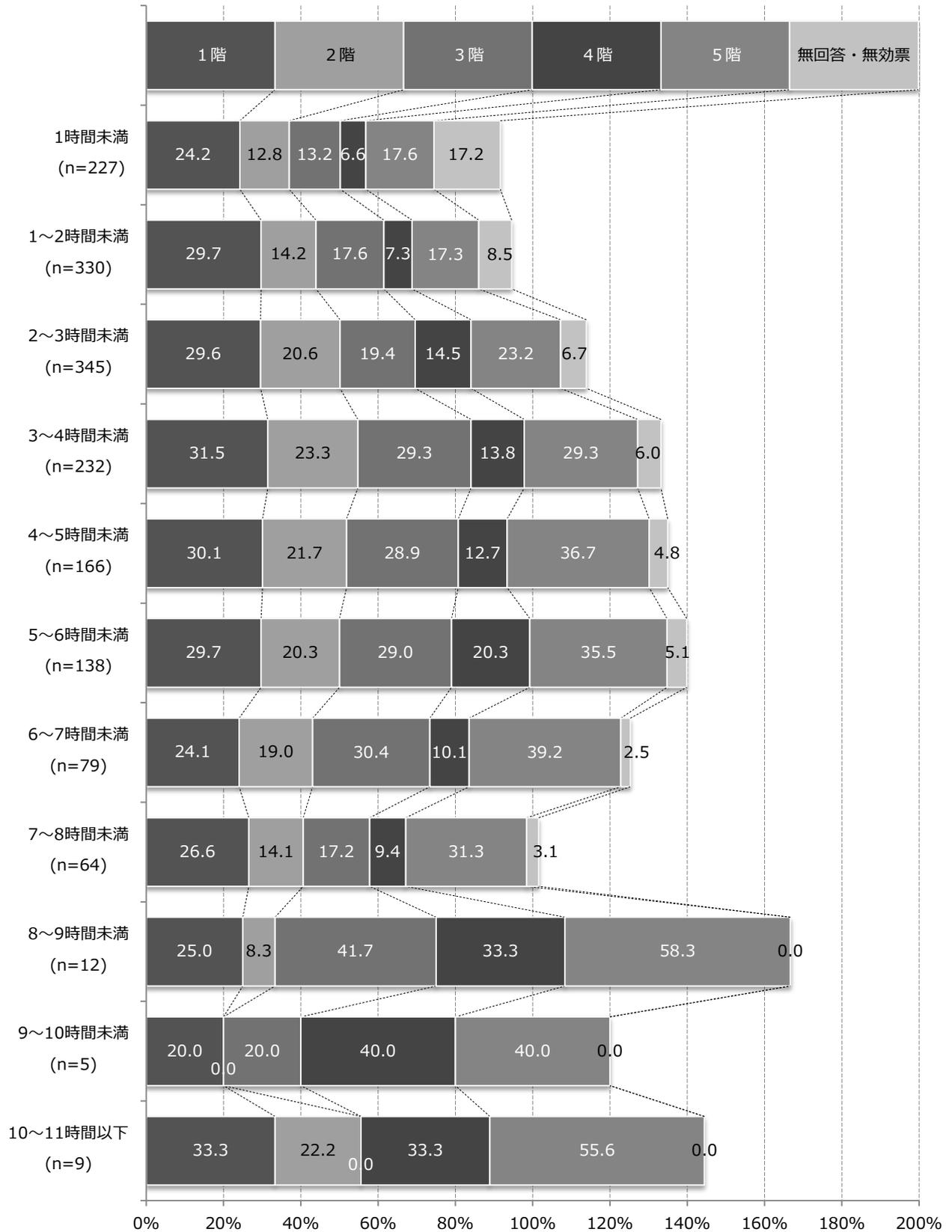
グラフ 5.1

1フロアのみ利用

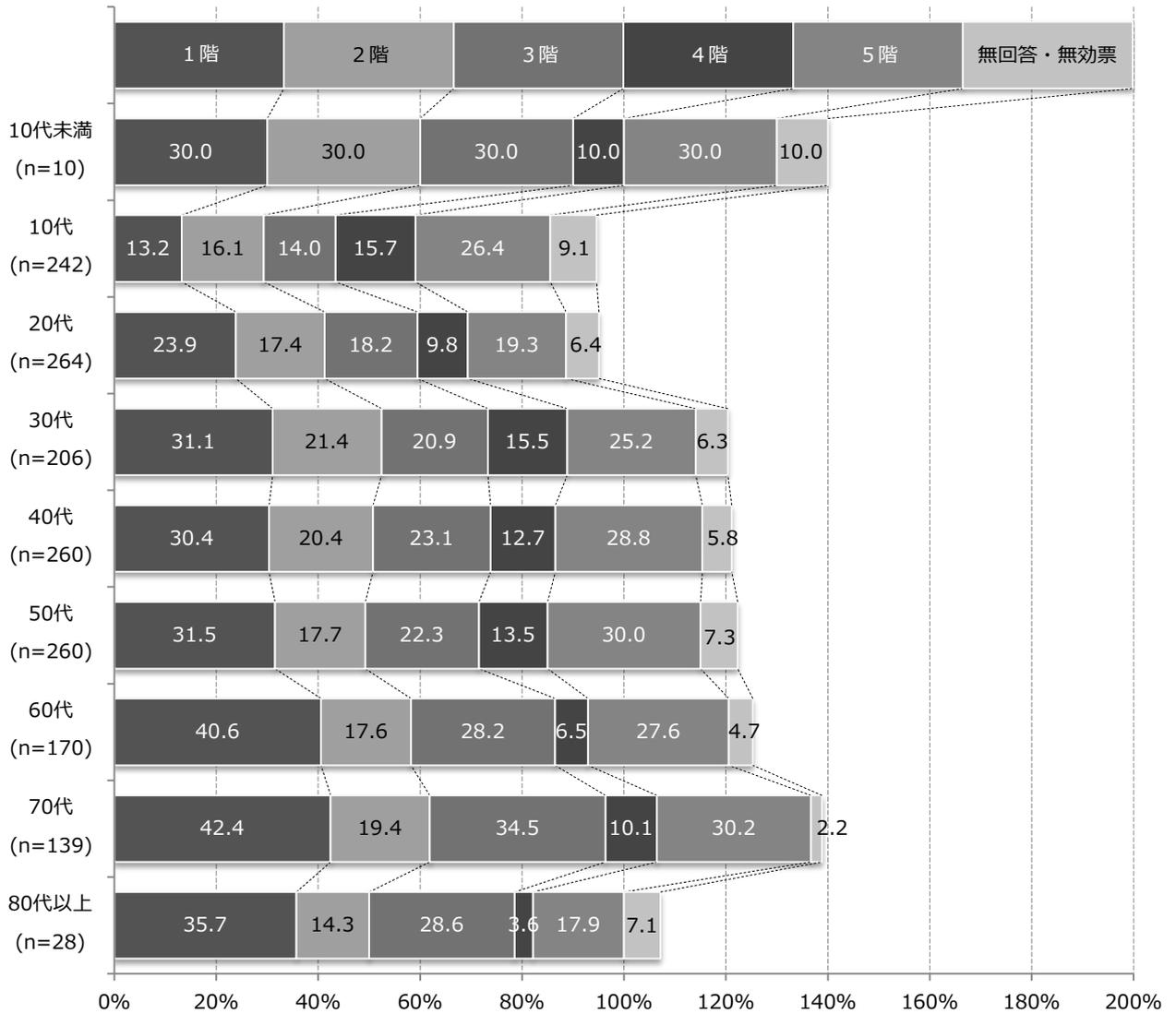


グラフ 5.2

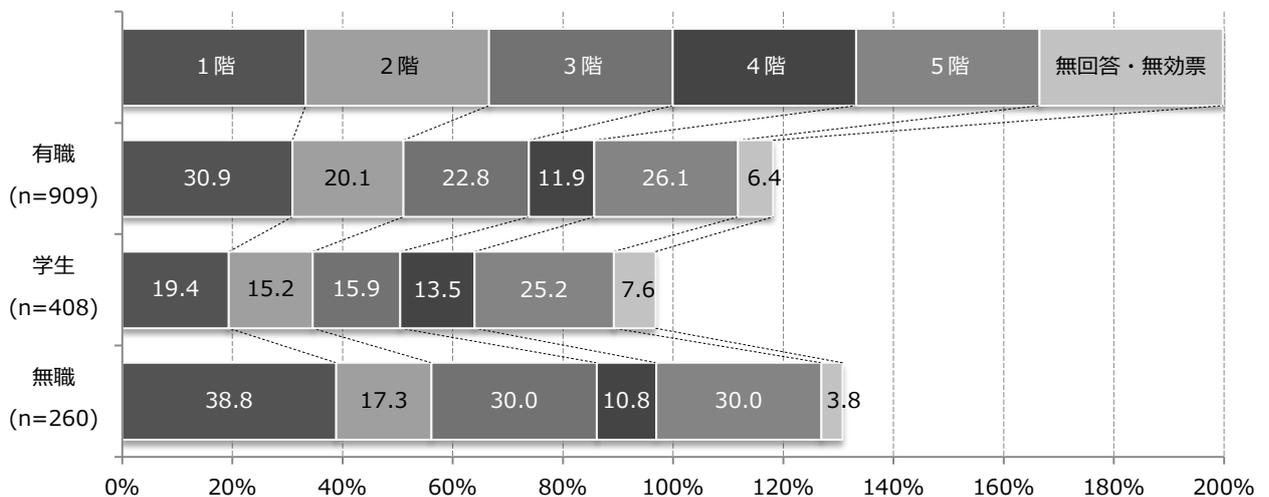
■ グラフ 5.3 『利用フロア』 滞在時間割合



■ グラフ 5.4 『利用フロア』 年齢割合



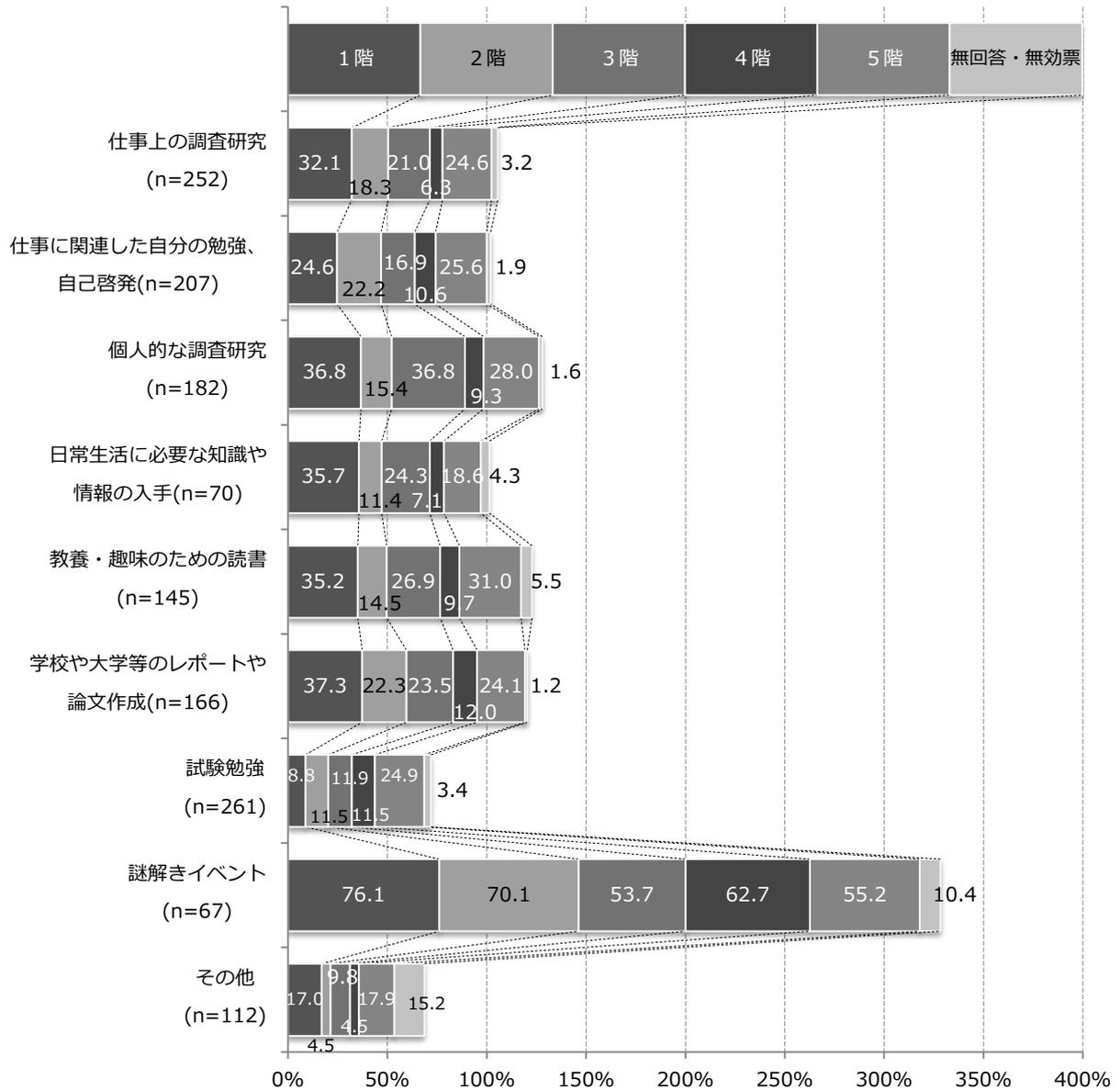
■ グラフ 5.5 『利用フロア』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



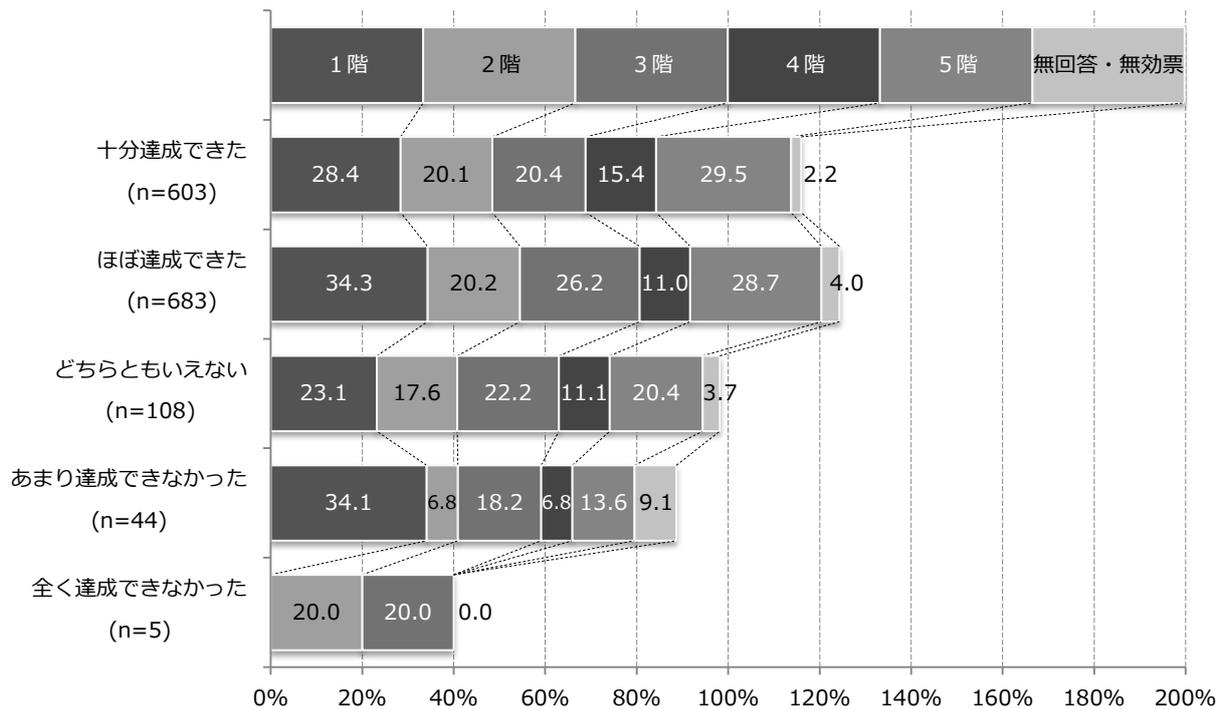
■ グラフ 5.6 『利用フロア』 職業 (18 分類) 割合



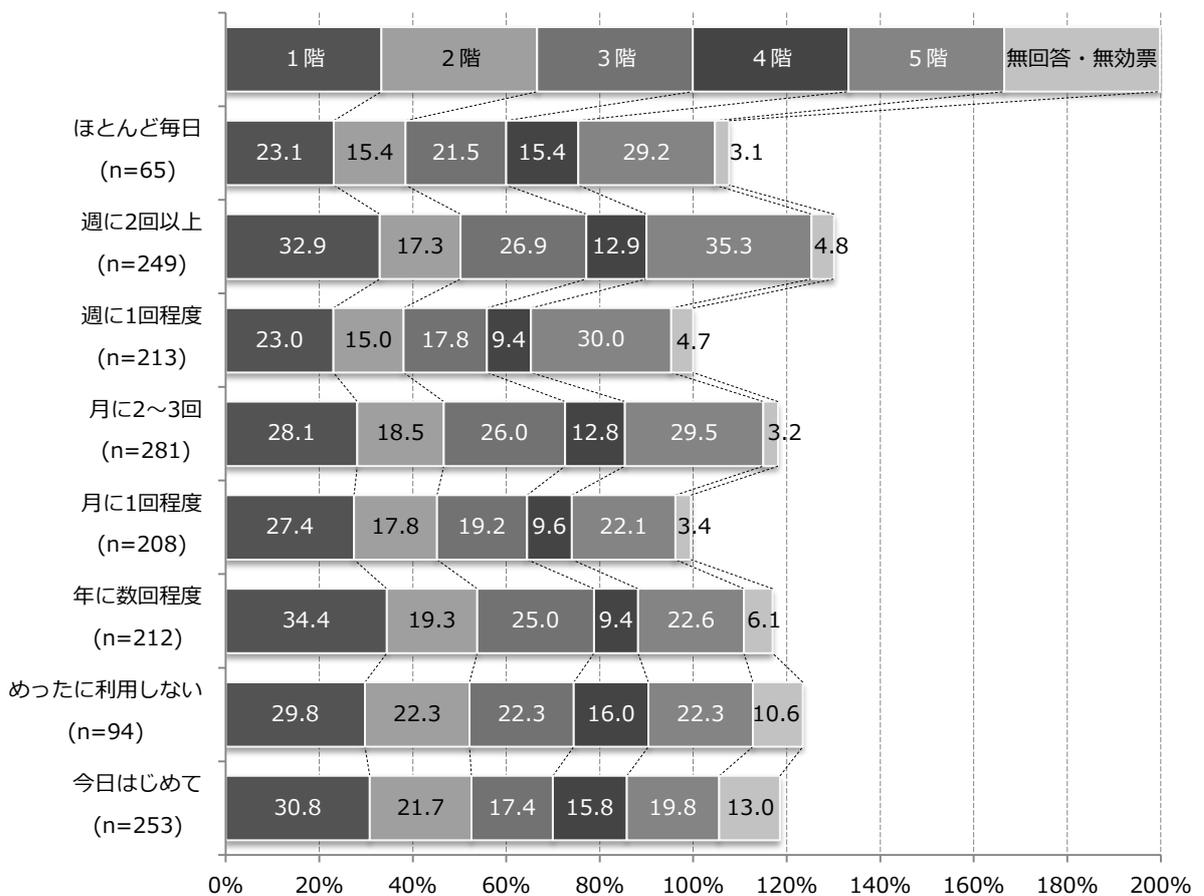
■ グラフ 5.7 『利用フロア』 利用目的割合



■ グラフ 5.8 『利用フロア』 目的達成状況割合



■ グラフ 5.9 『利用フロア』 利用頻度割合



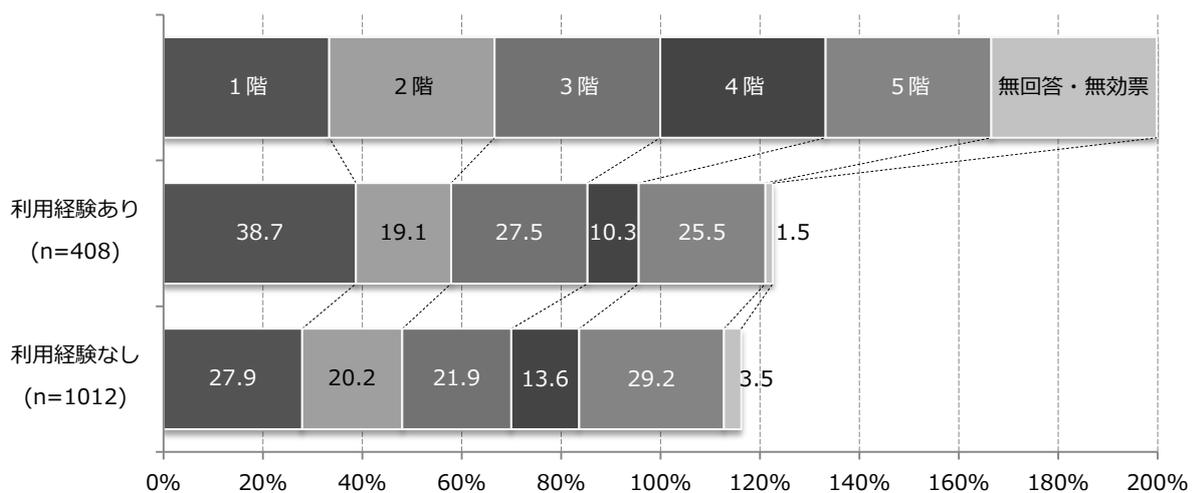
■表 5.3 『利用フロア』 利用理由割合

利用理由	人数 (n)	利用フロア割合 (%)					
		1階	2階	3階	4階	5階	無回答・無効票
資料が豊富だから	421	36.6	22.1	26.4	9.7	25.2	3.8
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	181	38.7	14.4	23.8	3.9	17.1	0.6
職員が資料の相談にのってくれるから	8	25.0	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	455	17.4	13.2	18.0	11.6	29.2	2.4
資料や情報の検索手段が充実しているから	11	45.5	36.4	9.1	0.0	9.1	0.0
書庫から出す資料の受渡しが早いから	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	10	40.0	0.0	20.0	10.0	40.0	10.0
オンラインデータベースが利用できるから	9	22.2	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
資料がたくさん開架されているから	40	42.5	22.5	32.5	10.0	42.5	2.5
無料の Wi-Fi が利用できるから	42	7.1	14.3	9.5	7.1	23.8	2.4
その他	170	36.5	32.4	31.8	28.2	34.1	4.7
全 体	1,349	29.6	19.0	23.4	11.7	26.9	2.9

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い利用フロア。

※利用理由の無回答・無効票は除く。

■グラフ 5.10 『利用フロア』 レファレンス・サービス利用・相談有無割合



■表 5.4 『利用コーナー』件数割合 ※無回答・無効票は除く。

<1階>

	件数	割合		件数	割合
総合案内・相談カウンター	175	10.9	電子書籍（タブレット端末）	6	0.4
フロア案内	57	3.5	閲覧席（パソコン用電源あり）	114	7.1
複写カウンター	166	10.3	閲覧席（電源なし）	231	14.4
資料お渡し・返却カウンター	195	12.1	FREE Wi-Fi & TOKYO（無料 Wi-Fi）	47	2.9
蔵書検索パソコン	235	14.6	カフェ（有栖川珈琲）	52	3.2
オンラインデータベース	51	3.2	その他	43	2.7
インターネットパソコン	35	2.2			
			全 体	2,270	141.3

※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=1,607）に対する値。

<2階>

	件数	割合		件数	割合
フロア案内	60	3.7	閲覧席（電源なし）	266	16.6
蔵書検索パソコン	106	6.6	FREE Wi-Fi & TOKYO（無料 Wi-Fi）	47	2.9
閲覧席（パソコン用電源あり）	97	6.0	その他	10	0.6
			全 体	1,765	109.8

※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=1,607）に対する値。

<3階>

	件数	割合		件数	割合
フロア案内	66	4.1	FREE Wi-Fi & TOKYO（無料 Wi-Fi）	66	4.1
蔵書検索パソコン	98	6.1	視覚障害者サービス室	2	0.1
閲覧席（パソコン用電源あり）	111	6.9	その他	24	1.5
閲覧席（電源なし）	327	20.3			
			全 体	1,792	111.5

※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=1,607）に対する値。

<4階>

	件数	割合		件数	割合
企画展示室	84	5.2	FREE Wi-Fi & TOKYO (無料 Wi-Fi)	45	2.8
閲覧席 (パソコン用電源あり)	130	8.1	有料の無線 LAN (docomo、au、softbank)	12	0.7
閲覧席 (電源なし)	34	2.1	多目的ホール	12	0.7
グループ学習室	43	2.7	その他	5	0.3
蔵書検索パソコン	19	1.2			
			全 体	1,701	105.8

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,607) に対する値。

<5階>

	件数	割合		件数	割合
特別文庫室	15	0.9	大使館等提供資料コーナー	17	1.1
調査研究ルーム	46	2.9	FREE Wi-Fi & TOKYO (無料 Wi-Fi)	51	3.2
閲覧席	78	4.9	カフェテリア (有栖川食堂)	462	28.7
グリーンビューシート	5	0.3	授乳室・キッズルーム	11	0.7
交流ルーム	42	2.6	その他	8	0.5
			全 体	1,783	111.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,607) に対する値。

■表 5.5 『利用コーナー』利用頻度順 (上位 15 コーナー抜粋)

順位	コーナー	平成 30 年度			平成 29 年度		
		フロア	件数	割合	フロア	件数	割合
1	カフェテリア (有栖川食堂)	5	462	28.7	5	457	34.2
2	閲覧席 (電源なし)	3	327	20.3	3	134	10.0
3	閲覧席 (電源なし)	2	266	16.6	2	124	9.3
4	蔵書検索パソコン	1	235	14.6	1	165	12.3
5	閲覧席 (電源なし)	1	231	14.4	1	60	4.5
6	資料お渡し・返却カウンター	1	195	12.1	1	113	8.5
7	総合案内・相談カウンター	1	175	10.9	1	93	7.0
8	複写カウンター	1	166	10.3	1	139	10.4
9	閲覧席 (パソコン用電源あり)	4	130	8.1	4	101	7.6
10	閲覧席 (パソコン用電源あり)	1	114	7.1	1	55	4.1
11	閲覧席 (パソコン用電源あり)	3	111	6.9	3	74	5.5
12	蔵書検索パソコン	2	106	6.6	2	42	3.1
13	蔵書検索パソコン	3	98	6.1	3	45	3.4
14	閲覧席 (パソコン用電源あり)	2	97	6.0	2	67	5.0
15	企画展示室	4	84	5.2	4	12	0.9

※割合は平成 30 年度 (n=1,607)、平成 29 年度 (n=1,337) に対する値。

●利用フロア・コーナーについて

利用フロアについては、「1階」の利用が462件・28.7%と最も多く、次いで「5階」の420件・26.1%、「3階」の352件・21.9%となっている。1フロアのみ利用でみると、「1階のみ利用」が282件・30.2%と最も多く、次いで「3階のみ利用」の157件・16.8%となった（表5.1、5.2、グラフ5.1、5.2）。

「1階」では、「蔵書検索パソコン」の利用が235件・14.6%と最も多く、次いで「閲覧席（電源なし）」が231件・14.4%、「資料お渡し・返却カウンター」が195件・12.1%となっている。「2階」では、「閲覧席（電源なし）」が266件・16.6%、「3階」においても「閲覧席（電源なし）」が327件・20.3%、「4階」では、「閲覧席（パソコン用電源あり）」が130件・8.1%、「5階」では、「カフェテリア（有栖川食堂）」が462件・28.7%となり、2階から4階において閲覧席の需要が高いことが分かる（表5.4）。

年齢では、年齢層が高くなるほど「1階」の利用割合が高くなる傾向があり、「1階」ほどの割合ではないが、「3階」にも同様の傾向がある（グラフ5.4）。

職業3分類別では、「有職」において「1階」が30.9%で最も多く、次いで「5階」が26.1%となった。「学生」では、「5階」が25.2%で最も多く、他の階は10%台となった。「無職」では、「1階」「3階」「5階」の利用が30%を超え、中でも「1階」が38.8%と最も多くなった（グラフ5.5）。

利用目的では、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」「試験勉強」「その他」を除く、すべての利用目的で「1階」の利用割合が30%を超えた（グラフ5.7）。

6. 利用資料

【問5 今日、この図書館でどの分野の資料を利用しましたか。(複数回答可)】

■表 6.1 『利用資料』件数割合

<1階>

	件数	割合		件数	割合
健康・医療情報コーナーの資料	113	7.0	リビ°ック・パ°リビ°ックコーナーの資料	45	2.8
法律情報コーナーの資料	68	4.2	伝統・文化コーナーの資料	27	1.7
ビジネス情報コーナーの資料	92	5.7	Books on Japan コーナーの資料	7	0.4
1階コミックコーナーの資料	38	2.4	電話帳	7	0.4
新聞閲覧コーナーの資料	189	11.8	住宅地図	26	1.6
音声・映像コーナーの資料	9	0.6	雑誌	103	6.4
都市・東京情報コーナーの資料	93	5.8			
			全 体	1,867	116.2

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,607) に対する値。

<2階>

	件数	割合		件数	割合
重要文化財等修理工事報告書	8	0.5	技術工学系の資料	96	6.0
国勢調査報告書	5	0.3	産業に関する資料	42	2.6
社会科学系の資料	197	12.3	情報科学に関する資料	54	3.4
自然科学系の資料	114	7.1	ジャーナリズムに関する資料	18	1.1
			全 体	1,748	108.8

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,607) に対する値。

<3階>

	件数	割合		件数	割合
地方史コーナーの資料	59	3.7	人文科学系の図書	292	18.2
美術情報の資料	76	4.7	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	34	2.1
人物情報の資料	34	2.1	図書館学に関する資料	12	0.7
中国語資料、韓国・朝鮮語資料	16	1.0	3階コミックコーナーの資料	46	2.9
			全 体	1,744	108.5

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,607) に対する値。

＜その他＞

	件数	割合
書庫の中の資料	67	4.2
電子書籍	2	0.1
その他	4	0.2
図書館資料は特に利用しなかった	136	8.5
全体	1,608	100.1

※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=1,607）に対する値。

■表 6.2 『利用資料』 利用頻度順（上位 15 資料抜粋）

順位	資料	平成 30 年度			平成 29 年度		
		フロア	件数	割合	フロア	件数	割合
1	人文科学系の図書	3	292	18.2	3	239	17.9
2	社会科学系の資料	2	197	12.3	-	-	-
3	新聞閲覧コーナーの資料	1	189	11.8	1	118	8.8
4	自然科学系の資料	2	114	7.1	-	-	-
5	健康・医療情報コーナーの資料	1	113	7.0	1	37	2.8
6	雑誌	1	103	6.4	1	89	6.7
7	技術工学系の資料	2	96	6.0	-	-	-
8	都市・東京情報コーナーの資料	1	93	5.8	1	49	3.7
9	ビジネス情報コーナーの資料	1	92	5.7	1	55	4.1
10	美術情報の資料	3	76	4.7	3	17	1.3
11	地方史コーナーの資料	3	59	3.7	3	37	2.8
12	情報科学に関する資料	2	54	3.4	-	-	-
13	3階コミックコーナーの資料	3	46	2.9	-	-	-
14	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	1	45	2.8	1	17	1.3
15	産業に関する資料	2	42	2.6	-	-	-

※割合は平成 30 年度（n=1,607）、平成 29 年度（n=1,337）に対する値。

■表 6.3 『1 F 利用資料』 滞在時間割合

滞在時間	人数(n)	利用資料割合 (%)												
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オンラインブック・パブリックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japan コーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
1 時間未満	227	6.2	6.2	6.2	2.6	14.5	1.8	9.3	2.6	2.2	0.4	0.9	4.4	7.5
1~2 時間未満	330	9.4	3.6	5.2	2.7	13.9	0.3	5.5	1.5	1.8	0.6	0.6	0.3	7.9
2~3 時間未満	345	6.4	4.9	5.5	3.2	11.3	0.3	5.5	5.8	1.7	0.6	0.0	0.6	4.3
3~4 時間未満	232	3.9	4.3	5.6	0.9	9.1	0.0	4.7	3.0	2.2	0.4	0.4	1.3	6.5
4~5 時間未満	166	6.6	3.0	9.0	2.4	11.4	1.8	4.2	3.0	0.6	0.0	0.6	2.4	8.4
5~6 時間未満	138	13.0	0.7	3.6	0.7	6.5	0.0	7.2	1.4	1.4	0.7	0.0	1.4	3.6
6~7 時間未満	79	2.5	3.8	3.8	5.1	15.2	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	1.3	3.8	11.4
7~8 時間未満	64	6.3	7.8	9.4	1.6	10.9	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	3.1
8~9 時間未満	12	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9~10 時間未満	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10~11 時間以下	9	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,607	7.0	4.2	5.7	2.4	11.8	0.6	5.8	2.8	1.7	0.4	0.4	1.6	6.4

※網掛けは各滞在時間で最も割合が高い利用資料。

※利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.4 『1 F 利用資料』年齢割合

年齢	人数(n)	利用資料割合 (%)												
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japan コーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
10代未満	10	0.0	0.0	0.0	30.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0
10代	242	2.9	0.4	0.8	2.1	1.2	0.0	1.2	1.7	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0
20代	264	7.2	4.2	4.5	1.1	4.9	0.0	4.2	1.9	1.5	0.4	0.4	0.0	1.5
30代	206	8.7	4.4	3.4	3.4	4.4	0.5	6.3	3.9	2.4	1.0	0.0	1.5	6.8
40代	260	7.7	5.4	7.7	3.1	11.9	0.8	6.5	3.5	1.2	0.0	0.4	1.2	8.5
50代	260	6.5	4.6	9.6	1.5	13.8	1.9	6.5	3.5	1.5	0.4	1.2	3.5	8.1
60代	170	11.2	8.8	8.8	3.5	26.5	0.0	8.2	2.4	1.2	0.6	0.6	2.4	11.8
70代	139	6.5	3.6	7.2	0.7	27.3	0.7	10.8	2.2	3.6	0.7	0.7	5.0	9.4
80代以上	28	14.3	3.6	3.6	3.6	42.9	0.0	10.7	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0	25.0
全体	1,579	7.2	4.3	5.8	2.4	11.9	0.6	5.9	2.8	1.7	0.4	0.4	1.6	6.5

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用資料。

※年齢及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.5 『1 F 利用資料』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数(n)	利用資料割合 (%)												
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japan コーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
有 職	909	7.2	5.2	7.8	2.4	13.6	0.9	6.3	3.5	1.9	0.6	0.6	2.1	7.0
学 生	408	6.1	2.5	1.2	2.0	2.0	0.0	2.7	1.2	1.2	0.2	0.2	0.2	1.5
無 職	260	8.8	4.2	6.2	3.1	21.9	0.4	9.6	3.1	1.9	0.4	0.4	2.3	12.7
全 体	1,577	7.2	4.3	5.8	2.4	12.0	0.6	5.9	2.9	1.7	0.4	0.4	1.6	6.5

事務職	200	3.0	4.5	4.0	1.5	10.0	0.0	5.5	5.0	1.5	1.0	0.0	2.0	4.5
営業・販売職	62	4.8	0.0	8.1	3.2	8.1	3.2	6.5	4.8	1.6	0.0	0.0	1.6	8.1
技術職	144	4.2	1.4	6.9	3.5	5.6	0.0	5.6	5.6	3.5	0.7	0.0	0.0	5.6
研究職	51	11.8	2.0	5.9	0.0	11.8	0.0	9.8	2.0	2.0	0.0	2.0	3.9	0.0
医療・保健・福祉職	62	30.6	8.1	1.6	0.0	6.5	0.0	3.2	1.6	3.2	0.0	0.0	3.2	3.2
法務職	23	4.3	34.8	13.0	0.0	8.7	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
経営専門職	81	6.2	8.6	17.3	1.2	18.5	0.0	2.5	2.5	1.2	0.0	0.0	0.0	9.9
教員	27	7.4	7.4	3.7	7.4	11.1	0.0	7.4	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	7.4
出版・報道・著述職	64	9.4	3.1	9.4	3.1	21.9	4.7	12.5	0.0	3.1	1.6	0.0	3.1	7.8
サービス職	87	6.9	5.7	8.0	3.4	23.0	2.3	6.9	4.6	1.1	1.1	3.4	3.4	14.9
製造・制作職	16	6.3	0.0	18.8	6.3	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設・土木職	17	0.0	0.0	5.9	11.8	23.5	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6
主婦(夫)	70	8.6	1.4	2.9	1.4	12.9	0.0	11.4	5.7	1.4	0.0	0.0	0.0	18.6
大学生・大学院生・専門学校生	177	11.9	5.1	1.7	0.0	2.3	0.0	4.5	0.0	1.1	0.0	0.6	0.6	2.3
高校生・受験生	159	1.3	0.0	0.6	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
小・中学生	72	2.8	1.4	1.4	8.3	5.6	0.0	1.4	4.2	1.4	1.4	0.0	0.0	2.8
無職	190	8.9	5.3	7.4	3.7	25.3	0.5	8.9	2.1	2.1	0.5	0.5	3.2	10.5
その他	75	5.3	8.0	12.0	1.3	28.0	1.3	5.3	1.3	1.3	0.0	1.3	5.3	10.7
全 体	1,577	7.2	4.3	5.8	2.4	12.0	0.6	5.9	2.9	1.7	0.4	0.4	1.6	6.5

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用資料。

※職業及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.6 『1 F 利用資料』利用目的割合

利用目的	人数(n)	利用資料割合 (%) ①						
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料
仕事上の調査研究	252	7.9	8.3	11.1	1.6	14.3	2.0	5.2
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	8.7	4.8	9.2	1.9	13.0	0.0	5.8
個人的な調査研究	182	8.8	4.9	5.5	1.1	13.2	0.5	12.6
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	12.9	2.9	7.1	5.7	45.7	1.4	10.0
教養・趣味のための読書	145	7.6	2.8	7.6	4.8	21.4	1.4	7.6
学校や大学等のレポートや論文作成	166	10.2	4.2	1.8	1.2	3.0	0.0	4.8
試験勉強	261	1.5	1.9	0.4	2.3	3.1	0.0	0.8
謎解きイベント	67	4.5	4.5	4.5	1.5	10.4	0.0	4.5
その他	112	2.7	4.5	0.9	5.4	6.3	0.0	6.3
全 体	1,462	6.9	4.5	5.5	2.5	12.1	0.6	5.9

利用目的	人数(n)	利用資料割合 (%) ②					
		オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japanコーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
仕事上の調査研究	252	2.0	2.0	0.0	0.4	4.0	6.3
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	1.4	1.4	0.5	0.0	0.0	6.8
個人的な調査研究	182	1.6	1.1	0.5	0.5	3.8	6.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	7.1	4.3	1.4	5.7	4.3	22.9
教養・趣味のための読書	145	1.4	2.8	0.0	0.0	2.8	10.3
学校や大学等のレポートや論文作成	166	1.2	0.6	0.0	0.6	0.6	5.4
試験勉強	261	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	3.4
謎解きイベント	67	35.8	4.5	3.0	0.0	0.0	1.5
その他	112	0.0	2.7	0.9	0.0	0.0	5.4
全 体	1,462	3.0	1.8	0.4	0.5	1.7	6.6

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用資料。

※利用目的及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.7 『1 F 利用資料』 目的達成状況割合

目的達成状況	人数(n)	利用資料割合 (%) ①						
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料
十分達成できた	603	7.3	4.8	4.1	3.8	11.8	0.2	4.5
ほぼ達成できた	683	7.9	4.7	8.2	2.0	14.6	1.2	7.5
どちらともいえない	108	7.4	2.8	5.6	0.9	11.1	0.0	5.6
あまり達成できなかった	44	11.4	4.5	9.1	0.0	4.5	0.0	9.1
全く達成できなかった	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,443	7.7	4.6	6.3	2.6	12.8	0.6	6.1

目的達成状況	人数(n)	利用資料割合 (%) ②					
		オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japan コーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
十分達成できた	603	4.1	1.5	0.3	0.7	2.2	5.0
ほぼ達成できた	683	2.6	2.2	0.4	0.3	1.8	8.5
どちらともいえない	108	1.9	1.9	0.9	0.0	0.9	4.6
あまり達成できなかった	44	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	4.5
全く達成できなかった	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
全 体	1,443	3.1	1.9	0.5	0.4	1.8	6.7

※網掛けは各目的達成状況で最も割合が高い利用資料。

※目的達成状況及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.8 『1 F 利用資料』利用頻度割合

利用頻度	人数(n)	利用資料割合 (%)												
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japanコーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
ほとんど毎日	65	10.8	7.7	6.2	7.7	20.0	1.5	9.2	3.1	3.1	1.5	1.5	1.5	10.8
週に2回以上	249	9.6	4.0	8.0	4.4	20.1	0.8	6.0	1.2	2.8	0.0	0.0	1.2	6.0
週に1回程度	213	6.1	4.2	6.1	2.3	14.1	0.0	6.1	1.4	0.5	0.0	0.9	1.9	9.4
月に2〜3回	281	4.6	3.9	6.8	1.1	11.7	0.7	4.3	0.7	1.1	0.4	0.0	1.4	8.2
月に1回程度	208	5.8	3.8	5.8	0.5	9.6	0.5	4.3	1.0	1.0	0.0	0.5	2.4	4.8
年に数回程度	212	5.2	4.2	4.7	0.5	9.0	1.4	6.1	4.7	1.9	0.9	0.9	1.4	6.1
めったに利用しない	94	11.7	3.2	5.3	1.1	9.6	0.0	8.5	9.6	1.1	0.0	0.0	3.2	3.2
今日はじめて	253	8.7	5.1	3.6	4.3	5.5	0.0	6.7	5.5	2.8	1.2	0.4	1.2	4.0
全体	1,575	7.2	4.3	5.8	2.4	11.9	0.6	5.9	2.9	1.7	0.4	0.4	1.7	6.4

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用資料。

※利用頻度及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.9 『1 F 利用資料』利用理由割合

利用理由	人数(n)	利用資料割合 (%) ①						
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料
資料が豊富だから	421	11.2	6.4	7.4	2.9	14.5	0.5	7.8
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	181	9.4	4.4	4.4	1.1	20.4	1.1	8.3
職員が資料の相談にのってくれるから	8	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	455	3.5	2.4	5.3	2.4	8.1	0.4	3.7
資料や情報の検索手段が充実しているから	11	0.0	18.2	9.1	0.0	36.4	0.0	9.1
書庫から出す資料の受渡しがいから	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	10	0.0	20.0	0.0	10.0	20.0	0.0	20.0
オンラインデータベースが利用できるから	9	11.1	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0
資料がたくさん開架されているから	40	15.0	7.5	7.5	10.0	27.5	0.0	7.5
無料のWi-Fiが利用できるから	42	2.4	2.4	4.8	0.0	9.5	0.0	2.4
その他	170	7.1	3.5	2.4	1.8	7.1	0.0	2.9
全 体	1,349	7.5	4.5	5.5	2.5	12.8	0.6	5.8

利用理由	人数(n)	利用資料割合 (%) ②					
		オンラインコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japan コーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
資料が豊富だから	421	2.9	1.7	0.0	0.2	2.6	6.4
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	181	0.6	0.0	0.0	0.6	3.9	6.1
職員が資料の相談にのってくれるから	8	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	455	1.1	1.3	0.4	0.2	0.2	6.4
資料や情報の検索手段が充実しているから	11	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0	27.3
書庫から出す資料の受渡しがいから	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
オンラインデータベースが利用できるから	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料がたくさん開架されているから	40	0.0	2.5	2.5	0.0	7.5	20.0
無料のWi-Fiが利用できるから	42	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5
その他	170	13.5	2.9	0.6	0.6	0.0	3.5
全 体	1,349	3.3	1.6	0.4	0.4	1.8	6.7

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い利用資料。

※利用理由及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.10 『1 F 利用資料』レファレンス・サービス利用・相談有無割合

利用経験	人数(n)	利用資料割合 (%)												
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	新聞閲覧コーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オンラインブック・パブリックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料	Books on Japan コーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌
利用経験あり	408	7.1	5.4	8.3	3.2	17.4	1.5	6.9	2.2	2.7	0.7	1.0	3.2	8.8
利用経験なし	1,012	7.7	4.2	5.3	2.3	10.9	0.3	5.8	3.4	1.3	0.4	0.3	1.3	5.9
全 体	1,420	7.5	4.6	6.2	2.5	12.7	0.6	6.1	3.0	1.7	0.5	0.5	1.8	6.8

※網掛けは各レファレンス・サービス利用経験で最も割合が高い利用資料。

※利用経験及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.11 『2 F 利用資料』滞在時間割合

滞在時間	人数(n)	利用資料割合 (%)								
		重要文化財等修理工事報告書	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	
1 時間未満	227	0.4	0.9	8.8	4.8	4.0	2.6	1.8	1.8	
1~2 時間未満	330	0.6	0.3	10.0	6.1	5.8	2.1	0.6	0.9	
2~3 時間未満	345	0.0	0.0	11.6	7.2	6.4	2.0	2.9	0.6	
3~4 時間未満	232	0.4	0.0	10.3	6.5	8.2	4.3	3.9	0.9	
4~5 時間未満	166	1.2	0.6	21.1	8.4	3.6	2.4	4.8	0.6	
5~6 時間未満	138	0.7	0.0	13.0	7.2	6.5	2.2	5.1	0.7	
6~7 時間未満	79	0.0	0.0	12.7	16.5	6.3	2.5	11.4	3.8	
7~8 時間未満	64	0.0	1.6	18.8	6.3	9.4	3.1	7.8	3.1	
8~9 時間未満	12	8.3	0.0	0.0	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	
9~10 時間未満	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10~11 時間以下	9	0.0	0.0	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	1,607	0.5	0.3	12.3	7.1	6.0	2.6	3.4	1.1	

※網掛けは各滞在時間で最も割合が高い利用資料。

※利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.12 『2 F 利用資料』年齢割合

年齢	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		重要文化財等 報告書 修理工事	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料
10代未満	10	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0
10代	242	0.8	0.0	6.6	5.4	3.3	2.1	1.7	0.4
20代	264	1.1	0.8	12.1	4.2	6.1	3.4	4.5	0.8
30代	206	0.0	0.0	13.6	3.9	6.3	1.5	5.3	0.5
40代	260	0.4	0.4	9.2	8.5	6.5	3.8	4.2	1.5
50代	260	0.4	0.4	15.8	9.6	6.9	2.3	4.2	1.2
60代	170	0.0	0.6	14.7	7.6	7.6	3.5	1.8	2.9
70代	139	0.7	0.0	18.0	12.9	7.2	2.2	1.4	0.7
80代以上	28	0.0	0.0	17.9	7.1	0.0	0.0	0.0	3.6
全体	1,579	0.5	0.3	12.5	7.2	6.1	2.7	3.4	1.1

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用資料。

※年齢及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.13 『2 F 利用資料』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		重要文化財等修理工事報告書	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料
有 職	909	0.4	0.4	12.9	7.4	7.8	3.0	4.6	1.3
学 生	408	1.0	0.2	9.6	5.4	3.9	3.2	2.2	0.5
無 職	260	0.0	0.0	15.0	9.6	2.7	0.8	1.2	1.5
全 体	1,577	0.5	0.3	12.4	7.2	6.0	2.7	3.4	1.1

事務職	200	0.5	0.0	14.5	5.0	5.5	2.0	2.0	1.5
営業・販売職	62	0.0	1.6	3.2	3.2	4.8	3.2	0.0	0.0
技術職	144	0.0	1.4	9.0	15.3	18.1	4.9	15.3	0.7
研究職	51	2.0	0.0	5.9	15.7	9.8	3.9	3.9	2.0
医療・保健・福祉職	62	0.0	0.0	14.5	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0
法務職	23	0.0	0.0	34.8	4.3	13.0	8.7	4.3	0.0
経営専門職	81	0.0	0.0	18.5	4.9	7.4	2.5	6.2	2.5
教員	27	0.0	0.0	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0
出版・報道・著述職	64	0.0	0.0	14.1	4.7	3.1	3.1	4.7	1.6
サービス職	87	1.1	1.1	16.1	6.9	5.7	2.3	4.6	3.4
製造・制作職	16	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
建設・土木職	17	5.9	0.0	5.9	5.9	17.6	0.0	0.0	5.9
主婦(夫)	70	0.0	0.0	5.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
大学生・大学院生・専門学校生	177	1.7	0.6	14.1	5.1	5.6	4.5	4.0	0.6
高校生・受験生	159	0.6	0.0	6.3	4.4	3.1	1.9	1.3	0.6
小・中学生	72	0.0	0.0	5.6	8.3	1.4	2.8	0.0	0.0
無職	190	0.0	0.0	18.4	11.6	3.7	1.1	1.6	2.1
その他	75	0.0	0.0	16.0	6.7	6.7	5.3	1.3	0.0
全 体	1,577	0.5	0.3	12.4	7.2	6.0	2.7	3.4	1.1

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用資料。

※職業及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.14 『2 F 利用資料』利用目的割合

利用目的	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		重要文化財等 報告書 修理工事	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料
仕事上の調査研究	252	0.0	0.8	19.0	5.6	9.9	4.0	4.8	1.2
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	1.0	0.0	14.5	11.1	10.1	3.9	8.2	1.9
個人的な調査研究	182	0.5	0.0	14.3	16.5	7.7	2.7	4.4	0.5
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	1.4	1.4	12.9	10.0	2.9	2.9	4.3	2.9
教養・趣味のための読書	145	0.0	0.0	11.0	9.7	6.2	0.7	2.1	1.4
学校や大学等のレポートや論文作成	166	1.8	1.2	18.7	6.6	7.2	6.0	1.8	0.6
試験勉強	261	0.4	0.0	5.7	2.7	1.5	0.4	1.1	0.8
謎解きイベント	67	0.0	0.0	4.5	1.5	3.0	1.5	1.5	3.0
その他	112	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,462	0.5	0.3	12.4	7.3	6.1	2.6	3.4	1.2

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用資料。

※利用目的及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.15 『2 F 利用資料』 目的達成状況割合

目的達成状況	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		重要文化財等修理工事報告書	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料
十分達成できた	603	0.3	0.0	12.6	7.8	5.6	2.2	4.0	1.7
ほぼ達成できた	683	0.7	0.6	14.5	7.6	6.1	3.4	3.5	1.0
どちらともいえない	108	0.9	0.9	15.7	9.3	9.3	3.7	2.8	0.9
あまり達成できなかった	44	0.0	0.0	6.8	2.3	6.8	0.0	4.5	0.0
全く達成できなかった	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,443	0.6	0.3	13.5	7.6	6.2	2.8	3.7	1.2

※網掛けは各目的達成状況で最も割合が高い利用資料。

※目的達成状況及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.16 『2 F 利用資料』 利用頻度割合

利用頻度	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		重要文化財等修理工事報告書	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料
ほとんど毎日	65	3.1	1.5	12.3	7.7	4.6	3.1	4.6	3.1
週に2回以上	249	0.4	0.0	17.3	9.2	5.6	2.8	6.0	1.6
週に1回程度	213	0.0	0.5	13.1	5.2	5.2	1.9	5.2	0.5
月に2~3回	281	0.7	0.4	15.7	8.2	5.7	2.8	3.6	1.1
月に1回程度	208	0.5	0.0	13.5	12.5	8.7	1.9	3.8	1.4
年に数回程度	212	0.5	0.9	9.0	6.1	8.0	3.8	0.5	1.4
めったに利用しない	94	0.0	0.0	6.4	3.2	8.5	2.1	3.2	1.1
今日はじめて	253	0.4	0.0	7.9	4.0	3.6	2.8	0.8	0.4
全 体	1,575	0.5	0.3	12.4	7.2	6.1	2.7	3.4	1.1

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用資料。

※利用頻度及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.17 『2 F 利用資料』 利用理由割合

利用理由	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		重要文化財等修理工事報告書	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料
資料が豊富だから	421	1.0	0.5	20.2	11.6	10.7	4.5	5.5	1.4
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	181	0.6	0.6	9.4	6.6	6.6	1.7	0.6	0.0
職員が資料の相談にのってくれるから	8	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	455	0.0	0.2	10.8	6.4	4.2	2.0	3.1	1.1
資料や情報の検索手段が充実しているから	11	0.0	0.0	36.4	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1
書庫から出す資料の受渡し が早いから	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オンラインデータベースが 利用できるから	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
資料がたくさん開架されてい るから	40	0.0	0.0	32.5	15.0	7.5	5.0	7.5	5.0
無料の Wi-Fi が利用できる から	42	2.4	0.0	2.4	0.0	4.8	0.0	2.4	0.0
その他	170	0.6	0.0	2.4	2.9	2.4	1.2	1.8	1.8
全 体	1,349	0.6	0.4	13.0	7.6	6.4	2.7	3.5	1.3

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い利用資料。 ※利用理由及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.18 『2 F 利用資料』 レファレンス・サービス利用・相談有無割合

利用経験	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		重要文化財等修理工事報告書	国勢調査報告書	社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料
利用経験あり	408	0.2	0.7	17.2	8.8	9.3	4.2	2.7	2.0
利用経験なし	1,012	0.7	0.2	12.2	7.5	5.4	2.5	4.2	0.9
全 体	1,420	0.6	0.4	13.6	7.9	6.5	3.0	3.7	1.2

※網掛けは各レファレンス・サービス利用経験で最も割合が高い利用資料。

※利用経験及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.19 『3 F 利用資料』滞在時間割合

滞在時間	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
1 時間未満	227	1.8	4.8	2.2	0.4	11.5	1.8	0.9	2.2
1～2 時間未満	330	3.3	3.6	3.0	0.6	19.4	3.6	1.2	3.6
2～3 時間未満	345	2.6	4.6	1.7	1.2	14.8	0.9	0.3	1.7
3～4 時間未満	232	5.6	4.7	1.3	0.4	20.7	2.2	0.4	2.2
4～5 時間未満	166	6.0	4.8	1.8	2.4	24.1	1.2	1.2	2.4
5～6 時間未満	138	7.2	5.1	0.7	0.7	19.6	1.4	0.7	2.9
6～7 時間未満	79	1.3	7.6	3.8	1.3	22.8	3.8	1.3	8.9
7～8 時間未満	64	0.0	4.7	3.1	1.6	20.3	0.0	0.0	4.7
8～9 時間未満	12	8.3	16.7	0.0	8.3	16.7	25.0	0.0	0.0
9～10 時間未満	5	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
10～11 時間以下	9	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
全 体	1,607	3.7	4.7	2.1	1.0	18.2	2.1	0.7	2.9

※網掛けは各滞在時間で最も割合が高い利用資料。

※利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.20 『3 F 利用資料』年齢割合

年齢	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
10代未満	10	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	30.0
10代	242	0.4	1.2	0.4	0.8	9.1	0.8	0.0	4.1
20代	264	4.2	3.0	1.1	0.8	12.9	2.3	0.4	1.9
30代	206	4.4	7.8	1.5	2.4	16.5	1.9	1.5	2.4
40代	260	2.3	5.8	2.3	1.2	19.6	1.5	1.5	4.2
50代	260	1.9	3.5	1.9	1.2	18.1	2.7	0.8	2.3
60代	170	6.5	10.6	4.1	0.6	25.9	4.7	0.0	2.4
70代	139	9.4	3.6	5.0	0.0	33.8	1.4	0.7	0.7
80代以上	28	7.1	0.0	3.6	0.0	35.7	3.6	3.6	3.6
全体	1,579	3.7	4.7	2.2	1.0	18.4	2.2	0.8	2.9

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用資料。

※年齢及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.21 『3 F 利用資料』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
有 職	909	3.4	5.2	2.6	1.0	18.7	2.1	1.0	2.8
学 生	408	2.2	2.9	0.7	1.2	12.0	1.5	0.2	3.9
無 職	260	7.3	6.2	2.7	0.8	27.7	3.5	0.8	1.9
全 体	1,577	3.7	4.8	2.2	1.0	18.5	2.2	0.8	2.9
事務職	200	2.0	2.5	2.5	0.5	14.5	2.0	1.0	2.0
営業・販売職	62	1.6	1.6	3.2	1.6	11.3	1.6	1.6	1.6
技術職	144	3.5	8.3	2.1	2.1	15.3	2.1	0.7	4.9
研究職	51	7.8	11.8	5.9	2.0	19.6	2.0	0.0	0.0
医療・保健・福祉職	62	0.0	3.2	3.2	0.0	16.1	1.6	0.0	3.2
法務職	23	4.3	0.0	4.3	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0
経営専門職	81	1.2	2.5	1.2	0.0	17.3	3.7	0.0	0.0
教員	27	3.7	3.7	3.7	7.4	55.6	0.0	0.0	0.0
出版・報道・著述職	64	6.3	10.9	1.6	0.0	25.0	4.7	1.6	3.1
サービス職	87	4.6	8.0	2.3	1.1	21.8	2.3	4.6	6.9
製造・制作職	16	6.3	6.3	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3
建設・土木職	17	5.9	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0
主婦(夫)	70	1.4	7.1	1.4	1.4	14.3	1.4	1.4	4.3
大学生・大学院生 ・専門学校生	177	4.5	4.0	0.6	2.3	15.3	2.8	0.6	1.1
高校生・受験生	159	0.6	2.5	0.0	0.6	10.1	0.6	0.0	4.4
小・中学生	72	0.0	1.4	2.8	0.0	8.3	0.0	0.0	9.7
無職	190	9.5	5.8	3.2	0.5	32.6	4.2	0.5	1.1
その他	75	5.3	4.0	4.0	0.0	28.0	0.0	0.0	2.7
全 体	1,577	3.7	4.8	2.2	1.0	18.5	2.2	0.8	2.9

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用資料。

※職業及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.22 『3 F 利用資料』利用目的割合

利用目的	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
仕事上の調査研究	252	4.0	6.0	2.4	1.6	19.4	1.2	0.8	1.6
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	1.4	4.3	1.9	0.0	14.5	0.0	0.5	2.4
個人的な調査研究	182	12.6	8.2	2.2	2.7	34.1	4.9	1.1	2.7
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	4.3	5.7	5.7	1.4	17.1	4.3	2.9	5.7
教養・趣味のための読書	145	2.8	9.7	3.4	0.7	36.6	3.4	1.4	6.9
学校や大学等のレポートや論文作成	166	5.4	3.0	1.2	0.6	24.7	4.8	0.6	1.2
試験勉強	261	0.8	0.8	0.8	0.4	5.7	0.0	0.0	3.8
謎解きイベント	67	0.0	1.5	1.5	0.0	4.5	0.0	0.0	3.0
その他	112	1.8	2.7	1.8	0.0	5.4	0.0	0.0	2.7
全 体	1,462	3.8	4.7	2.1	0.9	18.5	1.9	0.7	3.1

※網掛けは利用目的で最も割合が高い利用資料。

※利用目的及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.23 『3 F 利用資料』 目的達成状況割合

目的達成状況	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
十分達成できた	603	2.7	3.5	1.8	0.3	14.3	1.5	0.3	2.8
ほぼ達成できた	683	4.4	6.6	2.5	1.5	25.8	2.6	1.2	3.8
どちらともいえない	108	6.5	5.6	3.7	2.8	14.8	2.8	0.9	1.9
あまり達成できなかった	44	9.1	4.5	2.3	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0
全く達成できなかった	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
全 体	1,443	4.0	5.1	2.3	1.0	19.8	2.1	0.8	3.1

※網掛けは各目的達成状況で最も割合が高い利用資料。

※目的達成状況及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.24 『3 F 利用資料』 利用頻度割合

利用頻度	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
ほとんど毎日	65	3.1	3.1	4.6	0.0	24.6	3.1	3.1	10.8
週に2回以上	249	4.0	5.2	3.6	1.6	24.1	2.8	0.8	4.8
週に1回程度	213	4.2	7.5	1.4	1.4	21.6	2.8	0.5	2.8
月に2~3回	281	4.3	6.0	1.1	0.7	22.4	0.4	1.1	3.2
月に1回程度	208	3.8	2.9	1.0	0.0	19.7	3.8	1.0	1.4
年に数回程度	212	4.2	4.7	2.4	1.9	15.6	1.4	0.0	0.5
めったに利用しない	94	2.1	5.3	3.2	0.0	9.6	3.2	0.0	1.1
今日はじめて	253	2.8	2.8	2.4	1.2	9.1	1.6	0.4	2.8
全 体	1,575	3.7	4.8	2.2	1.0	18.5	2.2	0.7	2.9

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用資料。

※利用頻度及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.25 『3 F 利用資料』 利用理由割合

利用理由	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
資料が豊富だから	421	7.1	6.4	3.1	2.1	28.5	3.8	1.2	3.8
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	181	6.1	4.4	1.7	2.2	19.3	2.8	0.0	1.1
職員が資料の相談にのってくれるから	8	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	455	1.1	4.0	1.5	0.0	16.0	0.9	0.7	2.2
資料や情報の検索手段が充実しているから	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
書庫から出す資料の受渡し早いから	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	10	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0
オンラインデータベースが利用できるから	9	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
資料がたくさん開架されているから	40	7.5	2.5	5.0	0.0	35.0	2.5	2.5	10.0
無料のWi-Fiが利用できるから	42	2.4	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	2.4	4.8
その他	170	1.8	2.9	1.2	0.0	8.2	1.2	0.0	4.1
全体	1,349	4.1	4.6	2.1	1.0	19.6	2.2	0.8	3.2

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い利用目的。 ※利用理由及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.26 『3 F 利用資料』 レファレンス・サービス利用・相談有無割合

利用経験	人数(n)	利用資料割合 (%)							
		地方史コーナーの資料	美術情報の資料	人物情報の資料	中国語資料、韓国・朝鮮語資料	人文科学系の図書	風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料	図書館学に関する資料	3階コミックコーナーの資料
利用経験あり	408	5.4	4.7	4.2	1.2	25.7	2.2	0.5	2.2
利用経験なし	1,012	3.6	5.2	1.6	0.9	17.7	2.3	0.8	3.5
全体	1,420	4.1	5.1	2.3	1.0	20.0	2.3	0.7	3.1

※網掛けは各レファレンス・サービス利用経験で最も割合が高い利用資料。 ※利用経験及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.27 『その他利用資料等』滞在時間割合

滞在時間	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫 の中の資料	電子 書籍	その他	図書館資料は特に 利用しなかつた
1 時間未満	227	5.3	0.4	0.4	4.0
1~2 時間未満	330	5.2	0.0	0.0	6.4
2~3 時間未満	345	4.3	0.3	0.0	9.9
3~4 時間未満	232	3.0	0.0	0.4	9.9
4~5 時間未満	166	3.0	0.0	0.6	9.6
5~6 時間未満	138	3.6	0.0	0.7	10.1
6~7 時間未満	79	2.5	0.0	0.0	10.1
7~8 時間未満	64	3.1	0.0	0.0	12.5
8~9 時間未満	12	8.3	0.0	0.0	8.3
9~10 時間未満	5	0.0	0.0	0.0	40.0
10~11 時間以下	9	11.1	0.0	0.0	0.0
全 体	1,607	4.2	0.1	0.2	8.5

※網掛けは各滞在時間で最も割合が高い利用資料等。

※利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.28 『その他利用資料等』年齢割合

年齢	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫 の中の資料	電子 書籍	その他	図書館資料は特に 利用しなかつた
10代未満	10	0.0	0.0	0.0	20.0
10代	242	0.8	0.0	0.0	21.1
20代	264	4.2	0.4	0.4	9.5
30代	206	4.4	0.0	0.0	9.2
40代	260	6.9	0.0	0.0	6.2
50代	260	3.1	0.4	0.4	5.4
60代	170	5.3	0.0	0.0	2.9
70代	139	6.5	0.0	0.7	2.9
80代以上	28	3.6	0.0	3.6	0.0
全体	1,579	4.2	0.1	0.3	8.6

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用資料等。

※年齢及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.29 『その他利用資料等』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫の中の資料	電子書籍	その他	図書館資料は特に 利用しなかった
有 職	909	4.6	0.1	0.2	6.3
学 生	408	2.7	0.2	0.2	16.4
無 職	260	5.4	0.0	0.4	4.6
全 体	1,577	4.2	0.1	0.3	8.6

事務職	200	2.5	0.0	0.0	10.0
営業・販売職	62	1.6	1.6	0.0	11.3
技術職	144	4.2	0.0	0.0	6.3
研究職	51	21.6	0.0	0.0	5.9
医療・保健・福祉職	62	0.0	0.0	1.6	9.7
法務職	23	8.7	0.0	0.0	0.0
経営専門職	81	3.7	0.0	0.0	2.5
教員	27	3.7	0.0	0.0	3.7
出版・報道・著述職	64	9.4	0.0	0.0	1.6
サービス職	87	3.4	0.0	1.1	5.7
製造・制作職	16	6.3	0.0	0.0	0.0
建設・土木職	17	0.0	0.0	0.0	0.0
主婦（夫）	70	1.4	0.0	0.0	8.6
大学生・大学院生 ・専門学校生	177	5.6	0.6	0.6	10.2
高校生・受験生	159	0.0	0.0	0.0	18.9
小・中学生	72	1.4	0.0	0.0	26.4
無職	190	6.8	0.0	0.5	3.2
その他	75	4.0	0.0	0.0	4.0
全 体	1,577	4.2	0.1	0.3	8.6

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用資料等。

※職業及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.30 『その他利用資料等』 利用目的割合

利用目的	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫の中の資料	電子書籍	その他	図書館資料は特に 利用しなかった
仕事上の調査研究	252	7.9	0.0	0.0	2.8
仕事に関連した自分の 勉強、自己啓発	207	2.4	0.0	0.5	10.1
個人的な調査研究	182	12.1	0.0	0.0	1.1
日常生活に必要な知識 や情報の入手	70	1.4	0.0	1.4	0.0
教養・趣味のための読書	145	1.4	0.0	0.7	3.4
学校や大学等の レポートや論文作成	166	7.2	0.6	0.6	6.0
試験勉強	261	0.0	0.0	0.0	25.7
謎解きイベント	67	0.0	0.0	0.0	14.9
その他	112	0.9	0.9	0.0	8.9
全 体	1,462	4.3	0.1	0.3	9.0

※網掛けは利用目的で最も割合が高い利用資料等。

※利用目的及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.31 『その他利用資料等』 目的達成状況割合

目的達成状況	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫の中の資料	電子書籍	その他	図書館資料は特に 利用しなかった
十分達成できた	603	3.8	0.2	0.0	12.1
ほぼ達成できた	683	5.0	0.1	0.4	7.8
どちらともいえない	108	2.8	0.0	0.0	4.6
あまり達成できなかった	44	6.8	0.0	2.3	2.3
全く達成できなかった	5	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,443	4.4	0.1	0.3	9.1

※網掛けは各目的達成状況で最も割合が高い利用資料等。

※目的達成状況及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.32 『その他利用資料等』 利用頻度割合

利用頻度	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫の中の資料	電子書籍	その他	図書館資料は特に 利用しなかった
ほとんど毎日	65	4.6	0.0	1.5	12.3
週に2回以上	249	1.2	0.0	0.8	9.6
週に1回程度	213	2.8	0.0	0.0	9.4
月に2~3回	281	6.0	0.0	0.4	10.0
月に1回程度	208	6.3	0.0	0.0	7.7
年に数回程度	212	6.1	0.0	0.0	7.1
めったに利用しない	94	7.4	0.0	0.0	7.4
今日はじめて	253	2.0	0.8	0.0	7.1
全 体	1,575	4.3	0.1	0.3	8.6

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用資料等。

※利用頻度及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.33 『その他利用資料等』 利用理由割合

利用理由	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫の中の資料	電子書籍	その他	図書館資料は特に 利用しなかった
資料が豊富だから	421	4.0	0.0	0.0	1.2
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	181	15.5	0.0	0.0	0.6
職員が資料の相談にのってくれるから	8	12.5	0.0	12.5	0.0
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	455	1.1	0.0	0.2	17.1
資料や情報の検索手段が充実しているから	11	9.1	0.0	0.0	0.0
書庫から出す資料の受渡しが早いから	2	50.0	0.0	0.0	50.0
資料の複写ができるから	10	30.0	0.0	10.0	0.0
オンラインデータベースが利用できるから	9	0.0	0.0	0.0	0.0
資料がたくさん開架されているから	40	2.5	0.0	0.0	5.0
無料のWi-Fiが利用できるから	42	0.0	0.0	0.0	28.6
その他	170	1.8	0.6	0.6	17.6
全 体	1,349	4.4	0.1	0.3	9.6

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い利用資料等。

※利用理由及び利用資料の無回答・無効票は除く。

■表 6.34 『その他利用資料等』レファレンス・サービス利用・相談有無割合

利用経験	人数(n)	利用資料割合 (%)			
		書庫の中の資料	電子書籍	その他	図書館資料は特に
利用経験あり	408	8.3	0.0	0.7	4.2
利用経験なし	1,012	3.2	0.2	0.0	11.3
全体	1,420	4.6	0.1	0.2	9.2

※網掛けは各レファレンス・サービス利用経験で最も割合が高い利用資料等。

※利用経験及び利用資料の無回答・無効票は除く。

●利用資料について

フロアごとの利用資料については、「1階」では「新聞閲覧コーナーの資料」が189件・11.8%で最も多く、「2階」は「社会科学系の資料」が197件・12.3%、「3階」は「人文科学系の資料」が292件・18.2%と件数が多くなった（表 6.1）。

1階利用資料の滞在時間別では、「5～6時間未満」「9～10時間未満」以外の全ての滞在時間帯で「新聞閲覧コーナーの資料」の割合が最も高くなった（表 6.3）。また、年齢別では、「40代以上」において、「新聞閲覧コーナーの資料」の利用が最も多い（表 6.4）。目的達成状況割合では、「新聞閲覧コーナーの資料」の達成度は高くなったが、「健康・医療情報コーナーの資料」は「あまり達成できなかった」が11.4%で最も高く、「雑誌」においては、「全く達成できなかった」が40.0%で最も高くなった（表 6.7）。

2階利用資料の滞在時間別では、「6～7時間未満」「8～9時間未満」以外の全ての滞在時間帯で「社会科学系の資料」の割合が最も高くなった（表 6.11）。また、年齢別では、「10代未満」を除いて、「社会科学系の資料」の利用が最も多い（表 6.12）。目的達成状況割合では、「社会科学系の資料」の達成度は高くなったが、「技術工学系の資料」は「あまり達成できなかった」が6.8%、「全く達成できなかった」が20.0%となった（表 6.15）。

3階利用資料の滞在時間別では、「8～9時間未満」以外の全ての滞在時間帯で「人文科学系の図書」の割合が最も高くなった。「風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料」のみ「8～9時間未満」が25.0%で最も高い（表 6.19）。また、年齢別では、「10代未満」において、「3階コミックコーナーの資料」が30.0%と割合が最も高く、「10代以上」では、「人文科学系の図書」の利用が最も多い（表 6.20）。

目的達成状況割合では、「人文科学系の図書」において、「達成できた」の回答が多かった一方、「あまり達成できなかった」「全く達成できなかった」の合計が33.6%と高くなった（表 6.23）。

利用資料のレファレンス・サービス利用状況・相談有無別において、「利用経験あり」と回答したのは、1階の「新聞閲覧コーナーの資料」17.4%、2階の「社会科学系の資料」17.2%、3階の「人文科学系の図書」25.7%となった（表 6.10、6.18、6.26）。

7. 目的達成状況

【問6 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(1～5は1つだけに○)】

■表 7.1 『目的達成状況』件数割合

	件数	割合
十分達成できた	603	37.5
ほぼ達成できた	683	42.5
どちらともいえない	108	6.7
あまり達成できなかった	44	2.7
全く達成できなかった	5	0.3
無回答・無効票	164	10.2
全体	1,607	100.0



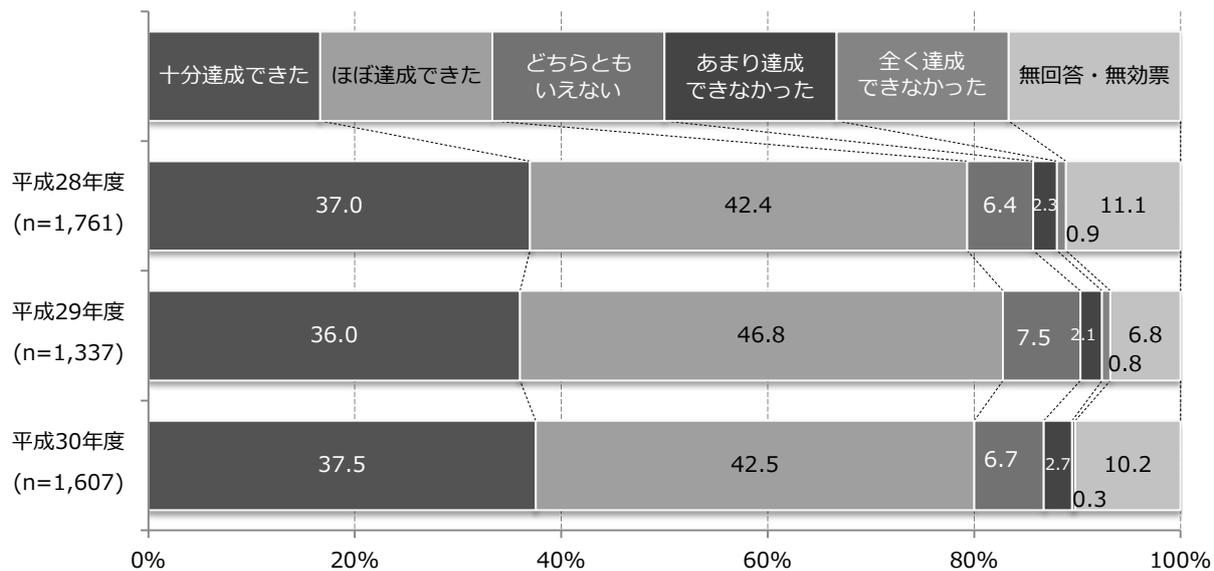
グラフ 7.1

■目的があまり達成できなかった・全くできなかった理由(複数回答可) 計 49 件

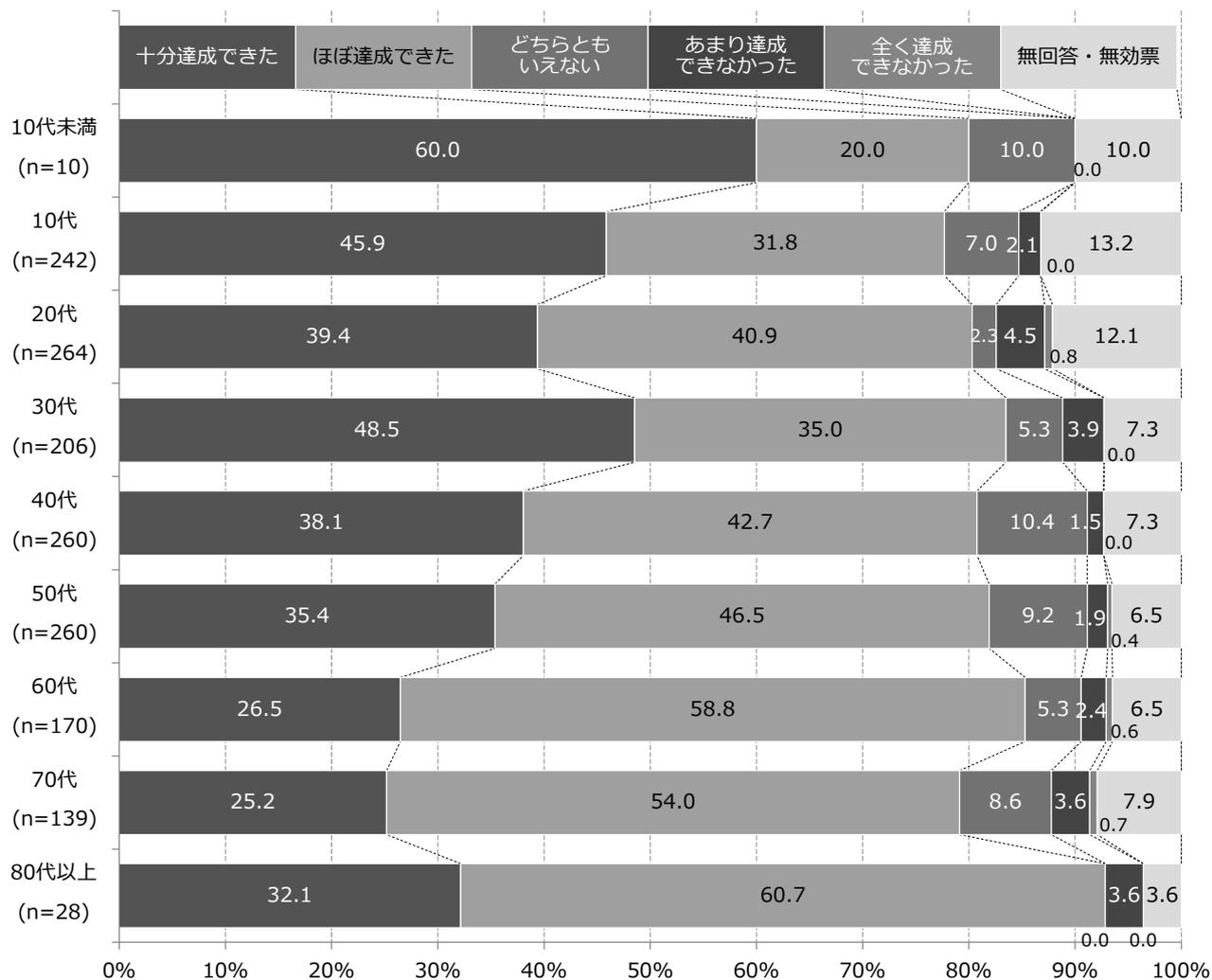


グラフ 7.2

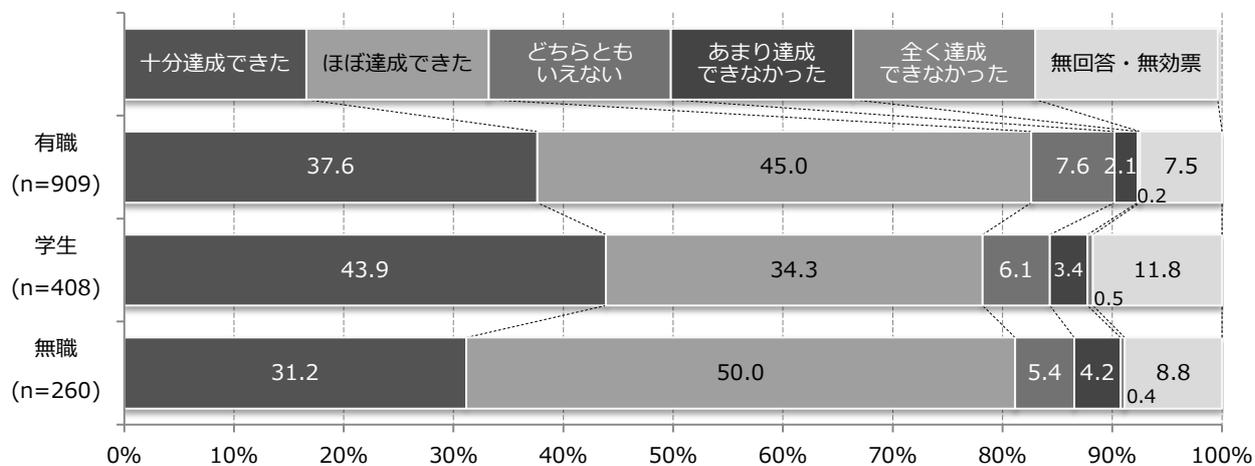
■ グラフ 7.3 『目的達成状況』 過年度比較



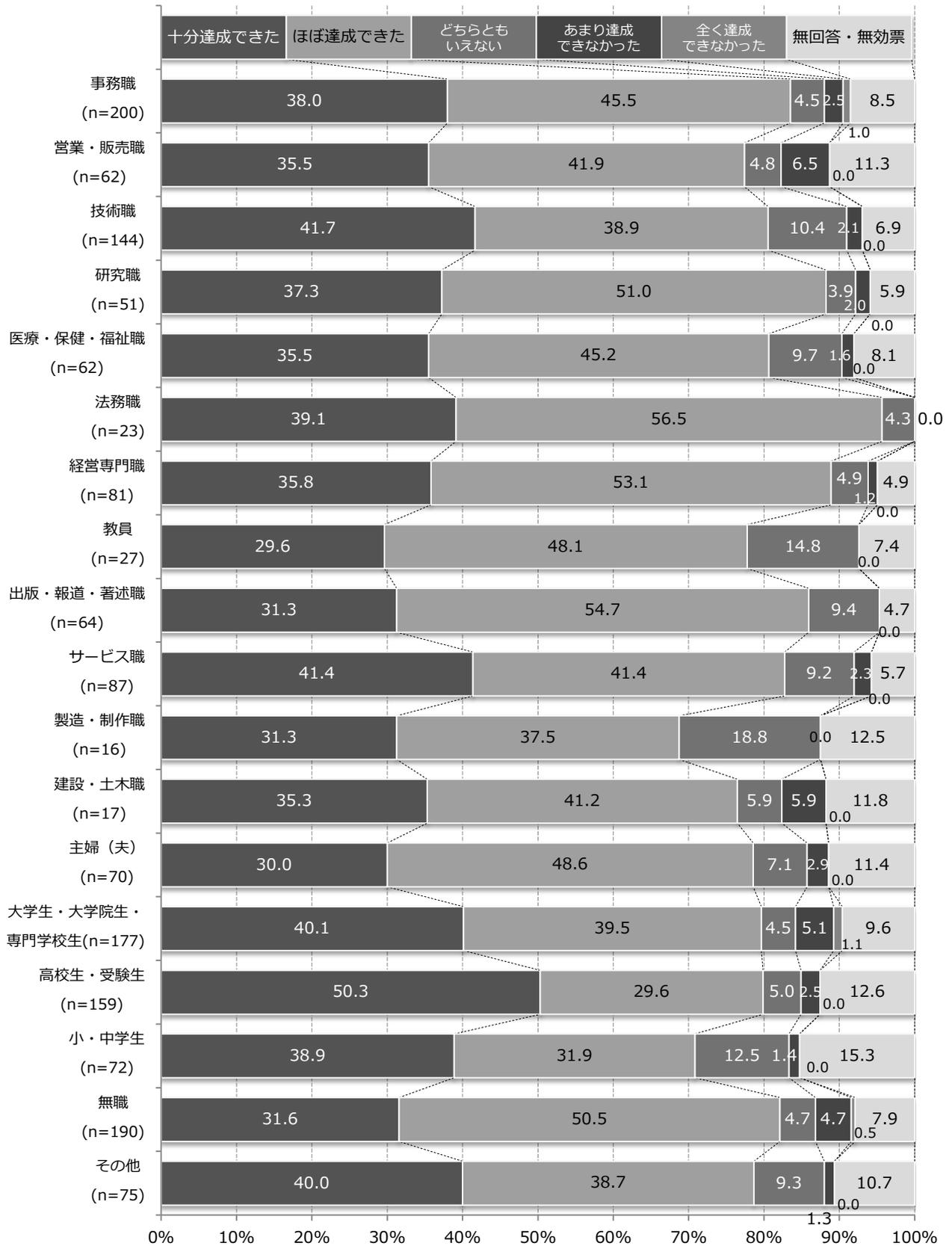
■ グラフ 7.4 『目的達成状況』 年齢割合



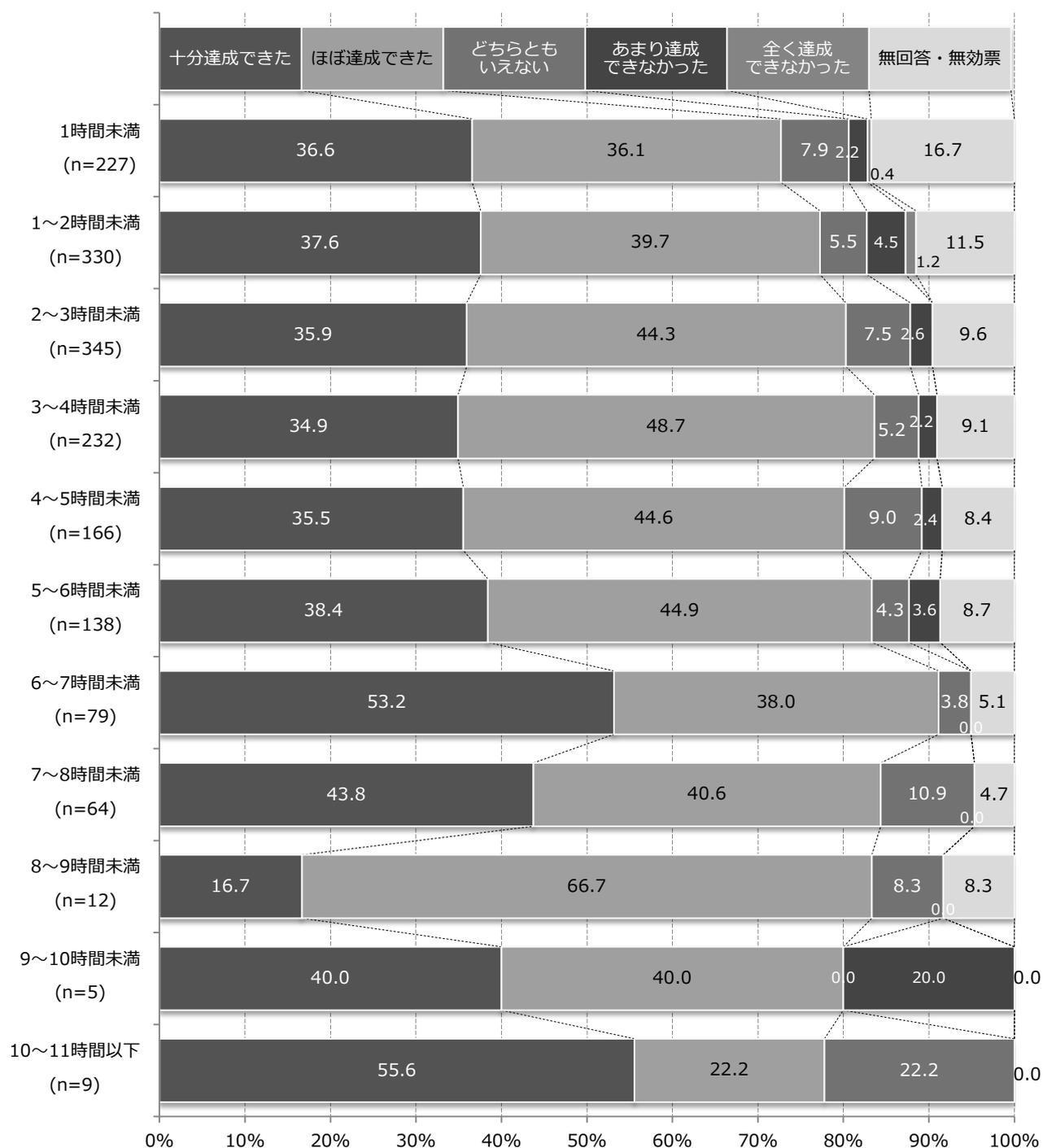
■ グラフ 7.5 『目的達成状況』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



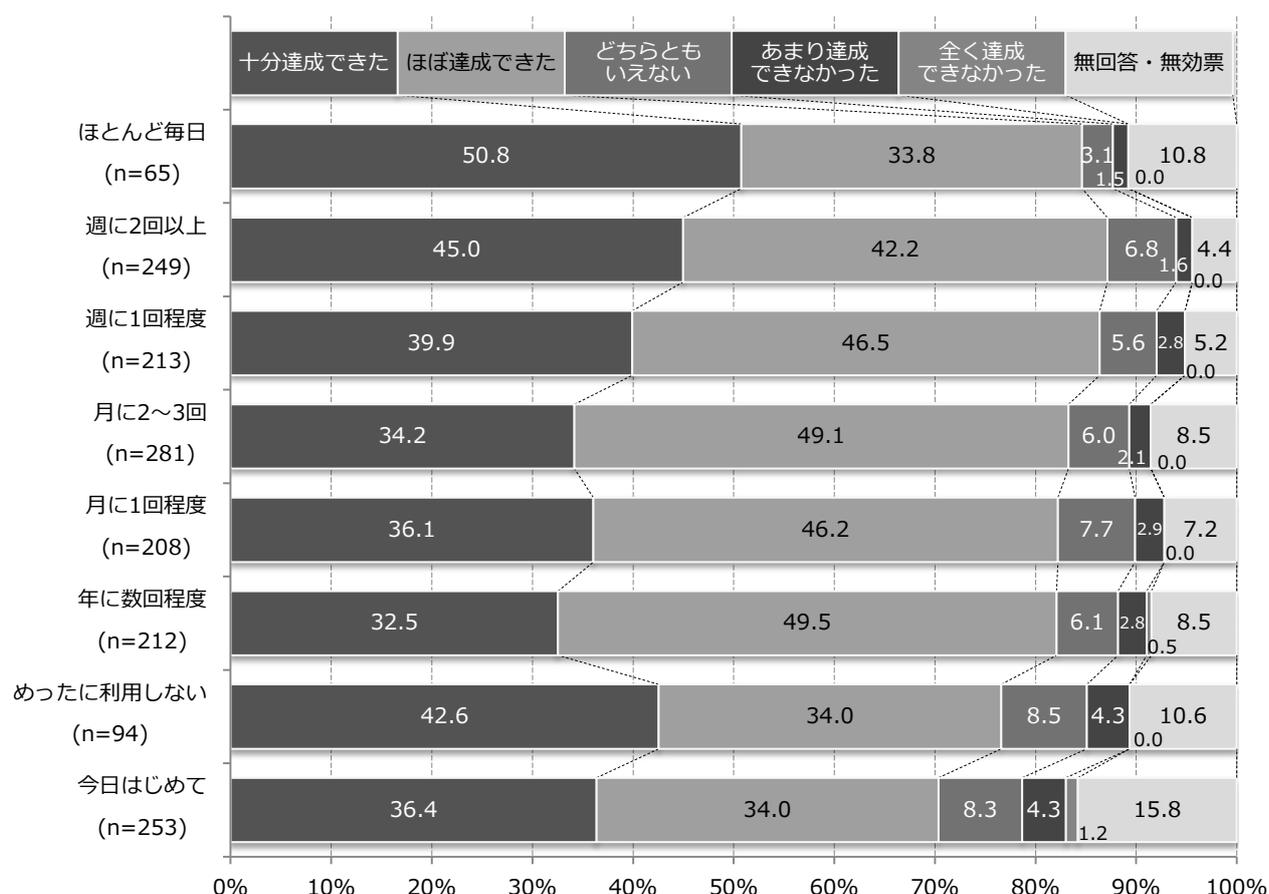
■ グラフ 7.6 『目的達成状況』 職業（18 分類） 割合



■ グラフ 7.7 『目的達成状況』 滞在時間割合



■ グラフ 7.8 『目的達成状況』 利用頻度割合



● 目的達成状況について

目的達成状況件数割合については、「ほぼ達成できた」が 683 件・42.5%と最も多く、次いで「十分達成できた」の 603 件・37.5%であり、全体の 80.0%が目的を達成できたと感じている（表 7.1、グラフ 7.1）。一方、「あまり達成できなかった」44 件、「全く達成できなかった」5 件の理由としては、「探している資料がなかった」「時間がなかった」がともに 40.8%で最も割合が高くなった（グラフ 7.2）。

過年度比較をみると、各年度とも「ほぼ達成できた」と「十分達成できた」の順に割合は高く、合わせると約 80%を占める（グラフ 7.3）。

年齢別、職業 3 分類別にみても、約 80%が目的達成を感じており、職業 18 分類別では、「法務職」において達成度が高い。（グラフ 7.4、7.5、7.6）

滞在時間別では、「10～11 時間以下」において「十分達成できた」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「6～7 時間未満」の 53.2%となったが、「8～9 時間未満」において「十分達成できた」と回答したのは 16.7%であった（グラフ 7.7）。

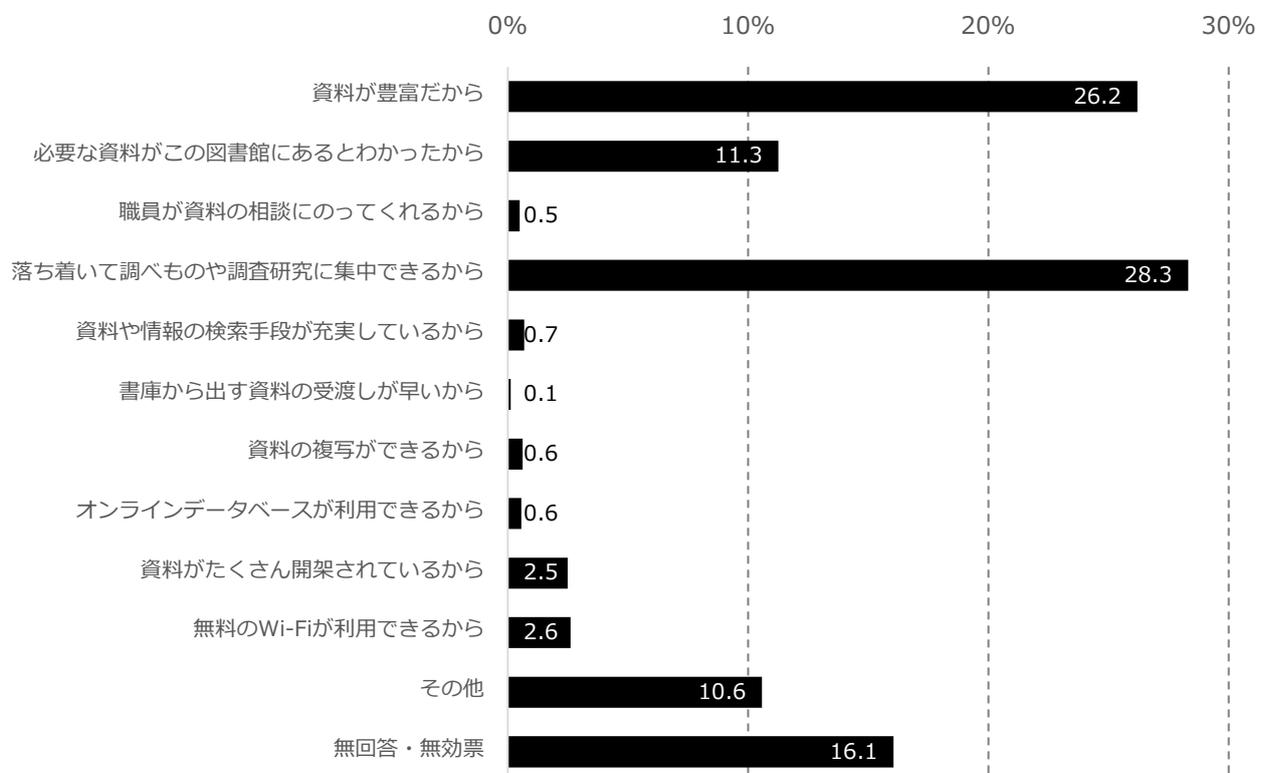
利用頻度別で「十分達成できた」と回答した割合が最も高かったのは、「ほとんど毎日」の 50.8%、次いで「週 2 回以上」の 45.0%、「めったに利用しない」の 42.6%と続き、全体的に利用頻度が高いほど、目的達成度が高い傾向にある。「今日始めて」においては、「十分達成できた」と「ほぼ達成できた」の合計が 70.4%となり、全体平均よりも低い結果となった（グラフ 7.8）。

8. 図書館利用理由

【問7 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(〇は1つだけ)】

■表 8.1 『図書館利用理由』件数割合

	件数	割合
資料が豊富だから	421	26.2
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	181	11.3
職員が資料の相談にのってくれるから	8	0.5
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	455	28.3
資料や情報の検索手段が充実しているから	11	0.7
書庫から出す資料の受渡しが早いから	2	0.1
資料の複写ができるから	10	0.6
オンラインデータベースが利用できるから	9	0.6
資料がたくさん開架されているから	40	2.5
無料のWi-Fiが利用できるから	42	2.6
その他	170	10.6
無回答・無効票	258	16.1
全体	1,607	100.0



グラフ 8.1

■表 8.2 『図書館利用理由』年齢割合

年齢	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWi-Fiが利用できるから	その他	無回答・無効票
10代未満	10	30.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0
10代	242	18.6	1.2	0.4	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	5.0	12.8	15.7
20代	264	27.3	15.2	0.4	24.2	0.8	0.4	1.1	0.0	1.5	3.0	9.8	16.3
30代	206	30.1	9.2	0.0	24.8	0.0	0.0	0.5	0.0	1.0	2.9	18.4	13.1
40代	260	21.9	12.7	0.4	27.3	1.2	0.4	0.4	0.4	0.8	2.7	13.5	18.5
50代	260	29.2	11.5	0.8	28.1	1.5	0.0	0.4	1.5	3.8	1.5	7.7	13.8
60代	170	29.4	13.5	0.6	28.8	0.6	0.0	1.2	2.4	5.9	1.2	5.9	10.6
70代	139	32.4	21.6	0.7	17.3	0.7	0.0	0.7	0.0	5.0	1.4	5.8	14.4
80代以上	28	35.7	10.7	0.0	25.0	0.0	0.0	3.6	0.0	10.7	0.0	3.6	10.7
全体	1,579	26.6	11.5	0.4	28.8	0.7	0.1	0.6	0.6	2.5	2.7	10.7	14.8

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用理由。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 8.3 『図書館利用理由』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWi-Fiが利用できるから	その他	無回答・無効票
有職	909	26.4	12.0	0.6	27.7	1.0	0.2	0.7	0.8	2.6	2.5	10.8	14.7
学生	408	25.2	7.6	0.2	37.0	0.2	0.0	0.5	0.0	1.0	4.2	10.0	14.0
無職	260	29.2	15.8	0.8	19.2	0.4	0.0	0.8	0.8	4.6	0.8	11.9	15.8
全体	1,577	26.6	11.5	0.5	28.7	0.7	0.1	0.6	0.6	2.5	2.7	10.8	14.7

事務職	200	25.5	8.5	0.0	27.5	1.0	1.0	1.0	0.5	3.0	1.5	14.5	16.0
営業・販売職	62	22.6	11.3	1.6	30.6	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	4.8	6.5	19.4
技術職	144	26.4	9.0	0.0	25.7	0.7	0.0	0.0	0.0	4.9	2.1	16.0	15.3
研究職	51	21.6	29.4	0.0	25.5	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	3.9	13.7
医療・保健・福祉職	62	24.2	8.1	1.6	27.4	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	6.5	14.5	14.5
法務職	23	60.9	4.3	0.0	17.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	4.3	8.7
経営専門職	81	23.5	16.0	0.0	37.0	1.2	0.0	0.0	0.0	3.7	2.5	3.7	12.3
教員	27	37.0	18.5	0.0	18.5	3.7	0.0	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
出版・報道・著述職	64	28.1	10.9	1.6	26.6	1.6	0.0	1.6	3.1	1.6	1.6	3.1	20.3
サービス職	87	27.6	9.2	1.1	29.9	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	3.4	14.9	11.5
製造・制作職	16	43.8	12.5	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
建設・土木職	17	17.6	29.4	0.0	23.5	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	23.5
主婦(夫)	70	15.7	11.4	0.0	22.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	27.1	21.4
大学生・大学生院・専門学校生	177	36.2	16.4	0.0	24.3	0.6	0.0	1.1	0.0	1.1	2.3	5.6	12.4
高校生・受験生	159	19.5	0.0	0.6	49.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	5.0	11.3	13.2
小・中学生	72	11.1	2.8	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	18.1	19.4
無職	190	34.2	17.4	1.1	17.9	0.5	0.0	1.1	1.1	5.8	1.1	6.3	13.7
その他	75	21.3	14.7	1.3	29.3	1.3	0.0	0.0	0.0	4.0	2.7	12.0	13.3
全体	1,577	26.6	11.5	0.5	28.7	0.7	0.1	0.6	0.6	2.5	2.7	10.8	14.7

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用理由。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 8.4 『図書館利用理由』利用頻度割合

利用頻度	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しがい早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWiFiが利用できるから	その他
ほとんど毎日	65	23.1	4.6	3.1	32.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	10.8	23.1
週に2回以上	249	28.5	4.8	0.0	39.4	0.4	0.0	0.8	0.4	3.6	4.0	7.2	10.8
週に1回程度	213	19.7	8.0	1.4	43.7	0.5	0.0	0.5	0.0	2.3	4.7	8.0	11.3
月に2~3回	281	26.3	10.3	0.4	36.3	0.7	0.0	1.4	0.0	2.5	1.8	7.5	12.8
月に1回程度	208	39.4	11.5	0.0	22.6	1.0	0.5	0.0	1.0	2.9	3.4	5.8	12.0
年に数回程度	212	26.4	18.9	0.9	22.6	0.9	0.5	0.5	2.4	1.9	0.9	8.0	16.0
めったに利用しない	94	21.3	22.3	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	18.1	20.2
今日はじめて	253	23.3	13.8	0.0	12.3	1.2	0.0	0.8	0.0	2.8	2.0	24.1	19.8
全体	1,575	26.6	11.5	0.5	28.9	0.7	0.1	0.6	0.6	2.5	2.6	10.8	14.6

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用理由。

※利用頻度の無回答・無効票は除く。

■表 8.5 『図書館利用理由』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しがい早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWiFiが利用できるから	その他
仕事上の調査研究	252	39.7	19.4	1.2	19.4	0.4	0.8	0.4	2.4	1.6	2.4	2.0	10.3
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	19.8	8.2	0.0	46.9	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	4.8	6.3	10.1
個人的な調査研究	182	37.9	26.4	0.0	15.4	0.0	0.0	1.6	1.6	3.8	0.5	4.4	8.2
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	28.6	12.9	4.3	30.0	2.9	0.0	1.4	0.0	5.7	0.0	2.9	11.4
教養・趣味のための読書	145	38.6	11.0	0.0	24.1	1.4	0.0	0.7	0.0	6.9	1.4	3.4	12.4
学校や大学等のレポートや論文作成	166	49.4	19.9	0.0	13.9	0.6	0.0	0.6	0.0	1.2	0.6	4.8	9.0
試験勉強	261	6.1	0.4	0.4	65.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	5.4	10.3	10.7
謎解きイベント	67	6.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	79.1	13.4
その他	112	6.3	5.4	0.0	9.8	0.0	0.0	2.7	0.0	5.4	4.5	41.1	25.0
全体	1,462	27.0	12.2	0.5	29.8	0.7	0.1	0.7	0.6	2.7	2.7	11.4	11.5

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用理由。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

■表 8.6 『図書館利用理由』居住地割合

居住地	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	利用できるから	オンラインデータベースがあるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWi-Fiが利用できるから	その他
23区	1,153	25.5	9.6	0.6	31.9	0.7	0.0	0.6	0.3	2.8	3.0	9.9	15.0
都内市町村	105	22.9	22.9	0.0	18.1	0.0	1.9	1.0	0.0	2.9	1.9	14.3	14.3
都外	316	32.0	14.2	0.3	21.5	0.9	0.0	0.6	1.6	1.6	1.6	12.7	13.0
全体	1,574	26.6	11.4	0.5	28.9	0.7	0.1	0.6	0.6	2.5	2.7	10.7	14.5

※網掛けは各居住地で最も割合が高い利用理由。

※居住地の無回答・無効票は除く。

●利用理由について

図書館を利用する最も大きな理由については、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が455件・28.3%で最も多く、次いで「資料が豊富だから」が421件・26.2%となっている(表8.1、グラフ8.1)。

年齢別では、「10代未満」「10代」「40代」において、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合がそれぞれ50.0%、45.5%、27.3%と最も高く、それ以外の年代では、「資料が豊富だから」の割合が最も高くなった(表8.2)。

職業3分類別では、「有職」の27.7%、「学生」の37.0%が「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」と回答し、「無職」においては、「資料が豊富だから」が29.2%で最も高くなった。職業18分類別の「研究職」及び「建設・土木職」においては、「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」がそれぞれ29.4%で最も高くなった(表8.3)。

利用頻度別では、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」と回答したのは、「ほとんど毎日」32.3%、「週に2回以上」39.4%、「週に1回以上」43.7%、「月に2～3回」36.3%となり、月に2～3回以上利用するリピーター層において、割合が高くなった。一方、「資料が豊富だから」と回答したのは、「月に1回程度」39.4%、「年に数回程度」26.4%であり、「めったに利用しない」では、22.3%が「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」と回答した(表8.4)。

利用目的別においても、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」、「資料が豊富だから」の割合が高くなった(表8.5)。

居住地別では、「23区」は「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が31.9%で最も割合が高く、「都内市町村」では「資料が豊富だから」、「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」がそれぞれ22.9%、「都外」では「資料が豊富だから」が32.0%で最も高くなった(表8.6)。

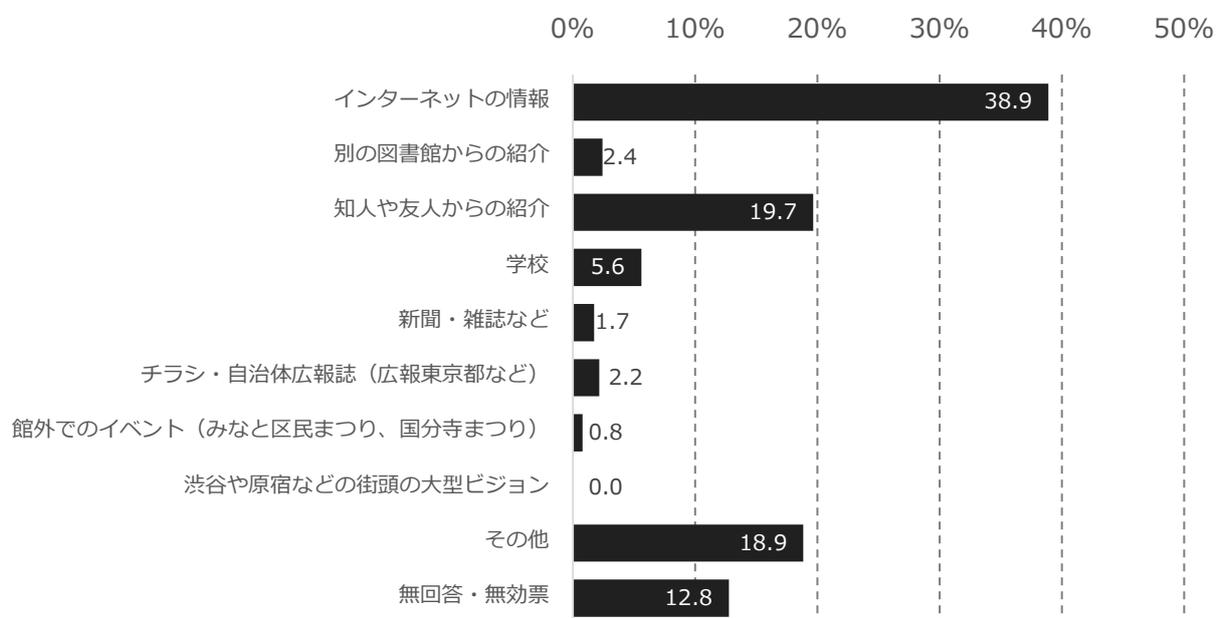
9. 来館のきっかけとなった情報源

【問8 今回の来館のきっかけとなった情報源について以下の中からお答えください。(複数回答可)】

■表 9.1 『来館のきっかけとなった情報源』件数割合

	件数	割合
インターネットの情報	625	38.9
別の図書館からの紹介	39	2.4
知人や友人からの紹介	316	19.7
学校	90	5.6
新聞・雑誌など	28	1.7
チラシ・自治体広報誌(広報東京都など)	35	2.2
館外でのイベント(みなと区民まつり、国分寺まつり)	13	0.8
渋谷や原宿などの街頭の大型ビジョン	0	0.0
その他	303	18.9
無回答・無効票	205	12.8
全体	1,654	102.9

※全体件数は回答件数の合計。割合は(n=1,607)に対する値。



グラフ 9.1

■表 9.2 『来館のきっかけとなった情報源』年齢割合

年齢	人数 (n)	来館のきっかけとなった情報源割合 (%)									
		インターネットの情報	別の図書館からの紹介	知人や友人からの紹介	学校	新聞・雑誌など	チラシ・自治体広報誌 (広報東京都など)	館外でのイベント (みなど区民まつり、 国分寺まつり)	渋谷や原宿などの街頭の 大型モニター	その他	無回答・無効票
10代未満	10	20.0	0.0	50.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	10.0
10代	242	15.7	0.4	37.2	25.6	0.0	0.4	0.4	0.0	12.8	12.8
20代	264	48.5	1.5	25.8	6.4	0.0	1.1	0.0	0.0	7.6	11.4
30代	206	52.9	1.0	18.0	0.5	0.5	1.9	1.0	0.0	14.6	11.2
40代	260	46.2	2.7	17.7	2.3	0.4	1.2	0.4	0.0	20.4	11.9
50代	260	44.6	1.9	13.5	0.4	1.5	2.3	2.3	0.0	24.6	10.0
60代	170	40.6	4.1	11.8	0.0	4.7	4.7	0.6	0.0	25.9	11.2
70代	139	25.2	5.0	9.4	0.0	5.8	7.2	0.7	0.0	36.0	13.7
80代以上	28	21.4	21.4	3.6	0.0	17.9	0.0	3.6	0.0	32.1	3.6
全 体	1,579	39.5	2.5	19.9	5.7	1.7	2.2	0.8	0.0	19.2	11.5

※網掛けは各年齢で最も割合が高い来館のきっかけとなった情報源。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 9.3 『来館のきっかけとなった情報源』利用頻度割合

利用頻度	人数 (n)	来館のきっかけとなった情報源割合 (%)									
		インターネットの情報	別の図書館からの紹介	知人や友人からの紹介	学校	新聞・雑誌など	チラシ・自治体広報誌 (広報東京都など)	館外でのイベント (みなど区民まつり、 国分寺まつり)	渋谷や原宿などの街頭の 大型モニター	その他	無回答・無効票
ほとんど毎日	65	26.2	1.5	13.8	4.6	6.2	7.7	0.0	0.0	26.2	18.5
週に2回以上	249	33.3	3.6	23.3	9.2	3.2	2.0	0.4	0.0	22.9	5.6
週に1回程度	213	34.7	3.8	24.4	5.6	1.9	1.4	1.4	0.0	21.6	8.0
月に2~3回	281	41.3	1.8	19.6	3.9	1.4	1.4	0.4	0.0	21.7	11.0
月に1回程度	208	45.2	1.4	17.3	3.4	1.0	1.9	0.5	0.0	20.2	12.5
年に数回程度	212	46.2	2.4	17.9	0.9	0.9	2.8	1.9	0.0	17.9	10.4
めったに利用しない	94	47.9	2.1	18.1	4.3	1.1	3.2	1.1	0.0	16.0	11.7
今日はじめて	253	38.3	2.4	20.2	11.1	1.2	1.6	0.8	0.0	9.9	17.4
全 体	1,575	39.6	2.5	20.1	5.7	1.8	2.2	0.8	0.0	19.1	11.2

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い来館のきっかけとなった情報源。

※利用頻度の無回答・無効票は除く。

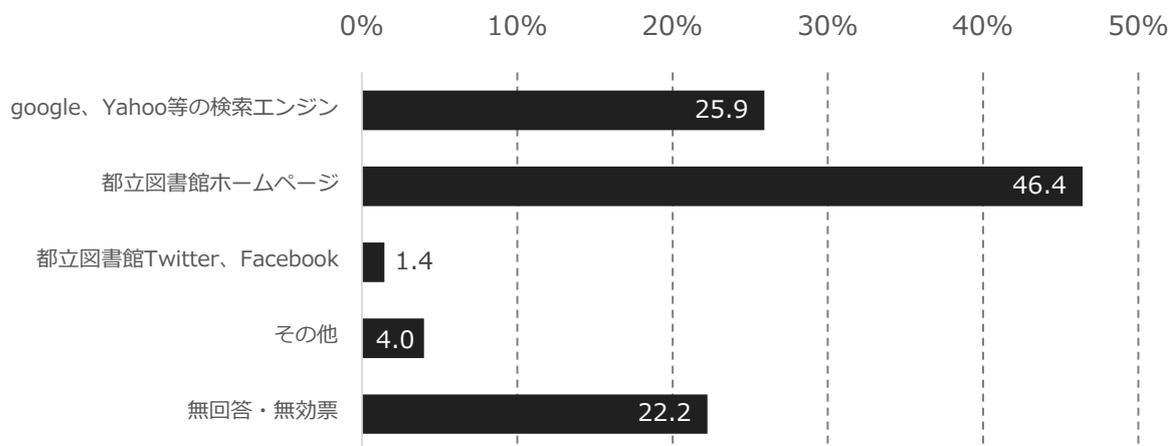
■表 9.4 『来館のきっかけとなった情報源』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	来館のきっかけとなった情報源割合 (%)									
		インターネットの情報	別の図書館からの紹介	知人や友人からの紹介	学校	新聞・雑誌など	チラシ・自治体広報誌 (広報東京都など)	館外でのイベント (みなど区民まつり、 国分寺まつり)	渋谷や原宿などの街頭の 大型モニター	その他	無回答・無効票
仕事上の調査研究	252	50.4	2.4	18.7	0.0	0.8	1.6	0.8	0.0	17.9	9.1
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	44.0	3.9	18.4	1.0	1.0	1.9	1.0	0.0	23.7	6.3
個人的な調査研究	182	57.1	4.9	8.8	1.6	1.6	0.5	0.5	0.0	18.1	7.7
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	32.9	4.3	17.1	1.4	8.6	4.3	2.9	0.0	24.3	10.0
教養・趣味のための読書	145	29.0	5.5	12.4	0.7	5.5	3.4	1.4	0.0	29.0	15.2
学校や大学等のレポートや論文作成	166	42.8	0.6	25.3	19.9	0.0	1.2	0.0	0.0	9.0	6.0
試験勉強	261	26.4	0.4	36.4	16.5	0.4	1.1	0.8	0.0	14.9	8.4
謎解きイベント	67	61.2	0.0	17.9	0.0	0.0	4.5	1.5	0.0	7.5	9.0
その他	112	17.9	0.9	22.3	2.7	1.8	5.4	0.0	0.0	25.9	25.9
全 体	1,462	40.2	2.5	20.9	5.9	1.6	2.1	0.8	0.0	18.7	10.0

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い来館のきっかけとなった情報源。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

■インターネットの情報の内訳 計 625 件



グラフ 9.2

●来館のきっかけとなった情報源について

来館のきっかけとなった情報源については、「インターネットの情報」が 625 件・38.9%で最も多く、次いで「知人や友人からの紹介」が 316 件・19.7%となった（表 9.1、グラフ 9.1）。「その他」の自由記述では、「近所なので」、「以前から知っている」などの回答が多く見られる。

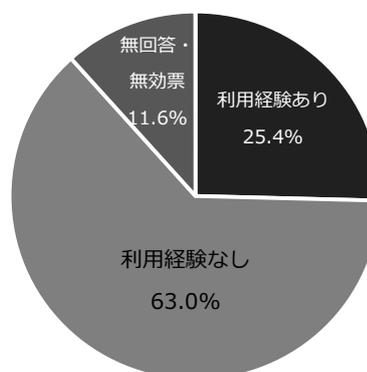
年齢別にみると、「10代未満」の50.0%、「10代」の37.2%が「知人や友人からの紹介」と回答し、「20代」から「60代」では「インターネットの情報」が最も多くなった（表 9.2）。

10. レファレンス・サービス

【問9 この図書館では、レファレンス・サービスとして、皆様からのご相談に対し、必要な図書や雑誌などの情報を的確にご案内するサービスを行っています。あなたは相談や質問をしたことがありますか。(1か2のどちらかに○)】

■表 10.1 『レファレンス・サービス利用状況』 件数割合

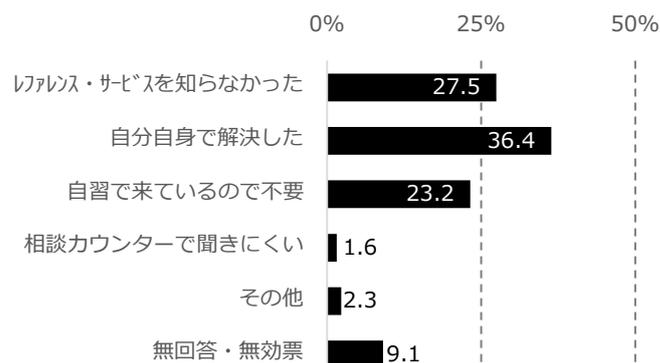
	件数	割合
利用経験あり	408	25.4
利用経験なし	1,012	63.0
無回答・無効票	187	11.6
全体	1,607	100.0



グラフ 10.1

■表 10.2 『レファレンス・サービスを利用しない理由』 件数割合

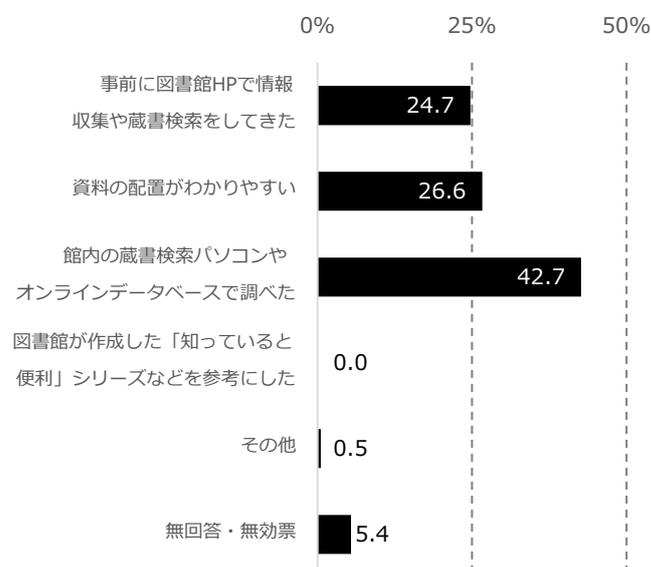
	件数	割合
レファレンス・サービスを知らなかった	278	27.5
自分自身で解決した	368	36.4
自習で来ているので不要	235	23.2
相談カウンターで聞きにくい	16	1.6
その他	23	2.3
無回答・無効票	92	9.1
全体	1,012	100.0



グラフ 10.2

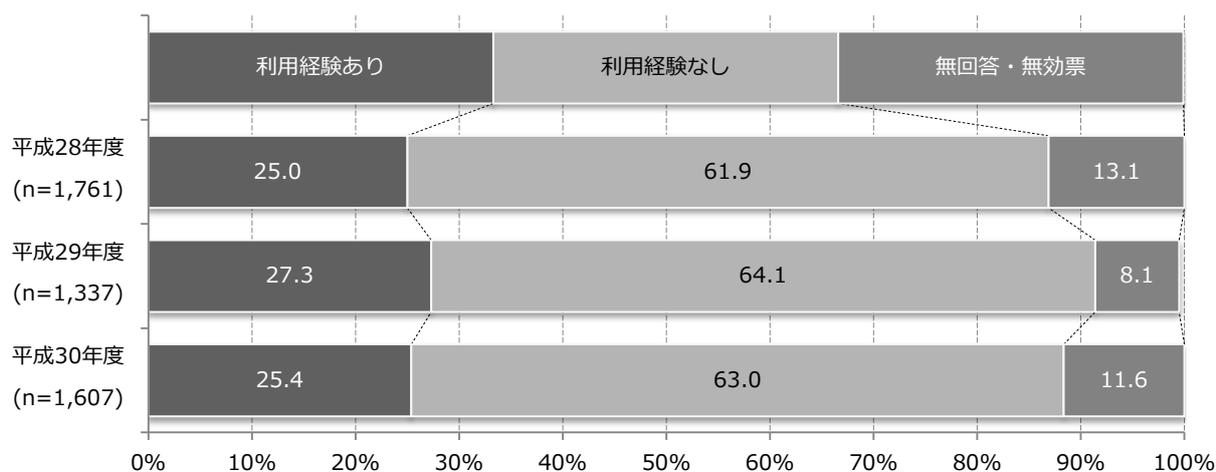
■表 10.3 『自分自身で解決した理由』 件数割合

	件数	割合
事前に図書館HPで情報収集や蔵書検索をしてきた	91	24.7
資料の配置がわかりやすい	98	26.6
館内の蔵書検索パソコンやオンラインデータベースで調べた	157	42.7
図書館が作成した「知っている」と便利」シリーズなどを参考にした	0	0.0
その他	2	0.5
無回答・無効票	20	5.4
全体	368	100.0

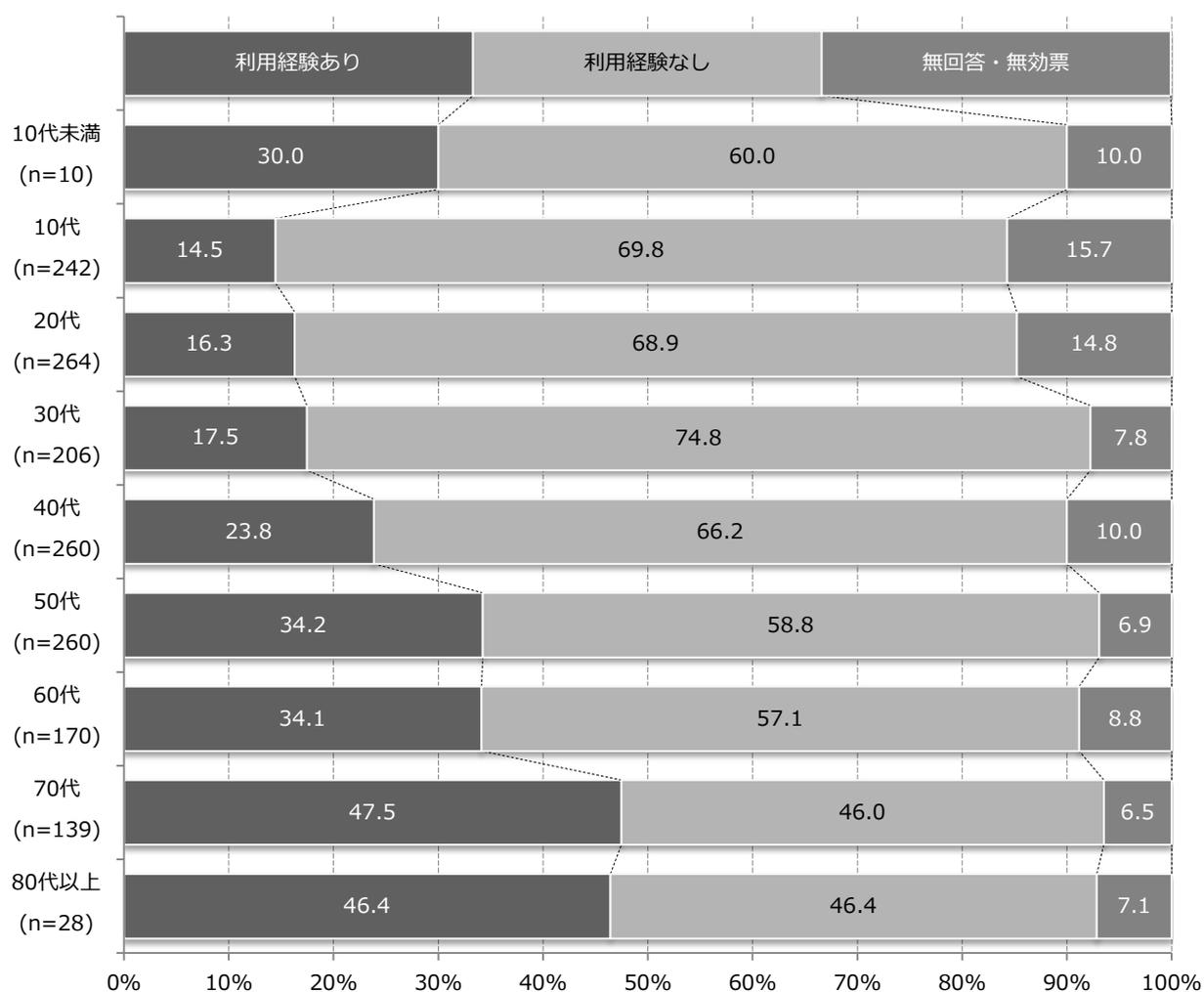


グラフ 10.3

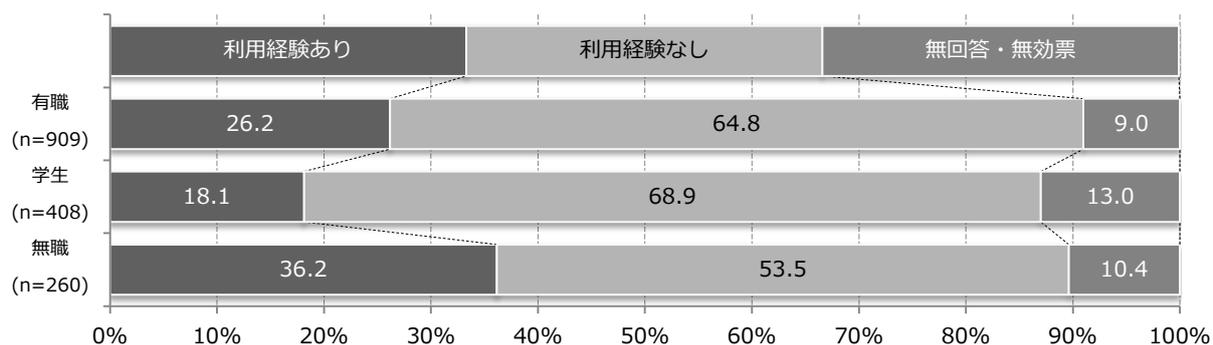
■ グラフ 10.4 『レファレンス・サービス利用状況』 過年度比較



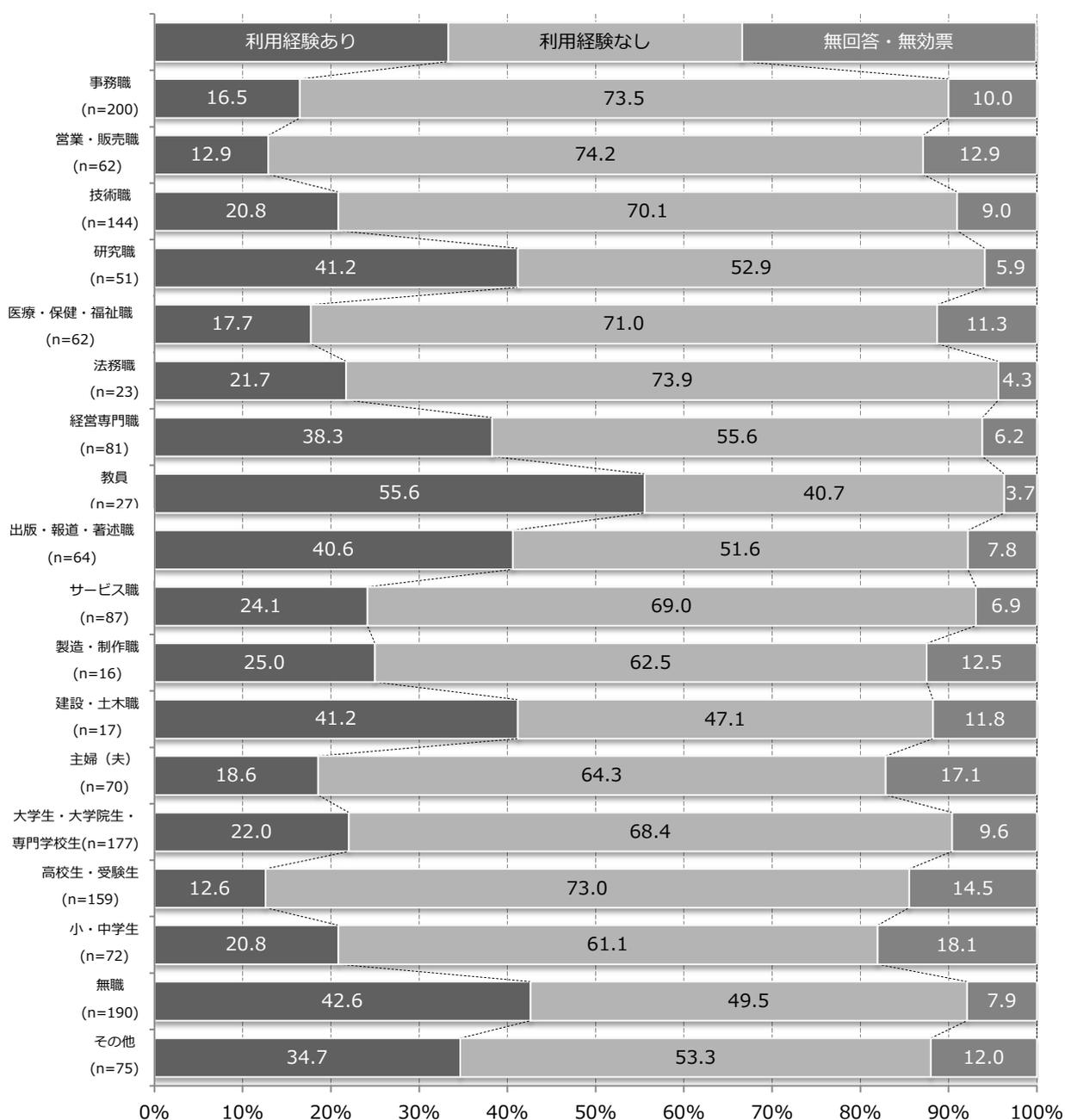
■ グラフ 10.5 『レファレンス・サービス利用状況』 年齢割合



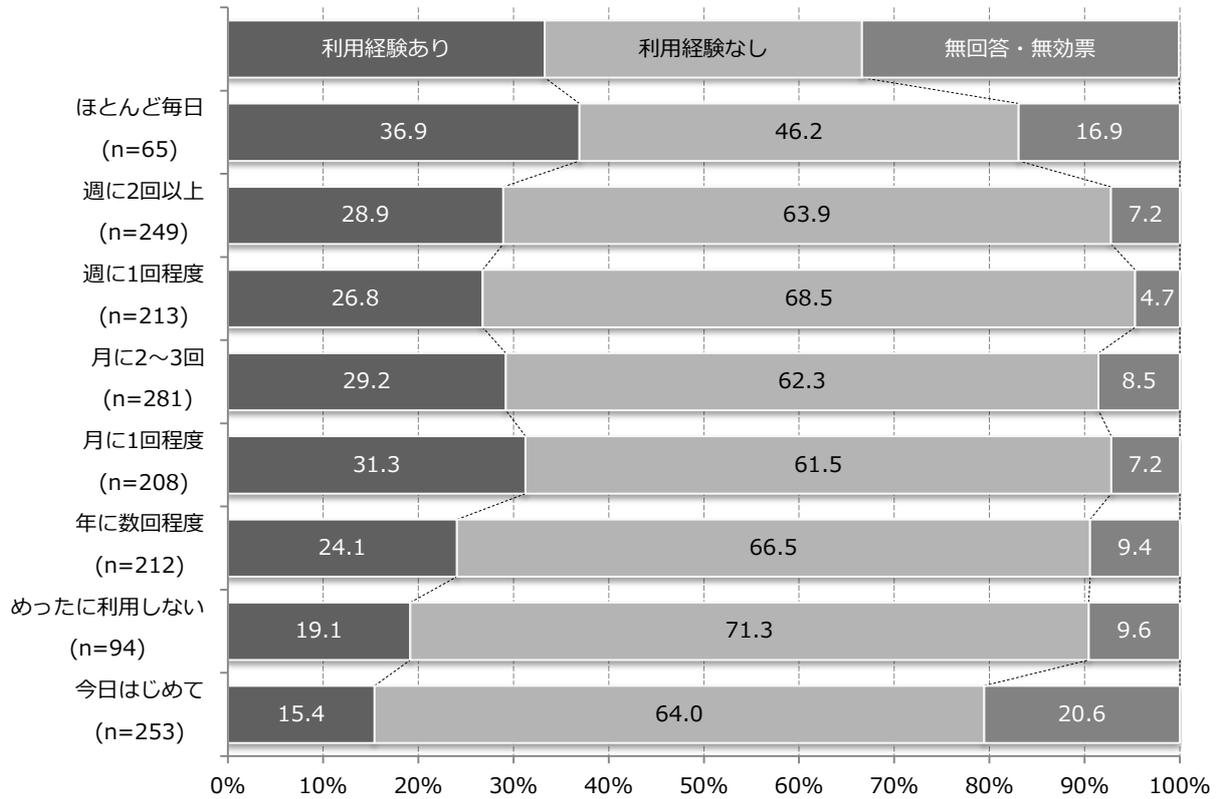
■ グラフ 10.6 『レファレンス・サービス利用状況』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



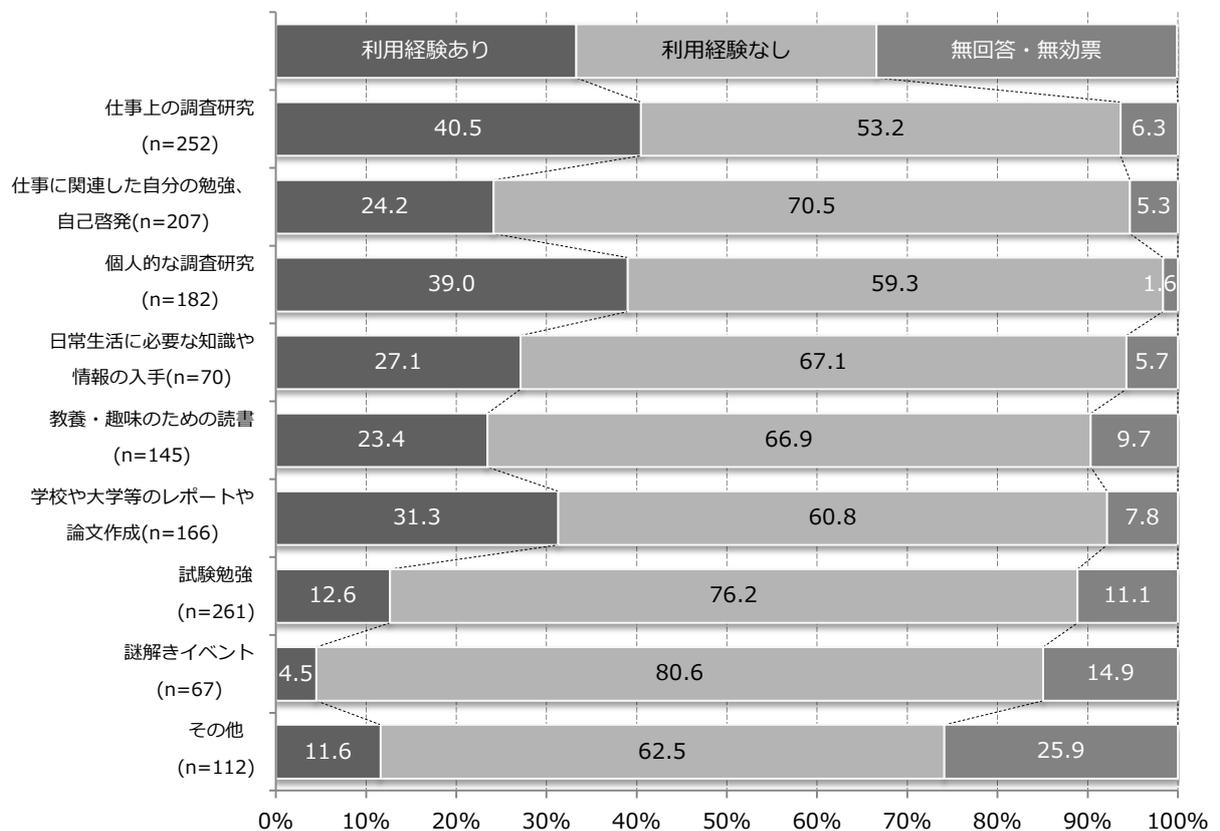
■ グラフ 10.7 『レファレンス・サービス利用状況』 職業（18分類）割合



■ グラフ 10.8 『レファレンス・サービス利用状況』 利用頻度割合



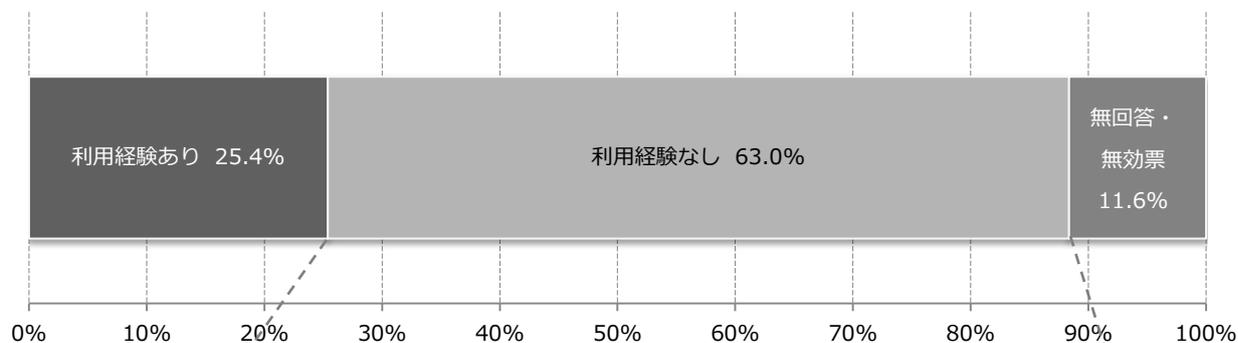
■ グラフ 10.9 『レファレンス・サービス利用状況』 利用目的割合



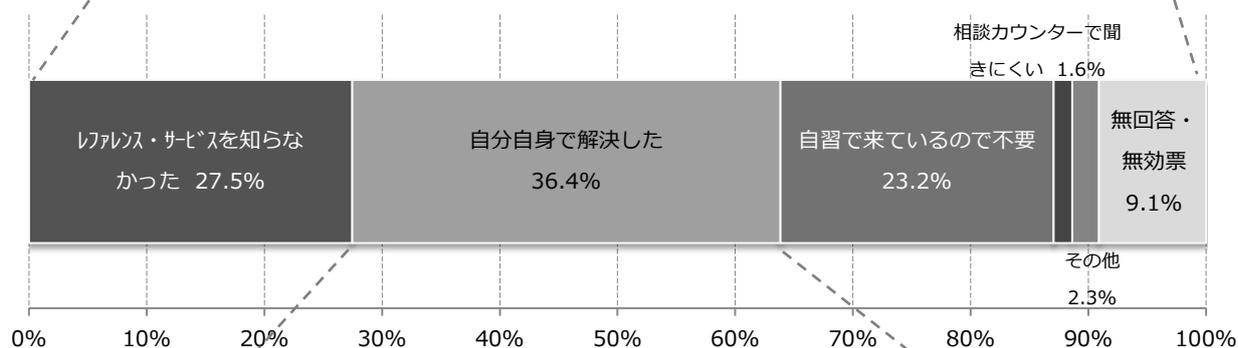
■グラフ 10.10 『レファレンス・サービス利用状況』

レファレンス・サービスを利用しないで、「自分自身で解決した」と回答した方の目的達成状況について。

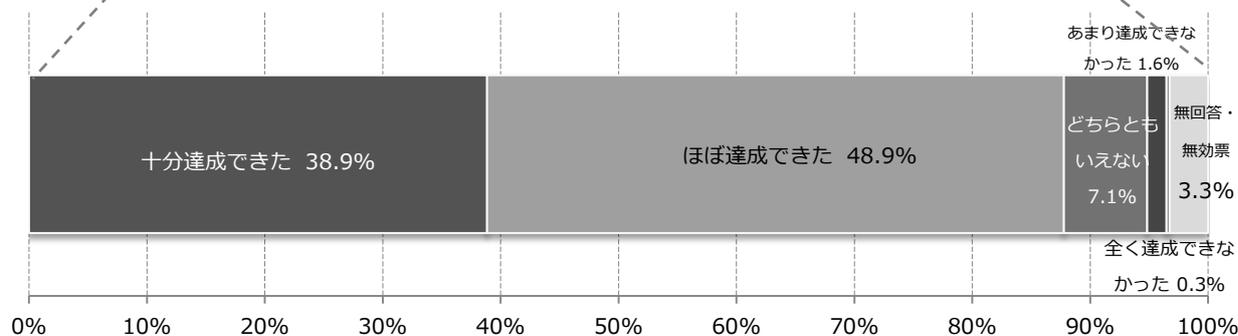
レファレンス・サービスの利用経験「なし」: 1,012名 63.0% (n=1,607)



利用経験がない理由「自分自身で解決した」: 368名 36.4% (n=1,012)



目的達成状況 (n=368)



●レファレンス・サービスについて

レファレンス・サービスの利用経験については、「利用経験あり」が408件・25.4%、「利用経験なし」が1,012件・63.0%となっている（表10.1、グラフ10.1）。サービスを利用しない最も多い理由は、「自分自身で解決した」が368件・36.4%であり、自分自身で解決した理由として、「館内の蔵書検索パソコンやオンラインデータベースで調べた」が157件・42.7%、次いで「資料の配置がわかりやすい」が98件・26.6%となっている（表10.2、10.3、グラフ10.2、10.3）。

過年度比較では、「利用経験あり」が、平成28年度から平成30年度まで25%程度を推移しており、大きな差はみられなかった（グラフ10.4）。

年齢別では、「利用経験あり」の割合が最も高いのが「70代」の47.5%であり、最も少ないのが「10代」の14.5%となっている。おおよそ年齢層が上がるほど「利用経験あり」の割合が高くなっている（グラフ10.5）。

職業18分類別では、「教員」において「利用経験あり」の割合が最も高く、55.6%と半数を超えた。教員に次いで「無職」が42.6%、「研究職」及び「建設・土木職」が41.2%となった。最も「利用経験あり」の割合が低くなったのは、「高校生・受験生」の12.6%、次いで「営業・販売職」の12.9%となっている（表10.7）。

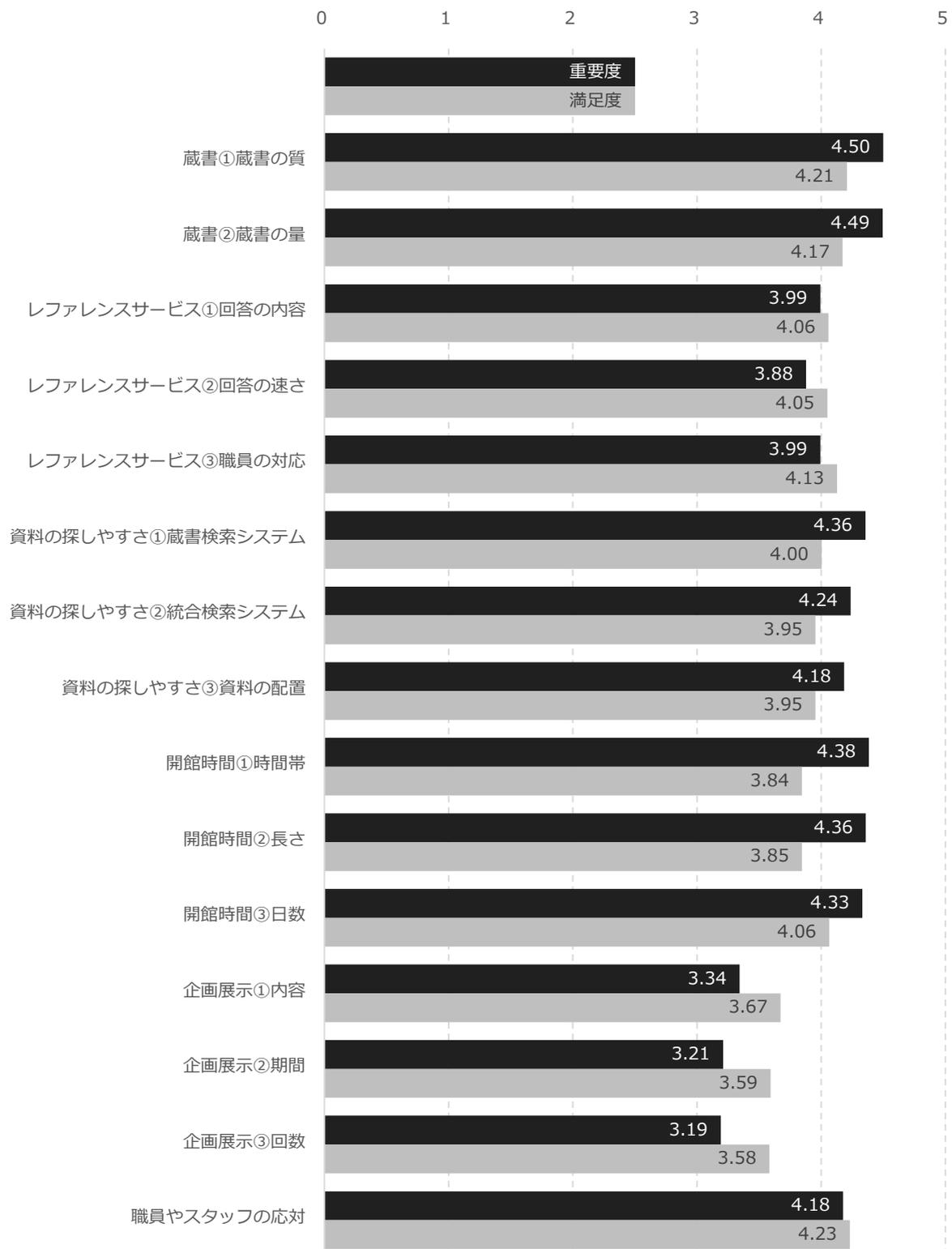
利用頻度別では、「利用経験あり」の割合が最も低くなったのは、「今日始めて」の15.4%、次いで「めったに利用しない」の19.1%であり、割合が最も高くなったのは、「ほとんど毎日」の36.9%であった。リピーター層（「ほとんど毎日」から「月に1回程度」）ほど「利用経験あり」の割合が若干高い（グラフ10.8）。

利用目的別では、「仕事上の調査研究」において「利用経験あり」の割合が最も高く40.5%、次いで「個人的な調査研究」の39.0%、「学校や大学等のレポートや論文作成」の31.3%となった。「利用経験あり」の割合が最も低くなったのは、「謎解きイベント」の4.5%、次いで「その他」の11.6%となり、「その他」の自由記述では、「気分転換」、「食事」などの回答が多い。（グラフ10.9）。

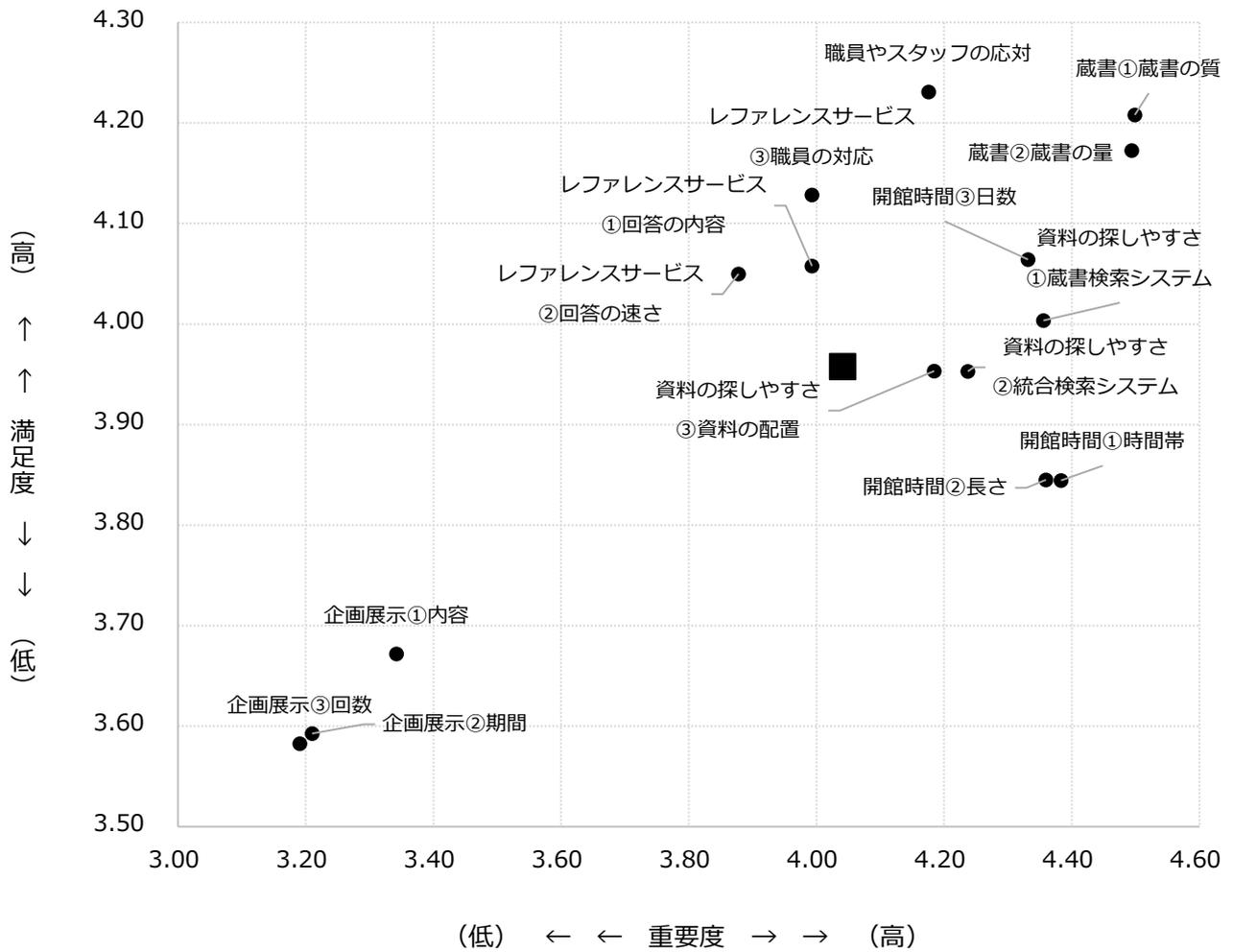
11. 重要度・満足度

【問 10 この図書館のサービスの重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。】

■ グラフ 11.1 『各サービスの重要度・満足度』評価点



■グラフ 11.2 『各サービスの重要度・満足度』全体散布図



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

■表 11.1 『各サービスの重要度評価点』過年度比較

サービス		重要度評価点			評価点増減	
		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成28年度 からの増減 (30-28)	平成29年度 からの増減 (30-29)
蔵書	①蔵書の質	4.47	4.51	4.50	△ 0.03	▼ 0.01
	②蔵書の量	4.50	4.51	4.49	▼ 0.01	▼ 0.02
レファレンスサービス	①回答の内容	3.92	3.96	3.99	△ 0.07	△ 0.03
	②回答の速さ	3.80	3.88	3.88	△ 0.08	0.00
	③職員の対応	3.93	4.01	3.99	△ 0.06	▼ 0.02
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	4.37	4.34	4.36	▼ 0.01	△ 0.02
	②統合検索システム	4.21	4.23	4.24	△ 0.03	△ 0.01
	③資料の配置	4.20	4.20	4.18	▼ 0.02	▼ 0.02
開館時間	①時間帯	4.35	4.38	4.38	△ 0.03	0.00
	②長さ	4.32	4.37	4.36	△ 0.04	▼ 0.01
	③日数	4.30	4.33	4.33	△ 0.03	0.00
企画展示	①内容	3.33	3.31	3.34	△ 0.01	△ 0.03
	②期間	3.17	3.20	3.21	△ 0.04	△ 0.01
	③回数	3.11	3.17	3.19	△ 0.08	△ 0.02
職員やスタッフの対応		4.07	4.13	4.18	△ 0.11	△ 0.05

※△は過年度より重要度評価点がアップしたもの。▼は過年度より重要度評価点がダウンしたもの。

■表 11.2 『各サービスの満足度評価点』過年度比較

サービス		満足度評価点			評価点増減	
		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成28年度 からの増減 (30-28)	平成29年度 からの増減 (30-29)
蔵書	①蔵書の質	4.14	4.14	4.21	△ 0.07	△ 0.07
	②蔵書の量	4.08	4.10	4.17	△ 0.09	△ 0.07
レファレンスサービス	①回答の内容	3.98	3.96	4.06	△ 0.08	△ 0.10
	②回答の速さ	4.01	3.97	4.05	△ 0.04	△ 0.08
	③職員の応対	4.04	4.00	4.13	△ 0.09	△ 0.13
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	4.01	3.97	4.00	▼ 0.01	△ 0.03
	②統合検索システム	3.92	3.90	3.95	△ 0.03	△ 0.05
	③資料の配置	3.91	3.90	3.95	△ 0.04	△ 0.05
開館時間	①時間帯	3.75	3.74	3.84	△ 0.09	△ 0.10
	②長さ	3.77	3.77	3.85	△ 0.08	△ 0.08
	③日数	3.83	3.98	4.06	△ 0.23	△ 0.08
企画展示	①内容	3.68	3.58	3.67	▼ 0.01	△ 0.09
	②期間	3.59	3.54	3.59	0.00	△ 0.05
	③回数	3.57	3.50	3.58	△ 0.01	△ 0.08
職員やスタッフの応対		4.16	4.11	4.23	△ 0.07	△ 0.12

※△は過年度より満足度評価点がアップしたもの。▼は過年度より満足度評価点がダウンしたもの。

●各サービスの重要度・満足度について

各サービスの重要度については、「蔵書の質」の評価点が 4.50 と最も高く、次いで「蔵書の量」の評価点が 4.49 と続いている。評価点が低くなったのは、「企画展示」の「回数」が 3.19、「期間」が 3.21、「内容」が 3.34 であった。

各サービスの満足度については、「職員やスタッフの応対」の評価点が 4.23 と最も高く、次いで「蔵書の質」の評価点が 4.21 と続いている。評価点が低くなったのは、重要度と同じく「企画展示」であった（グラフ 11.1）。

重要度評価点の過年度比較では、「職員やスタッフの応対」については、平成 28 年度、29 年度より高い結果となった（表 11.1）。

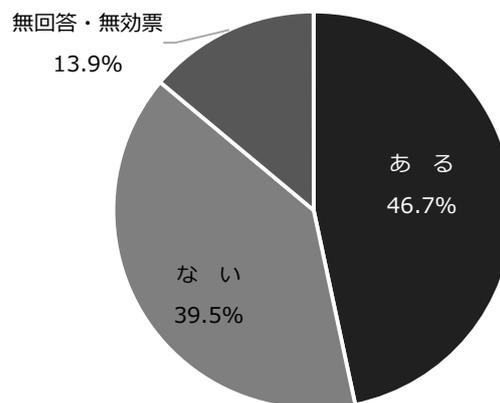
満足度評価点の過年度比較では、全てのサービス項目において、平成 29 年度を上回る結果となった（表 11.2）。

12. 都立図書館のホームページ

【問 11 都立図書館ホームページについておたずねします。閲覧されたことはありますか。(1か2のどちらかに○)】

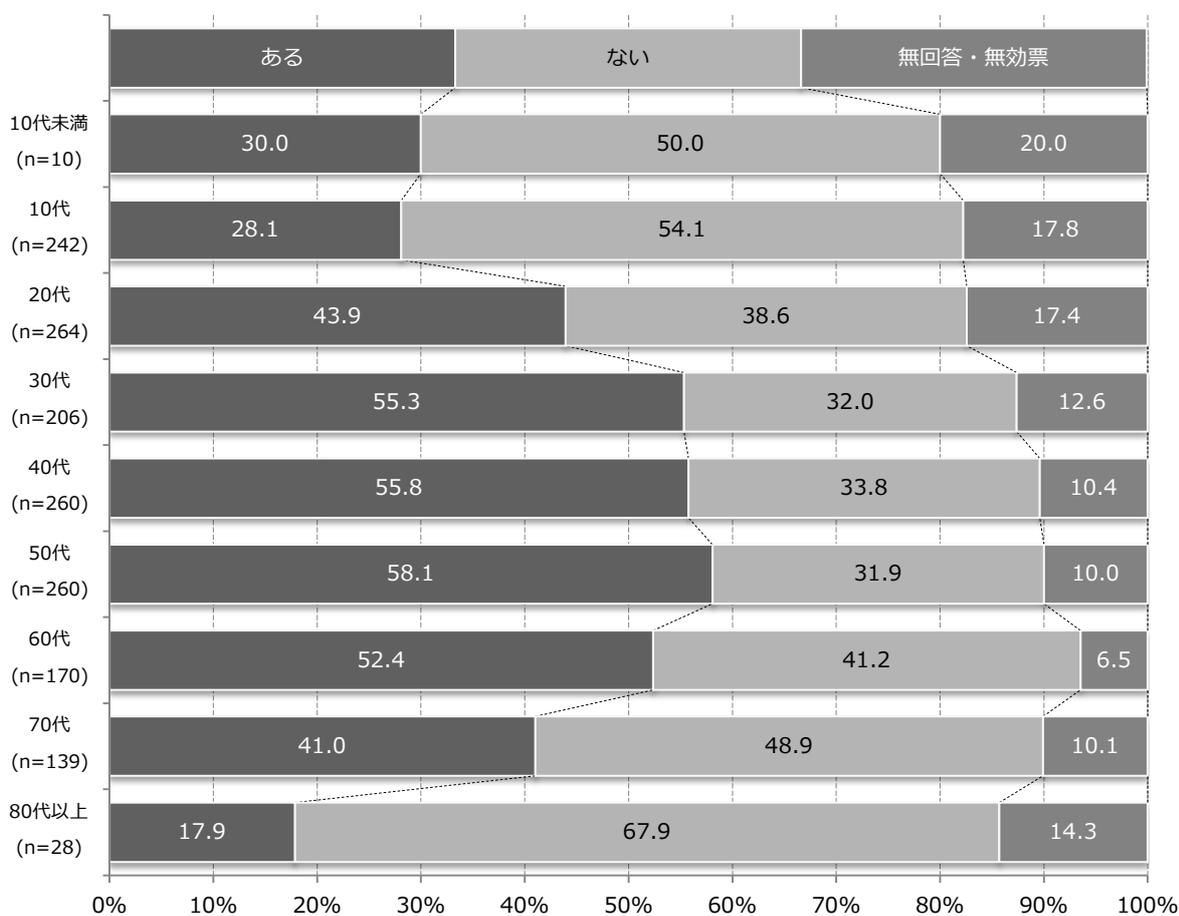
■表 12.1 『都立図書館のホームページ閲覧有無』件数割合

	件数	割合
ある	750	46.7
ない	634	39.5
無回答・無効票	223	13.9
全体	1,067	100.0

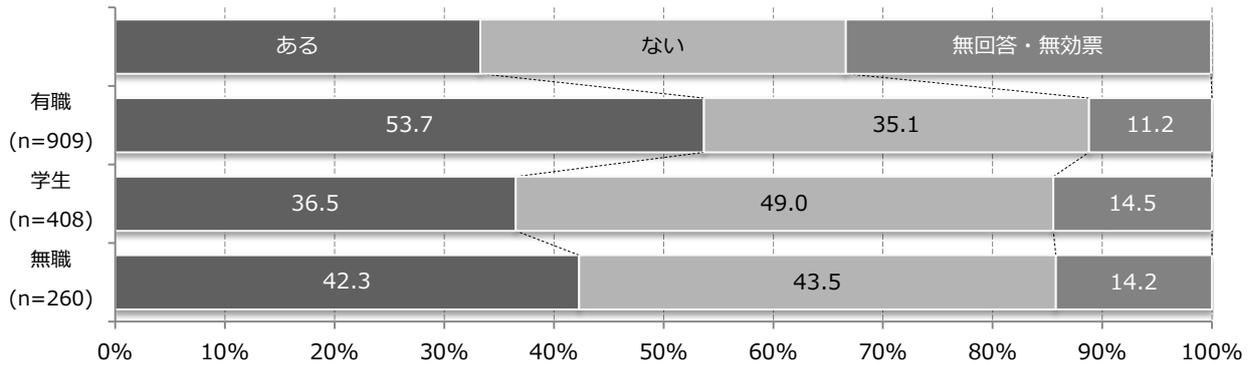


グラフ 12.1

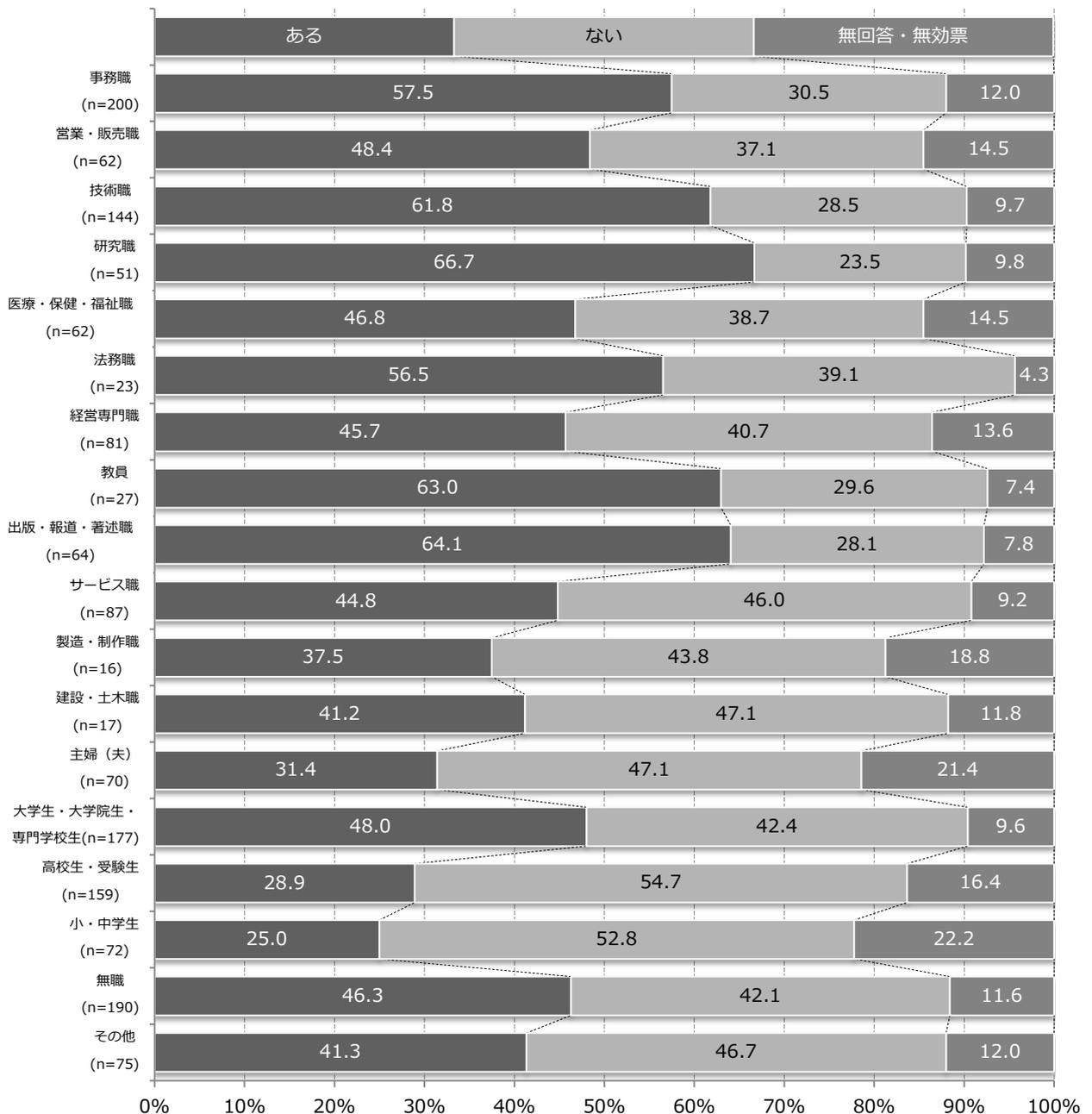
■グラフ 12.2 『都立図書館のホームページ閲覧有無』年齢割合



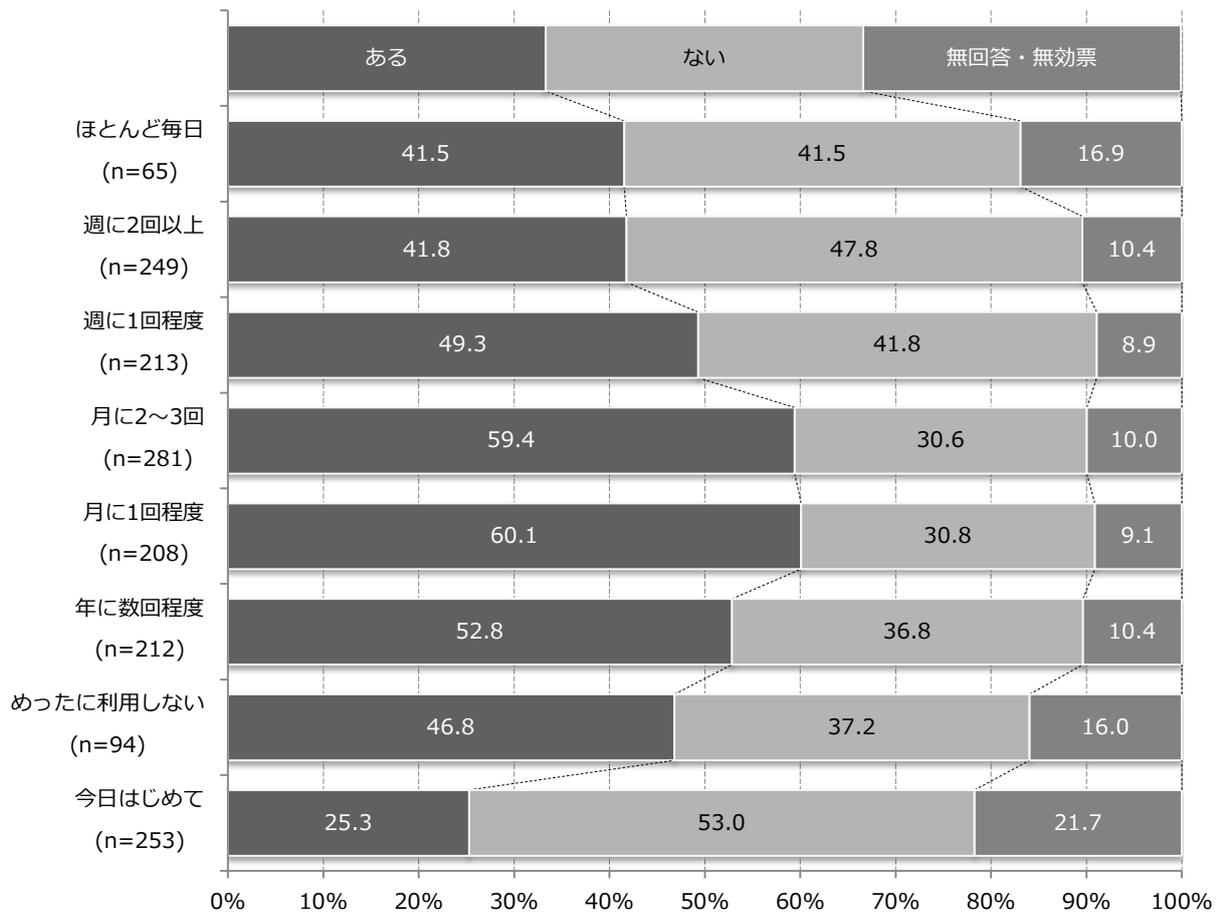
■ グラフ 12.3 『都立図書館のホームページ閲覧有無』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



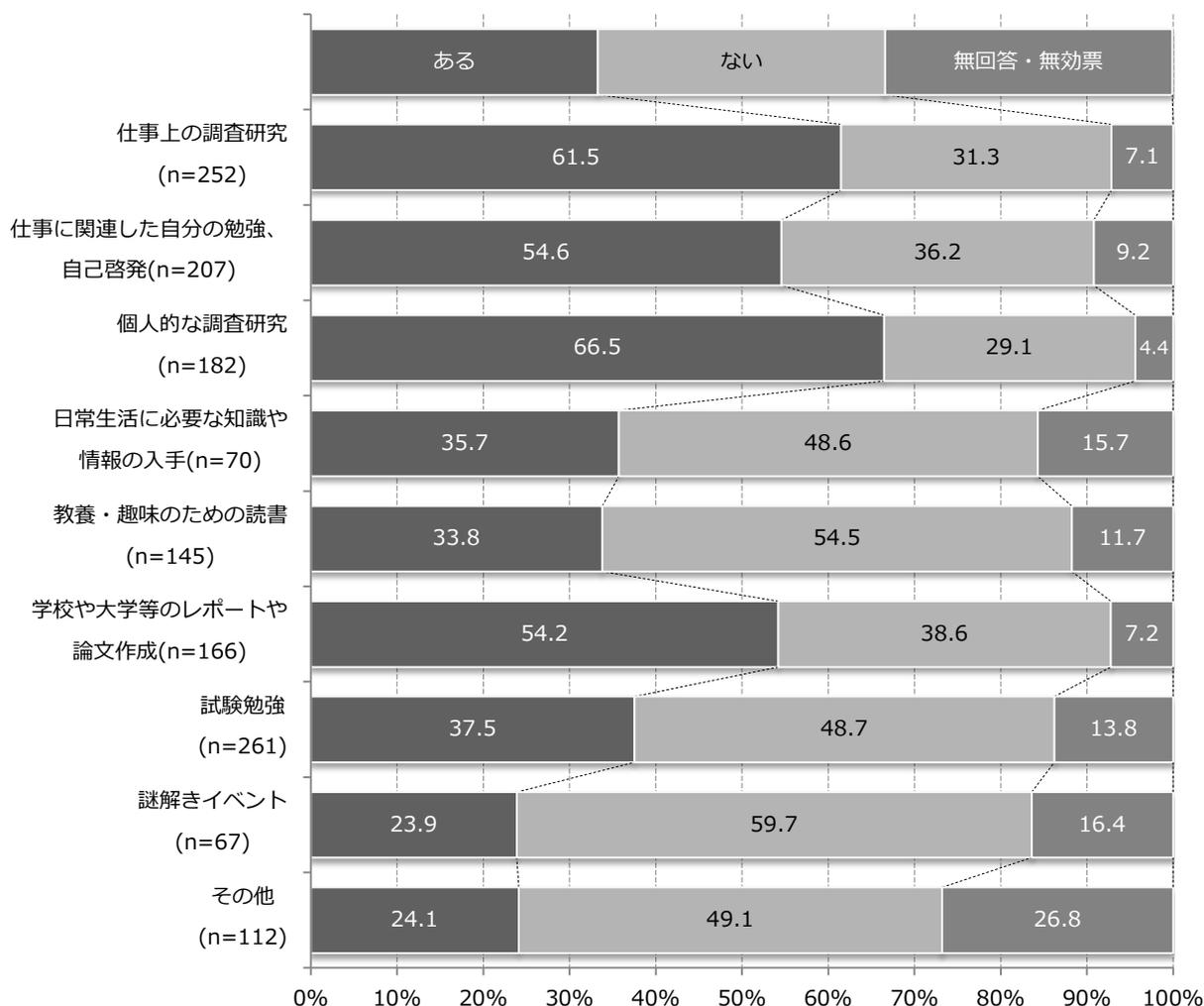
■ グラフ 12.4 『都立図書館のホームページ閲覧有無』職業（18分類）割合



■ グラフ 12.5 『都立図書館のホームページ閲覧有無』 利用頻度割合



■ グラフ 12.6 『都立図書館のホームページ閲覧有無』 利用目的割合



● 都立図書館のホームページの閲覧有無について

ホームページの閲覧経験については、「ある」が 750 件・46.7%、「ない」が 634 件・39.5%となった (表 12.1、グラフ 12.1)。

年齢別では、閲覧経験「ある」の割合が最も高いのが「50代」の 58.1%、次いで「40代」の 55.8%となった。割合が最も低くなったのは「80代以上」の 17.9%、次いで「10代」の 28.1%となった (グラフ 12.2)。

職業 3 分類別の閲覧経験「ある」の割合は、「有職」で 53.7%、「学生」で 36.5%、「無職」で 42.3%であった (グラフ 12.3)。職業 18 分類別では、「研究職」において閲覧経験「ある」の割合が最も高く、66.7%となった (グラフ 12.4)。

利用頻度別では、閲覧経験「ある」の割合が最も高いのは、「月に 1 回程度」の 60.1%、次いで「月に 2～3 回」の 59.4%となった (グラフ 12.5)。

利用目的別では、閲覧経験「ある」の割合が最も高いのは、「個人的な調査研究」の 66.5%、次いで「仕事上の調査研究」の 61.5%となった (グラフ 12.6)。

13. 1階の展示コーナー

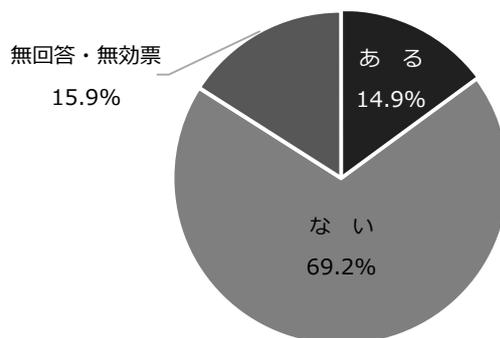
【問 12 この図書館では、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた 3つの展示コーナー（オリンピック・パラリンピックコーナー、伝統・文化コーナー、Books on Japan（日本に関する洋書コーナー））を、1階に設置しています。この展示コーナーについておたずねします。】

(1) これまでに（今日を含む）3つの展示コーナーを利用及びご覧になったことがありますか。

■『展示コーナーの利用や閲覧有無』件数割合

表 13.1 <オリンピック・パラリンピックコーナー>

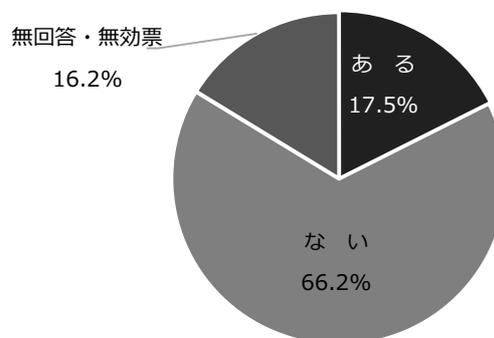
	件数	割合
あ る	239	14.9
な い	1,112	69.2
無回答・無効票	256	15.9
全 体	1,607	100.0



グラフ 13.1

表 13.2 <伝統・文化コーナー>

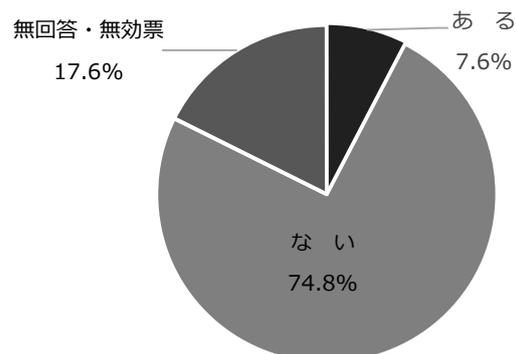
	件数	割合
あ る	282	17.5
な い	1,064	66.2
無回答・無効票	261	16.2
全 体	1,607	100.0



グラフ 13.2

表 13.3 <Books on Japan（日本に関する洋書コーナー）>

	件数	割合
あ る	122	7.6
な い	1,202	74.8
無回答・無効票	283	17.6
全 体	1,607	100.0

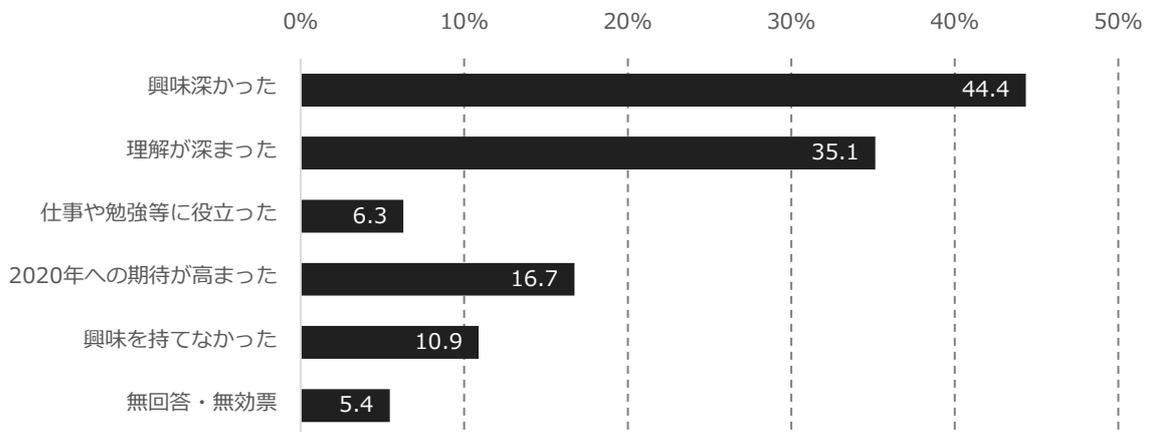


グラフ 13.3

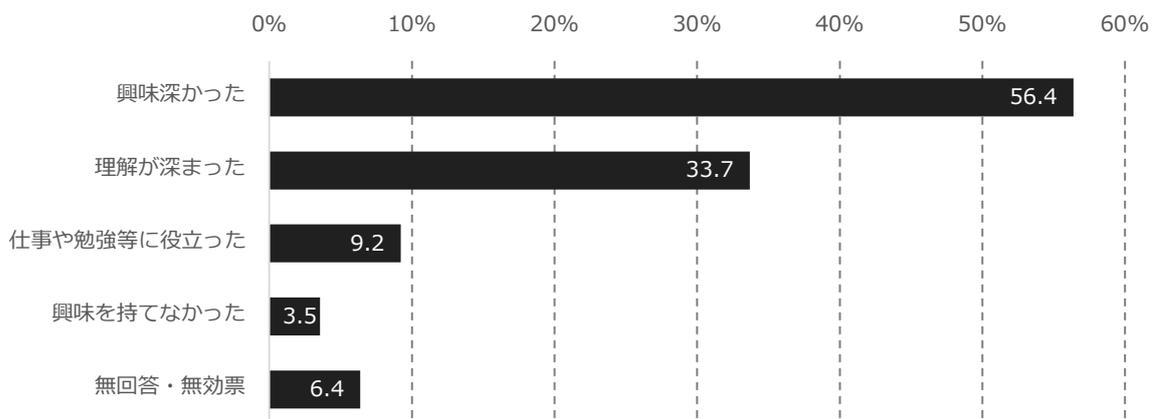
(2) (1) であると回答した方におたずねします。3つの展示コーナーを利用してのご感想をお聞かせください。(複数回答可)

■『3つの展示コーナーの利用や閲覧の感想』件数割合

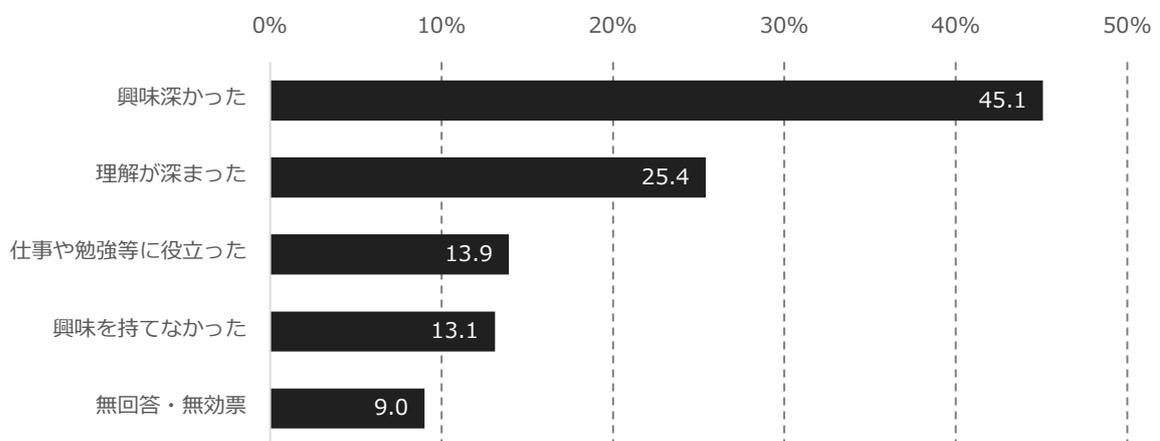
■グラフ 13.4 <オリンピック・パラリンピックコーナー> ※利用や閲覧が『ある』と回答した者 計 239 件



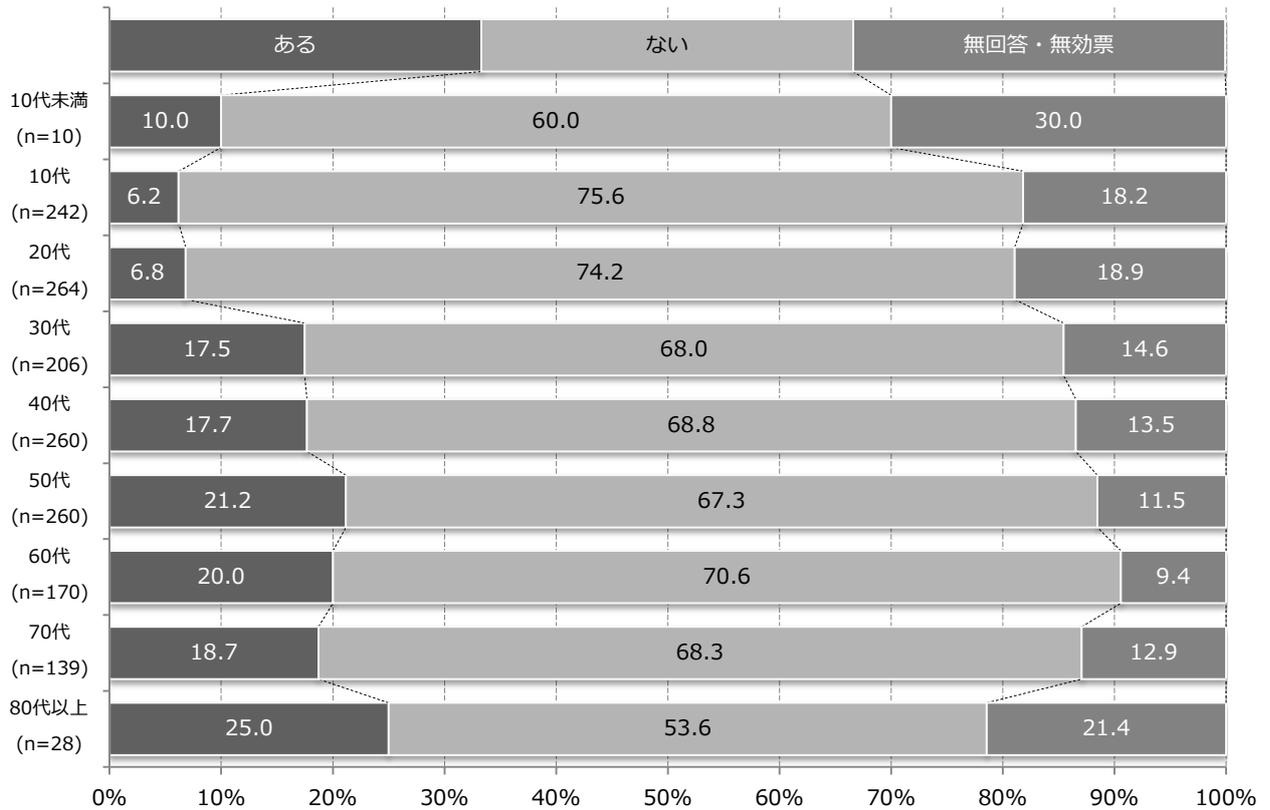
■グラフ 13.5 <伝統・文化コーナー> ※利用や閲覧が『ある』と回答した者 計 282 件



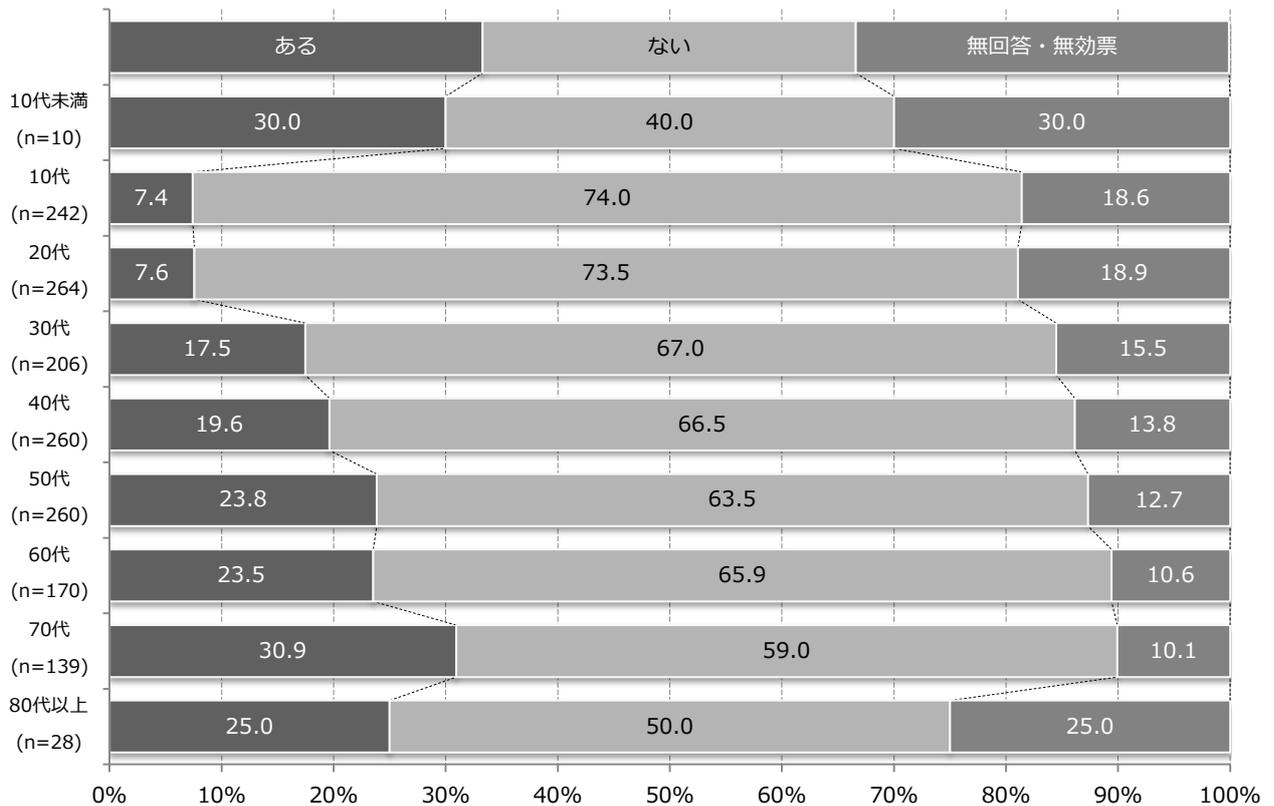
■グラフ 13.6 <Books on Japan(日本に関する洋書コーナー)> ※利用や閲覧が『ある』と回答した者 計 122 件



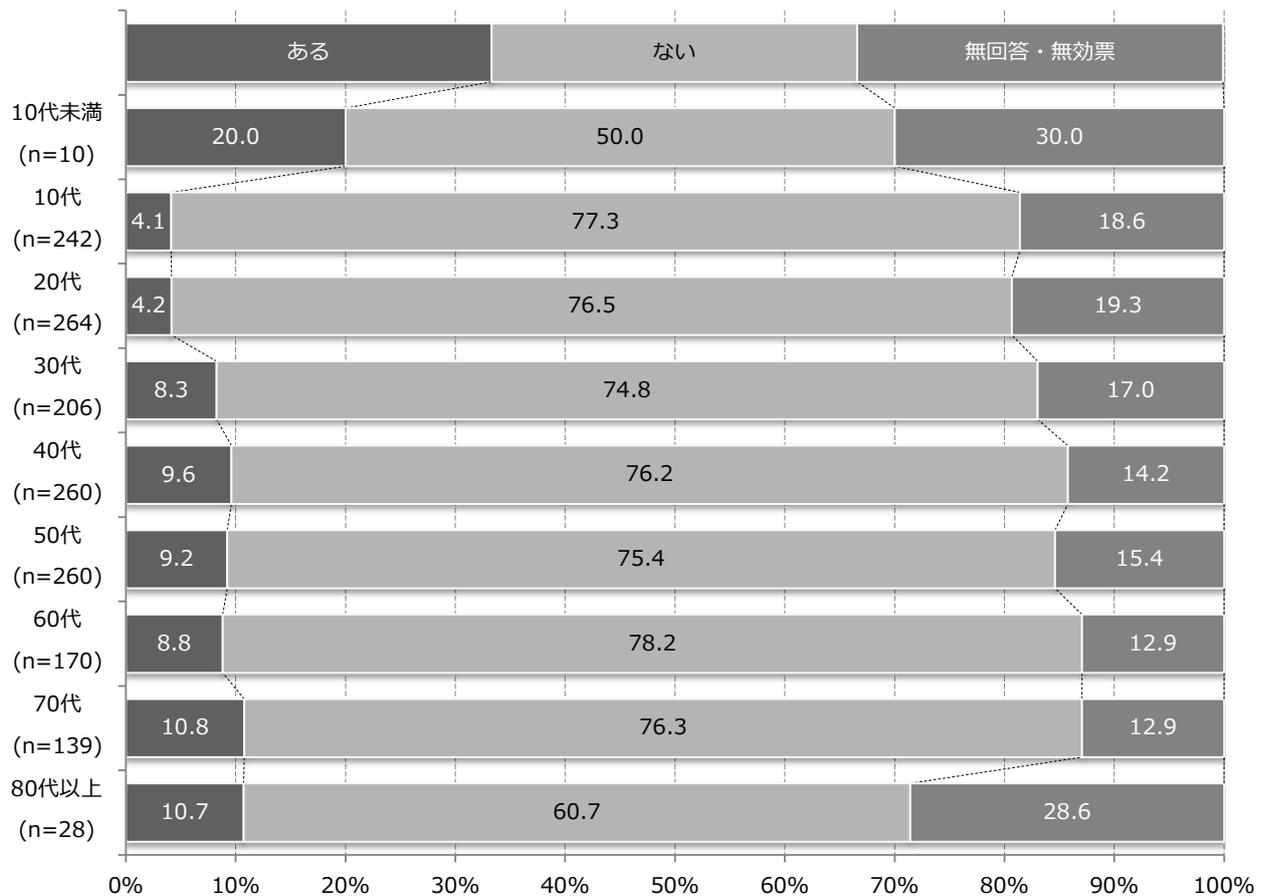
■ グラフ 13.7 『展示コーナーの利用や閲覧有無』 年齢割合<オリンピック・パラリンピックコーナー>



■ グラフ 13.8 『展示コーナーの利用や閲覧有無』 年齢割合<伝統・文化コーナー>



■ グラフ 13.9 『展示コーナーの利用や閲覧有無』 年齢割合 <Books on Japan>



● 1階の展示コーナーについて

1階の展示コーナーについては、<オリンピック・パラリンピックコーナー> <伝統・文化コーナー> <Books on Japan (日本に関する洋書コーナー)>の3コーナーとも、閲覧経験「ない」が「ある」を大きく上回っている(表 13.1、13.2、13.3、グラフ 13.1、13.2、13.3)。

年齢別では、<オリンピック・パラリンピックコーナー>で「80代以上」25.0%、<伝統・文化コーナー>で「70代」30.9%、<Books on Japan (日本に関する洋書コーナー)>で「10代未満」20.0%と閲覧経験の割合が高い(グラフ 13.7、13.8、13.9)。

閲覧の感想では、3つのコーナーとも、「興味深かった」の割合が最も高い(グラフ 13.4、13.5、13.6)。

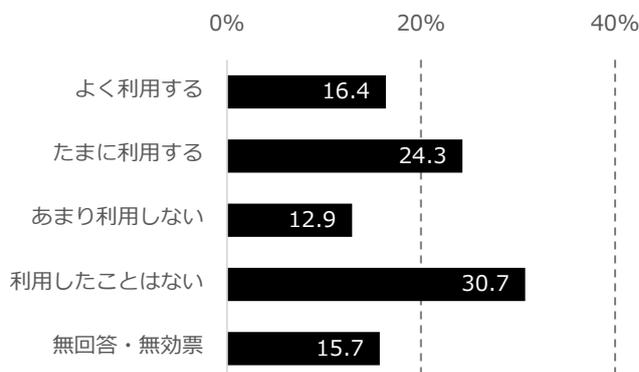
14. 食堂・カフェ

【問 13 この図書館の5階カフェテリア（有栖川食堂）と1階カフェ（有栖川珈琲）の利用頻度等について、おたずねします。】

【5階カフェテリア（有栖川食堂）について】（○は1つだけ）

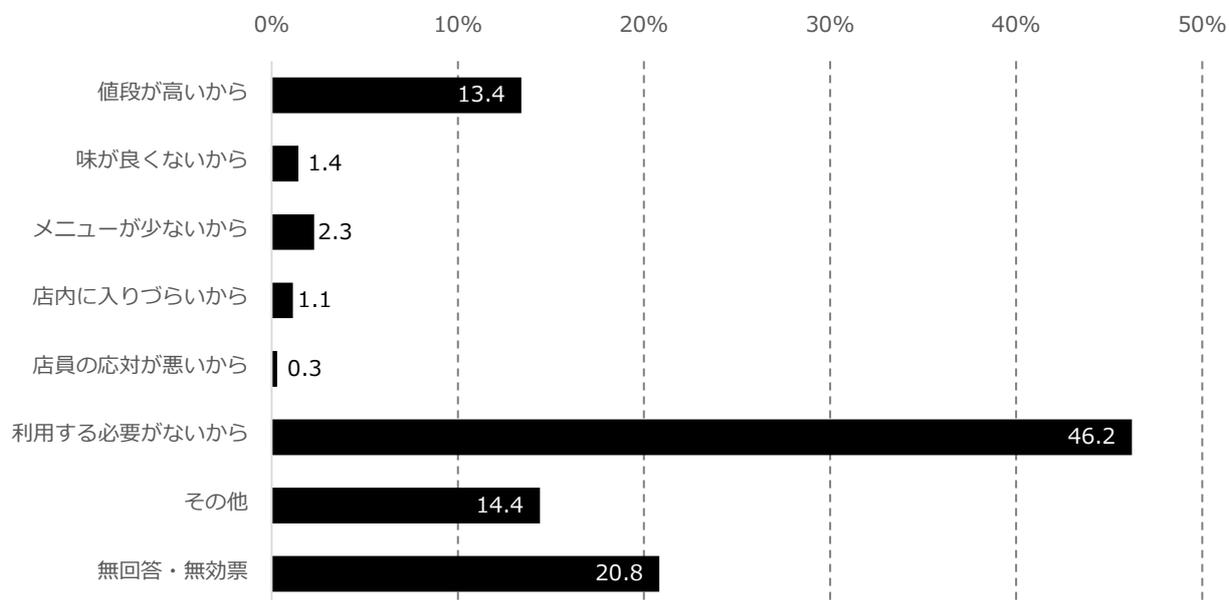
■表 14.1 『5階カフェテリア（有栖川食堂）の利用状況』件数割合

	件数	割合
よく利用する	263	16.4
たまに利用する	390	24.3
あまり利用しない	207	12.9
利用したことはない	494	30.7
無回答・無効票	253	15.7
全 体	1,607	100.0



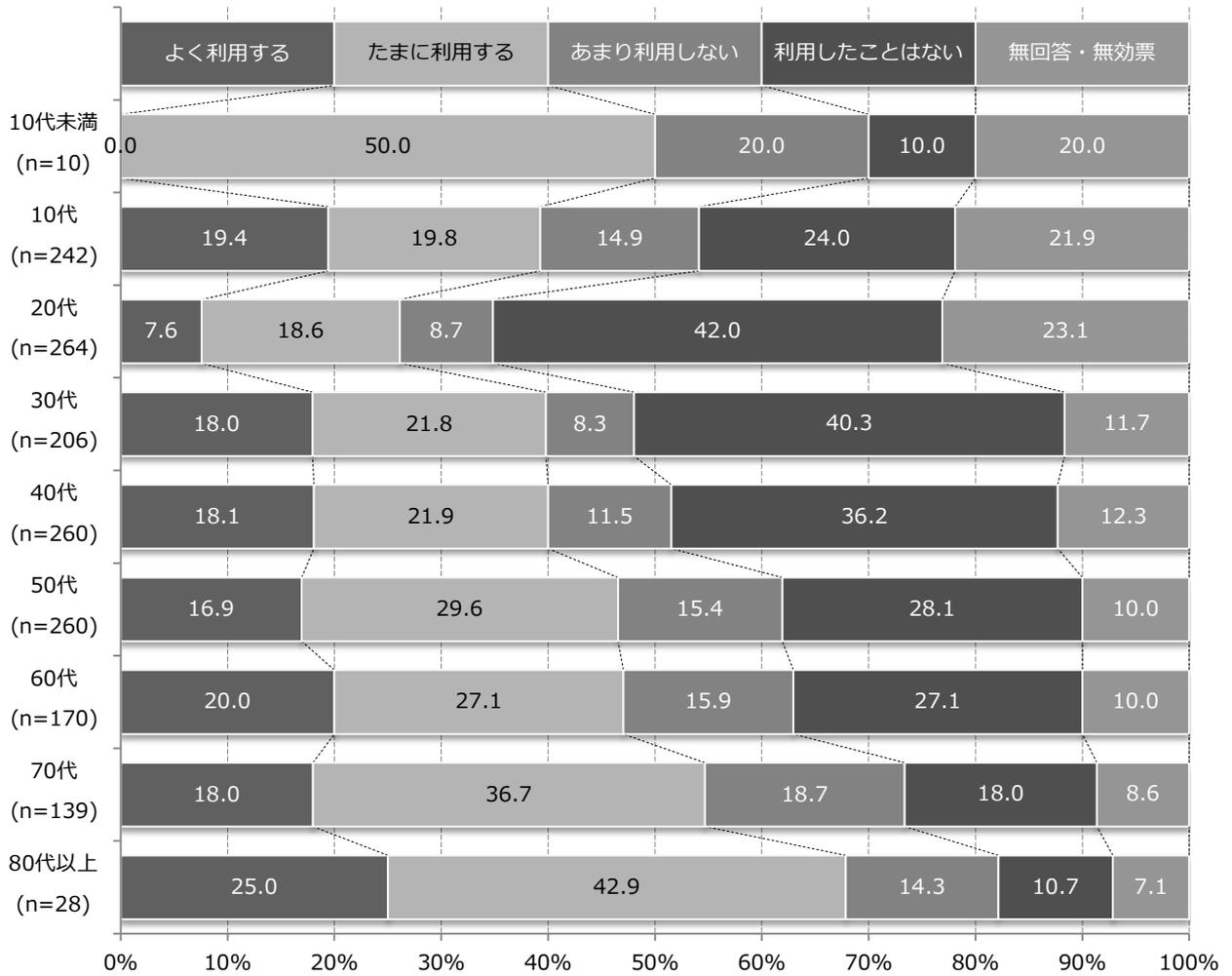
グラフ 14.1

■あまり利用しない・利用したことがない理由 計 701 件

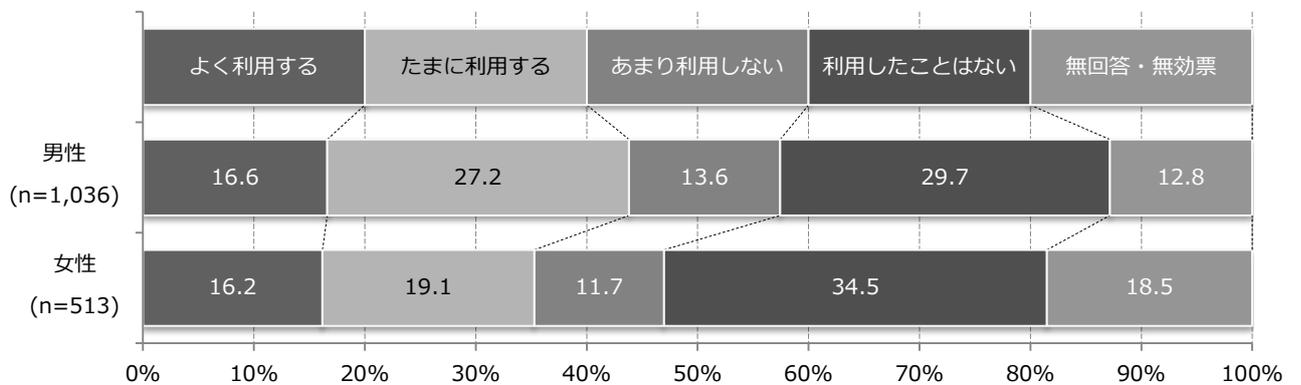


グラフ 14.2

■ グラフ 14.3 『5階カフェテリア（有栖川食堂）について』年齢割合

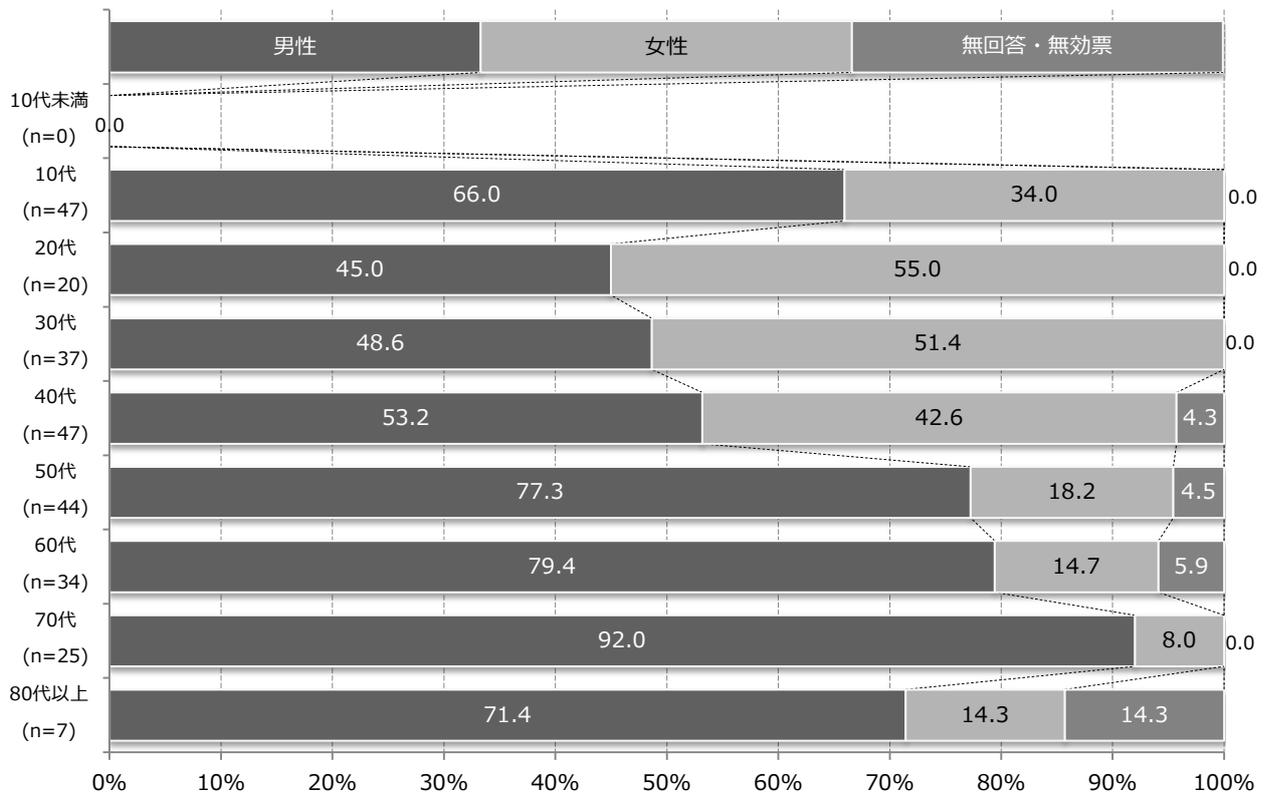


■ グラフ 14.4 『5階カフェテリア（有栖川食堂）について』性別割合

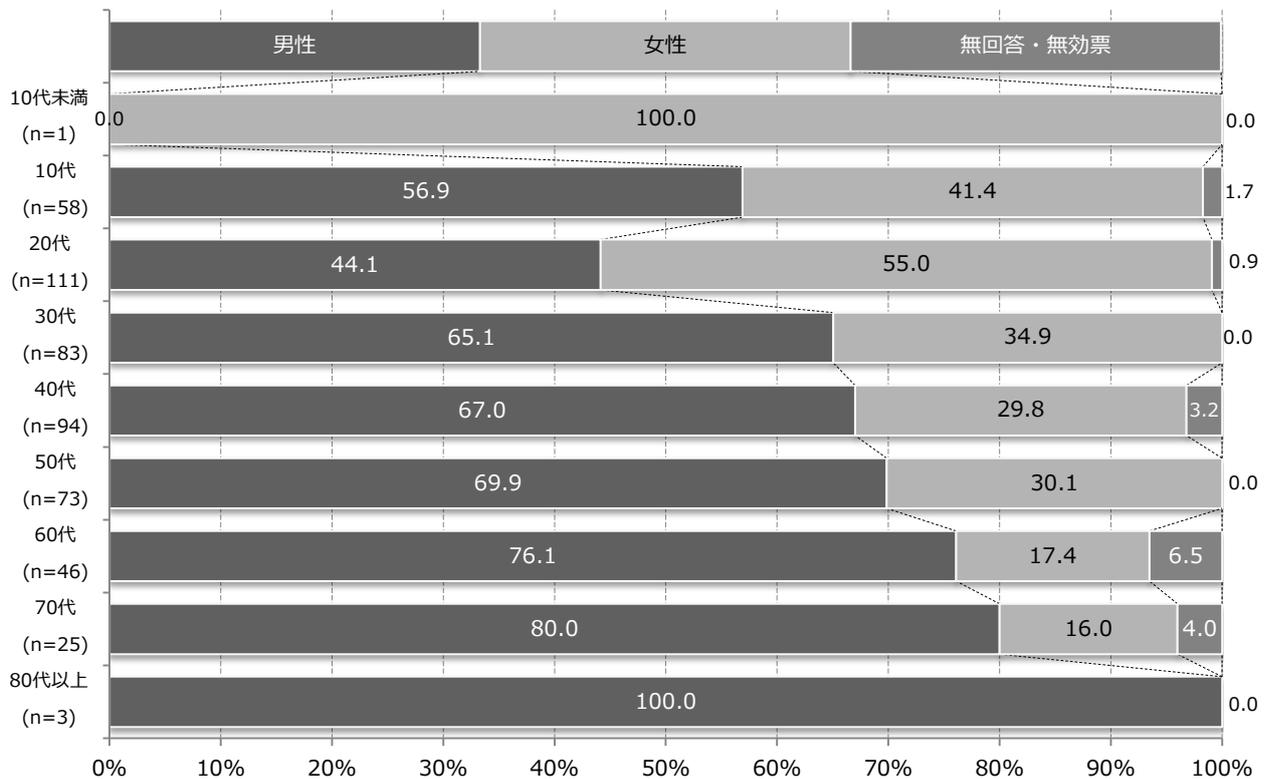


■ 『5階カフェテリアについて』 「よく利用する 263 件」 「利用したことはない 494 件」 性別年齢割合

グラフ 14.5 よく利用する



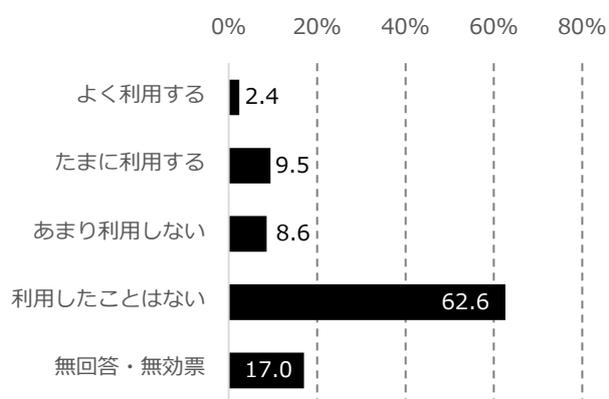
グラフ 14.6 利用したことはない



【1階カフェ（有栖川珈琲）について】（○は1つだけ）

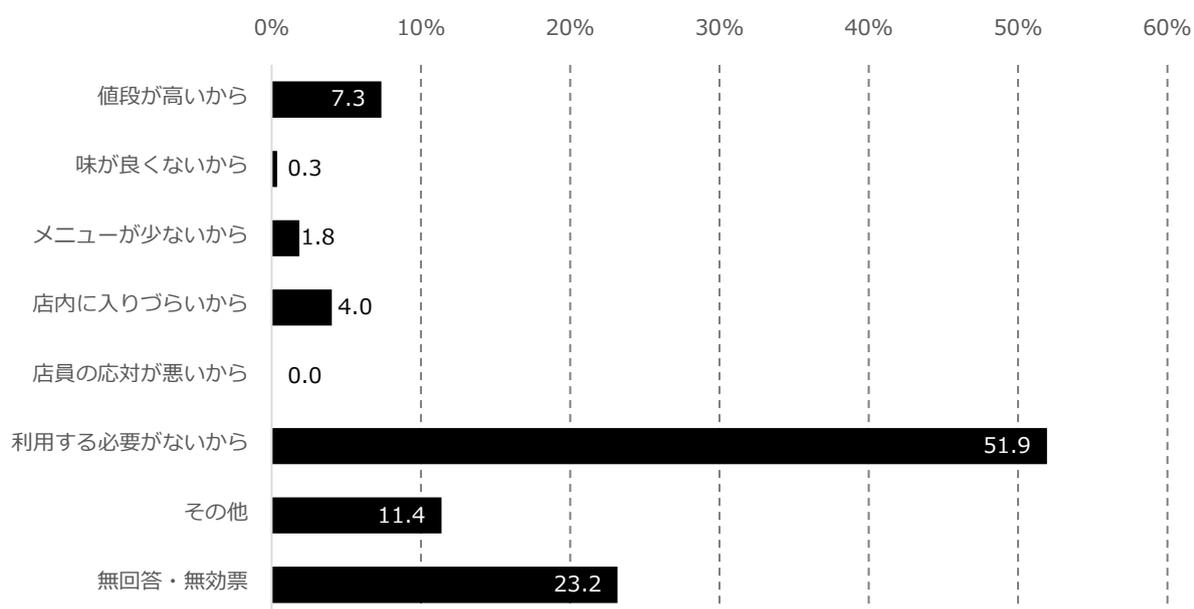
■表 14.2 『1階カフェ（有栖川珈琲）の利用状況』件数割合

	件数	割合
よく利用する	38	2.4
たまに利用する	152	9.5
あまり利用しない	138	8.6
利用したことはない	1,006	62.6
無回答・無効票	273	17.0
全体	1,607	100.0



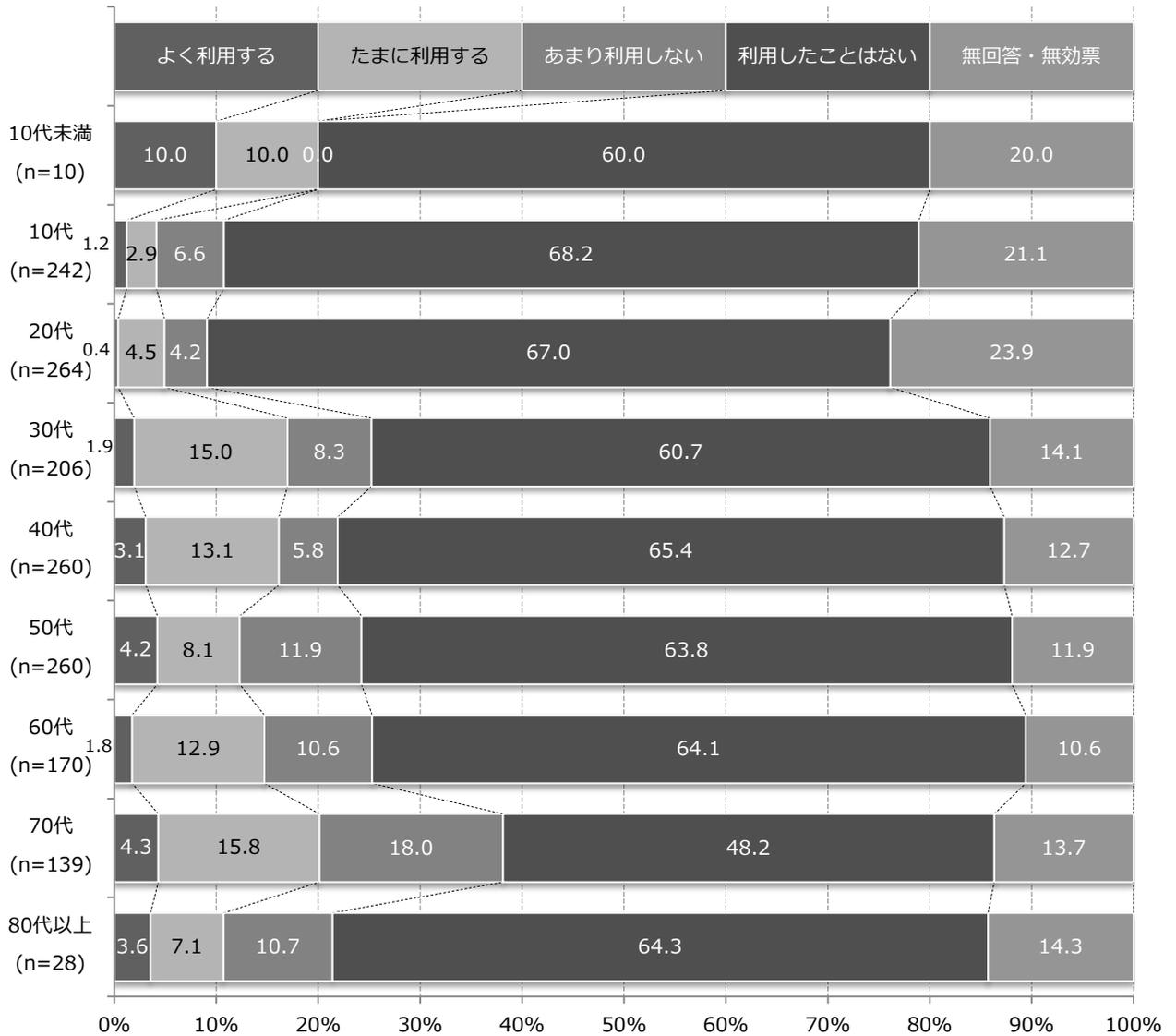
グラフ 14.7

■あまり利用しない・利用したことがない理由 計 1,144 件

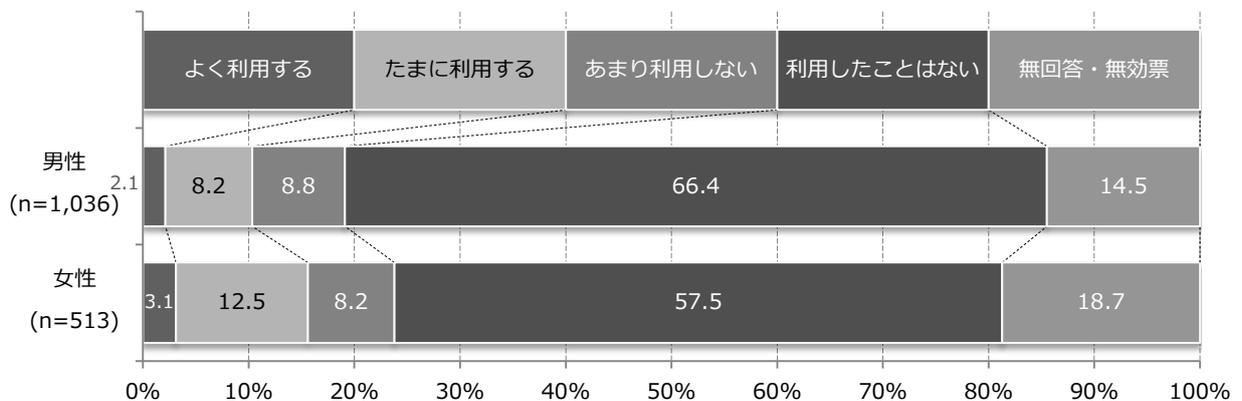


グラフ 14.8

■ グラフ 14.9 『1階カフェ（有栖川珈琲）について』 年齢割合

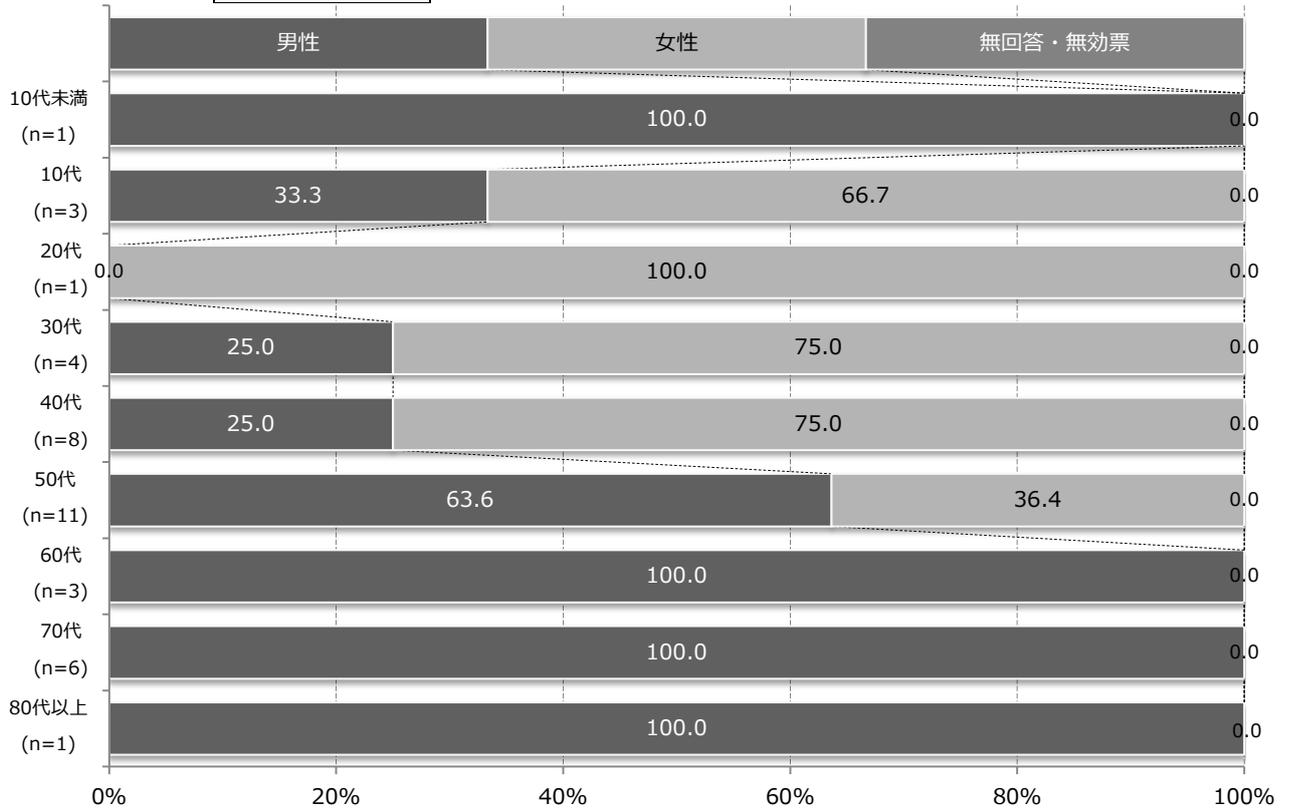


■ グラフ 14.10 『1階カフェ（有栖川珈琲）について』 性別割合

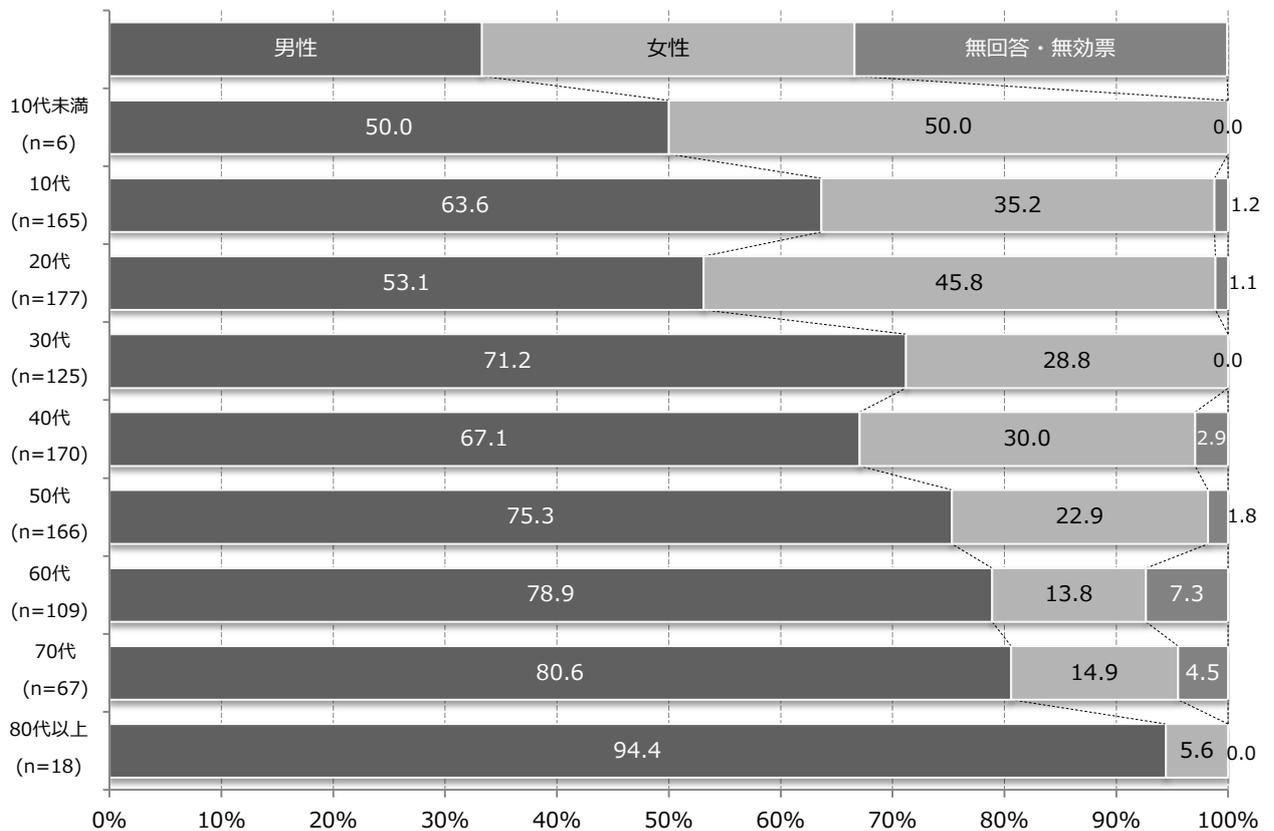


■ 『1階カフェについて』 「よく利用する 38 件」 「利用したことはない 1,003 件」 性別年齢割合

グラフ 14.11 よく利用する



グラフ 14.12 利用したことはない



● 食堂・カフェについて

5階カフェテリア（有栖川食堂）の利用については、「利用したことはない」が494件・30.7%で最も多く、次いで「たまに利用する」が390件・24.3%となっている。「あまり利用しない」と「使用したことはない」理由として、「その他」を除くと、「利用する必要があるから」が46.2%で最も割合が高く、次いで「値段が高いから」が13.4%となっている（表14.1、グラフ14.1、14.2）。

年齢別では、「80代以上」の利用する（「よく利用する」「たまに利用する」）が67.9%、次いで「70代」の「利用する」が54.7%と割合が高い（グラフ14.3）。

性別では、「女性」の「利用したことはない」が34.5%と割合が高く、「男性」のほうが5階カフェテリア（有栖川食堂）を利用する傾向にある（グラフ14.4）。

「よく利用する」263件の性別年齢割合でみると、「男性」では「70代」の92.0%、「女性」では「20代」の55.0%が最も高い割合となった。「利用したことはない」494件でみると、「男性」では「80代以上」の100.0%、「女性」では「10代未満」の100.0%が最も高い（グラフ14.5、14.6）。

1階カフェ（有栖川珈琲）の利用については、「利用したことはない」が1,006件・62.6%で最も多く、次いで「たまに利用する」が152件・9.5%となっている。「あまり利用しない」と「使用したことはない」理由として、「その他」「無回答・無効票」を除くと、「利用する必要があるから」が51.9%で最も多く、次いで「値段が高いから」が7.3%となっている（表14.2、グラフ14.7、14.8）。

年齢別では、「70代」の「利用する」（「よく利用する」「たまに利用する」の合計）が20.1%、次いで「30代」の「利用する」が16.9%と割合が高い（グラフ14.9）。

性別では、「男性」の「利用したことはない」が66.4%と割合が高い（グラフ14.10）。

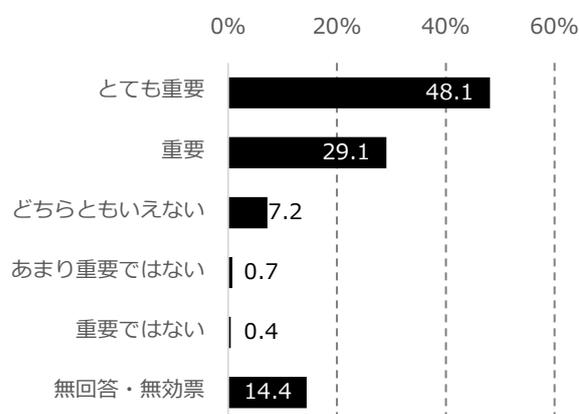
「よく利用する」38件の性別年齢割合では、全ての年齢の回答母数が低く、顕著な傾向はつかめない。「利用したことはない」1,003件でみると、「男性」では「80代以上」の94.4%、「女性」では「10代未満」の50.0%が最も割合が高い（グラフ14.11、14.12）。

15. 都立中央図書館全体の重要度・満足度

【問 14 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。】

■表 15.1 『中央図書館全体の重要度』件数割合

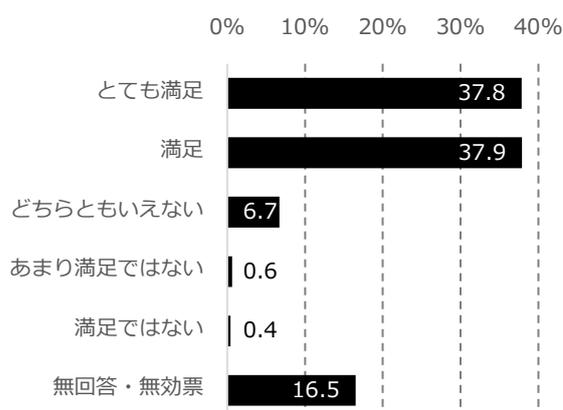
	件数	割合
とても重要	773	48.1
重要	467	29.1
どちらともいえない	116	7.2
あまり重要ではない	12	0.7
重要ではない	7	0.4
無回答・無効票	232	14.4
全 体	1,607	100.0



グラフ 15.1

■表 15.2 『中央図書館全体の満足度』件数割合

	件数	割合
とても満足	608	37.8
満足	609	37.9
どちらともいえない	108	6.7
あまり満足ではない	10	0.6
満足ではない	7	0.4
無回答・無効票	265	16.5
全 体	1,607	100.0



グラフ 15.2

■表 15.3 『中央図書館全体の重要度・満足度』過年度比較

	重要度の平均	満足度の平均	満足度－重要度
平成 28 年度 (n=1,761)	4.33	4.20	▼ 0.13
平成 29 年度 (n=1,337)	4.43	4.29	▼ 0.14
平成 30 年度 (n=1,607)	4.45	4.34	▼ 0.11

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

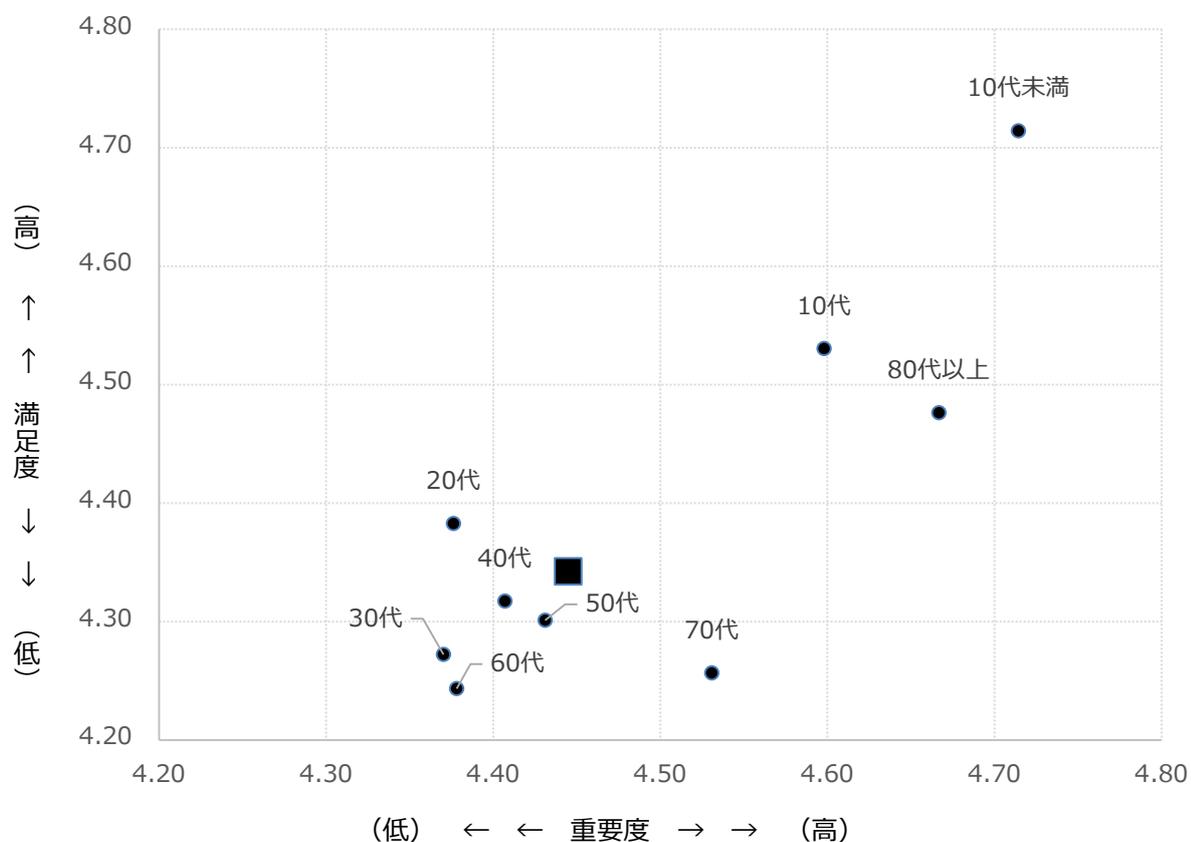
■表 15.4 『中央図書館全体の重要度・満足度』年齢

年 齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
10代未満	10	4.71	4.71	0.00
10代	242	4.60	4.53	▼ 0.07
20代	264	4.38	4.38	0.00
30代	206	4.37	4.27	▼ 0.10
40代	260	4.41	4.32	▼ 0.09
50代	260	4.43	4.30	▼ 0.13
60代	170	4.38	4.24	▼ 0.13
70代	139	4.53	4.26	▼ 0.27
80代以上	28	4.67	4.48	▼ 0.19
全 体	1,579	4.45	4.34	▼ 0.11

※網掛けは重要度・満足度の最も高い年齢。

※年齢の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 15.3

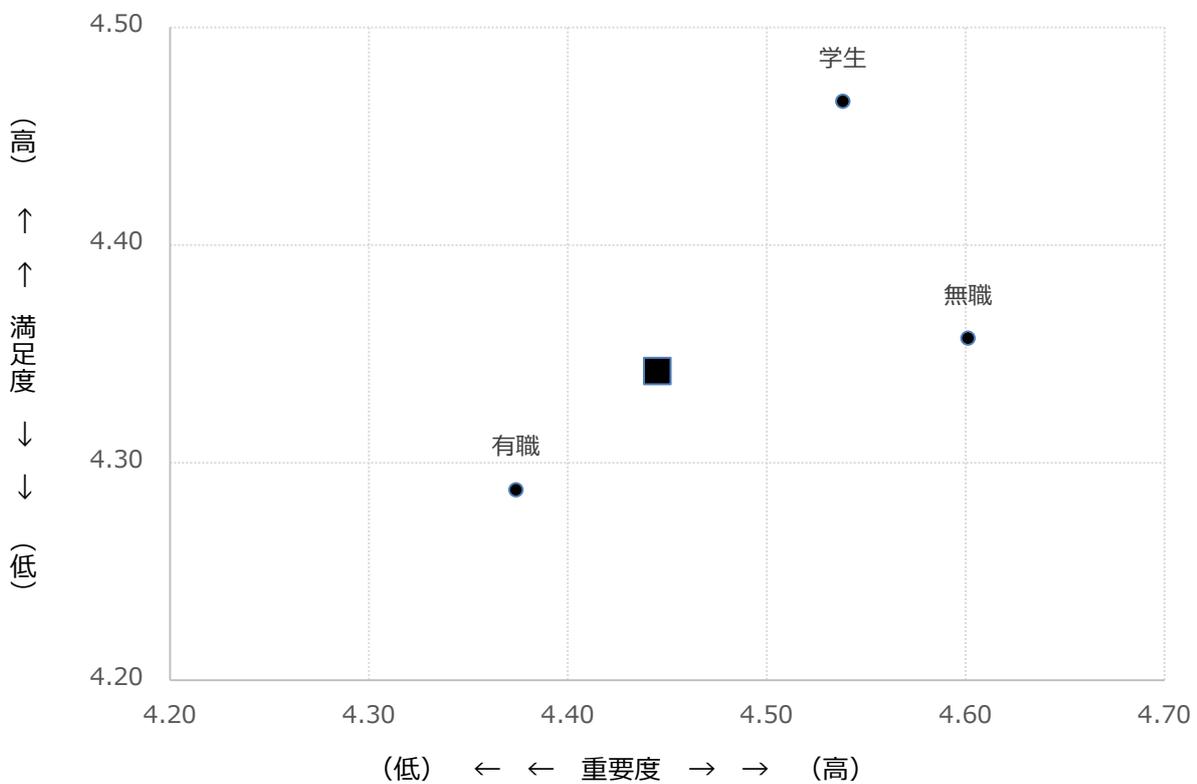
■表 15.5 『中央図書館全体の重要度・満足度』職業（3分類：有職・学生・無職）

職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
有職	909	4.39	4.29	▼ 0.10
学生	408	4.54	4.47	▼ 0.07
無職	260	4.48	4.33	▼ 0.15
全体	1,577	4.45	4.34	▼ 0.11

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

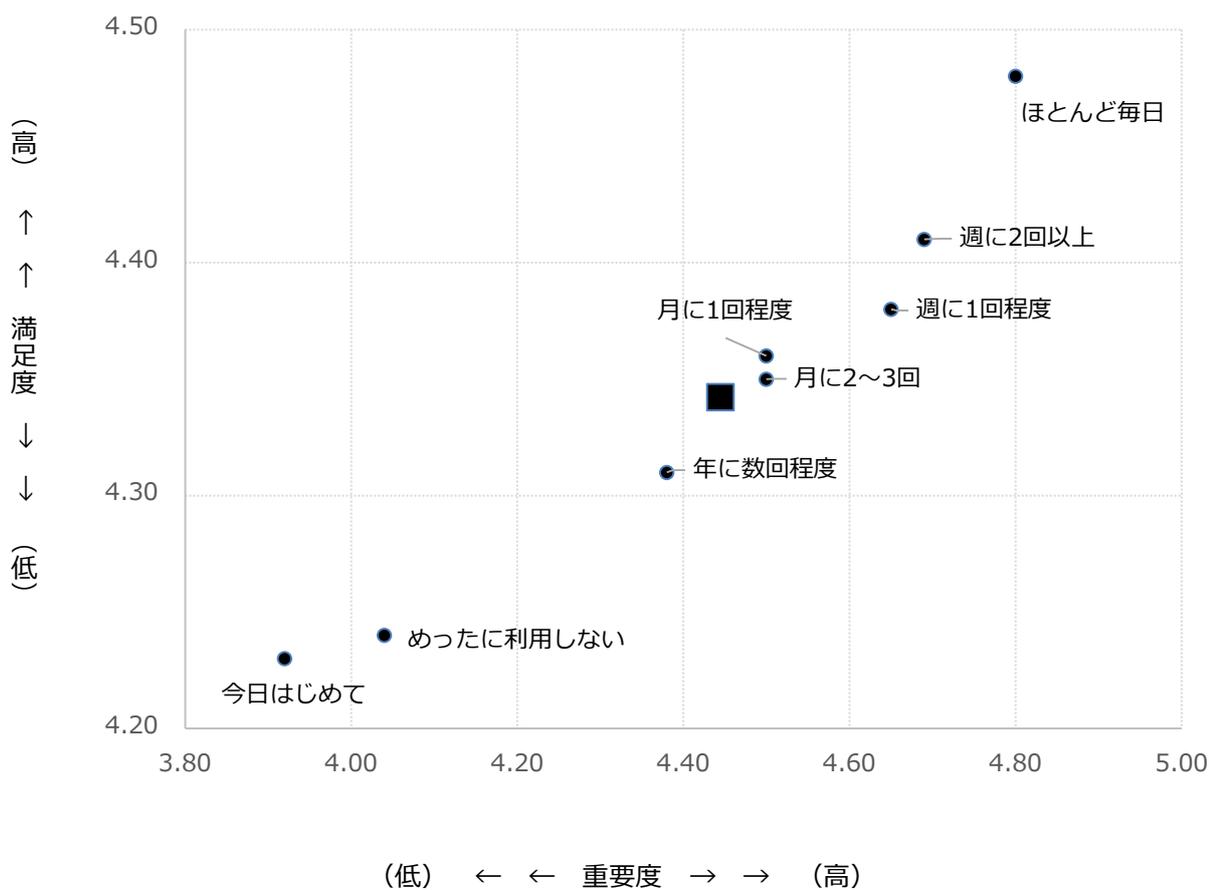
グラフ 15.4

■表 15.6 『中央図書館全体の重要度・満足度』利用頻度

利用頻度	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
ほとんど毎日	65	4.80	4.48	▼ 0.32
週に2回以上	249	4.69	4.41	▼ 0.28
週に1回程度	213	4.65	4.38	▼ 0.27
月に2~3回	281	4.50	4.35	▼ 0.15
月に1回程度	208	4.50	4.36	▼ 0.14
年に数回程度	212	4.38	4.31	▼ 0.07
めったに利用しない	94	4.04	4.24	△ 0.20
今日のはじめて	253	3.92	4.23	△ 0.31
全 体	1,575	4.45	4.34	▼ 0.11

※網掛けは重要度・満足度の最も高い利用頻度。※利用頻度の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

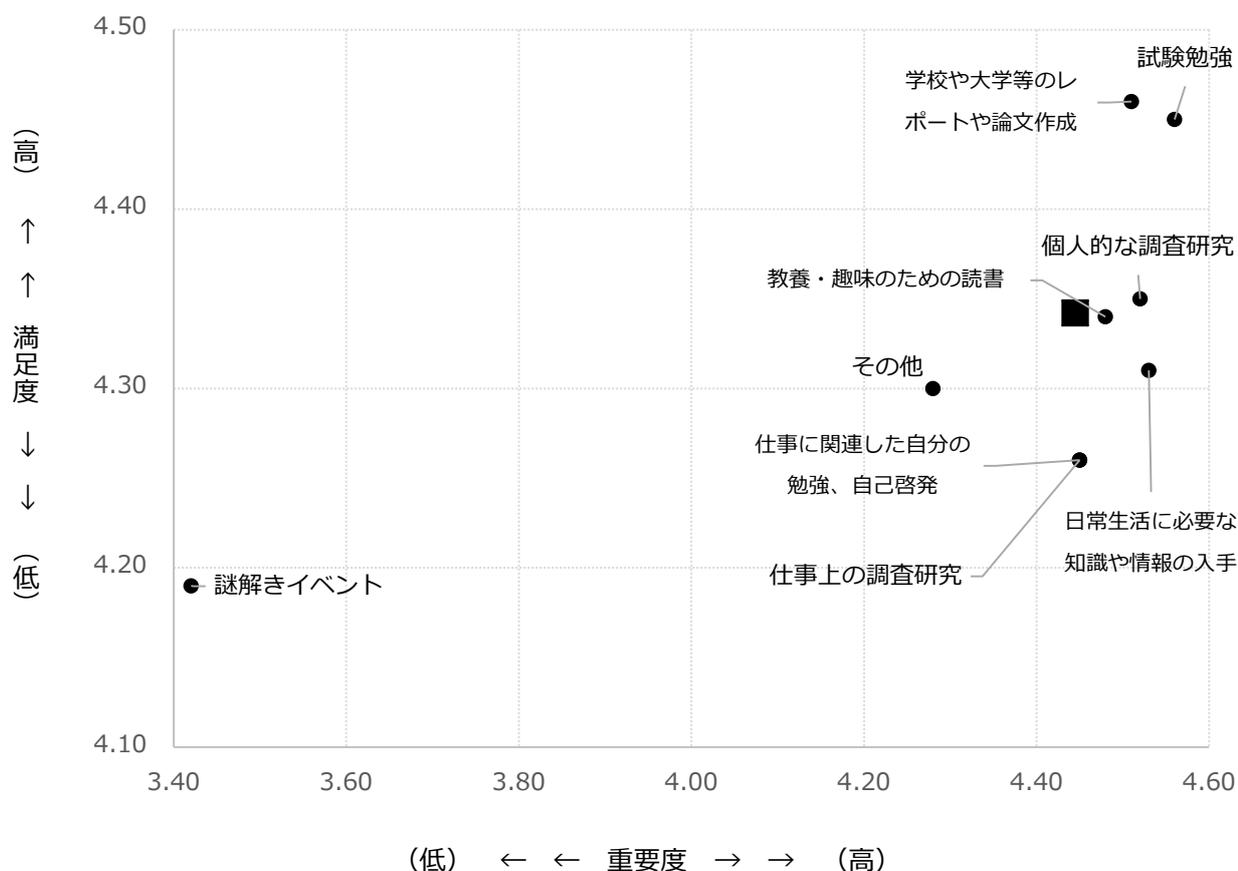
グラフ 15.5

■表 15.7 『中央図書館全体の重要度・満足度』利用目的

利用目的	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
仕事上の調査研究	252	4.45	4.26	▼ 0.19
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	207	4.45	4.26	▼ 0.19
個人的な調査研究	182	4.52	4.35	▼ 0.17
日常生活に必要な知識や情報の入手	70	4.53	4.31	▼ 0.22
教養・趣味のための読書	145	4.48	4.34	▼ 0.14
学校や大学等のレポートや論文作成	166	4.51	4.46	▼ 0.05
試験勉強	261	4.56	4.45	▼ 0.11
謎解きイベント	67	3.42	4.19	△ 0.77
その他	112	4.28	4.30	△ 0.02
全体	1,462	4.45	4.34	▼ 0.11

※網掛けは重要度・満足度の最も高い利用目的。※利用目的の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 15.6

●中央図書館全体の重要度・満足度について

中央図書館全体の重要度については、5段階評価において「とても重要」が773件・48.1%と最も多く、次いで「重要」が467件・29.1%となっている（表15.1、グラフ15.1）。また重要度の平均評価点は4.45となっており、過年度の評価点と比較すると、平成28年度が4.33、平成29年度が4.43と高い水準で推移している（表15.3）。

重要度の年齢別では「10代未満」の4.71、職業3分類別では「無職」の4.48、利用頻度別では「ほとんど毎日」の4.80、そして、利用目的別では「試験勉強」の4.56がそれぞれ最も高い重要度である（表15.4、15.5、15.6、15.7）。

中央図書館全体の満足度については、5段階評価において「満足」が609件・37.9%と最も多く、次いで「とても満足」が608件・37.8%となっている（表15.2、グラフ15.2）。また満足度の平均評価点は4.34となっており、過年度の評価点と比較すると、平成28年度が4.20、平成29年度が4.29と高い水準で推移している（表15.3）。

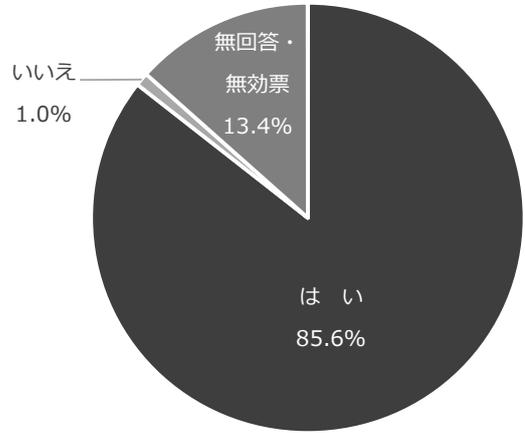
満足度の年齢別では「10代未満」の4.71、職業3分類別では「学生」の4.47、利用頻度別では「ほとんど毎日」の4.48、そして、利用目的別では「学校や大学等のレポートや論文作成」の4.46が、それぞれ最も高い満足度である（表15.4、15.5、15.6、15.7）。

16. 都立中央図書館の今後の利用意向

【問 15 今後、またこの図書館を利用したいですか。(1か2のどちらかに○)】

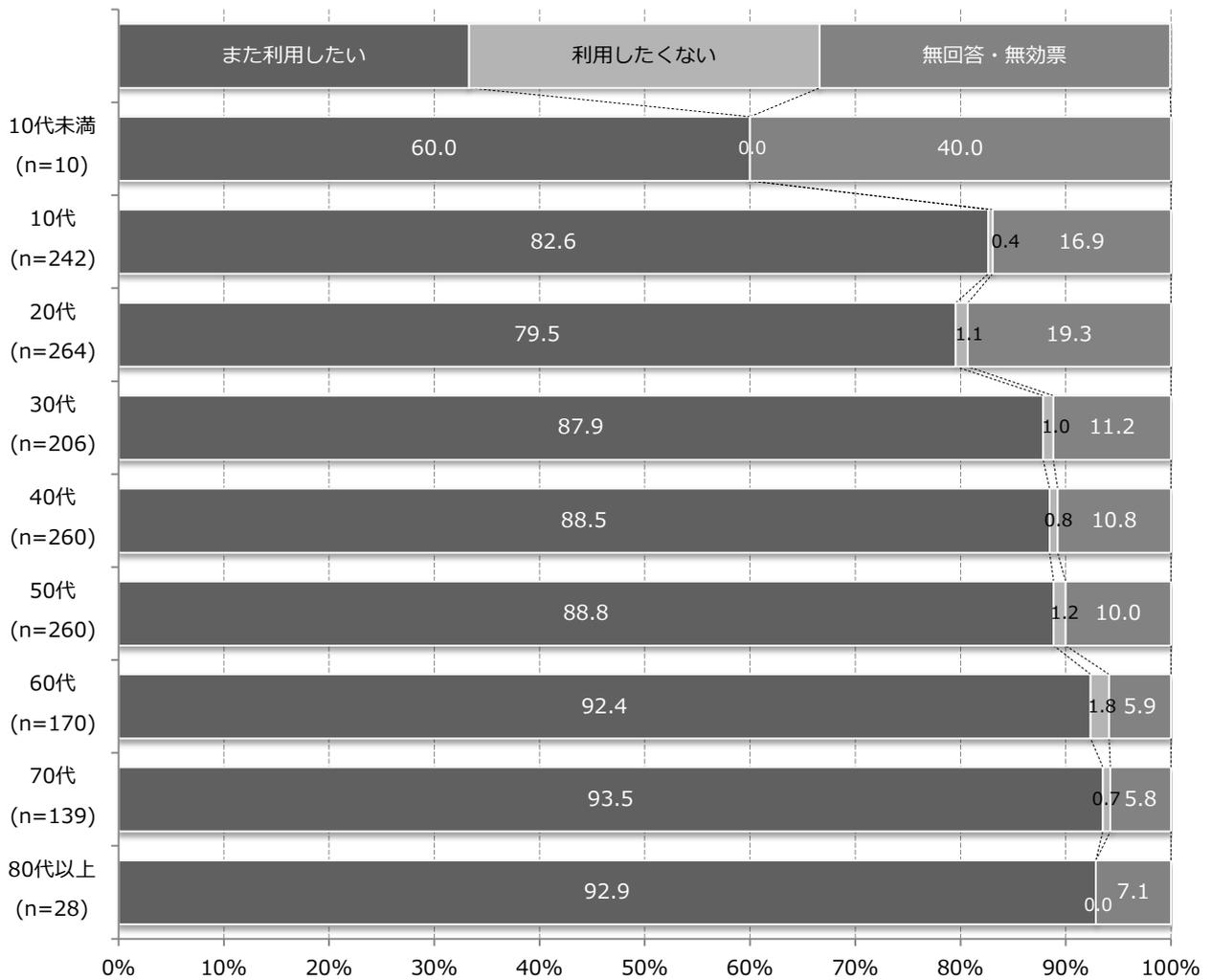
■表 16.1 『今後の利用意向』件数割合

	件数	割合
はい	1,376	85.6
いいえ	16	1.0
無回答・無効票	215	13.4
全体	1,607	100.0

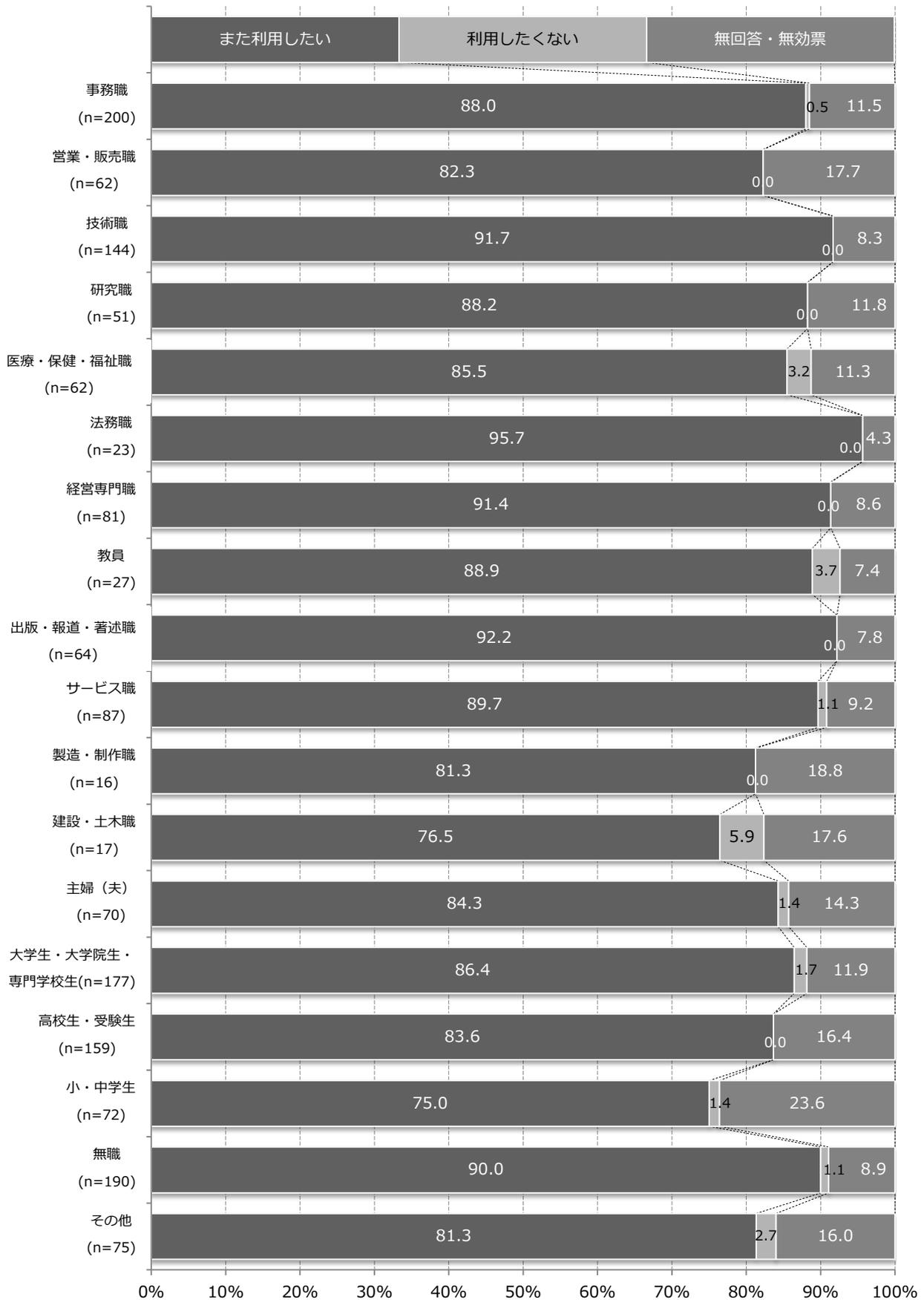


グラフ 16.1

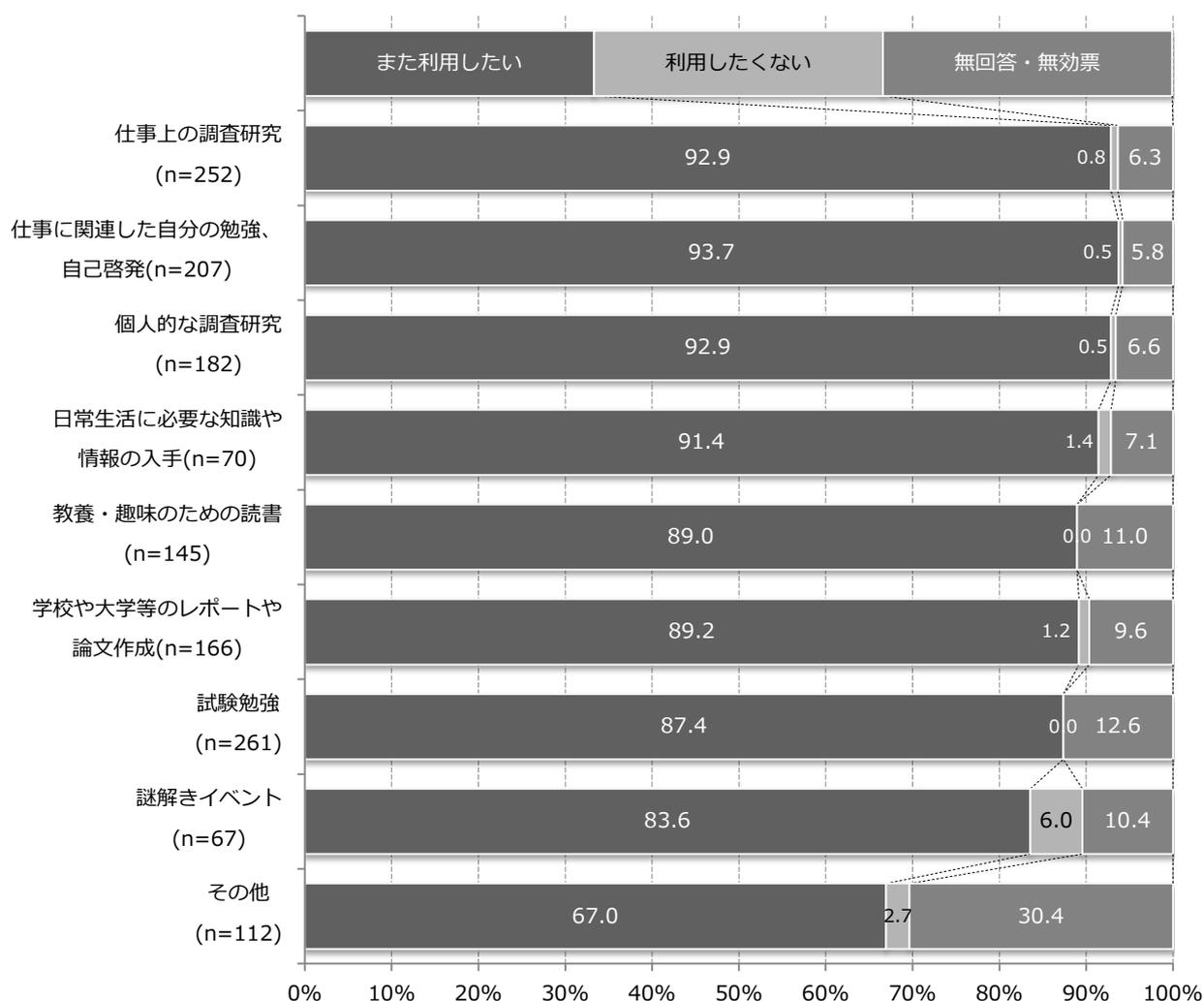
■グラフ 16.2 『今後の利用意向』年齢割合



■ グラフ 16.3 『今後の利用意向』職業（18分類）割合



■ グラフ 16.4 『今後の利用意向』 利用目的割合



● 中央図書館の今後の利用意向について

中央図書館の今後の利用意向については、「また利用したい」が1,376件・85.6%で、「利用したくない」が16件・1.0%となっており、今後の利用意向が高いことが分かる（表 16.1、グラフ 16.1）。

年齢別に「また利用したい」の割合をみると、「70代」が93.5%と最も高く、「10代未満」が60.0%と最も低かった（グラフ 16.2）。

職業 18 分類別に「また利用したい」の割合をみると、「法務職」が95.7%と最も高く、「小・中学生」が75.0%と最も低かった（グラフ 16.3）。

利用目的別に「また利用したい」の割合をみると、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」が93.7%と最も高く、「その他」の67.0%が最も低かった（グラフ 16.4）。

17. 都立中央図書館に対するご意見・ご要望

【問 16 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。

改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見をお願いいたします。】

■蔵書について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 81 件

- 蔵書が充実している (16 件)
- 配架場所の改善 (10 件)
- 専門書を増やしてほしい (8 件)
- 蔵書全般の充実を希望 (5 件)
- 雑誌を増やしてほしい (5 件)
- 洋書を増やしてほしい (4 件)
- 地方史を増やしてほしい (4 件)
- 漫画を増やしてほしい (3 件)
- 新聞を増やしてほしい (3 件)
- その他

■開館時間・閉館時間・休館日について・・・・・・・・・・・・・・・・全 79 件

- 土日祝日の開館時間を延長してほしい (45 件)
- 開館時間を早めてほしい (20 件)
- 閉館時間を延長してほしい (7 件)
- 平日の開館時間を延長してほしい (5 件)
- その他

■施設・設備について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 120 件

- 食堂、カフェを改善してほしい (22 件)
- 閲覧席 (全般) を改善してほしい (17 件)
- トイレを改善してほしい (16 件)
- 閲覧席 (電源あり) を改善してほしい (13 件)
- 館内の空調について (12 件)
- 休憩室・個室の設置 (7 件)
- ごみ箱の設置 (6 件)
- 自動販売機・水飲み場の設置 (6 件)
- 駐車場の改善 (5 件)
- その他

■IT 関連について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 23 件

- データサービスの改善 (11 件)
- Wi-Fi の改善 (8 件)
- パソコンの改善 (3 件)
- その他

■利用全般について・・・・・・・・・・・・・・・・全 51 件

- 複写サービスの改善 (14 件)
- 飲食を許可してほしい (10 件)
- 貸し出しをしてほしい (7 件)
- 写真撮影を許可してほしい (3 件)
- 他の図書館から書籍の取り寄せをしてほしい (3 件)
- 入口のシステムの改善 (2 件)
- その他

■職員・スタッフの対応について・・・・・・・・全 30 件

- 職員の対応について (12 件)
- 館内放送の改善 (5 件)
- 職員の人員配置について (5 件)
- 職員の専門知識について (2 件)
- その他

■現状で満足・謝意など・・・・・・・・全 93 件

- 現状で満足 (47 件)
- 快適な環境である (21 件)
- 職員の対応・サービスに満足している (16 件)
- その他

■不満・苦情など・・・・・・・・全 52 件

- 私語が多く、騒がしい (15 件)
- 物音やタイピング音がうるさい (13 件)
- 利用ルールを守っていない (11 件)
- マスクをしないで咳をしている (3 件)
- その他

■その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 16 件

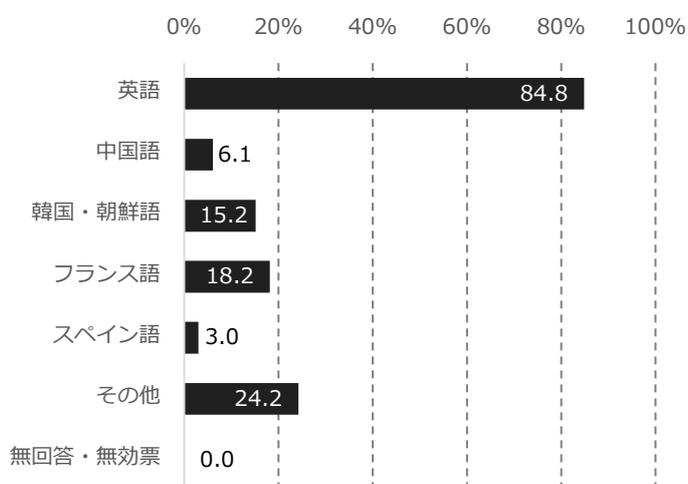
- アンケートについて (8 件)
- その他

18. 外国人利用動向調査

●調査対象者（※目視による外国人判定）から、33件の回答を得た。（n=33）

■表 18.1 『普段使っている言語』件数割合

	件数	割合
英語	28	84.8
中国語	2	6.1
韓国・朝鮮語	5	15.2
フランス語	6	18.2
スペイン語	1	3.0
その他	8	24.2
無回答・無効票	0	0.0
全体	50	151.5

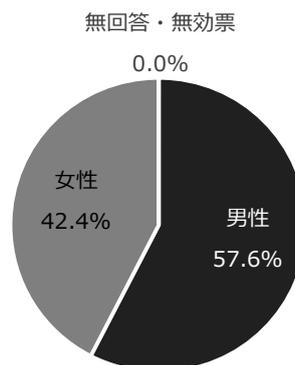


※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=33）に対する値。

グラフ 18.1

■表 18.2 『性別』件数割合

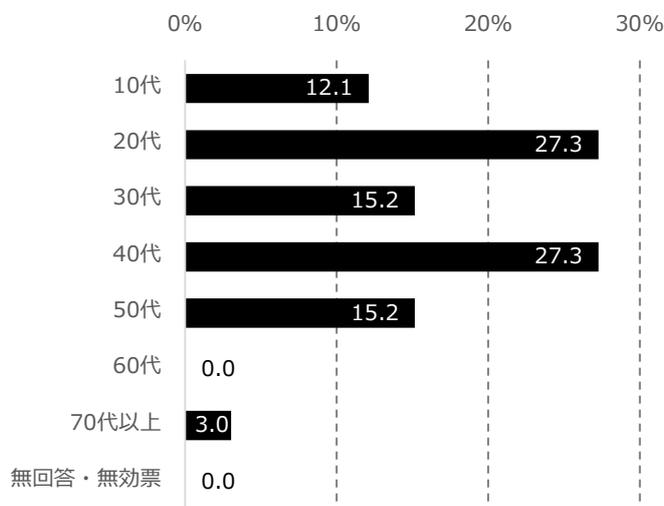
	件数	割合
男性	19	57.6
女性	14	42.4
無回答・無効票	0	0.0
全体	33	100.0



グラフ 18.2

■表 18.3 『年齢』件数割合

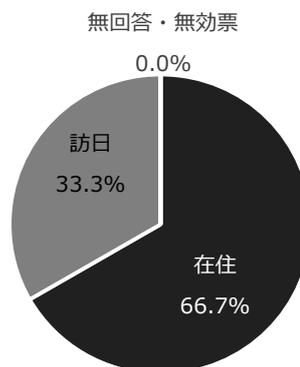
	件数	割合
10代	4	12.1
20代	9	27.3
30代	5	15.2
40代	9	27.3
50代	5	15.2
60代	0	0.0
70代以上	1	3.0
無回答・無効票	0	0.0
全体	33	100.0



グラフ 18.3

■表 18.4 『在住・訪日』 件数割合

	件数	割合
在住	22	66.7
訪日	11	33.3
無回答・無効票	0	0.0
全体	33	100.0

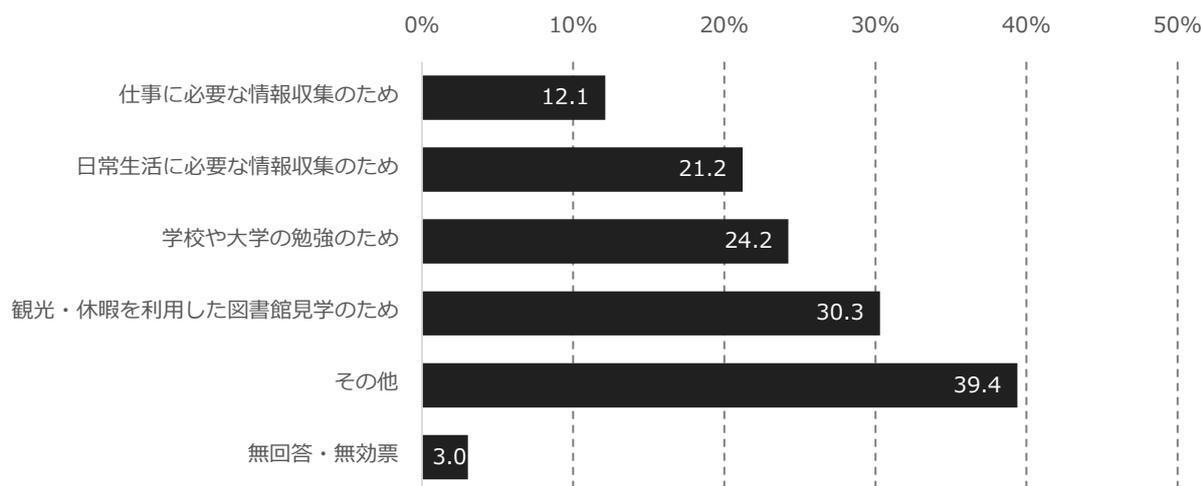


グラフ 18.4

■表 18.5 『来館の目的・理由』 件数割合

	件数	割合
仕事に必要な情報収集のため	4	12.1
日常生活に必要な情報収集のため	7	21.2
学校や大学の勉強のため	8	24.2
観光・休暇を利用した図書館見学のため	10	30.3
その他	13	39.4
無回答・無効票	1	3.0
全体	43	130.3

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=33) に対する値。

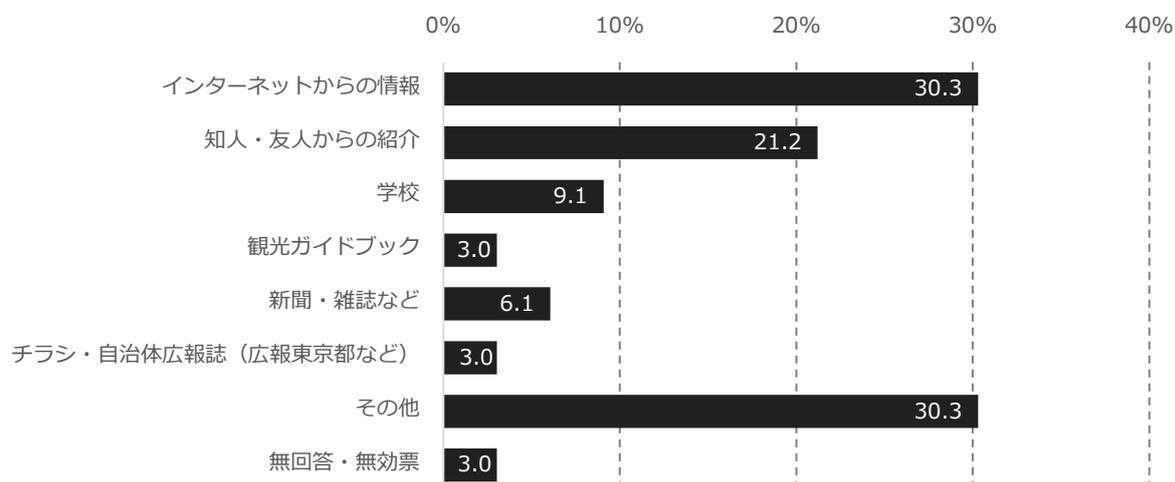


グラフ 18.5

■表 18.6 『来館のきっかけとなった情報源』 件数割合

	件数	割合
インターネットの情報	10	30.3
知人・友人からの紹介	7	21.2
学校	3	9.1
観光ガイドブック	1	3.0
新聞・雑誌など	2	6.1
チラシ・自治体広報誌（広報東京都など）	1	3.0
その他	10	30.3
無回答・無効票	1	3.0
全体	35	106.1

※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=33）に対する値。



グラフ 18.6

●外国人利用動向について

外国人利用者が普段使っている言語については、「英語」が 84.8%で最も割合が高く、次いで「フランス語」が 18.2%、「韓国・朝鮮語」が 15.2%となった（表 18.1、グラフ 18.1）。

性別は、「男性」が 19 件・57.6%、「女性」が 14 件・42.4%となった（表 18.2、グラフ 18.2）。

年齢は、「20代」「40代」が 27.3%で最も割合が高く、次いで「30代」「50代」の 15.2%となった（表 18.3、グラフ 18.3）。

来館の目的・理由は、「その他」が 39.4%で最も割合が高く、次いで「観光・休暇を利用した図書館見学のため」が 30.3%となった。「その他」の自由記述では、「勉強」や「インターネットをするため」などが挙げられた（表 18.5、グラフ 18.5）。

来館のきっかけとなった情報源は、「インターネットの情報」「その他」が 30.3%であり、「その他」の自由記述では、「公園を散歩していた（近くを通りかかった）」が最も多かった（表 18.6、グラフ 18.6）。

Ⅱ. 調査結果

Ⅱ-2 都立多摩図書館

1. 入館時間・滞在時間集計

(1) 『入館時間』滞在時間割合

■表 1.1 1日目 平成 30 年 11 月 18 日 (日)

入館時間	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間 未 満	1 ～ 2 時間 未 満	2 ～ 3 時間 未 満	3 ～ 4 時間 未 満	4 ～ 5 時間 未 満	5 ～ 6 時間 未 満	6 ～ 7 時間 未 満	7 ～ 8 時間 未 満	8 ～ 9 時間 未 満	9 ～ 10 時間 未 満	10 ～ 11 時間 以 下
10:00～	100	17.0	20.0	19.0	12.0	4.0	4.0	11.0	13.0	0.0	0.0	0.0
10:30～	31	32.3	12.9	16.1	9.7	3.2	3.2	22.6	0.0	0.0	0.0	0.0
11:00～	33	39.4	27.3	0.0	3.0	0.0	24.2	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0
11:30～	23	17.4	13.0	13.0	13.0	8.7	34.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00～	27	37.0	22.2	7.4	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:30～	18	27.8	11.1	5.6	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00～	32	34.4	15.6	18.8	12.5	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:30～	43	20.9	23.3	11.6	44.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:00～	32	25.0	31.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:30～	26	30.8	30.8	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00～	38	31.6	39.5	28.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30～	13	30.8	69.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:00～	17	94.1	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30～	11	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	444	31.1	23.0	16.2	10.8	6.1	5.4	4.5	2.9	0.0	0.0	0.0

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間。

■表 1.2 2日目 平成 30 年 11 月 19 日 (月)

入館時間	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間以 下
10:00～	54	20.4	27.8	20.4	9.3	3.7	1.9	7.4	3.7	1.9	1.9	1.9
10:30～	25	12.0	20.0	20.0	8.0	8.0	16.0	12.0	0.0	0.0	0.0	4.0
11:00～	11	0.0	54.5	9.1	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0
11:30～	7	14.3	28.6	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00～	17	41.2	29.4	11.8	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
12:30～	12	25.0	16.7	16.7	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
13:00～	20	15.0	15.0	20.0	20.0	10.0	5.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0
13:30～	18	11.1	33.3	11.1	16.7	11.1	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
14:00～	25	4.0	40.0	8.0	24.0	4.0	8.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:30～	17	23.5	17.6	41.2	0.0	11.8	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00～	13	38.5	38.5	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30～	17	29.4	41.2	17.6	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:00～	15	20.0	33.3	13.3	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30～	15	20.0	33.3	26.7	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00～	8	12.5	0.0	37.5	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:30～	8	12.5	50.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:00～	8	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:30～	14	7.1	21.4	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00～	8	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:30～	7	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:00～	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30～	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	325	19.1	31.1	20.9	10.2	5.8	4.9	4.0	1.8	1.2	0.3	0.6

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間。

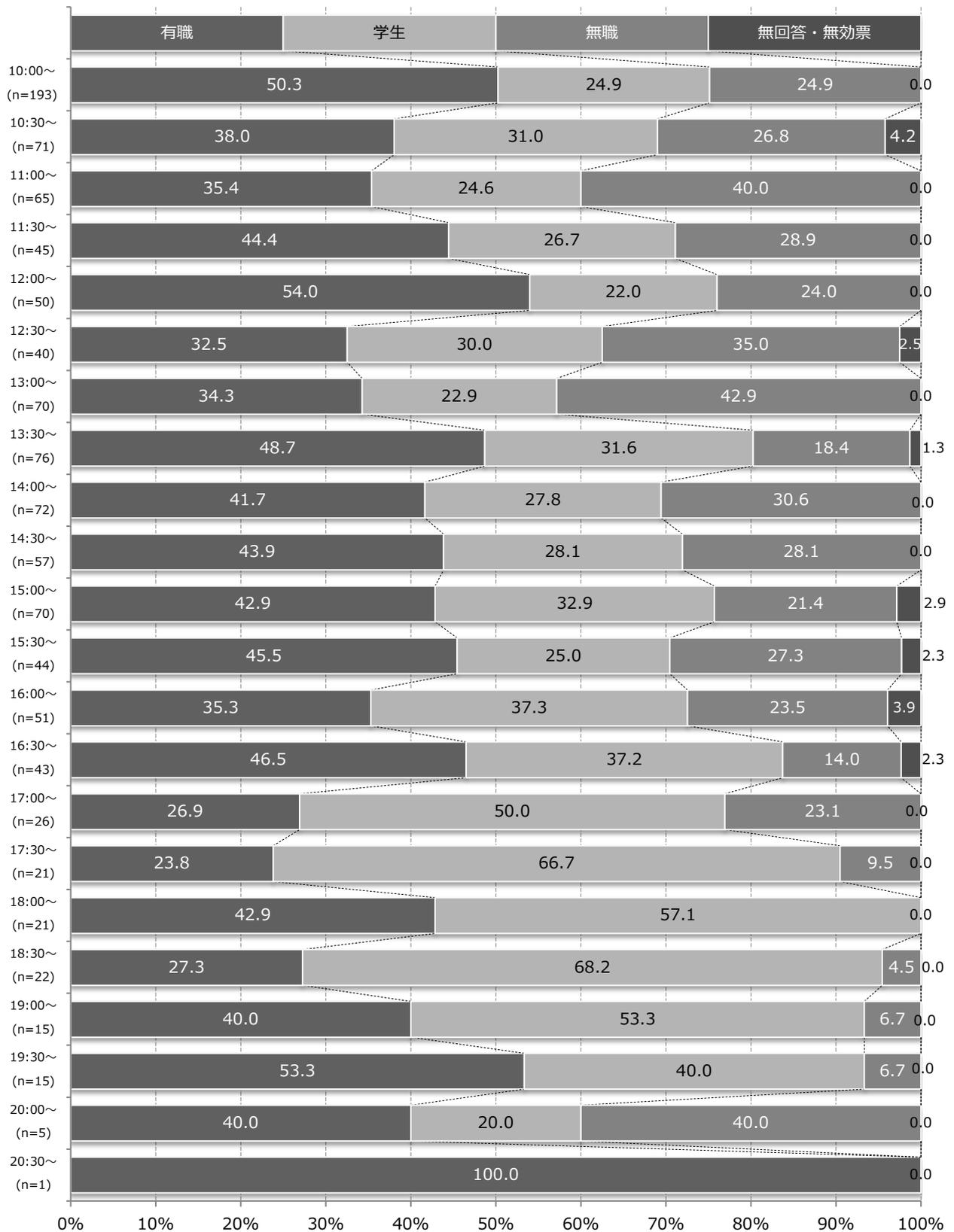
■表 1.3 3日目 平成 30 年 11 月 21 日 (水)

入館時間	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間以 下
10:00～	39	10.3	43.6	20.5	5.1	7.7	5.1	5.1	0.0	2.6	0.0	0.0
10:30～	15	6.7	26.7	20.0	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7	13.3	0.0
11:00～	21	19.0	66.7	0.0	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
11:30～	15	20.0	26.7	20.0	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
12:00～	6	66.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
12:30～	10	20.0	50.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00～	18	27.8	22.2	11.1	16.7	16.7	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
13:30～	15	6.7	6.7	13.3	20.0	20.0	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0
14:00～	15	6.7	26.7	13.3	0.0	6.7	33.3	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0
14:30～	14	35.7	28.6	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00～	19	42.1	26.3	10.5	0.0	10.5	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30～	14	14.3	42.9	14.3	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:00～	19	26.3	21.1	31.6	0.0	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30～	17	35.3	23.5	17.6	5.9	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00～	18	27.8	33.3	16.7	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:30～	13	15.4	46.2	0.0	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:00～	13	30.8	30.8	23.1	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:30～	8	12.5	12.5	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00～	7	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:30～	8	37.5	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:00～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	304	22.4	33.2	16.8	9.9	7.9	5.3	2.3	0.7	0.7	1.0	0.0

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間。

(2) 『入館時間』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合

■ グラフ 1.1 『入館時間』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



※各時間帯母数 (n) および割合は3日間の合計による。

(3) 『入館時間』 利用目的割合

■表 1.4 『入館時間』 利用目的割合

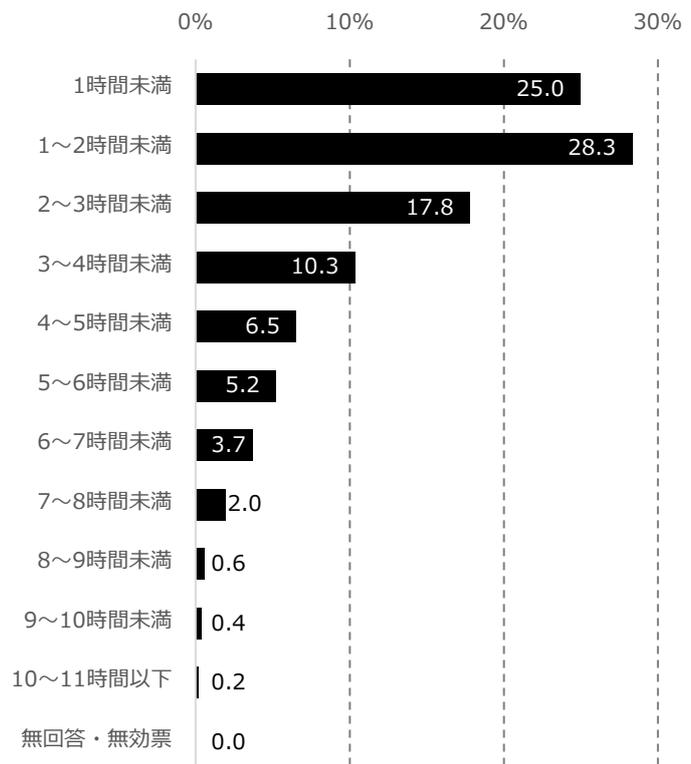
入館時間	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	報の入手	日常生活に必要な知識や情報	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	試験勉強	その他
10:00～	193	9.8	15.5	8.8	7.3	14.0	8.8	19.2	10.9	5.7
10:30～	71	9.9	8.5	12.7	11.3	14.1	12.7	16.9	9.9	4.2
11:00～	65	6.2	4.6	1.5	7.7	24.6	6.2	13.8	29.2	6.2
11:30～	45	8.9	20.0	6.7	11.1	15.6	13.3	11.1	11.1	2.2
12:00～	50	6.0	4.0	4.0	12.0	20.0	6.0	14.0	22.0	12.0
12:30～	40	7.5	5.0	10.0	12.5	20.0	7.5	17.5	12.5	7.5
13:00～	70	10.0	1.4	11.4	2.9	30.0	7.1	14.3	17.1	5.7
13:30～	76	7.9	11.8	5.3	3.9	15.8	11.8	19.7	19.7	3.9
14:00～	72	4.2	2.8	9.7	13.9	25.0	6.9	20.8	13.9	2.8
14:30～	57	8.8	14.0	7.0	14.0	17.5	10.5	12.3	10.5	5.3
15:00～	70	10.0	5.7	11.4	5.7	22.9	12.9	12.9	14.3	4.3
15:30～	44	2.3	18.2	2.3	6.8	18.2	11.4	9.1	22.7	9.1
16:00～	51	2.0	7.8	9.8	5.9	13.7	5.9	27.5	21.6	5.9
16:30～	43	9.3	16.3	7.0	7.0	16.3	11.6	16.3	14.0	2.3
17:00～	26	3.8	3.8	3.8	3.8	23.1	3.8	46.2	3.8	7.7
17:30～	21	0.0	0.0	9.5	9.5	19.0	19.0	28.6	9.5	4.8
18:00～	21	9.5	14.3	4.8	0.0	14.3	9.5	38.1	0.0	9.5
18:30～	22	9.1	9.1	0.0	4.5	9.1	13.6	54.5	0.0	0.0
19:00～	15	0.0	20.0	13.3	0.0	13.3	0.0	33.3	20.0	0.0
19:30～	15	20.0	6.7	6.7	0.0	26.7	26.7	13.3	0.0	0.0
20:00～	5	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0
20:30～	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	1,073	7.6	10.0	7.7	7.8	18.6	9.6	18.9	14.4	5.3

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い利用目的。

(4) 滞在時間

■表 1.5 『滞在時間』件数割合

	件数	割合
1時間未満	268	25.0
1～2時間未満	304	28.3
2～3時間未満	191	17.8
3～4時間未満	111	10.3
4～5時間未満	70	6.5
5～6時間未満	56	5.2
6～7時間未満	40	3.7
7～8時間未満	21	2.0
8～9時間未満	6	0.6
9～10時間未満	4	0.4
10～11時間以下	2	0.2
無回答・無効票	0	0.0
全体	1,073	100.0



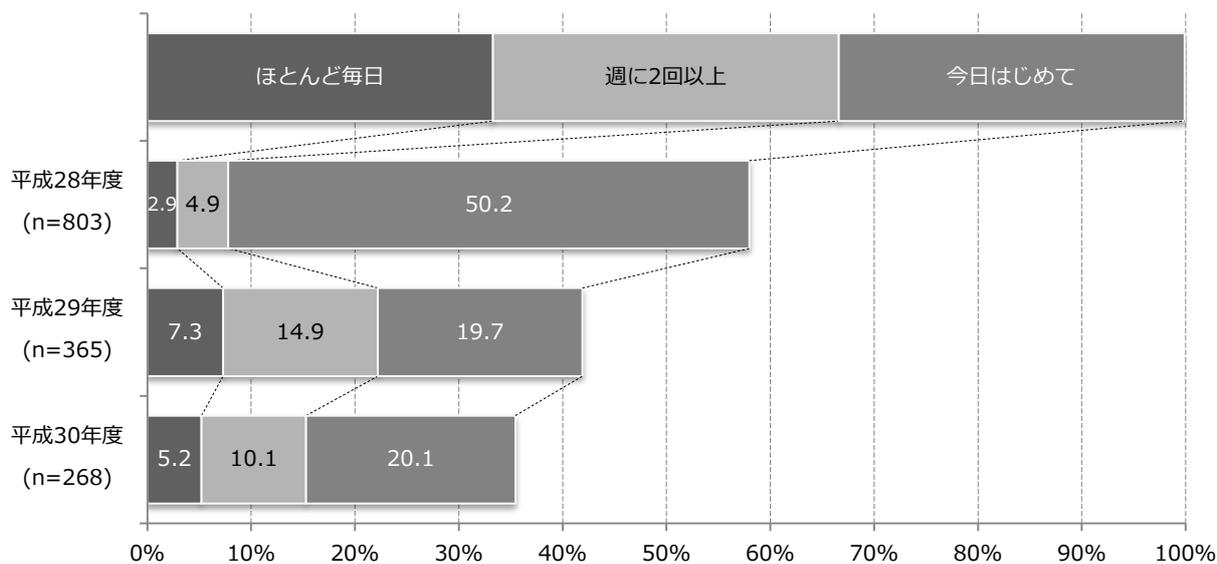
グラフ 1.2

■表 1.6 『滞在時間』過年度比較

年度	人数 (n)	滞在時間割合 (%)						
		1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～11時間以下
平成 28 年度	2,097	38.3	30.5	13.3	7.4	3.8	2.7	4.0
平成 29 年度	1,248	29.2	29.1	18.1	9.3	6.0	3.6	4.6
平成 30 年度	1,073	25.0	28.3	17.8	10.3	6.5	5.2	6.8

※網掛けは各年度で最も割合が高い滞在時間。

■ グラフ 1.3 『滞在時間 1 時間未満』 利用頻度過年度比較



※利用頻度は「ほとんど毎日」「週に2回以上」「今日のはじめて」のみ抽出

■ 表 1.7 『滞在時間』 年齢割合

年齢	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未満	1 時間 2 時間未満	2 時間 3 時間未満	3 時間 4 時間未満	4 時間 5 時間未満	5 時間 6 時間未満	6 時間 7 時間未満	7 時間 8 時間未満	8 時間 9 時間未満	9 時間 10 時間未満	10 時間 11 時間以下
10代未満	11	9.1	36.4	18.2	0.0	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0
10代	245	12.7	16.7	20.8	14.7	12.2	9.0	8.2	4.9	0.4	0.0	0.4
20代	131	22.1	23.7	15.3	13.0	9.2	9.2	3.1	1.5	0.8	2.3	0.0
30代	135	34.8	31.1	10.4	6.7	4.4	7.4	2.2	2.2	0.7	0.0	0.0
40代	164	27.4	31.7	17.7	12.2	4.3	2.4	2.4	1.2	0.0	0.0	0.6
50代	128	31.3	31.3	20.3	10.2	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	126	26.2	31.0	23.8	5.6	4.0	4.0	3.2	0.8	0.8	0.8	0.0
70代	104	27.9	45.2	14.4	6.7	3.8	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0
80代以上	23	47.8	34.8	13.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	1,067	24.9	28.5	17.8	10.2	6.5	5.2	3.7	2.0	0.6	0.4	0.2

※網掛けは各年齢で最も割合が高い滞在時間。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 1.8 『滞在時間』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未 満	1 ～ 2 時間未 満	2 ～ 3 時間未 満	3 ～ 4 時間未 満	4 ～ 5 時間未 満	5 ～ 6 時間未 満	6 ～ 7 時間未 満	7 ～ 8 時間未 満	8 ～ 9 時間未 満	9 ～ 10 時間未 満	10 ～ 11 時間以 下
有 職	455	32.3	30.1	15.6	9.5	4.4	3.1	2.9	1.1	0.4	0.4	0.2
学 生	335	13.1	18.2	19.7	13.4	11.9	10.4	6.9	4.8	0.6	0.6	0.3
無 職	272	27.2	38.2	19.5	7.7	3.3	2.2	1.1	0.0	0.7	0.0	0.0
全 体	1,062	25.0	28.4	17.9	10.3	6.5	5.2	3.7	2.0	0.6	0.4	0.2

事務職	94	33.0	28.7	14.9	8.5	7.4	4.3	2.1	1.1	0.0	0.0	0.0
営業・販売職	33	36.4	30.3	18.2	12.1	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
技術職	78	30.8	24.4	16.7	17.9	2.6	3.8	0.0	2.6	0.0	0.0	1.3
研究職	22	27.3	22.7	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0
医療・保健・福祉職	36	41.7	36.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
法務職	5	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
経営専門職	19	31.6	5.3	42.1	0.0	5.3	5.3	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0
教員	26	34.6	46.2	11.5	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
出版・報道・著述職	17	35.3	17.6	5.9	11.8	5.9	5.9	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0
サービス職	48	33.3	35.4	4.2	6.3	10.4	4.2	4.2	0.0	0.0	2.1	0.0
製造・制作職	11	36.4	27.3	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設・土木職	14	35.7	21.4	35.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主婦（夫）	103	32.0	44.7	15.5	2.9	1.9	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
大学生・大学院生・ 専門学校生	95	16.8	20.0	18.9	12.6	9.5	12.6	3.2	4.2	0.0	2.1	0.0
高校生・受験生	167	6.0	17.4	18.0	15.6	16.2	11.4	8.4	6.0	0.6	0.0	0.6
小・中学生	73	24.7	17.8	24.7	9.6	5.5	5.5	8.2	2.7	1.4	0.0	0.0
無職	169	24.3	34.3	21.9	10.7	4.1	2.4	1.8	0.0	0.6	0.0	0.0
その他	52	25.0	42.3	11.5	3.8	1.9	1.9	7.7	1.9	1.9	1.9	0.0
全 体	1,062	25.0	28.4	17.9	10.3	6.5	5.2	3.7	2.0	0.6	0.4	0.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い滞在時間。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 1.9 『滞在時間』 利用目的割合

利用目的	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間 未 満	1 ～ 2 時間 未 満	2 ～ 3 時間 未 満	3 ～ 4 時間 未 満	4 ～ 5 時間 未 満	5 ～ 6 時間 未 満	6 ～ 7 時間 未 満	7 ～ 8 時間 未 満	8 ～ 9 時間 未 満	9 ～ 10 時間 未 満	10 ～ 11 時間 以 下
仕事上の調査研究	82	22.0	32.9	15.9	12.2	3.7	2.4	8.5	1.2	1.2	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	107	21.5	27.1	24.3	8.4	8.4	2.8	1.9	0.9	2.8	0.9	0.9
個人的な調査研究	83	25.3	25.3	18.1	12.0	4.8	7.2	4.8	1.2	0.0	1.2	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	84	26.2	35.7	26.2	3.6	2.4	4.8	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0
教養・趣味のための読書	200	30.5	37.5	17.5	8.5	4.0	1.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	103	12.6	23.3	19.4	12.6	8.7	10.7	4.9	6.8	0.0	1.0	0.0
試験勉強	203	7.4	14.3	20.2	17.2	14.8	11.3	8.9	4.4	1.0	0.0	0.5
その他	154	50.6	36.4	6.5	4.5	1.3	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,016	24.7	28.6	17.9	10.2	6.6	5.1	3.7	1.9	0.6	0.4	0.2

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い滞在時間。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

●入館時間・滞在時間について

入館時間については、調査を実施した3日間とも「10：00～」の入館者が最も多くなっている（表 1.1、1.2、1.3）。

職業3分類別では、入館者が1名の「20：30～」を除き、「有職」は「12：00～」の割合が54.0%で最も高く、「学生」では「18：30～」の68.2%が最も高く、「無職」の割合が最も高くなったのは、「13：00～」の42.9%となった（グラフ 1.1）。

利用目的別では、「試験勉強」が特定の入館時間に偏らず高い割合を占めており、「18：30～」では、54.5%となった（表 1.4）。

滞在時間については、「1～2時間未満」が304件・28.3%と最も多く、次いで「1時間未満」が268件・25.0%、「2～3時間未満」が191件・17.8%となっており、3時間未満で70%を超えている（表 1.5、グラフ 12.1）。

過年度比較では、平成28年度及び平成29年度は、「1時間未満」の割合が最も高かったが、平成30年度は「1～2時間未満」の割合が28.3%で最も高くなった（表 1.6）。

年齢別では、「10代」のみ「2～3時間未満」の滞在が20.8%で最も高くなったが、他の年代では

「2時間未満」の滞在の割合が高い(表 1.7)。

職業3分類別にみると、傾向は様々で、「有職」では「1時間未満」が32.3%、「学生」では「2～3時間未満」が19.7%、「無職」では「1～2時間未満」が38.2%でそれぞれ割合が高い(表 1.8)。

利用目的別では、「試験勉強」は「2～3時間未満」の割合が高く20.2%であり、利用目的の中で最も滞在時間が長くなっている(表 1.9)。

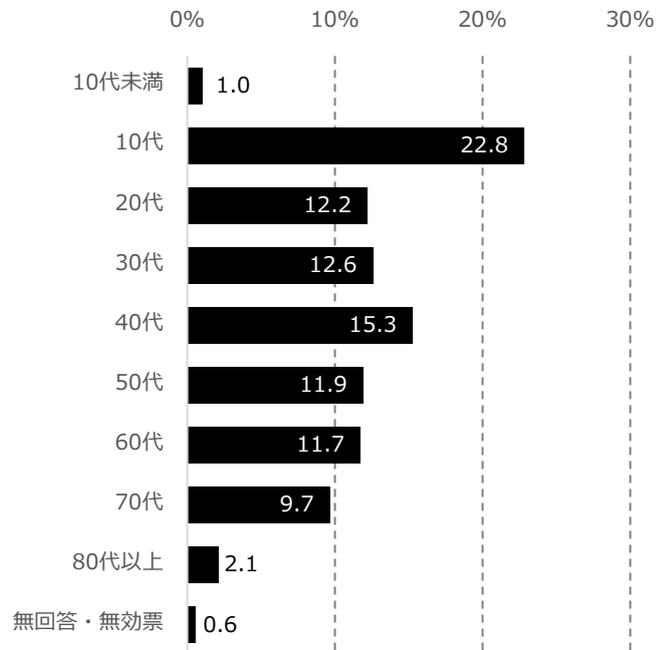
2. 回答者属性

(1) 年齢

【問 1-1 あなたの年齢は。】

■表 2.1 『年齢』 件数割合

	件数	割合
10代未満	11	1.0
10代	245	22.8
20代	131	12.2
30代	135	12.6
40代	164	15.3
50代	128	11.9
60代	126	11.7
70代	104	9.7
80代以上	23	2.1
無回答・無効票	6	0.6
全体	1,073	100



グラフ 2.1

■表 2.2 『年齢』 過年度比較

年度	人数 (n)	年齢割合 (%)									
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答 無効票
平成 28 年度	2,097	1.4	19.7	8.7	13.5	17.4	12.6	13.2	10.0	3.3	0.1
平成 29 年度	1,248	1.2	22.1	11.8	13.1	15.6	11.4	12.7	9.7	2.0	0.5
平成 30 年度	1,073	1.0	22.8	12.2	12.6	15.3	11.9	11.7	9.7	2.1	0.6

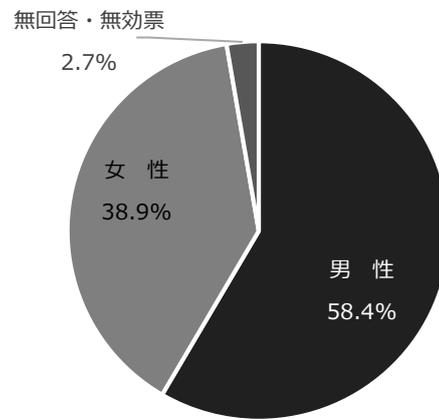
※網掛けは各年度で最も割合が高い年齢。

(2) 性別

【問 1-2 あなたの性別は。】

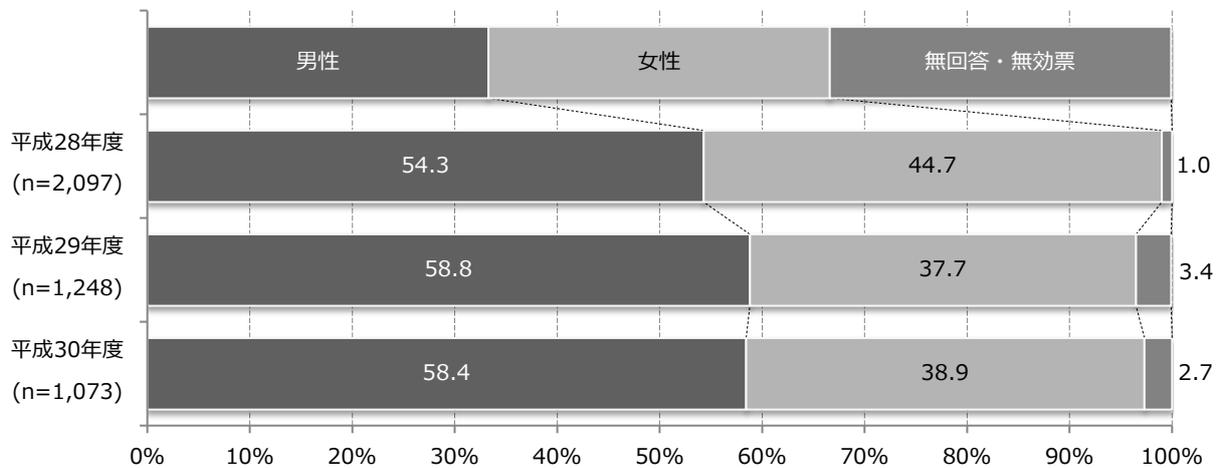
■表 2.3 『性別』 件数割合

	件数	割合
男性	627	58.4
女性	417	38.9
無回答・無効票	29	2.7
全体	1,073	100.0

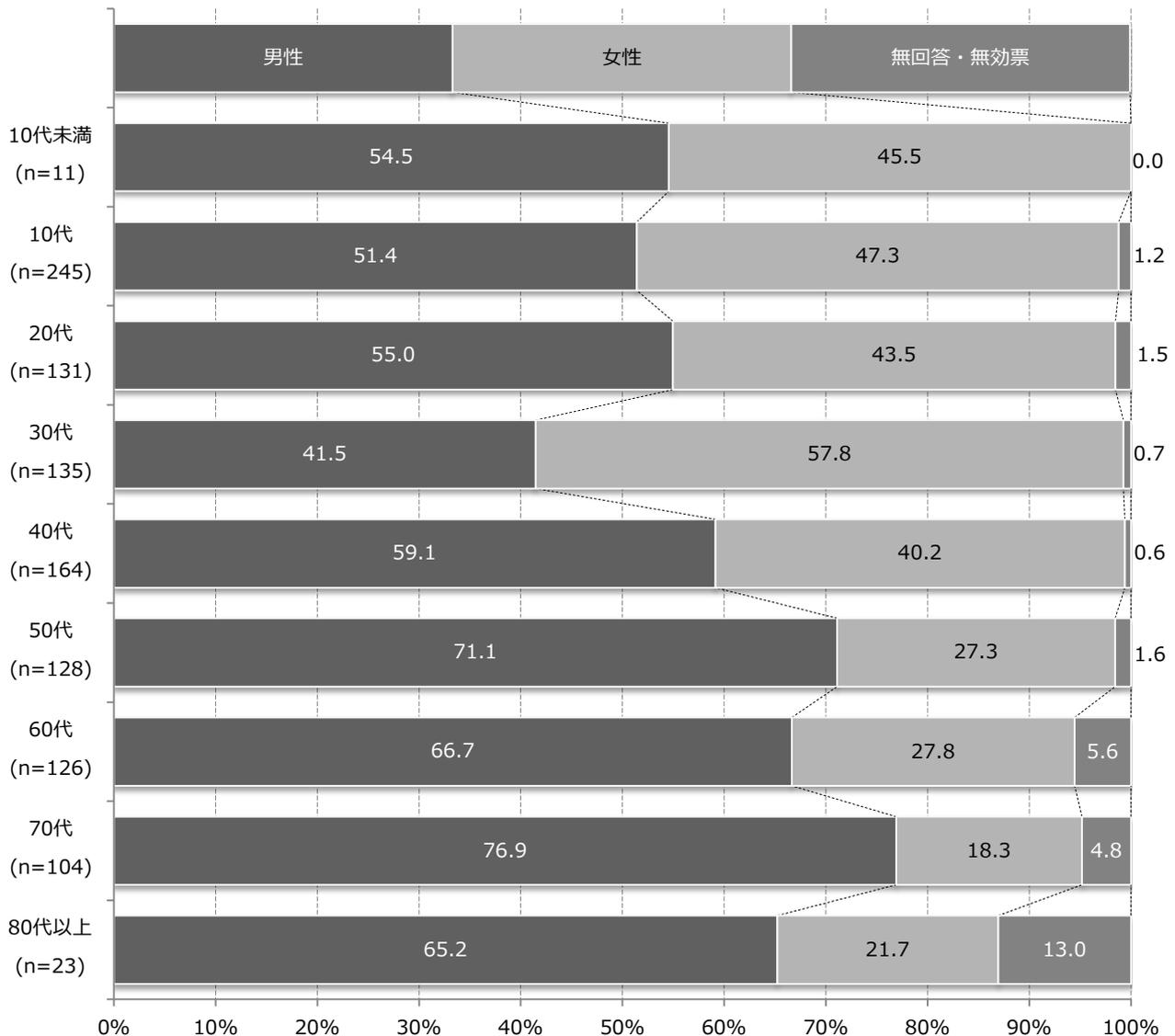


グラフ 2.2

■グラフ 2.3 『性別』 過年度比較



■ グラフ 2.4 『性別』 年齢割合



● 年齢・性別について

年齢については、「10代」が245件・22.8%と最も多く、次いで「40代」の164件・15.3%となっている（表 2.1、グラフ 2.1）。

年齢の過年度比較では、「10代」の割合が年々増加しているが、全体の傾向は大きく変わらない（表 2.2）。

性別については、「男性」が627件・58.4%、「女性」が417件・38.9%であった（表 2.3、グラフ 2.2）。過年度比較でも、全体の傾向は大きく変わらない（グラフ 2.3）。

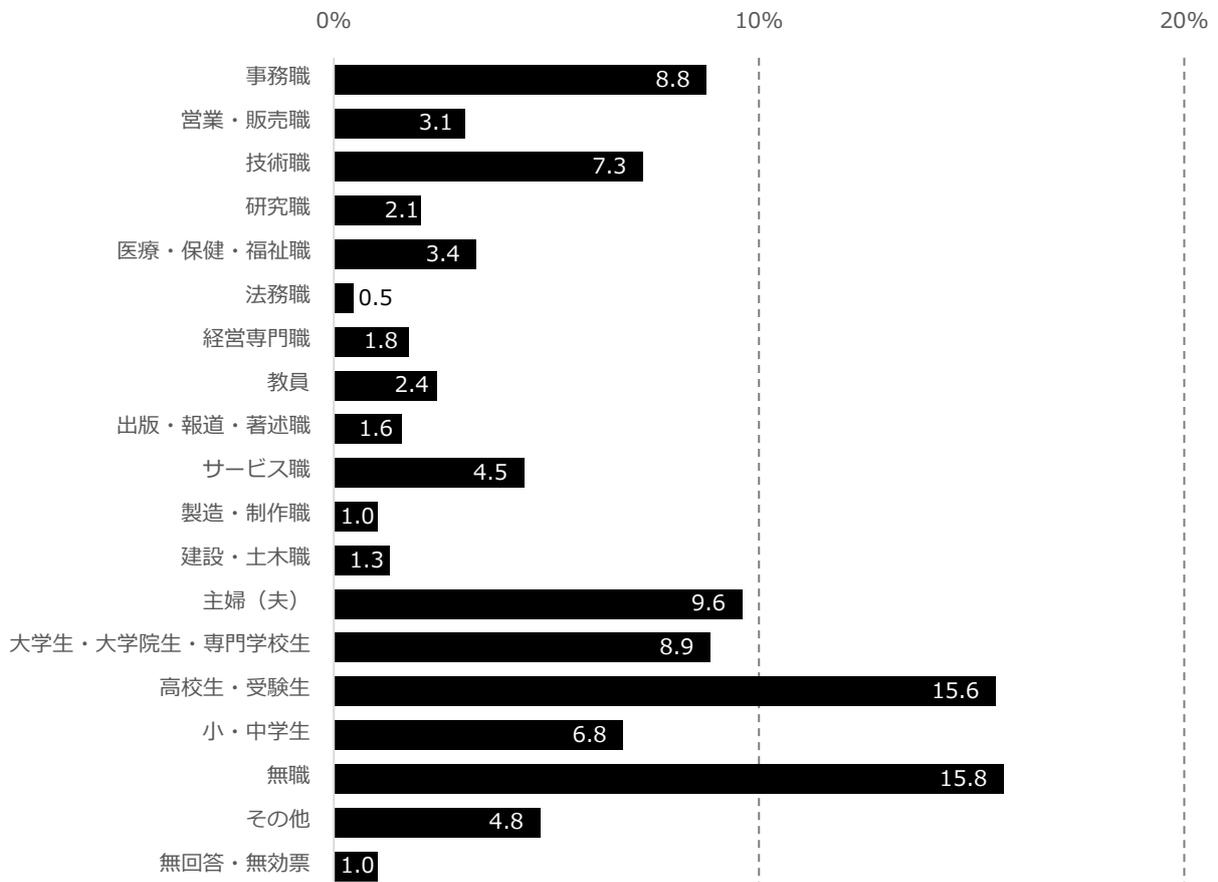
性別の年齢別では、「男性」において「70代」の割合が76.9%と最も高く、次いで「50代」で71.1%、「60代」で66.7%となった。「女性」の割合が最も高くなったのは、「30代」の57.8%である（グラフ 2.4）。

(3) 職業

【問 1-3 あなたの職業は、次のいずれに該当しますか。(○は1つだけ)】

■表 2.4 『職業』 件数割合

	件数	割合		件数	割合
事務職	94	8.8	製造・制作職	11	1.0
営業・販売職	33	3.1	建設・土木職	14	1.3
技術職	78	7.3	主婦(夫)	103	9.6
研究職	22	2.1	大学生・大学院生・専門学校生	95	8.9
医療・保健・福祉職	36	3.4	高校生・受験生	167	15.6
法務職	5	0.5	小・中学生	73	6.8
経営専門職	19	1.8	無職	169	15.8
教員	26	2.4	その他	52	4.8
出版・報道・著述職	17	1.6	無回答・無効票	11	1.0
サービス職	48	4.5			
			全 体	1,073	100.0



グラフ 2.5

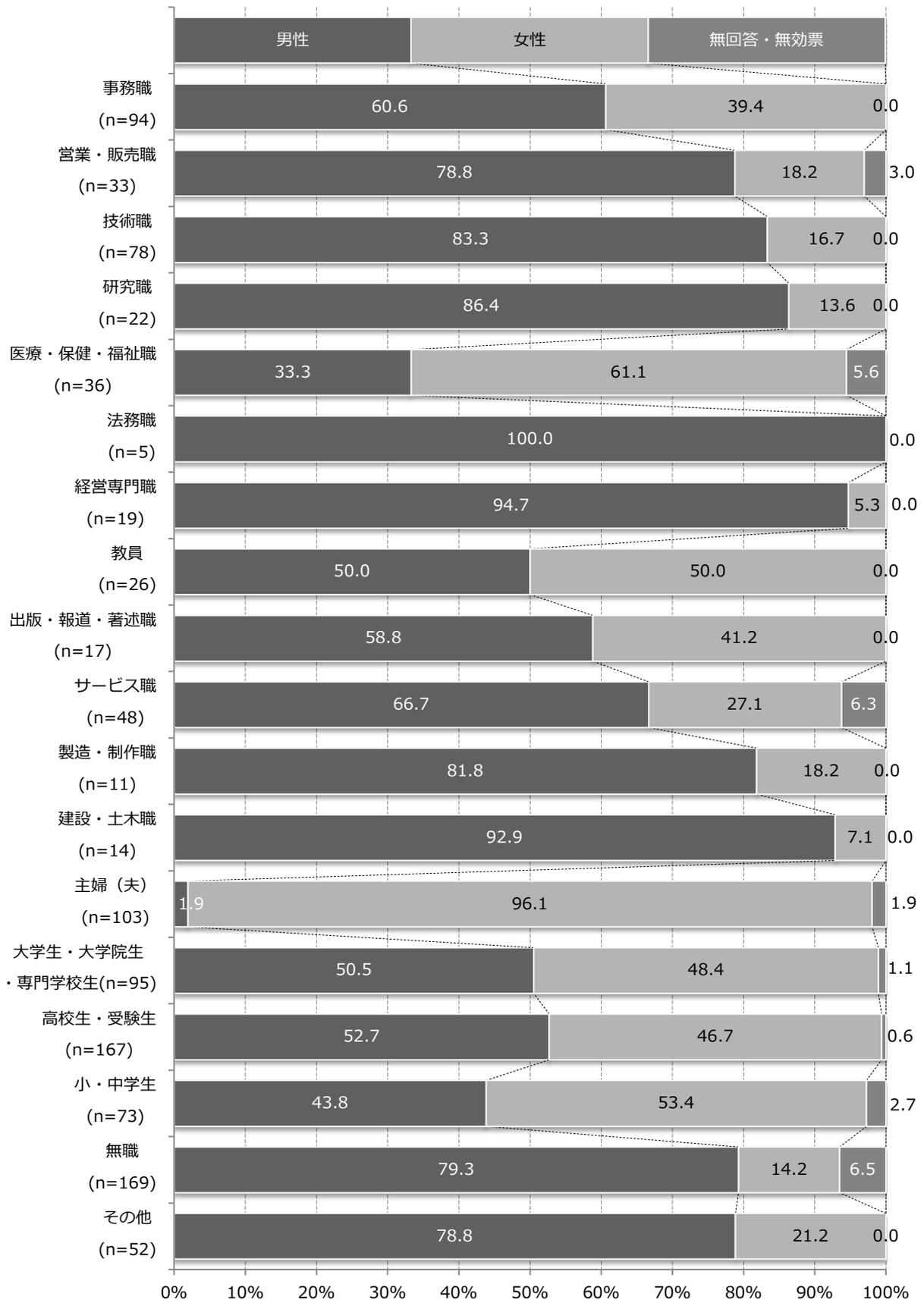
■表 2.5 『職業（18分類）』年齢・性別割合

年齢	人数 (n)	職業割合 (%)①										
		事務職	営業・販売職	技術職	研究職	福祉職	医療・保健・	法務職	経営専門職	教員	著述職 出版・報道・	サービス職
10代未満	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	245	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	131	6.1	6.9	3.8	0.0	4.6	0.0	0.0	0.8	0.8	3.1	
30代	135	18.5	2.2	11.1	5.9	8.1	0.7	0.7	3.0	5.2	8.9	
40代	164	13.4	4.9	18.9	4.9	7.9	0.6	2.4	4.3	2.4	4.9	
50代	128	21.1	6.3	12.5	1.6	3.1	0.8	7.8	7.8	1.6	10.2	
60代	126	8.7	2.4	6.3	1.6	1.6	0.8	2.4	1.6	2.4	6.3	
70代	104	1.0	1.9	2.9	1.9	0.0	1.0	1.0	1.9	0.0	2.9	
80代以上	23	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全体	1,067	8.8	3.1	7.3	2.1	3.4	0.5	1.8	2.4	1.6	4.5	
性別	人数 (n)											
男性	627	9.1	4.1	10.4	3.0	1.9	0.8	2.9	2.1	1.6	5.1	
女性	417	8.9	1.4	3.1	0.7	5.3	0.0	0.2	3.1	1.7	3.1	
全体	1,044	9.0	3.1	7.5	2.1	3.3	0.5	1.8	2.5	1.6	4.3	

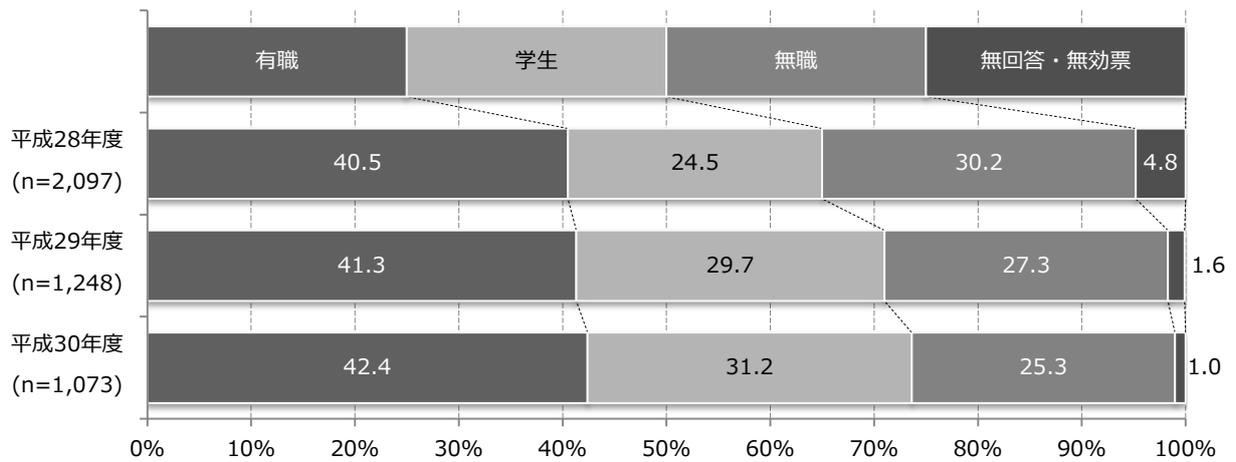
年齢	人数 (n)	職業割合 (%)②								
		製造・制作職	建設・土木職	主婦(夫)	校生 院生・専門学	大学生・大学	生 高校生・受験	小・中学生	無職	その他
10代未満	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
10代	245	0.0	0.0	0.0	6.5	66.9	25.3	0.8	0.0	0.4
20代	131	0.8	2.3	0.8	55.0	2.3	0.0	5.3	6.9	0.8
30代	135	3.0	2.2	17.8	3.7	0.0	0.0	3.7	5.2	0.0
40代	164	1.8	2.4	18.9	0.6	0.0	0.0	4.3	6.7	0.6
50代	128	1.6	0.8	8.6	0.8	0.0	0.0	9.4	4.7	1.6
60代	126	0.8	0.8	16.7	0.0	0.0	0.0	36.5	10.3	0.8
70代	104	0.0	1.9	13.5	0.0	0.0	0.0	65.4	4.8	0.0
80代以上	23	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	91.3	4.3	0.0
全体	1,067	1.0	1.3	9.7	8.9	15.7	6.8	15.7	4.9	0.6
性別	人数 (n)									
男性	627	1.4	2.1	0.3	7.7	14.0	5.1	21.4	6.5	0.5
女性	417	0.5	0.2	23.7	11.0	18.7	9.4	5.8	2.6	0.5
全体	1,044	1.1	1.3	9.7	9.0	15.9	6.8	15.1	5.0	0.5

※網掛けは各年齢・性別で最も割合が高い職業。 ※年齢・性別の無回答・無効票は除く。

■ グラフ 2.6 『職業 (18 分類)』 性別割合



■グラフ 2.7 『職業（3分類：有職・学生・無職）』過年度比較



●職業について

来館者の職業については、「無職」が169件・15.8%と最も多く、次いで「高校生・受験生」が167件・15.6%となっている（表 2.4、グラフ 2.5）。

「10代未満」「10代」「20代」の若い年齢層では、「学生」の割合が高く、「30代」「50代」では「事務職」、「40代」では「技術職」及び「主婦（夫）」、「60代以上」では「無職」の割合が最も高くなった（表 2.5）。

職業の性別では、「男性」の割合が最も高いのが、「法務職」の100.0%、次いで「経営専門職」94.7%、「建設・土木職」92.9%と続いている。「女性」では「主婦（夫）」が96.1%と最も高く、次いで「医療・保健・福祉職」61.1%となった（グラフ 2.6）。

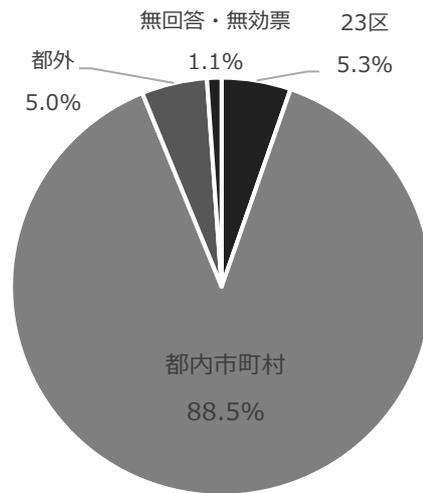
職業3分類別の過年度比較でみると、平成28年度より「有職」「学生」の割合が増加するとともに、「無職」の割合が減少している（グラフ 2.7）。

(4) 居住地

【問 1-4 あなたのお住まいは。(〇は1つだけ)】

■表 2.6 『居住地』 件数割合

	件数	割合
23区	57	5.3
都内市町村	950	88.5
都外	54	5.0
無回答・無効票	12	1.1
全体	1,073	100.0



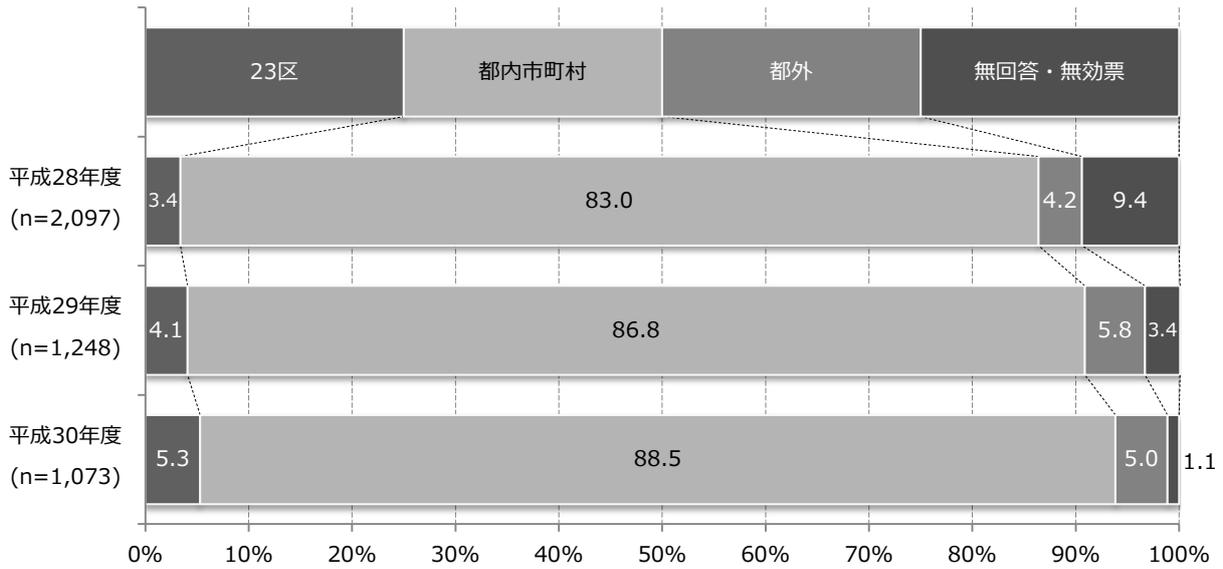
グラフ 2.8

■表 2.7 『都内市町村』 件数割合 ※950 件中、市町村名まで回答された 870 件について

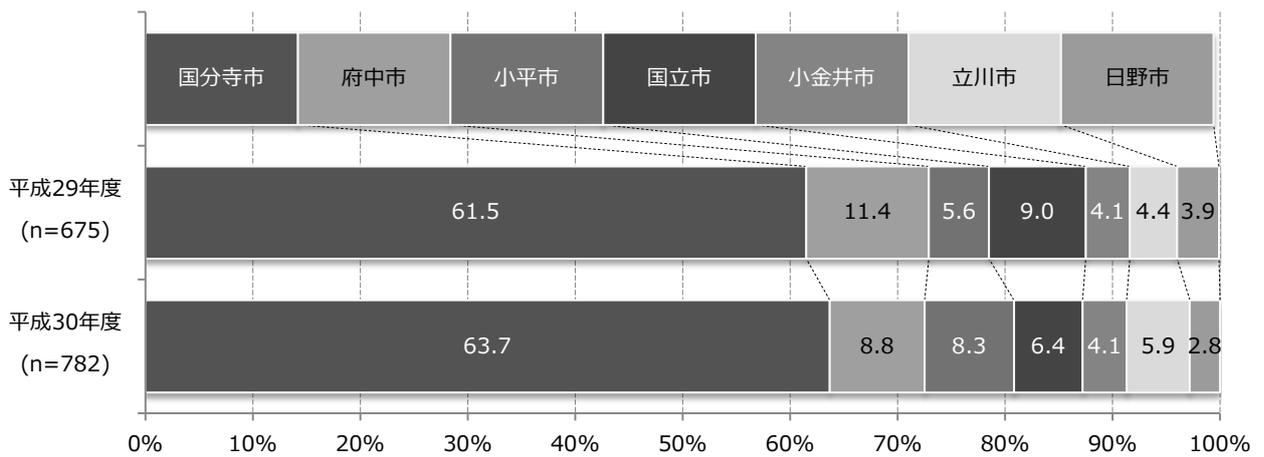
市町村名	件数	割合	市町村名	件数	割合
八王子市	18	2.1	福生市	4	0.5
立川市	46	5.3	狛江市	2	0.2
武蔵野市	3	0.3	東大和市	5	0.6
三鷹市	6	0.7	清瀬市	6	0.7
青梅市	3	0.3	東久留米市	3	0.3
府中市	69	7.9	武蔵村山市	1	0.1
昭島市	5	0.6	多摩市	3	0.3
調布市	2	0.2	稲城市	3	0.3
町田市	2	0.2	羽村市	0	0.0
小金井市	32	3.7	あきる野市	2	0.2
小平市	65	7.5	西東京市	4	0.5
日野市	22	2.5	瑞穂町	0	0.0
東村山市	16	1.8	日の出町	0	0.0
国分寺市	498	57.2	奥多摩町	0	0.0
国立市	50	5.7	檜原村	0	0.0
			計	870	100.0

※割合は (n=870) に対する値。

■グラフ 2.9 『居住地』 過年度比較



■グラフ 2.10 近隣の『居住地』 前年度比較



●居住地について

来館者の居住地は、「都内市町村」が 950 件・88.5%と、利用者の多数が都内市町村に居住している（表 2.6、グラフ 2.8）。市町村名まで回答いただいた 870 件では、多摩図書館の所在地である国分寺市が 498 件・57.2%と最も多く、次いで府中市が 69 件・7.9%、小平市が 65 件・7.5%と続いている（表 2.7）。

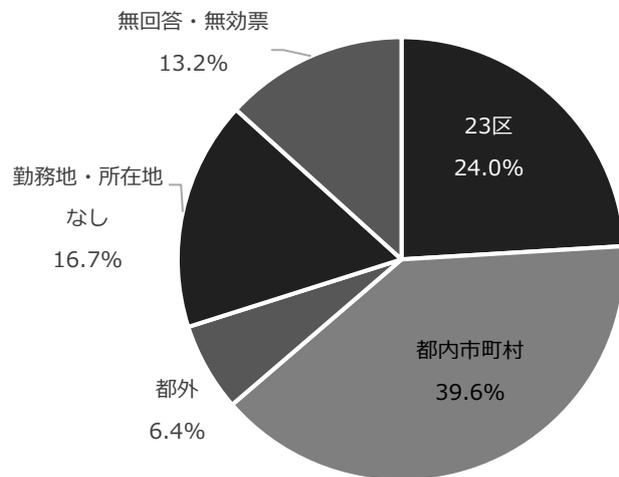
近隣の居住地の前年比較では、「国分寺市」の割合が増加しているが、全体の傾向は大きく変わらない（グラフ 2.10）。

(5) 勤務地（または学校所在地）

【問 1-5 あなたの勤務地（または学校所在地）は。（○は1つだけ）】

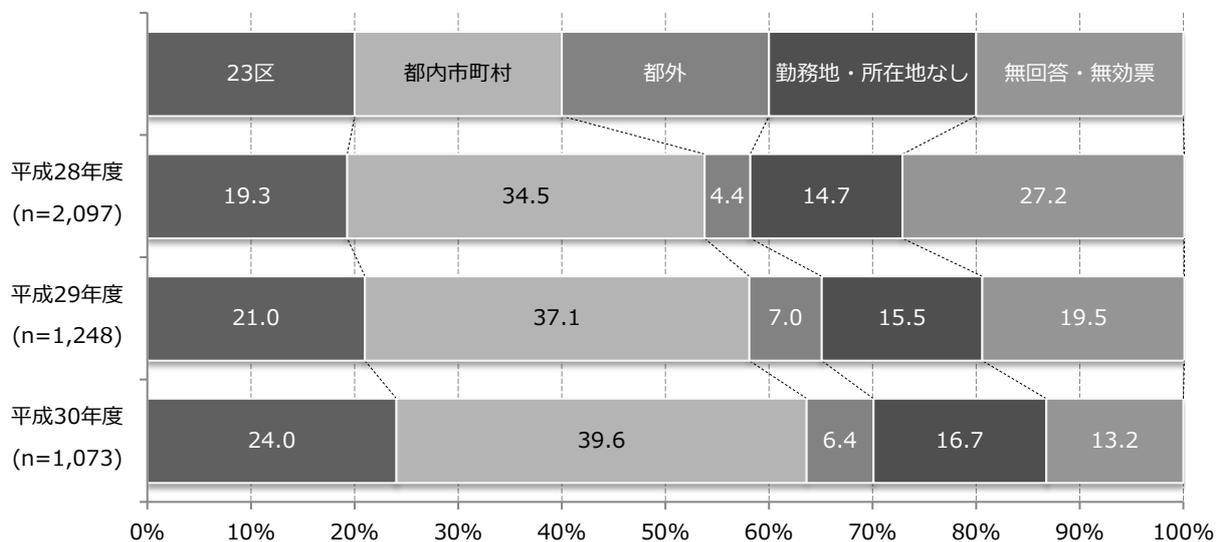
■表 2.8『勤務地（または学校所在地）』件数割合

	件数	割合
23区	258	24.0
都内市町村	425	39.6
都外	69	6.4
勤務地・所在地なし	179	16.7
無回答・無効票	142	13.2
全体	1,073	100.0

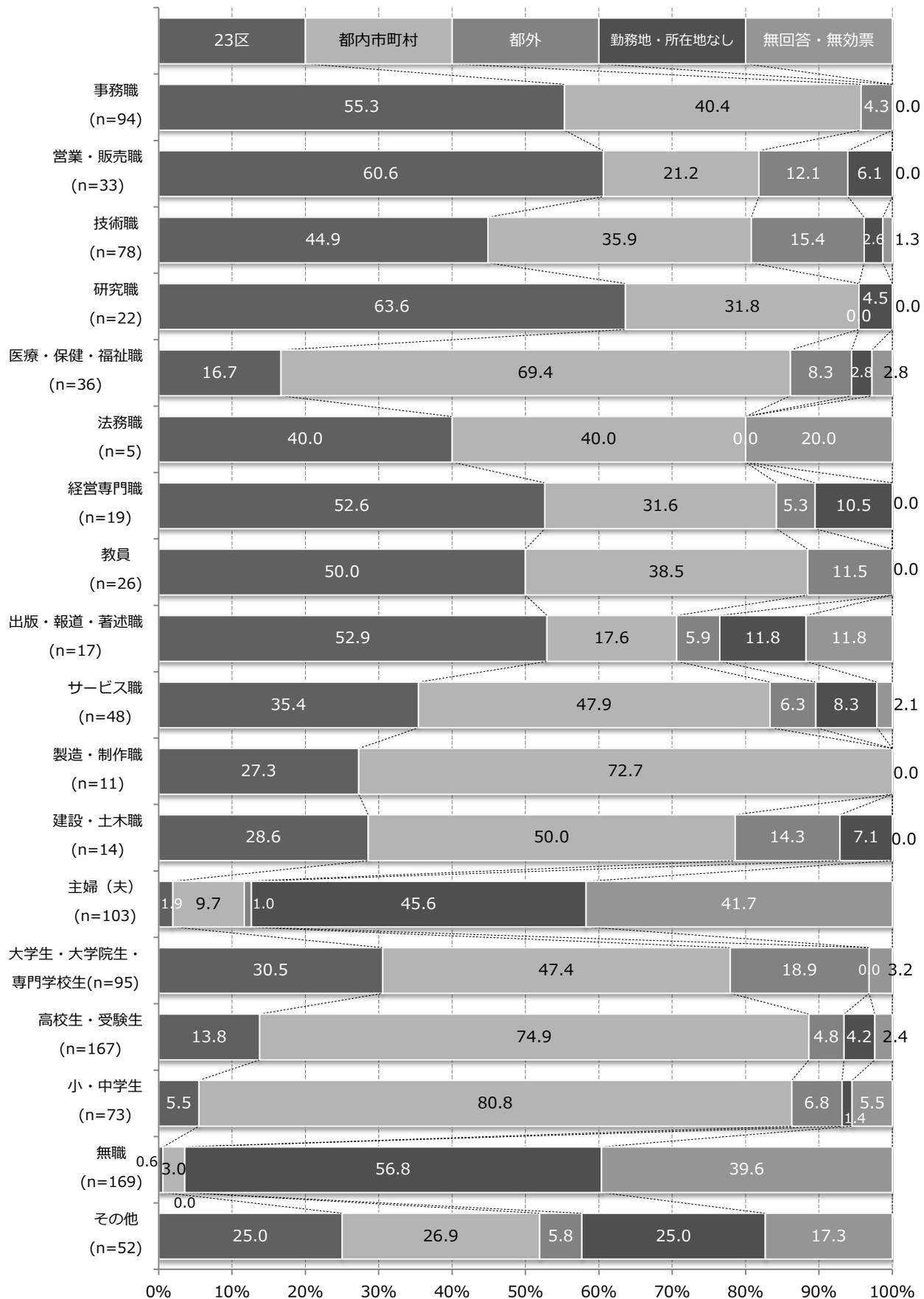


グラフ 2.11

■グラフ 2.12『勤務地（または学校所在地）』過年度比較



■グラフ 2.13 『勤務地（または学校所在地）』職業（18分類）割合



●勤務地について

勤務地については、「都内市町村」が425件・39.6%と最も多く、次いで「23区」の258件・24.0%、「勤務地・所在地なし」が179件・16.7%となっている（表2.8、グラフ2.11）。

過年度比較では、「無回答・無効票」の割合が減少している分、「23区」「都内市町村」「勤務地・所在地なし」の割合が増加しているが、全体の傾向は大きく変わらない（グラフ2.12）。

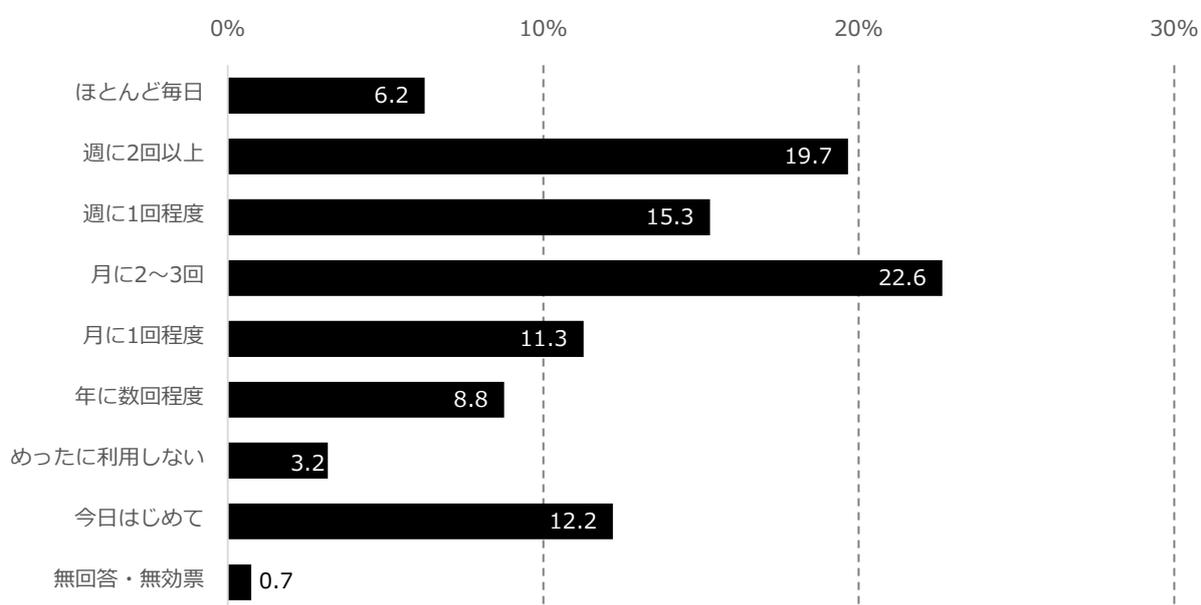
職業18分類別では、「23区」では「研究職」の63.6%、「都内市町村」では「小・中学生」の80.8%、「都外」では「大学生・大学院生・専門学校生」の18.9%とそれぞれ割合が高くなった（グラフ2.13）。

3. 利用頻度

【問2 あなたはこの図書館をどのくらい利用していますか。(○は1つだけ)】

■表 3.1 『利用頻度』件数割合

	件数	割合
ほとんど毎日	67	6.2
週に2回以上	211	19.7
週に1回程度	164	15.3
月に2～3回	243	22.6
月に1回程度	121	11.3
年に数回程度	94	8.8
めったに利用しない	34	3.2
今日はじめて	131	12.2
無回答・無効票	8	0.7
全体	1,073	100.0



グラフ 3.1

■表 3.2 『利用頻度』 過年度比較

年度	人数 (n)	利用頻度割合 (%)								
		ほとんど毎日	週に2回以上	週に1回程度	月に2〜3回	月に1回程度	年に数回程度	めったに利用しない	今日はじめて	無回答・無効票
平成 28 年度	2,097	4.9	11.6	11.3	12.5	4.4	1.9	3.4	41.0	9.0
平成 29 年度	1,248	7.3	14.9	13.8	20.9	10.8	9.2	3.0	19.7	0.3
平成 30 年度	1,073	6.2	19.7	15.3	22.6	11.3	8.8	3.2	12.2	0.7

※網掛けは各年度で最も割合が高い利用頻度。

■表 3.3 『利用頻度』 年齢割合

年齢	人数 (n)	利用頻度割合 (%)								
		ほとんど毎日	週に2回以上	週に1回程度	月に2〜3回	月に1回程度	年に数回程度	めったに利用しない	今日はじめて	無回答・無効票
10 代未満	11	9.1	36.4	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0	9.1	0.0
10 代	245	13.5	27.8	20.4	21.2	4.1	6.1	4.1	2.9	0.0
20 代	131	5.3	22.1	12.2	19.8	13.0	5.3	3.8	17.6	0.8
30 代	135	2.2	5.9	12.6	31.1	13.3	12.6	2.2	20.0	0.0
40 代	164	0.6	15.2	12.8	26.2	15.9	10.4	2.4	15.9	0.6
50 代	128	5.5	19.5	12.5	22.7	7.8	11.7	3.9	16.4	0.0
60 代	126	6.3	22.2	13.5	17.5	16.7	10.3	4.0	9.5	0.0
70 代	104	4.8	18.3	19.2	23.1	16.3	5.8	1.9	9.6	1.0
80 代以上	23	8.7	21.7	30.4	13.0	0.0	8.7	0.0	17.4	0.0
全 体	1,067	6.3	19.8	15.4	22.8	11.2	8.8	3.2	12.3	0.3

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用頻度。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 3.4 『利用頻度』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	利用頻度割合 (%)								
		ほとんど毎日	週に2回以上	週に1回程度	月に2〜3回	月に1回程度	年に数回程度	めったに利用しない	今日始めて	無回答・無効票
有職	455	2.9	13.6	12.7	23.3	14.5	11.4	3.3	18.2	0.0
学生	335	10.7	26.6	17.6	20.9	7.5	6.9	3.9	6.0	0.0
無職	272	6.6	21.3	16.9	24.3	11.0	7.0	1.8	10.3	0.7
全体	1,062	6.3	19.7	15.3	22.8	11.4	8.9	3.1	12.3	0.2

事務職	94	3.2	9.6	12.8	19.1	14.9	17.0	5.3	18.1	0.0
営業・販売職	33	0.0	9.1	12.1	30.3	6.1	15.2	9.1	18.2	0.0
技術職	78	2.6	10.3	10.3	20.5	19.2	17.9	1.3	17.9	0.0
研究職	22	0.0	13.6	22.7	31.8	9.1	0.0	0.0	22.7	0.0
医療・保健・福祉職	36	0.0	8.3	13.9	33.3	13.9	8.3	2.8	19.4	0.0
法務職	5	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0
経営専門職	19	5.3	15.8	10.5	26.3	21.1	10.5	0.0	10.5	0.0
教員	26	0.0	15.4	7.7	23.1	26.9	3.8	3.8	19.2	0.0
出版・報道・著述職	17	0.0	0.0	5.9	23.5	17.6	23.5	0.0	29.4	0.0
サービス職	48	10.4	25.0	16.7	12.5	6.3	6.3	2.1	20.8	0.0
製造・制作職	11	0.0	9.1	9.1	27.3	0.0	0.0	9.1	45.5	0.0
建設・土木職	14	0.0	14.3	7.1	35.7	21.4	7.1	7.1	7.1	0.0
主婦（夫）	103	2.9	12.6	10.7	31.1	18.4	6.8	1.9	13.6	1.9
大学生・大学院生・専門学校生	95	2.1	24.2	11.6	18.9	17.9	6.3	4.2	14.7	0.0
高校生・受験生	167	16.8	27.5	20.4	21.0	3.0	7.2	1.8	2.4	0.0
小・中学生	73	8.2	27.4	19.2	23.3	4.1	6.8	8.2	2.7	0.0
無職	169	8.9	26.6	20.7	20.1	6.5	7.1	1.8	8.3	0.0
その他	52	3.8	25.0	17.3	26.9	11.5	5.8	1.9	7.7	0.0
全体	1,062	6.3	19.7	15.3	22.8	11.4	8.9	3.1	12.3	0.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用頻度。

※職業の無回答・無効票は除く。

●利用頻度について

利用頻度については、「月に2～3回」が243件・22.6%と最も多く、次いで「週に2回以上」の211件・19.7%、「週に1回程度」が164件・15.3%となっている（表3.1、グラフ3.1）。

過年度比較では、平成30年度は「月に2～3回」の割合が22.6%と、平成28年度以降で最も高くなり、「今日始めて」の割合が12.2%と減少した（表3.2）。

年齢別では、「10代未満」では「週に2回以上」が36.4%、「30代」では「月に2～3回」が31.1%、「80代以上」では「週に1回程度」が30.4%と3割を超える割合を占めている（表3.3）。

職業3分類別にみると、「学生」のみ「週に2回以上」の割合が最も高く、「有職」及び「無職」においては「月に2～3回」が最も高い。

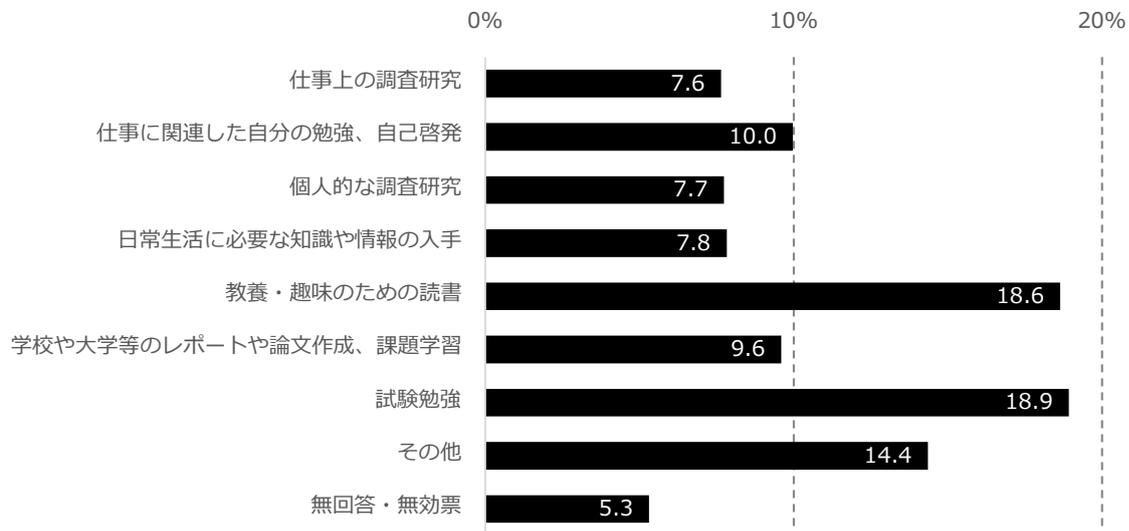
職業18分類別では、「週に2回以上」の割合が高いのは、「サービス職」「大学生・大学院生・専門学校生」「高校生・受験生」「小・中学生」「無職」となり、他の職業では「月に2～3回」が最も多く、「今日始めて」の割合が高くなったのは、「出版・報道・著述職」「製造・制作職」であった（表3.4）。

4. 利用目的

【問3 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(○は1つだけ)】

■表 4.1 『利用目的』件数割合

	件数	割合
仕事上の調査研究	82	7.6
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	107	10.0
個人的な調査研究	83	7.7
日常生活に必要な知識や情報の入手	84	7.8
教養・趣味のための読書	200	18.6
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	103	9.6
試験勉強	203	18.9
その他	154	14.4
無回答・無効票	57	5.3
全体	1,073	100.0



グラフ 4.1

■表 4.2 『利用目的』 過年度比較

年度	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	試験勉強	その他	無回答・無効票
平成 28 年度	2,097	5.0	6.4	6.1	6.9	21.8	2.0	16.4	25.8	9.6
平成 29 年度	1,248	8.1	10.2	7.8	8.5	20.0	6.7	18.7	19.2	0.9
平成 30 年度	1,073	7.6	10.0	7.7	7.8	18.6	9.6	18.9	14.4	5.3

※網掛けは各年度で最も割合が高い利用目的。

■表 4.3 『利用目的』 年齢割合

年齢	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	試験勉強	その他	無回答・無効票
10 代未満	11	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	9.1	36.4	9.1	9.1
10 代	245	0.4	1.6	0.0	1.6	5.3	17.6	68.6	3.7	1.2
20 代	131	3.8	9.9	5.3	2.3	11.5	36.6	15.3	8.4	6.9
30 代	135	12.6	16.3	5.9	3.0	25.2	4.4	1.5	28.1	3.0
40 代	164	14.0	15.9	8.5	7.9	17.1	1.2	3.7	23.8	7.9
50 代	128	13.3	17.2	12.5	11.7	21.1	0.8	0.8	15.6	7.0
60 代	126	7.9	11.1	16.7	17.5	27.8	0.8	1.6	11.1	5.6
70 代	104	8.7	5.8	11.5	15.4	36.5	1.0	0.0	16.3	4.8
80 代以上	23	0.0	0.0	17.4	30.4	26.1	0.0	0.0	21.7	4.3
全 体	1,067	7.7	10.0	7.7	7.9	18.7	9.7	19.0	14.4	4.9

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用目的。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 4.4 『利用目的』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	試験勉強	その他	無回答・無効票
有 職	455	16.5	19.6	10.5	7.5	18.7	1.1	1.8	18.5	5.9
学 生	335	0.6	2.1	0.0	1.8	5.4	28.7	55.2	3.9	2.4
無 職	272	1.5	4.0	12.9	15.8	35.3	0.7	3.3	21.0	5.5
全 体	1,062	7.6	10.1	7.8	7.8	18.7	9.7	19.0	14.5	4.7

事務職	94	14.9	20.2	7.4	11.7	16.0	1.1	2.1	22.3	4.3
営業・販売職	33	3.0	18.2	12.1	6.1	27.3	0.0	3.0	21.2	9.1
技術職	78	7.7	21.8	9.0	6.4	24.4	1.3	1.3	16.7	11.5
研究職	22	40.9	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	4.5
医療・保健・福祉職	36	11.1	19.4	5.6	2.8	25.0	5.6	2.8	27.8	0.0
法務職	5	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
経営専門職	19	31.6	21.1	15.8	10.5	5.3	0.0	0.0	10.5	5.3
教員	26	34.6	3.8	11.5	3.8	23.1	0.0	0.0	23.1	0.0
出版・報道・著述職	17	64.7	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	11.8	11.8
サービス職	48	4.2	20.8	18.8	4.2	25.0	0.0	4.2	16.7	6.3
製造・制作職	11	9.1	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	36.4	18.2
建設・土木職	14	14.3	28.6	14.3	7.1	21.4	0.0	7.1	7.1	0.0
主婦（夫）	103	1.0	4.9	1.0	11.7	35.9	0.0	1.0	37.9	6.8
大学生・大学院生・専門学校生	95	1.1	4.2	0.0	3.2	1.1	67.4	14.7	4.2	4.2
高校生・受験生	167	0.6	0.6	0.0	0.0	1.2	9.6	86.8	0.0	1.2
小・中学生	73	0.0	2.7	0.0	4.1	20.5	21.9	35.6	12.3	2.7
無職	169	1.8	3.6	20.1	18.3	34.9	1.2	4.7	10.7	4.7
その他	52	17.3	23.1	13.5	13.5	17.3	1.9	0.0	9.6	3.8
全 体	1,062	7.6	10.1	7.8	7.8	18.7	9.7	19.0	14.5	4.7

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用目的。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 4.5 『利用目的』 利用頻度割合

利用頻度	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	試験勉強	その他	無回答・無効票
ほとんど毎日	67	6.0	14.9	4.5	11.9	6.0	7.5	41.8	4.5	3.0
週に2回以上	211	4.7	9.5	8.5	6.6	19.9	9.5	31.3	3.8	6.2
週に1回程度	164	4.9	13.4	5.5	11.6	17.7	11.0	26.2	6.7	3.0
月に2~3回	243	7.4	9.5	5.3	6.6	19.3	10.7	15.6	18.9	6.6
月に1回程度	121	10.7	12.4	9.1	8.3	25.6	11.6	4.1	14.9	3.3
年に数回程度	94	13.8	4.3	13.8	10.6	18.1	9.6	12.8	12.8	4.3
めったに利用しない	34	2.9	2.9	8.8	8.8	14.7	11.8	14.7	29.4	5.9
今日はじめて	131	11.5	8.4	9.9	3.1	19.1	5.3	4.6	35.1	3.1
全体	1,065	7.7	10.0	7.8	7.9	18.8	9.7	19.1	14.5	4.7

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用目的。

※利用頻度の無回答・無効票は除く。

●利用目的について

主な利用目的については、「試験勉強」が203件・18.9%と最も多く、次いで「教養・趣味のための読書」が200件・18.6%、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」が107件・10.0%となっている(表4.1、グラフ4.1)

過年度比較でみると、「試験勉強」の割合が増加しているが、全体の傾向は大きく変わらない(表4.2)。年齢別にみると、「10代」では「試験勉強」の割合が68.6%と最も高く、「50代」「60代」「70代」では「教養・趣味のための読書」の割合が最も高くなっている(表4.3)。

職業3分類別では、「有職」において「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」が19.6%と最も高く、「学生」では「試験勉強」が55.2%、「無職」では「教養・趣味のための読書」が35.3%と最も割合が高くなった(表4.4)。

利用頻度別では、「ほとんど毎日」の41.8%、「週に2回以上」の31.3%、「週に1回程度」の26.2%が「試験勉強」のために利用していることが分かる(表4.5)。

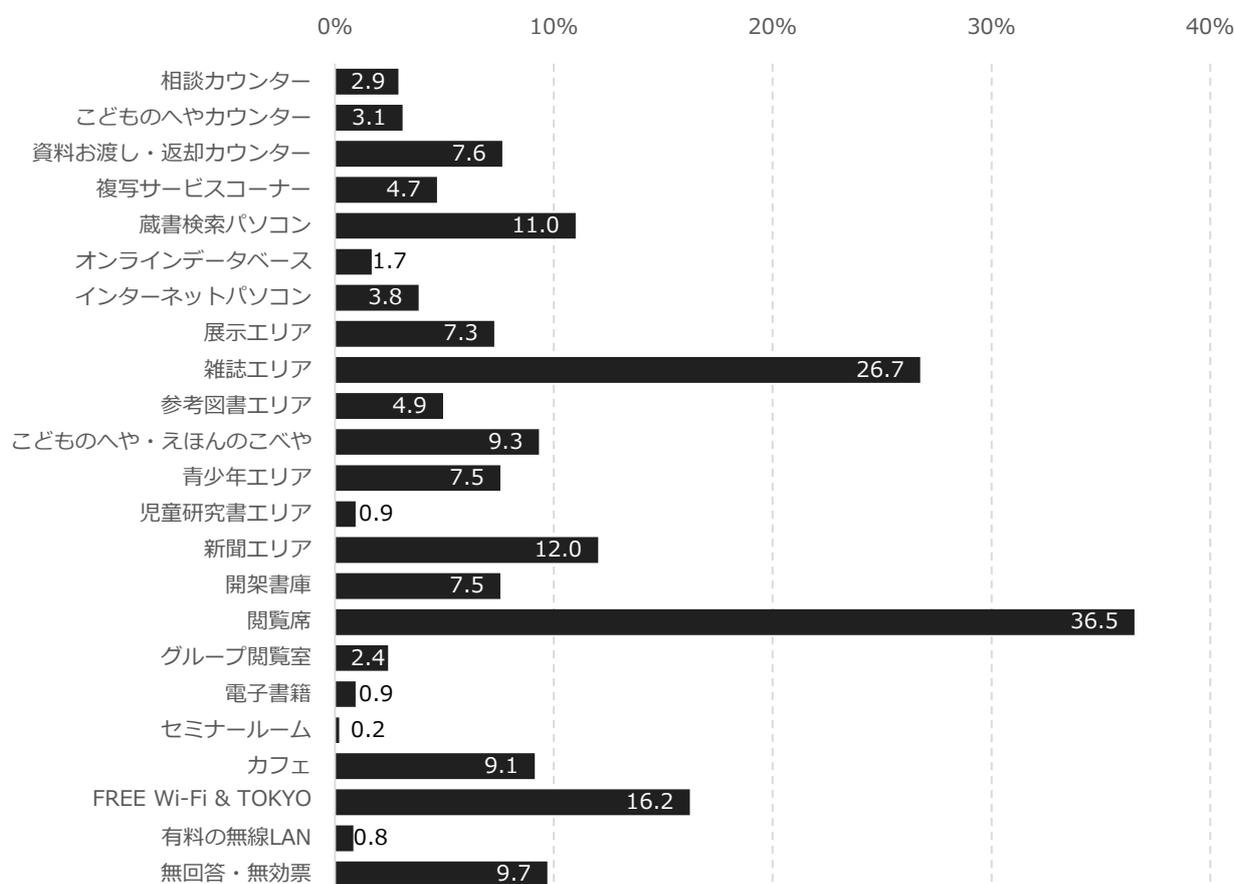
5. 利用コーナー・資料

【問4 今日館内で何を利用しましたか。該当するものに○をつけてください。(複数回答可)】

■表 5.1 『利用コーナー・資料』件数割合

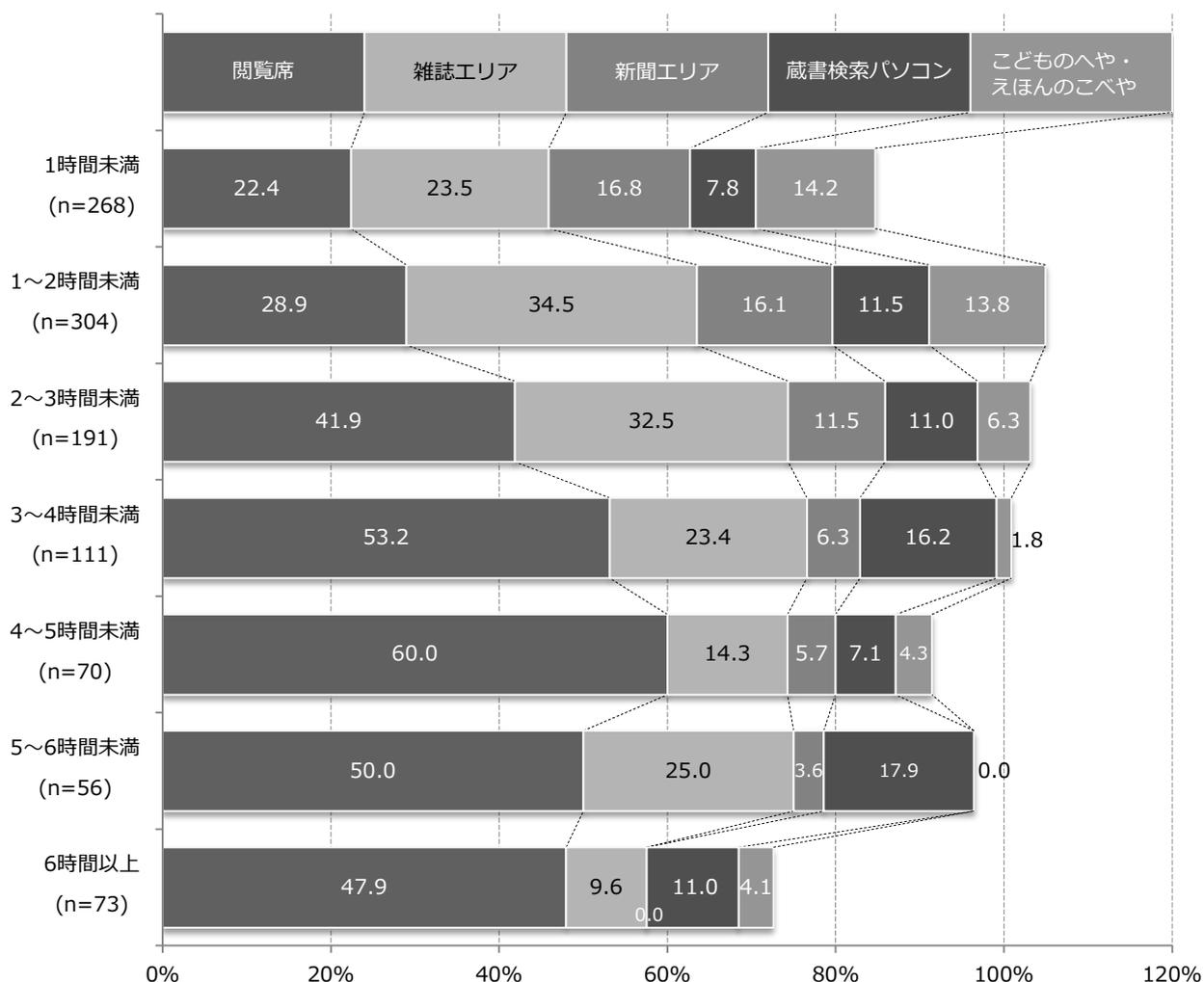
	件数	割合		件数	割合
相談カウンター	31	2.9	児童研究書エリア	10	0.9
こどものへやカウンター	33	3.1	新聞エリア	129	12.0
資料お渡し・返却カウンター	82	7.6	開架書庫	81	7.5
複写サービスコーナー	50	4.7	閲覧席	392	36.5
蔵書検索パソコン	118	11.0	グループ閲覧室	26	2.4
オンラインデータベース	18	1.7	電子書籍(タブレット端末)	10	0.9
インターネットパソコン	41	3.8	セミナールーム	2	0.2
展示エリア	78	7.3	カフェ	98	9.1
雑誌エリア	287	26.7	FREE Wi-Fi & TOKYO (無料Wi-Fi)	174	16.2
参考図書エリア	53	4.9	有料の無線LAN (NTT東日本「フレッツスポット」)	9	0.8
こどものへや・えほんのこべや	100	9.3	無回答・無効票	104	9.7
青少年エリア	81	7.5			
			全体	2,007	186.7

※全体件数は回答件数の合計。割合は(n=1,073)に対する値。



グラフ 5.1

■グラフ 5.2 『利用コーナー・資料』滞在時間割合 ※回答件数上位5コーナー



※「FREE Wi-Fi& TOKYO (無料 Wi-Fi)」については、118件・11.0%と第3位の利用割合であるが、エリアを限定するものでないため、滞在時間割合の算出対象から外した。

●利用コーナー・資料について

利用コーナー・資料については、「閲覧席」が392件・36.5%と最も多く、次いで「雑誌エリア」が287件・26.7%となっている(表5.1、グラフ5.1)。

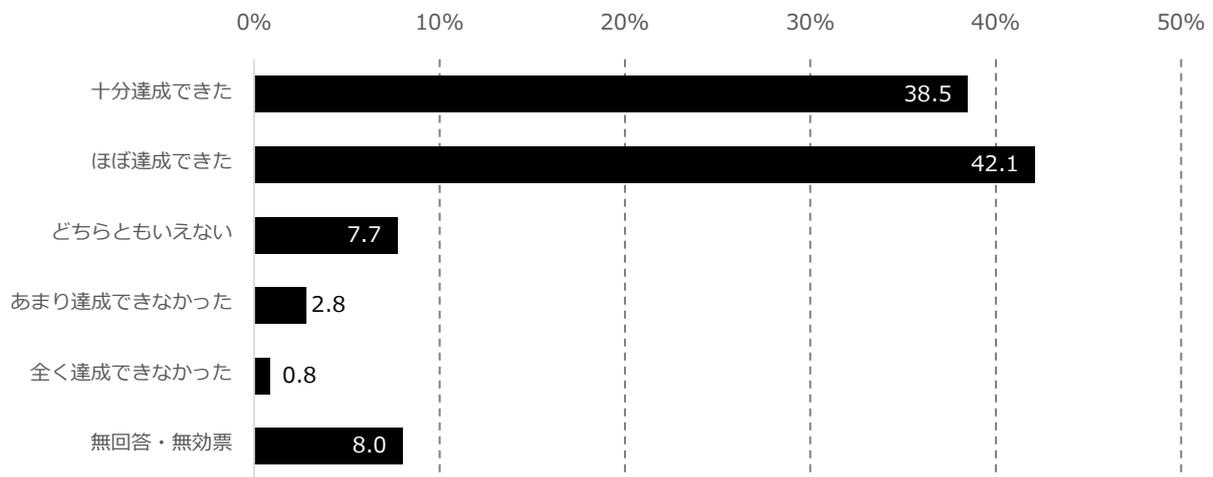
回答件数上位5コーナー「閲覧席」「雑誌エリア」「新聞エリア」「蔵書検索パソコン」「こどものへや・えほんのこべや」の滞在時間別にみると、「閲覧席」では「4～5時間未満」が60.0%、「雑誌エリア」では「1～2時間未満」が34.5%、「新聞エリア」では「1時間未満」が16.8%、「蔵書検索パソコン」では「5～6時間未満」が17.9%、「こどものへや・えほんのこべや」では「1時間未満」が14.2%とそれぞれ割合が高くなった(グラフ5.2)。

6. 目的達成状況

【問5 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(1～5は1つだけに○)】

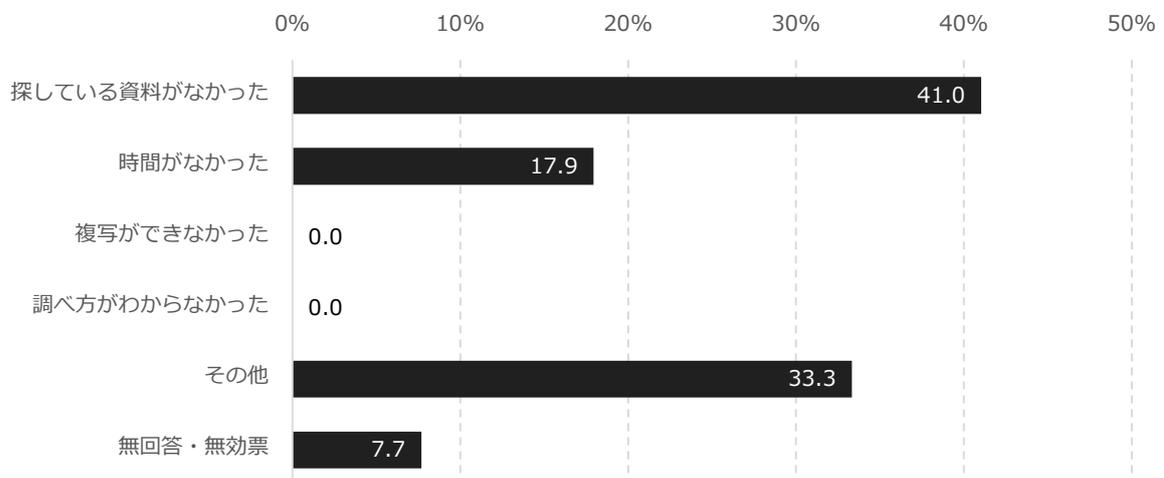
■表 6.1 『目的達成状況』件数割合

	件数	割合
十分達成できた	413	38.5
ほぼ達成できた	452	42.1
どちらともいえない	83	7.7
あまり達成できなかった	30	2.8
全く達成できなかった	9	0.8
無回答	86	8.0
全体	1,073	100.0



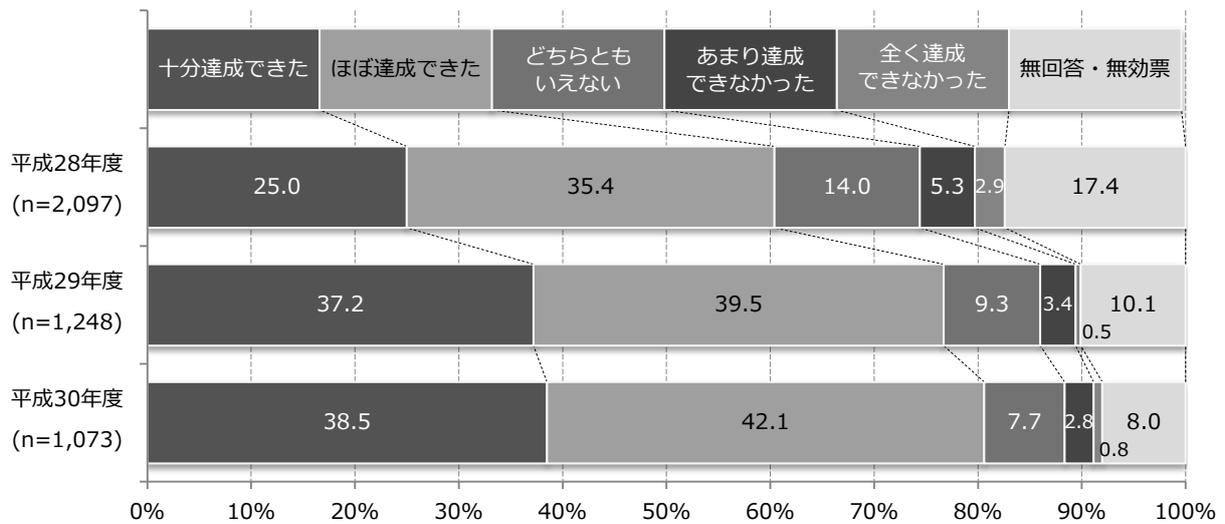
グラフ 6.1

■目的があまり達成できなかった・全くできなかった理由(複数回答可) 計 39 件

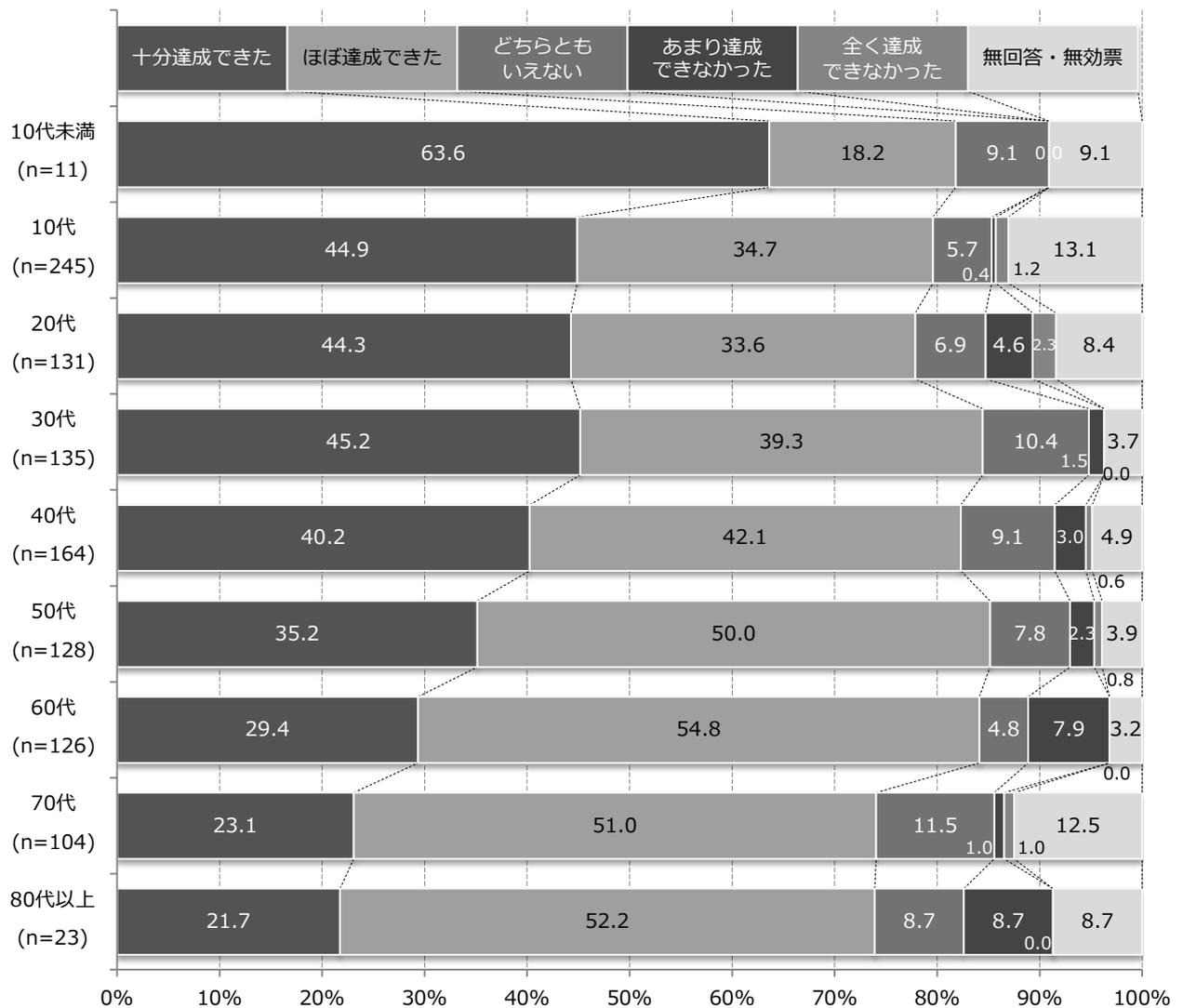


グラフ 6.2

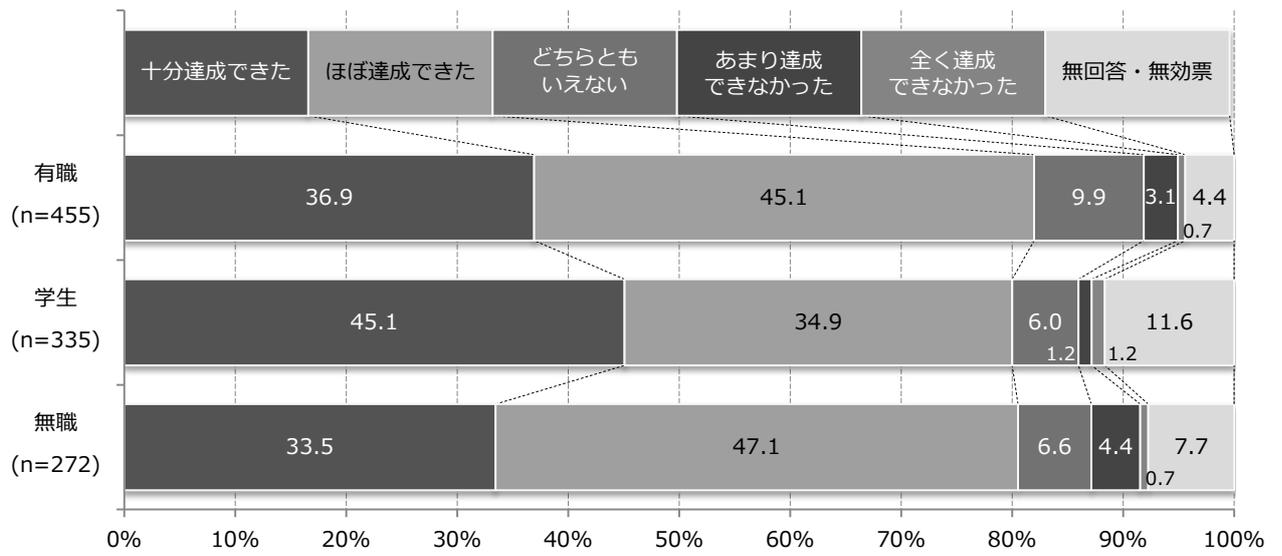
■ グラフ 6.3 『目的達成状況』 過年度比較



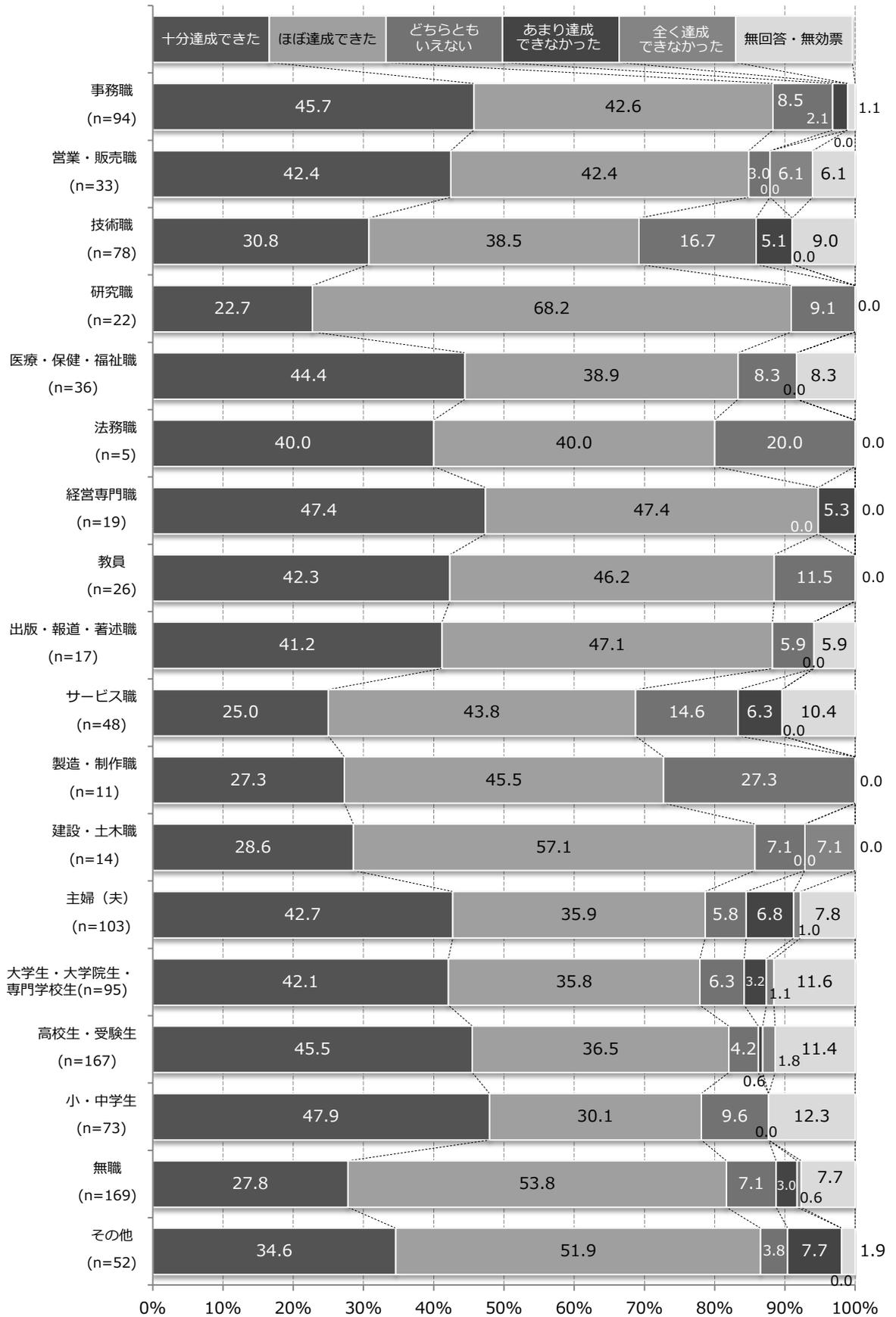
■ グラフ 6.4 『目的達成状況』 年齢割合



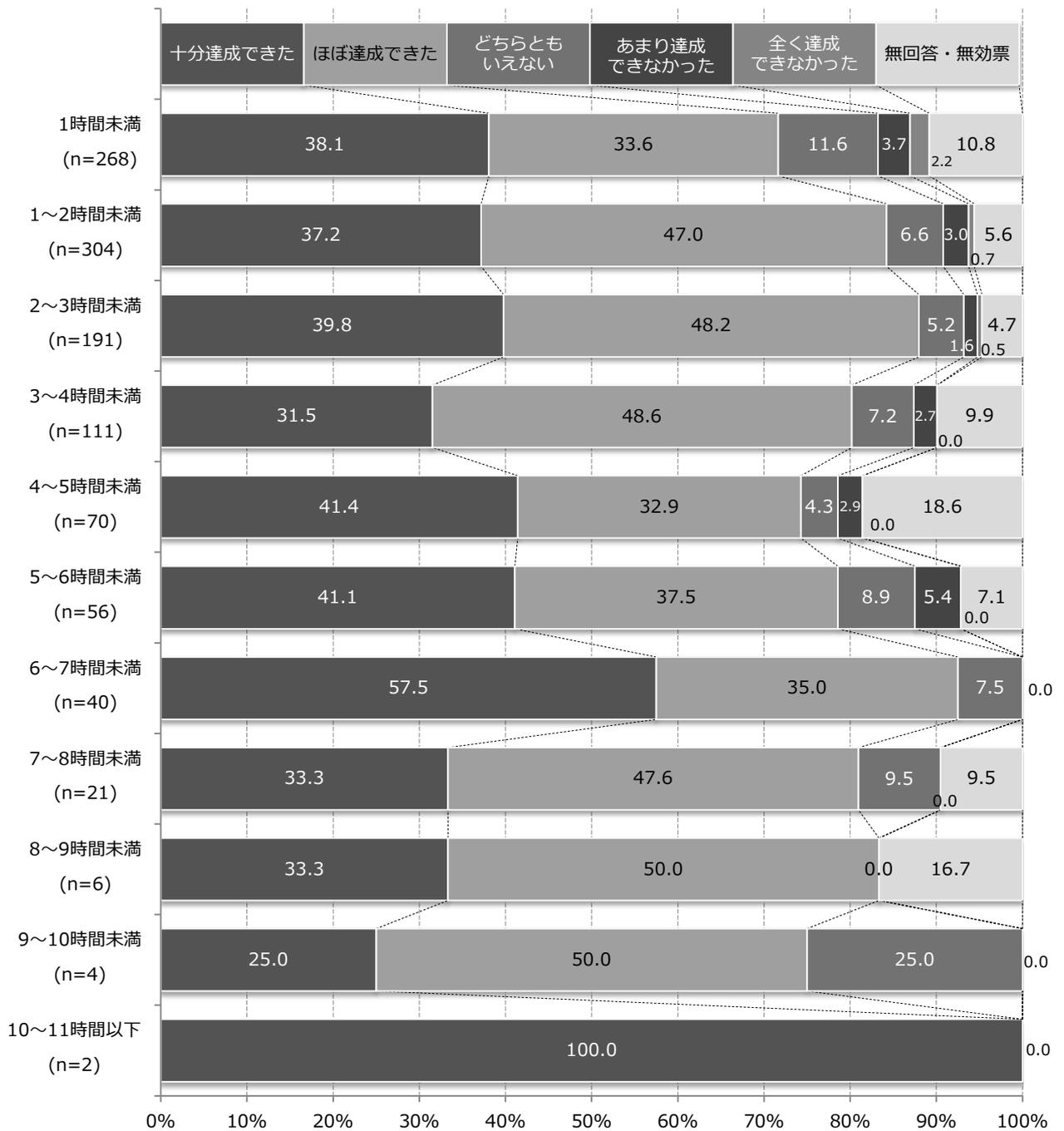
■グラフ 6.5 『目的達成状況』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



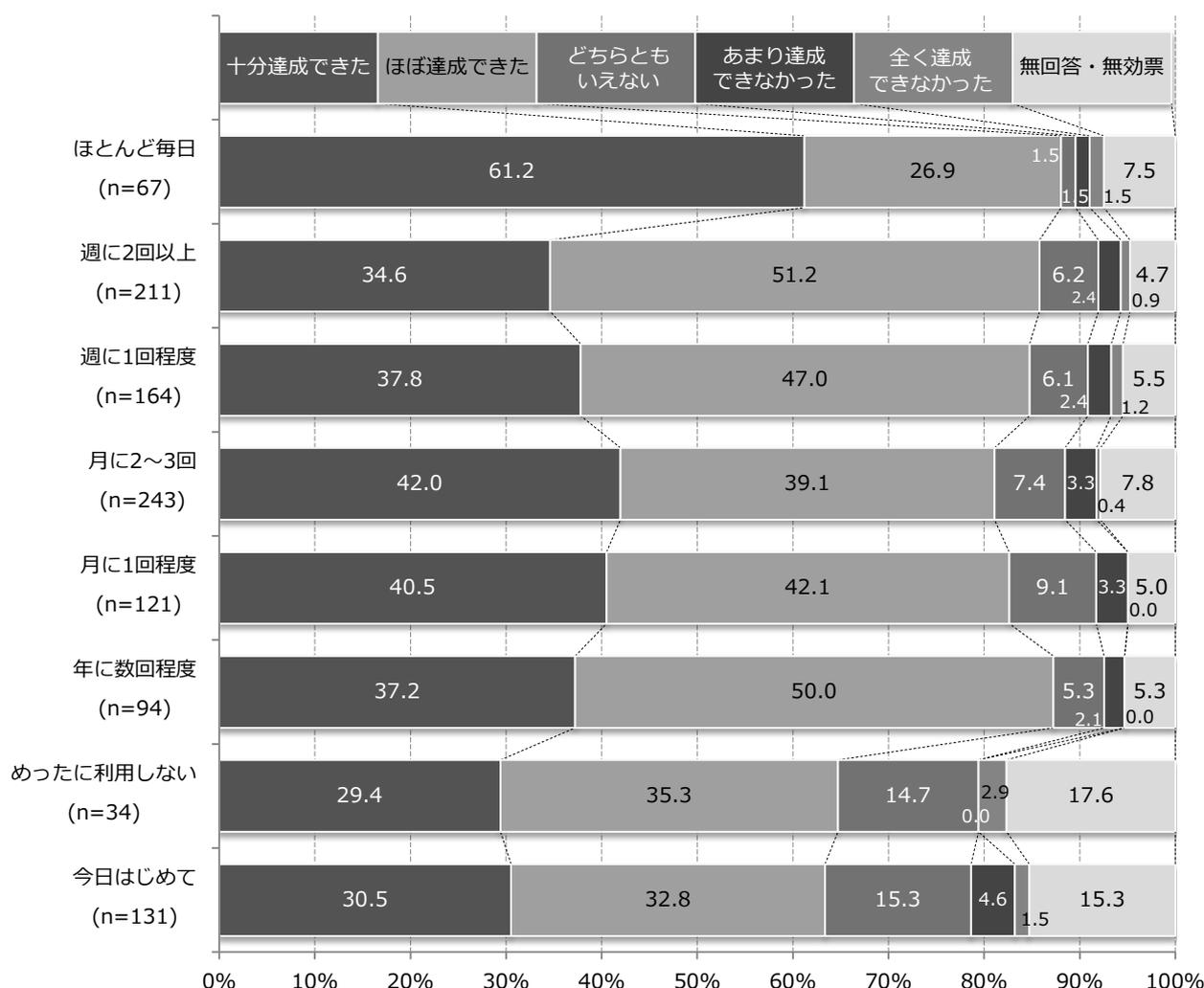
■グラフ 6.6 『目的達成状況』職業（18分類）割合



■グラフ 6.7 『目的達成状況』 滞在時間割合



■グラフ 6.8 『目的達成状況』 利用頻度割合



●目的達成状況について

目的達成状況については、「ほぼ達成できた」が452件・42.1%で最も多く、次いで「十分達成できた」が413件・38.5%となっており、全体の約80%において、目的が達成できたと感じている（表6.1、グラフ6.1）。

一方、「あまり達成できなかった」、「全く達成できなかった」理由としては、39件中「探している資料がなかった」が41.0%、「時間がなかった」が17.9%となっている（グラフ6.2）。

過年度比較では、達成感を抱いている割合（「十分達成できた」「ほぼ達成できた」の合計）において、平成28年度は60.4%、平成29年度は76.7%であり、今年度は80.6%と目的達成度は増加している（グラフ6.3）。

滞在時間別にみると、「あまり達成できなかった」及び「全く達成できなかった」は「6時間以上」では0.0%となった。（グラフ6.7）。

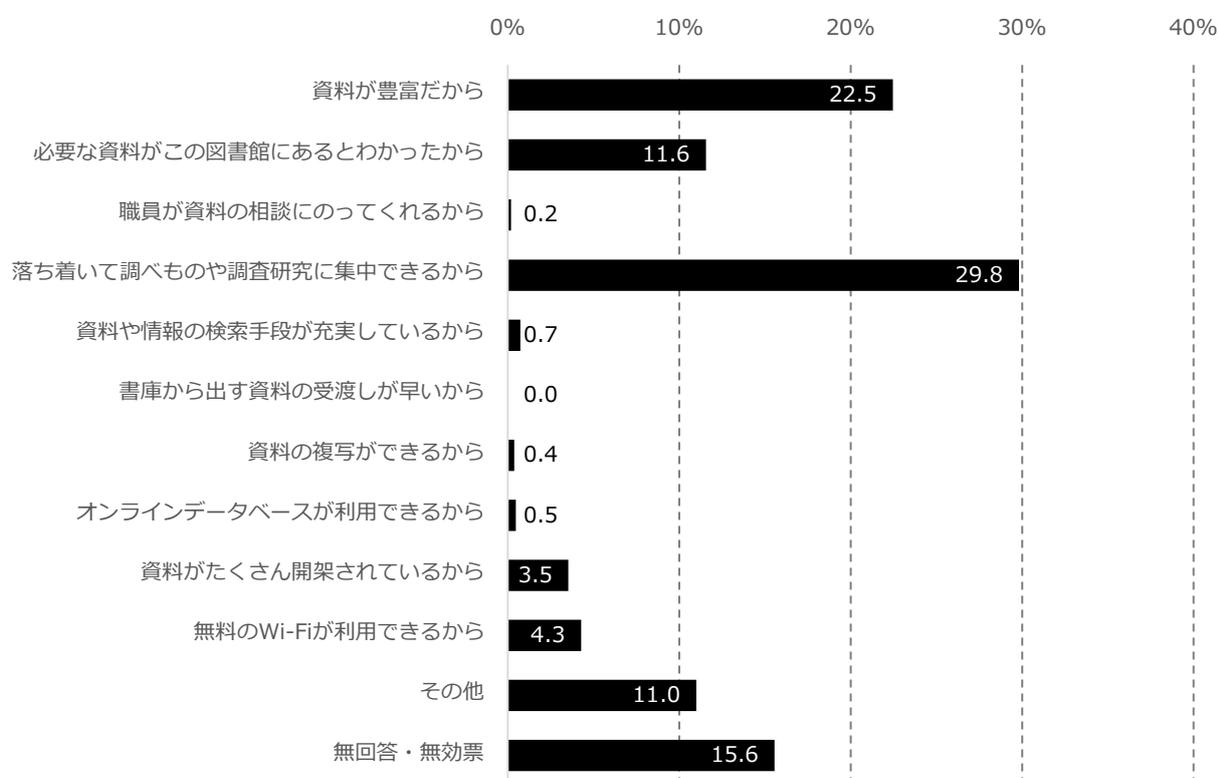
利用頻度別にみると、達成感を抱いている割合が最も高いのが「ほとんど毎日」で、最も低いのが「今日のはじめて」であった（グラフ6.8）。

7. 図書館利用理由

【問6 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)】

■表 7.1 『図書館利用理由』件数割合

	件数	割合
資料が豊富だから	241	22.5
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	124	11.6
職員が資料の相談にのってくれるから	2	0.2
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	320	29.8
資料や情報の検索手段が充実しているから	8	0.7
書庫から出す資料の受渡しが早いから	0	0.0
資料の複写ができるから	4	0.4
オンラインデータベースが利用できるから	5	0.5
資料がたくさん開架されているから	38	3.5
無料のWi-Fiが利用できるから	46	4.3
その他	118	11.0
無回答・無効票	167	15.6
全 体	1,073	100.0



グラフ 7.1

■表 7.2 『図書館利用理由』年齢割合

年齢	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)												
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	早くから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	利用できるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWi-Fiが利用できるから	その他
10代未満	11	54.5	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	27.3
10代	245	11.8	2.9	0.0	55.5	0.4	0.0	0.8	0.4	0.0	0.0	6.1	6.5	15.5
20代	131	16.0	13.0	0.0	32.8	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	8.4	8.4	18.3
30代	135	31.1	8.9	0.0	19.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	23.0	14.1
40代	164	29.3	15.9	0.0	19.5	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	3.0	4.3	14.0	13.4
50代	128	24.2	15.6	0.0	23.4	0.0	0.0	0.8	2.3	0.0	3.9	5.5	10.2	14.1
60代	126	30.2	15.1	0.0	25.4	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	1.6	3.2	11.9	11.1
70代	104	19.2	16.3	1.9	17.3	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	13.5	1.9	5.8	21.2
80代以上	23	26.1	26.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.7	0.0	13.0	8.7
全体	1,067	22.6	11.6	0.2	29.9	0.7	0.0	0.4	0.5	0.0	3.6	4.3	11.1	15.2

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用理由

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 7.3 『図書館利用理由』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しがいから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWiFiが利用できるから	その他	無回答・無効票
有 職	455	27.3	14.9	0.0	22.4	0.9	0.0	0.4	0.7	3.7	4.4	12.3	13.0
学 生	335	13.1	5.7	0.0	50.1	0.6	0.0	0.6	0.3	0.6	6.3	5.7	17.0
無 職	272	26.1	13.2	0.7	18.0	0.7	0.0	0.0	0.4	7.0	1.8	15.8	16.2
全 体	1,062	22.5	11.6	0.2	30.0	0.8	0.0	0.4	0.5	3.6	4.3	11.1	15.1

事務職	94	27.7	18.1	0.0	23.4	1.1	0.0	0.0	1.1	3.2	3.2	14.9	7.4
営業・販売職	33	21.2	15.2	0.0	12.1	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	3.0	18.2	27.3
技術職	78	28.2	7.7	0.0	26.9	0.0	0.0	1.3	1.3	3.8	1.3	10.3	19.2
研究職	22	9.1	22.7	0.0	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5	13.6
医療・保健・福祉職	36	22.2	13.9	0.0	16.7	2.8	0.0	0.0	2.8	0.0	5.6	13.9	22.2
法務職	5	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
経営専門職	19	15.8	10.5	0.0	26.3	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	10.5	15.8
教員	26	26.9	15.4	0.0	19.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	3.8	11.5	11.5
出版・報道・著述職	17	35.3	29.4	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	5.9	0.0
サービス職	48	33.3	8.3	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	10.4	10.4	14.6
製造・制作職	11	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	27.3	9.1
建設・土木職	14	35.7	28.6	0.0	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
主婦(夫)	103	29.1	9.7	0.0	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	0.0	29.1	18.4
大学生・大学生院・専門学校生	95	12.6	14.7	0.0	40.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.1	5.3	4.2	21.1
高校生・受験生	167	8.4	2.4	0.0	61.7	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	6.6	5.4	15.0
小・中学生	73	24.7	1.4	0.0	37.0	1.4	0.0	1.4	1.4	1.4	6.8	8.2	16.4
無職	169	24.3	15.4	1.2	24.3	1.2	0.0	0.0	0.6	7.7	3.0	7.7	14.8
その他	52	30.8	17.3	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	5.8	15.4	5.8
全 体	1,062	22.5	11.6	0.2	30.0	0.8	0.0	0.4	0.5	3.6	4.3	11.1	15.1

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用理由

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 7.4 『図書館利用理由』利用頻度割合

利用頻度	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWiFiが利用できるから	その他	無回答・無効票
ほとんど毎日	67	22.4	1.5	0.0	32.8	0.0	0.0	0.0	1.5	3.0	11.9	10.4	16.4
週に2回以上	211	10.9	10.4	0.0	48.3	0.5	0.0	0.0	0.0	4.3	8.1	5.7	11.8
週に1回程度	164	22.6	10.4	0.0	38.4	0.0	0.0	0.0	0.6	2.4	3.0	6.1	16.5
月に2~3回	243	21.4	9.5	0.0	28.8	1.2	0.0	0.8	0.8	3.7	3.3	15.2	15.2
月に1回程度	121	34.7	13.2	0.8	22.3	0.0	0.0	1.7	0.0	3.3	2.5	9.1	12.4
年に数回程度	94	31.9	21.3	1.1	18.1	1.1	0.0	0.0	1.1	2.1	3.2	5.3	14.9
めったに利用しない	34	20.6	20.6	0.0	11.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.4	14.7
今日はじめて	131	26.0	13.7	0.0	11.5	1.5	0.0	0.0	0.0	6.1	1.5	19.8	19.8
全体	1,065	22.5	11.6	0.2	30.0	0.8	0.0	0.4	0.5	3.6	4.3	11.1	15.0

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い利用理由。

※利用頻度の無回答・無効票は除く。

■表 7.5 『図書館利用理由』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWiFiが利用できるから	その他	無回答・無効票
仕事上の調査研究	82	26.8	32.9	0.0	20.7	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0	3.7	4.9	8.5
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	107	17.8	9.3	0.0	44.9	0.9	0.0	0.0	0.9	1.9	2.8	5.6	15.9
個人的な調査研究	83	25.3	26.5	1.2	19.3	1.2	0.0	0.0	1.2	4.8	8.4	6.0	6.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	84	40.5	20.2	0.0	11.9	1.2	0.0	0.0	1.2	6.0	1.2	9.5	8.3
教養・趣味のための読書	200	38.5	9.5	0.5	20.0	0.5	0.0	0.5	0.5	7.0	2.5	8.0	12.5
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	103	14.6	13.6	0.0	42.7	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	3.9	3.9	19.4
試験勉強	203	6.9	2.5	0.0	60.1	0.5	0.0	0.5	0.0	0.5	5.9	6.4	16.7
その他	154	16.9	2.6	0.0	9.1	0.6	0.0	0.0	0.0	6.5	5.2	40.3	18.8
全体	1,016	22.4	11.6	0.2	30.6	0.7	0.0	0.4	0.5	3.5	4.2	11.6	14.2

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用理由。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

■表 7.6 『図書館利用理由』居住地割合

居住地	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)												
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	早いから	書庫から出す資料の受渡しが	資料の複写ができるから	利用できるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWi-Fiが利用できるから	その他
23区	57	21.1	24.6	0.0	14.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	22.8	12.3
都内市町村	950	22.4	10.2	0.2	31.6	0.7	0.0	0.4	0.5	3.8	4.2	10.3	15.6	
都外	54	24.1	22.2	0.0	20.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	5.6	11.1	13.0	
全体	1,061	22.4	11.6	0.2	30.1	0.8	0.0	0.4	0.5	3.6	4.2	11.0	15.3	

※網掛けは各居住地で最も割合が高い利用理由。

※居住地の無回答・無効票は除く。

●利用理由について

図書館を利用する最も大きな理由については、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が320件・29.8%と最も多く、次いで「資料が豊富だから」が241件・22.5%となっている(表7.1、グラフ7.1)。

年齢別にみると、「10代」「20代」とともに「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が最も多くの割合を占めており、その他の年齢では、「資料が豊富だから」の割合が最も高い(表7.2)。

職業3分類別にみると、「有職」「無職」とともに「資料が豊富だから」の割合が最も高く、「学生」では「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合が最も高くなっている(表7.3)。

利用頻度別でみると、「ほとんど毎日」「週に2回以上」「週に1回程度」「月に2～3回程度」の利用頻度が高い層では、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合が最も高く、その他の利用頻度では「資料が豊富だから」の割合が高くなっている(表7.4)。

利用目的別にみると、「日常生活に必要な知識や情報の入手」「教養・趣味のための読書」において、「資料が豊富だから」の割合が最も高く、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」「試験勉強」では、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合が最も高い(表7.5)。

居住地別では、「23区」で「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」、「都内市町村」で「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」、「都外」で「資料が豊富だから」の割合が最も高くなっている(表7.6)。

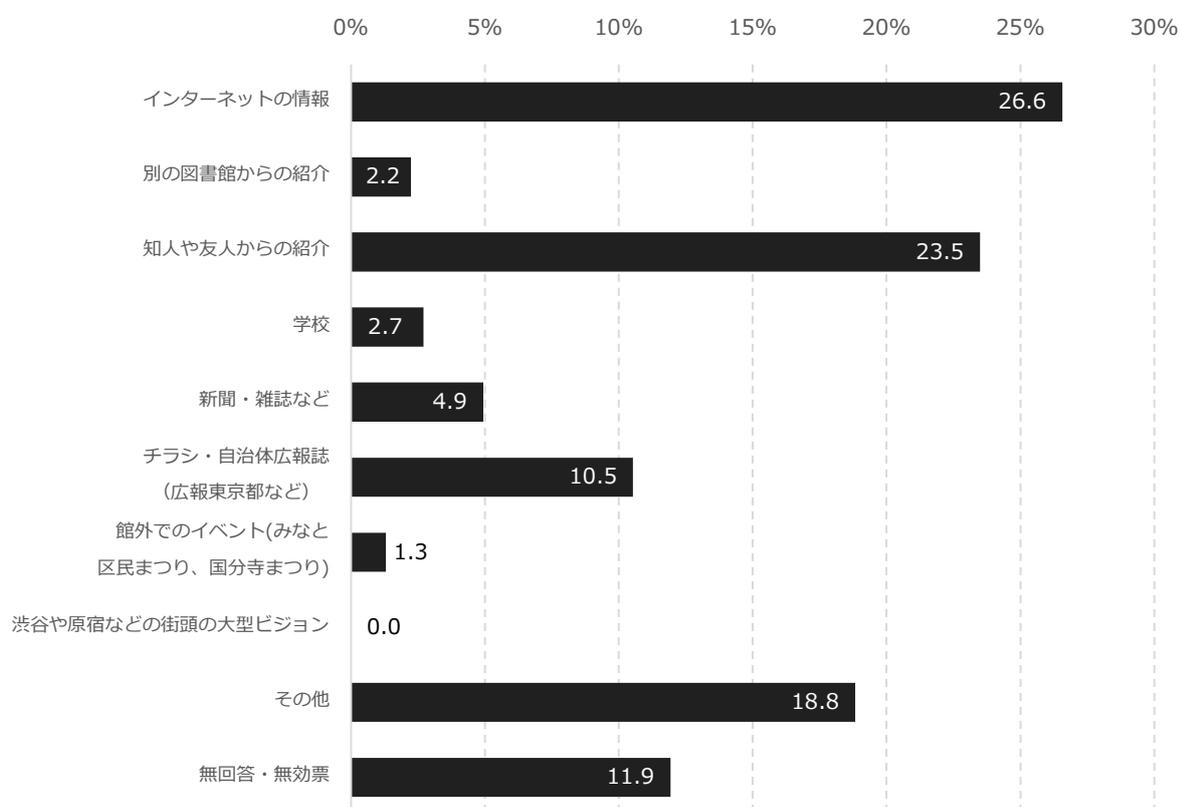
8. 来館のきっかけとなった情報源

【問7 今回の来館のきっかけとなった情報源について以下の中からお答えください。(複数回答可)】

■表 8.1 『来館のきっかけとなった情報源』件数割合

	件数	割合
インターネットの情報	285	26.6
別の図書館からの紹介	24	2.2
知人や友人からの紹介	252	23.5
学校	29	2.7
新聞・雑誌など	53	4.9
チラシ・自治体広報紙(広報東京都など)	113	10.5
館外でのイベント(みなと区民まつり、国分寺まつり)	14	1.3
渋谷や原宿などの街頭の大型ビジョン	0	0.0
その他	202	18.8
無回答・無効票	128	11.9
全体	1,100	102.5

※全体件数は回答件数の合計。割合は(n=1,073)に対する値。



グラフ 8.1

■表 8.2 『来館のきっかけとなった情報源』 年齢割合

年齢	人数 (n)	来館のきっかけとなった情報源割合 (%)									
		インターネットの情報	別の図書館からの紹介	知人や友人からの紹介	学校	新聞・雑誌など	チラシ・自治体広報誌 (広報東京都など)	国分寺まつり	館外でのイベント (みなど区民まつり、)	渋谷や原宿などの街頭の 大型モニター	その他
10代未満	11	9.1	0.0	45.5	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	27.3	9.1
10代	245	17.1	0.8	43.7	7.8	2.0	7.8	0.0	0.0	9.4	14.7
20代	131	35.1	2.3	23.7	6.1	1.5	4.6	0.0	0.0	18.3	9.9
30代	135	28.9	0.7	27.4	0.0	3.0	8.1	1.5	0.0	25.9	5.9
40代	164	36.0	3.0	14.6	0.6	3.7	7.9	1.8	0.0	21.3	12.8
50代	128	36.7	2.3	15.6	0.8	3.9	15.6	1.6	0.0	19.5	7.0
60代	126	24.6	6.3	14.3	0.0	9.5	18.3	0.8	0.0	19.0	8.7
70代	104	16.3	1.9	6.7	0.0	14.4	16.3	3.8	0.0	26.0	20.2
80代以上	23	8.7	0.0	13.0	0.0	17.4	13.0	8.7	0.0	26.1	13.0
全体	1,067	26.6	2.2	23.6	2.7	5.0	10.6	1.3	0.0	18.9	11.5

※網掛けは各年齢で最も割合が高い来館のきっかけとなった情報源。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 8.3 『来館のきっかけとなった情報源』 利用頻度割合

利用頻度	人数 (n)	来館のきっかけとなった情報源割合 (%)									
		インターネットの情報	別の図書館からの紹介	知人や友人からの紹介	学校	新聞・雑誌など	チラシ・自治体広報誌 (広報東京都など)	国分寺まつり	館外でのイベント (みなど区民まつり、)	渋谷や原宿などの街頭の 大型モニター	その他
ほとんど毎日	67	32.8	1.5	25.4	3.0	4.5	11.9	0.0	0.0	9.0	13.4
週に2回以上	211	29.4	2.8	26.1	1.4	3.8	12.8	2.4	0.0	17.5	7.6
週に1回程度	164	25.0	1.8	20.1	3.7	5.5	9.8	1.8	0.0	18.9	15.2
月に2~3回	243	23.9	1.6	20.6	3.3	5.3	12.3	1.2	0.0	23.9	10.7
月に1回程度	121	30.6	2.5	15.7	0.8	5.0	12.4	0.8	0.0	22.3	11.6
年に数回程度	94	27.7	4.3	25.5	5.3	7.4	10.6	0.0	0.0	17.0	6.4
めったに利用しない	34	11.8	0.0	38.2	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	20.6	17.6
今日始めて	131	25.2	2.3	31.3	1.5	3.8	5.3	1.5	0.0	15.3	15.3
全体	1,065	26.6	2.3	23.7	2.7	5.0	10.6	1.3	0.0	19.0	11.5

※網掛けは各利用頻度で最も割合が高い来館のきっかけとなった情報源。

※利用頻度の無回答・無効票は除く。

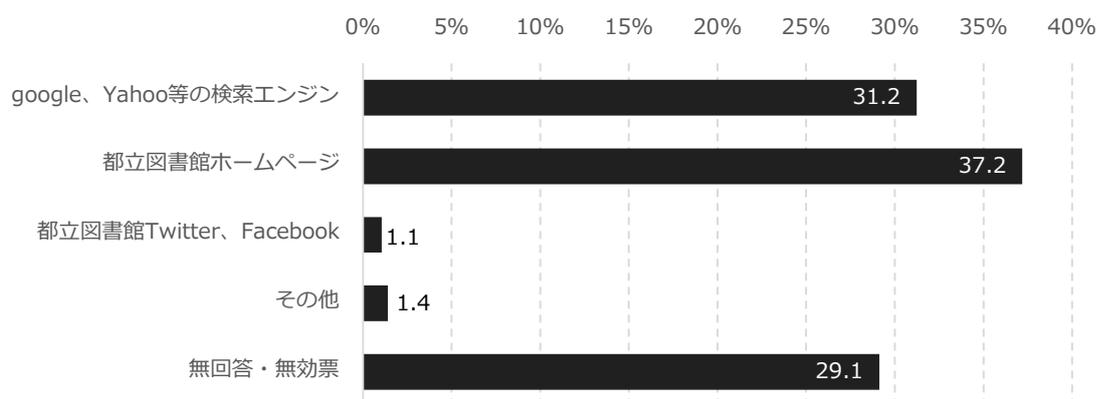
■表 8.4 『来館のきっかけとなった情報源』 利用目的割合

利用目的	人数 (n)	来館のきっかけとなった情報源割合 (%)									
		インターネットの情報	別の図書館からの紹介	知人や友人からの紹介	学校	新聞・雑誌など	チラシ・自治体広報誌 (広報東京都など)	館外でのイベント (みなど区民まつり、 国分寺まつり)	渋谷や原宿などの街頭の 大型ビジョン	その他	無回答・無効票
仕事上の調査研究	82	47.6	1.2	13.4	1.2	4.9	4.9	0.0	0.0	19.5	8.5
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	107	41.1	0.0	16.8	0.9	0.9	12.1	0.0	0.0	24.3	5.6
個人的な調査研究	83	45.8	3.6	10.8	0.0	6.0	13.3	1.2	0.0	14.5	9.6
日常生活に必要な知識や情報の入手	84	23.8	4.8	15.5	1.2	10.7	21.4	3.6	0.0	10.7	10.7
教養・趣味のための読書	200	17.5	3.5	19.0	3.5	10.0	12.5	2.5	0.0	23.5	10.5
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	103	32.0	0.0	28.2	11.7	0.0	5.8	1.0	0.0	12.6	11.7
試験勉強	203	20.7	1.0	45.3	3.0	2.5	6.4	0.5	0.0	9.9	12.3
その他	154	11.7	2.6	24.7	0.6	4.5	12.3	1.3	0.0	31.2	14.9
全体	1,016	26.5	2.1	24.4	2.9	5.0	10.7	1.3	0.0	18.8	10.9

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い来館のきっかけとなった情報源。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

■インターネットの情報の内訳 計 285 件



グラフ 8.2

●来館のきっかけとなった情報源について

来館のきっかけとなった情報源については、「インターネットの情報」が 285 件・26.6%と最も多く、次いで「知人や友人からの紹介」が 252 件・23.5%となっている（表 8.1、グラフ 8.1）。

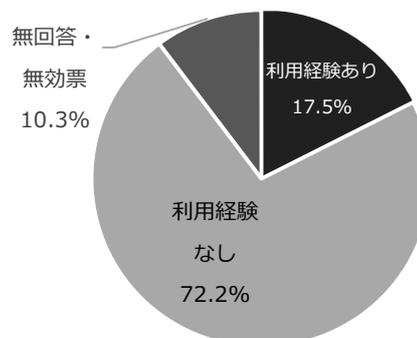
年齢別にみると、「10代未満」「10代」では、「知人や友人からの紹介」の割合が最も高く、「20代」「30代」「40代」「50代」「60代」では「インターネットの情報」の割合が高くなっている（表 8.2）。

9. レファレンス・サービス

【問8 この図書館では、レファレンス・サービスとして、皆様からのご相談に対し、必要な図書や雑誌などの情報を的確にご案内するサービスを行っています。あなたは相談や質問をしたことがありますか。(1か2のどちらかに○)】

■表 9.1 『レファレンス・サービス利用状況』 件数割合

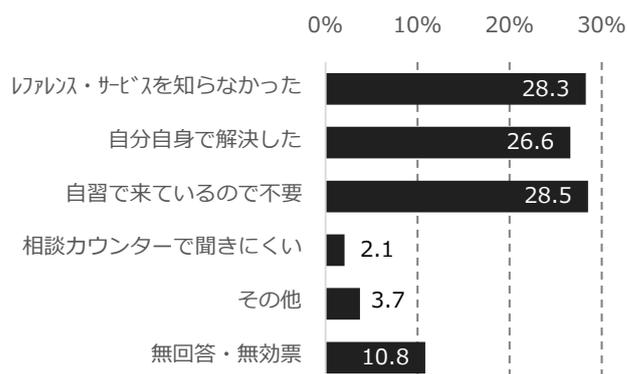
	件数	割合
利用経験あり	188	17.5
利用経験なし	775	72.2
無回答・無効票	110	10.3
全体	1,073	100.0



グラフ 9.1

■表 9.2 『レファレンス・サービスを利用しない理由』 件数割合

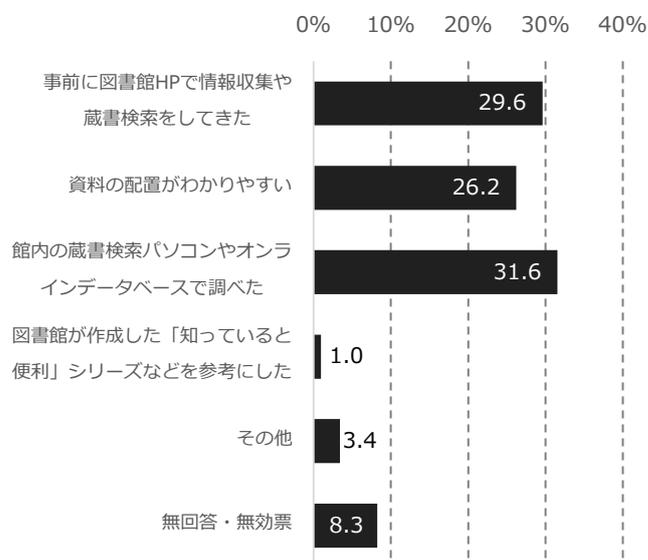
	件数	割合
レファレンス・サービスを知らなかった	219	28.3
自分自身で解決した	206	26.6
自習で来ているので不要	221	28.5
相談カウンターで聞きにくい	16	2.1
その他	29	3.7
無回答・無効票	84	10.8
全体	775	100.0



グラフ 9.2

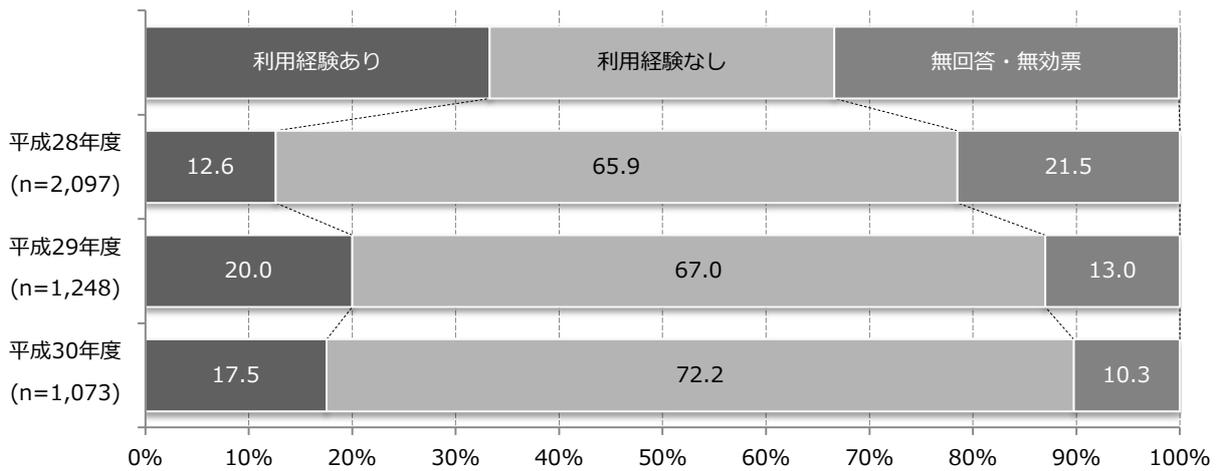
■表 9.3 『自分自身で解決した理由』 件数割合

	件数	割合
事前に図書館HPで情報収集や蔵書検索をしてきた	61	29.6
資料の配置がわかりやすい	54	26.2
館内の蔵書検索パソコンやオンラインデータベースで調べた	65	31.6
図書館が作成した「知っていると便利」シリーズなどを参考にした	2	1.0
その他	7	3.4
無回答・無効票	17	8.3
全体	206	100.0

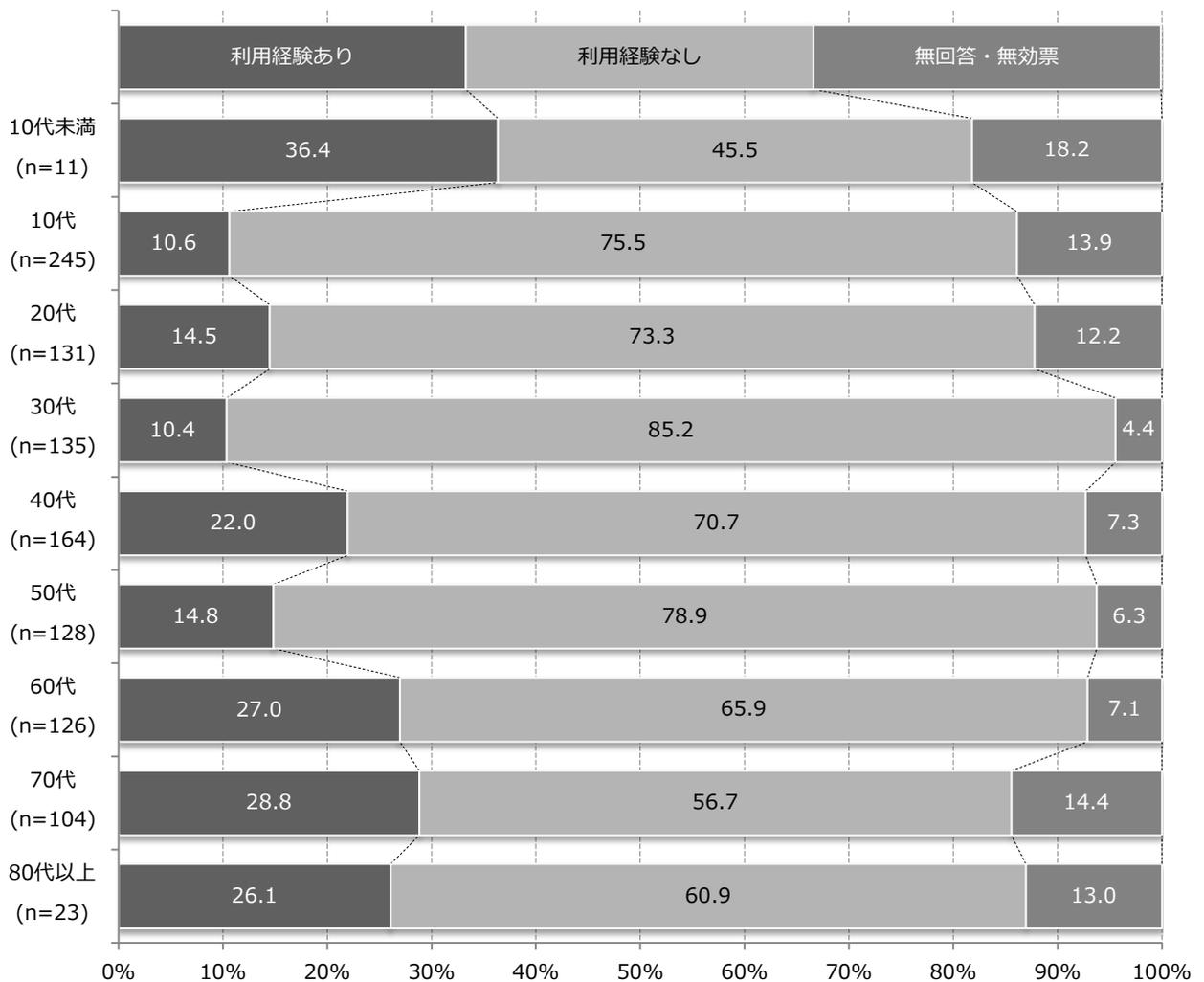


グラフ 9.3

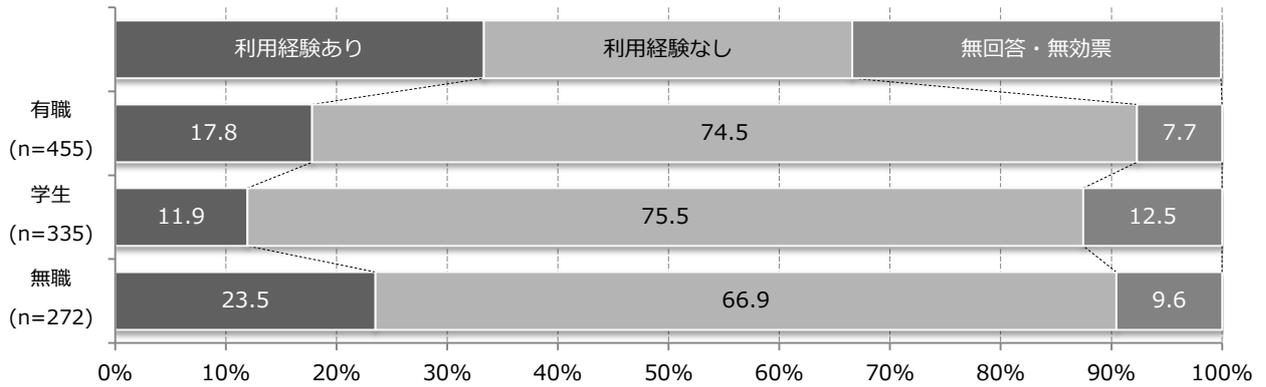
■ グラフ 9.4 『レファレンス・サービス利用状況』 過年度比較



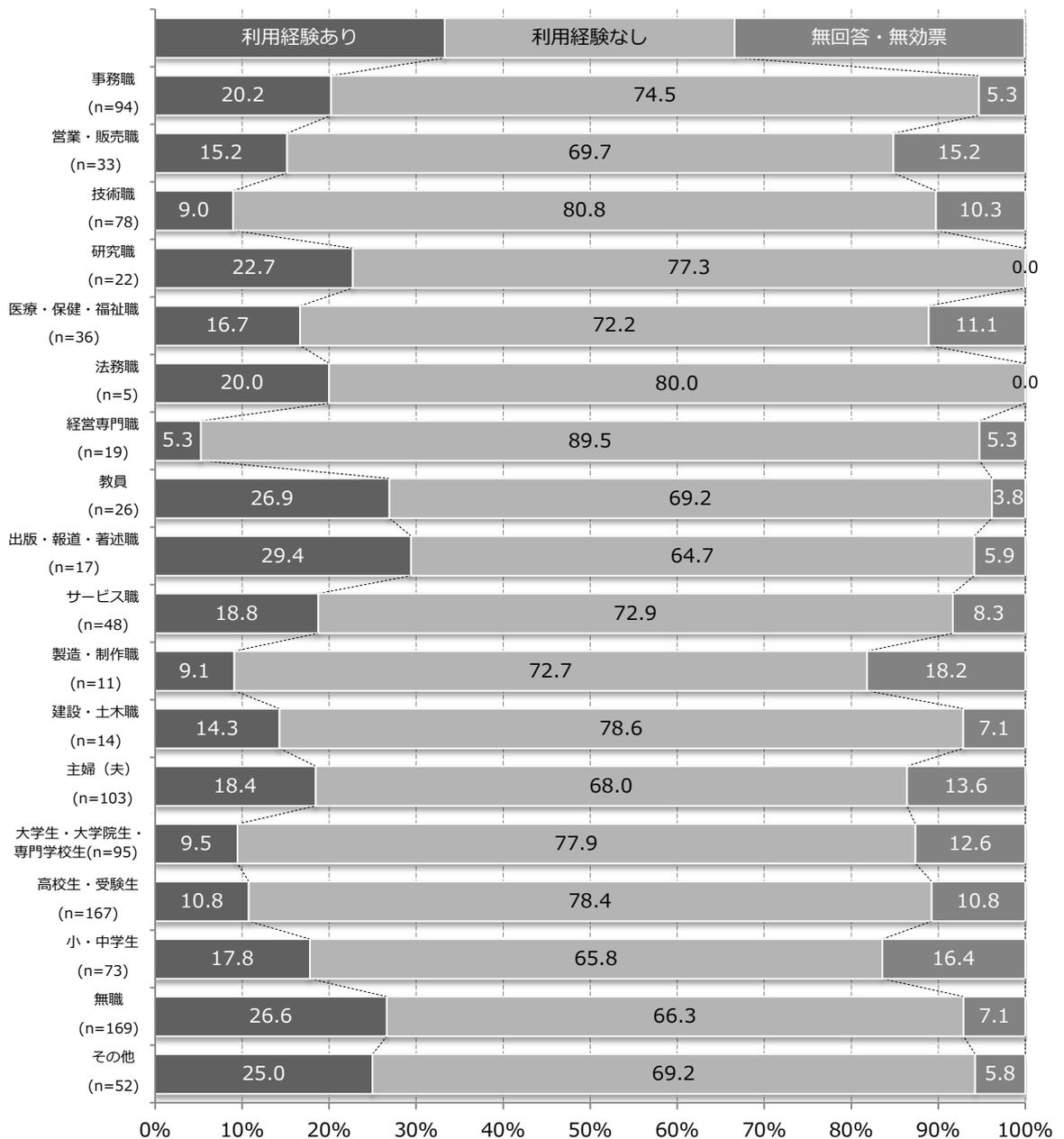
■ グラフ 9.5 『レファレンス・サービス利用状況』 年齢割合



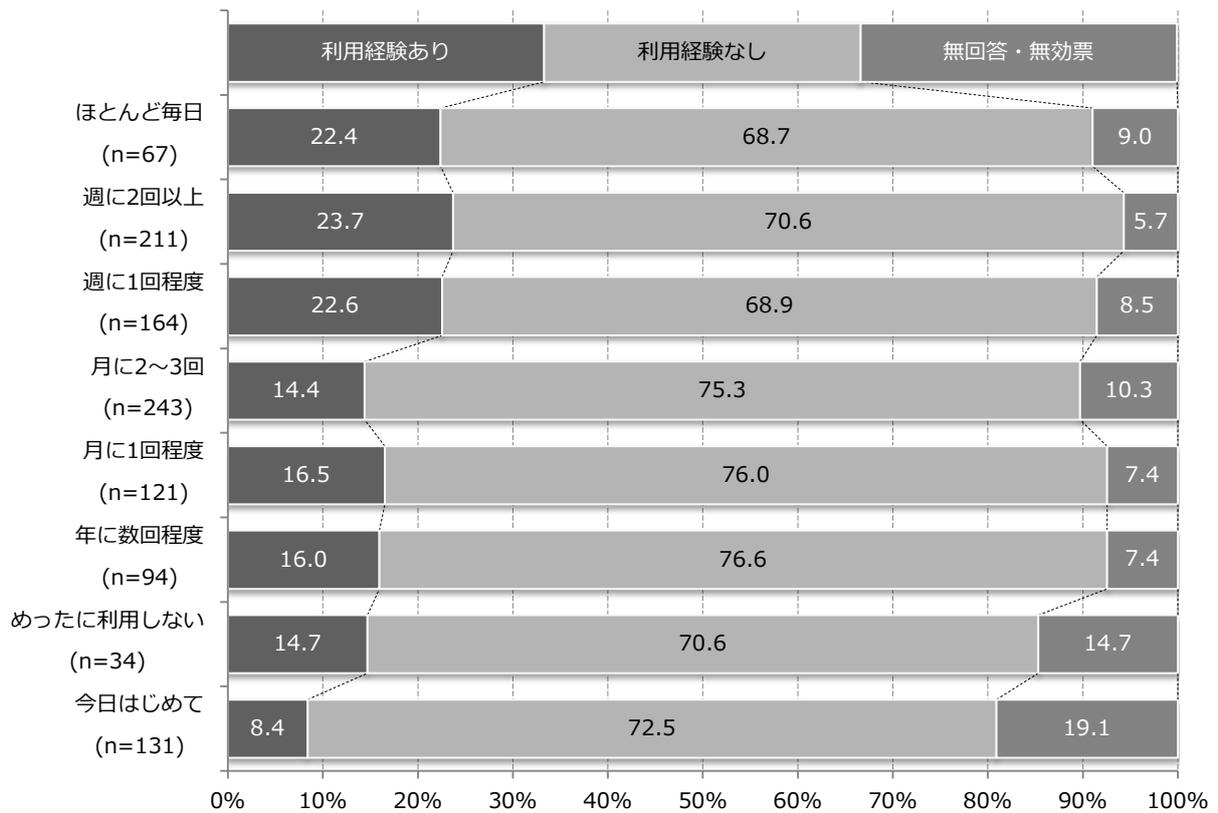
■ グラフ 9.6 『レファレンス・サービス利用状況』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



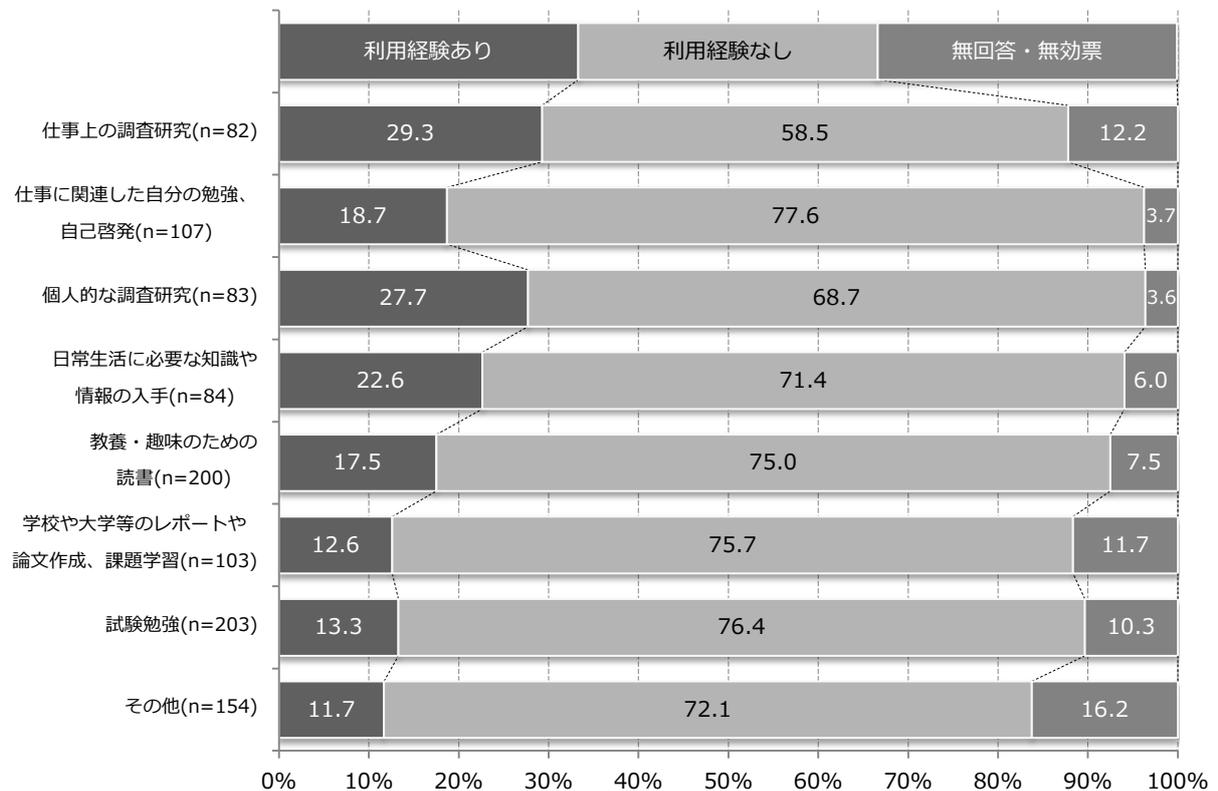
■ グラフ 9.7 『レファレンス・サービス利用状況』 職業（18分類）割合



■ グラフ 9.8 『レファレンス・サービス利用状況』 利用頻度割合



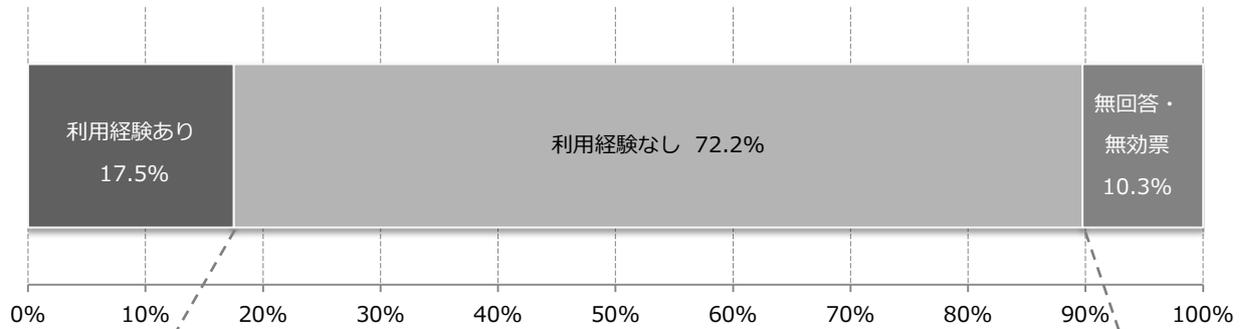
■ グラフ 9.9 『レファレンス・サービス利用状況』 利用目的割合



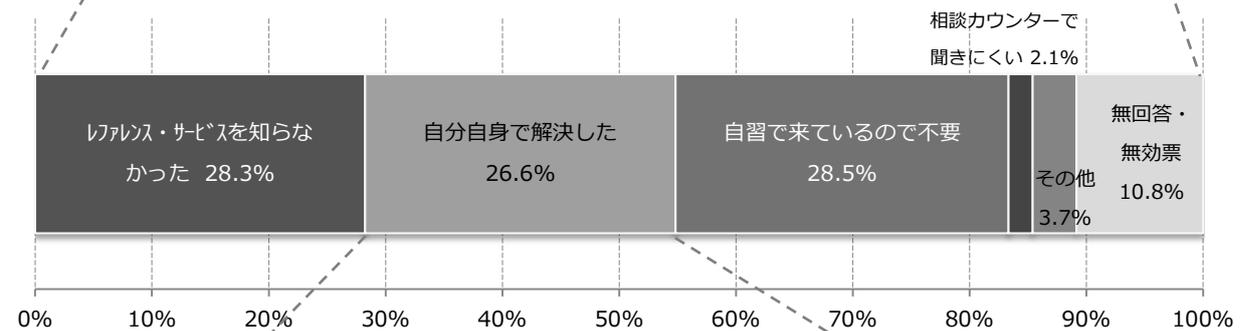
■グラフ 9.10 「レファレンス・サービス利用状況」

レファレンス・サービスを利用しないで、「自分自身で解決した」と回答した方の目的達成状況について

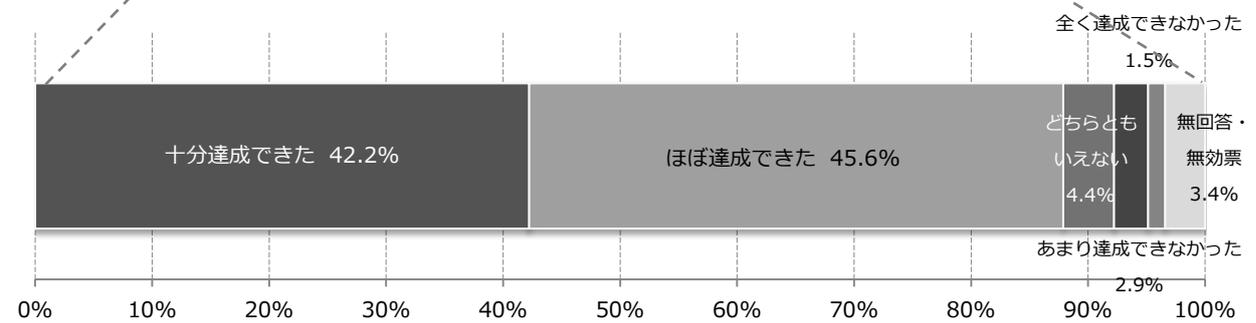
レファレンス・サービスの利用経験「なし」: 775名 72.2% (n=1,073)



利用しない理由「自分自身で解決した」: 206名 26.6% (n=775)



目的達成状況 (n=206)



●レファレンス・サービスについて

レファレンス・サービスの利用経験については、「利用経験あり」が188件・17.5%、「利用経験なし」が775件・72.2%となっている（表9.1、グラフ9.1）。サービスを利用しない理由としては、「自習で来ているので不要」が221件・28.5%、次いで「レファレンス・サービスを知らなかった」が219件・28.3%、「自分自身で解決した」が206件・26.6%となっている（表9.2、グラフ9.2）。「自分自身で解決した」理由として、「館内の蔵書検索パソコンやオンラインデータベースで調べた」が65件・31.6%、次いで「事前に図書館HPで情報収集や蔵書検索をしてきた」が61件・29.6%で多くなっている（表9.3、グラフ9.3）。

年齢別にみると、「利用経験あり」の割合が最も高いのが「10代未満」の36.4%であり、最も低いのが「30代」の10.4%となっている。（グラフ9.5）。

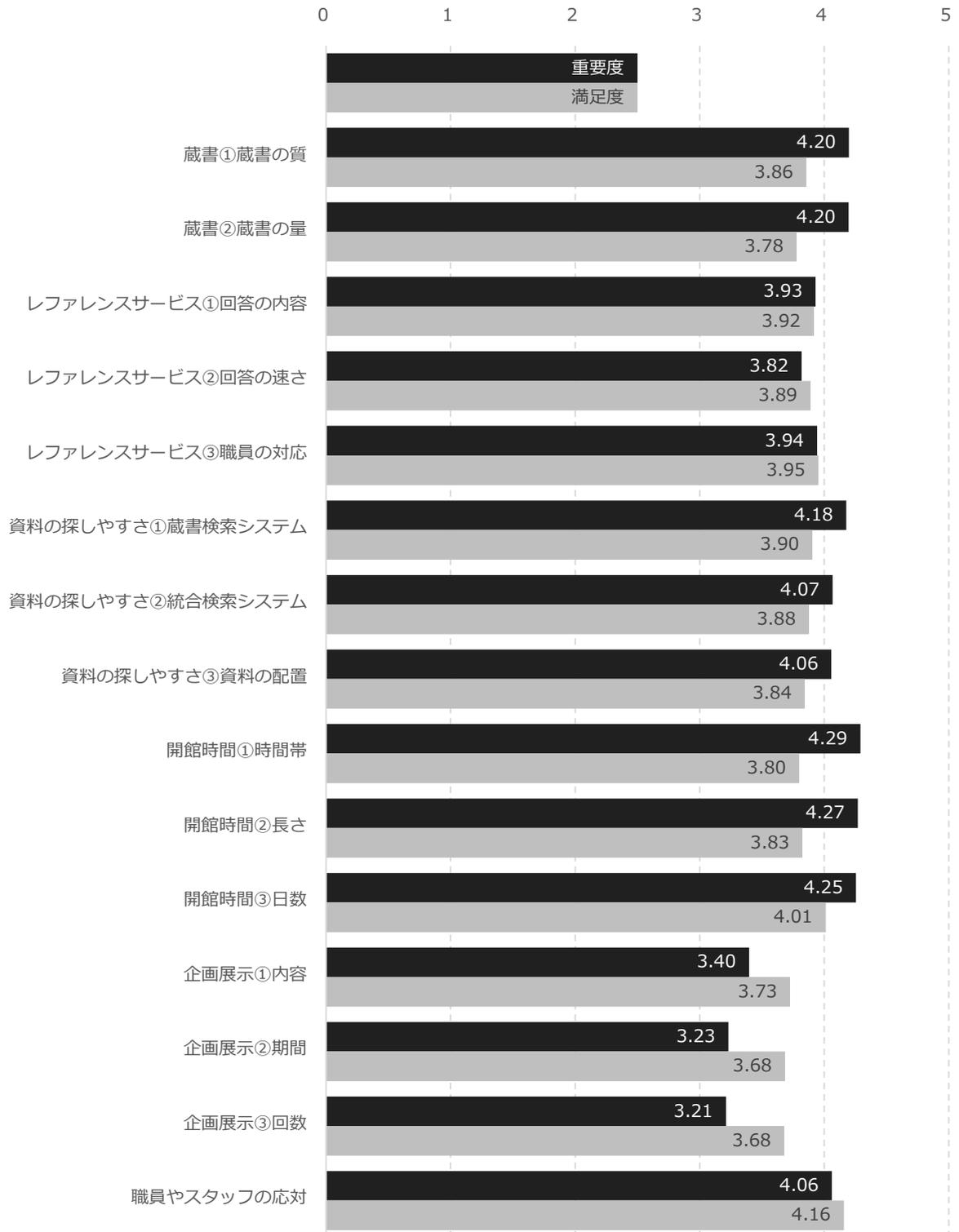
職業18分類別にみると、「利用経験あり」の割合が最も高いのが「出版・報道・著述職」の29.4%であり、最も低いのが「経営専門職」の5.3%となっている。（グラフ9.7）。

利用目的別にみると、「利用経験あり」の割合が最も高いのが、「仕事上の調査研究」29.3%、次いで「個人的な調査研究」27.7%となっている（グラフ9.9）。

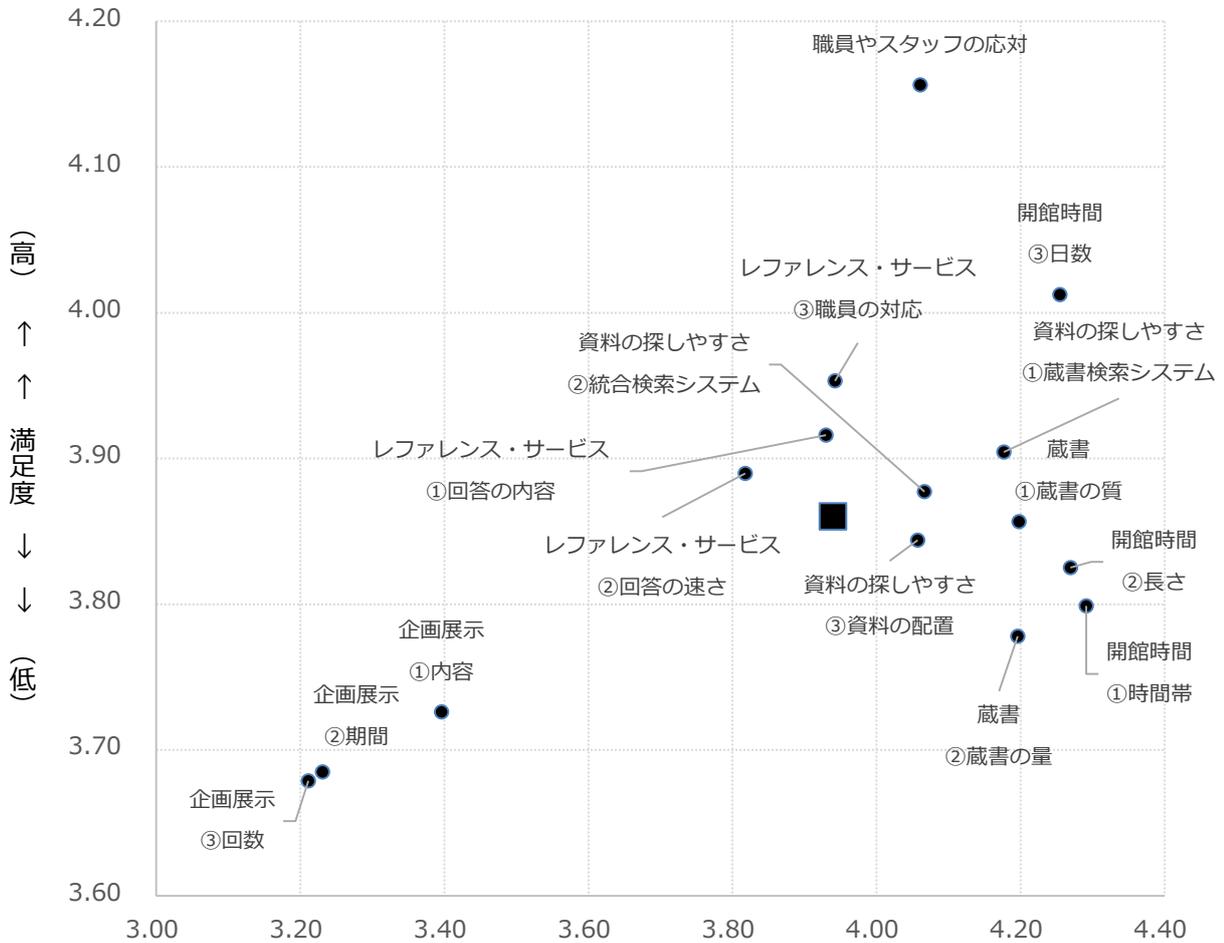
10. 重要度・満足度

【問9 この図書館のサービスの重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。】

■ グラフ 10.1 『各サービスの重要度・満足度』評価点



■グラフ 10.2『各サービスの満足度・重要度』全体散布図



(低) ← ← 重要度 → → (高)

※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値

■表 10.1 『各サービスの重要度評価点』過年度比較

サービス		重要度評価点			評価点増減	
		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成28年度 からの増減 (30-28)	平成29年度 からの増減 (30-29)
蔵書	①蔵書の質	4.34	4.30	4.20	▼ 0.14	▼ 0.10
	②蔵書の量	4.36	4.30	4.20	▼ 0.16	▼ 0.10
レファレンスサービス	①回答の内容	3.92	3.98	3.93	△ 0.01	▼ 0.05
	②回答の速さ	3.75	3.89	3.82	△ 0.07	▼ 0.07
	③職員の対応	4.00	4.00	3.94	▼ 0.06	▼ 0.06
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	4.20	4.20	4.18	▼ 0.02	▼ 0.02
	②統合検索システム	4.08	4.09	4.07	▼ 0.01	▼ 0.02
	③資料の配置	4.10	4.07	4.06	▼ 0.04	▼ 0.01
開館時間	①時間帯	4.24	4.21	4.29	△ 0.05	△ 0.08
	②長さ	4.21	4.19	4.27	△ 0.06	△ 0.08
	③日数	4.22	4.21	4.25	△ 0.03	△ 0.04
企画展示	①内容	3.39	3.51	3.40	△ 0.01	▼ 0.11
	②期間	3.26	3.40	3.23	▼ 0.03	▼ 0.17
	③回数	3.21	3.38	3.21	△ 0.00	▼ 0.17
職員やスタッフの対応		4.14	4.15	4.06	▼ 0.08	▼ 0.09

※△は過年度より重要度評価点がアップしたもの。 ▼は過年度より重要度評価点がダウンしたもの。

■表 10.2 『各サービスの満足度評価点』過年度比較

サービス		満足度評価点			評価点増減	
		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成28年度 からの増減 (30-28)	平成29年度 からの増減 (30-29)
蔵書	①蔵書の質	3.81	3.96	3.86	△ 0.04	▼ 0.10
	②蔵書の量	3.68	3.88	3.78	△ 0.10	▼ 0.10
レファレンスサービス	①回答の内容	3.84	3.95	3.92	△ 0.08	▼ 0.03
	②回答の速さ	3.83	3.95	3.89	△ 0.06	▼ 0.06
	③職員の対応	3.91	3.97	3.95	△ 0.04	▼ 0.02
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	3.77	3.85	3.90	△ 0.13	△ 0.05
	②統合検索システム	3.75	3.82	3.88	△ 0.13	△ 0.06
	③資料の配置	3.74	3.84	3.84	△ 0.10	0.00
開館時間	①時間帯	3.81	3.74	3.80	▼ 0.01	△ 0.06
	②長さ	3.84	3.74	3.83	▼ 0.01	△ 0.09
	③日数	4.00	3.98	4.01	△ 0.01	△ 0.03
企画展示	①内容	3.59	3.71	3.73	△ 0.14	△ 0.02
	②期間	3.55	3.67	3.68	△ 0.13	△ 0.01
	③回数	3.53	3.67	3.68	△ 0.15	△ 0.01
職員やスタッフの対応		4.00	4.12	4.16	△ 0.16	△ 0.04

※△は過年度より満足度評価点がアップしたものの。 ▼は過年度より満足度評価点がダウンしたものの。

●各サービスの重要度・満足度について

各サービスの重要度については、「開館時間の時間帯」の評価点が 4.29 と最も高く、次いで「開館時間の長さ」の評価点が 4.27 と続いている。一方で「企画展示の回数」が 3.21 と最も低い評価点であり、「企画展示」は「内容」「期間」についても評価点が低くなった。

各サービスの満足度については、「職員やスタッフの対応」の評価点が 4.16 と最も高く、次いで「開館日数」の評価点が 4.01 と続いている。評価点が低くなったのは、「企画展示の期間」及び「回数」で 3.68 となった（グラフ 10.1）。

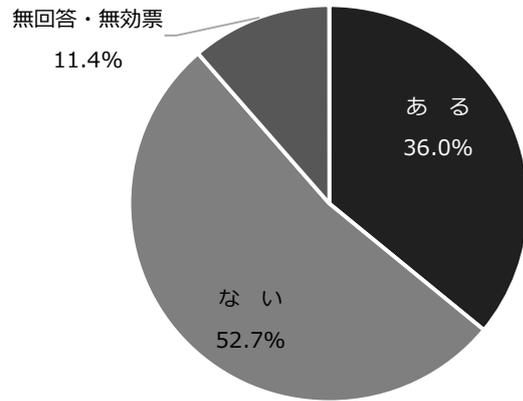
重要度評価点の過年度比較では、「開館時間」を除く全てのサービス項目で点数が減少している（表 10.1）。満足度評価点の過年度比較では、「蔵書」「レファレンス・サービス」で点数が減少しており、「資料の探しやすさ」「開館時間」「企画展示」「職員やスタッフの対応」では点数が増加した（表 10.2）。

11. 都立図書館のホームページ

【問 10 都立図書館ホームページに関しておたずねします。閲覧されたことはありますか。(1か2のどちらかに○)】

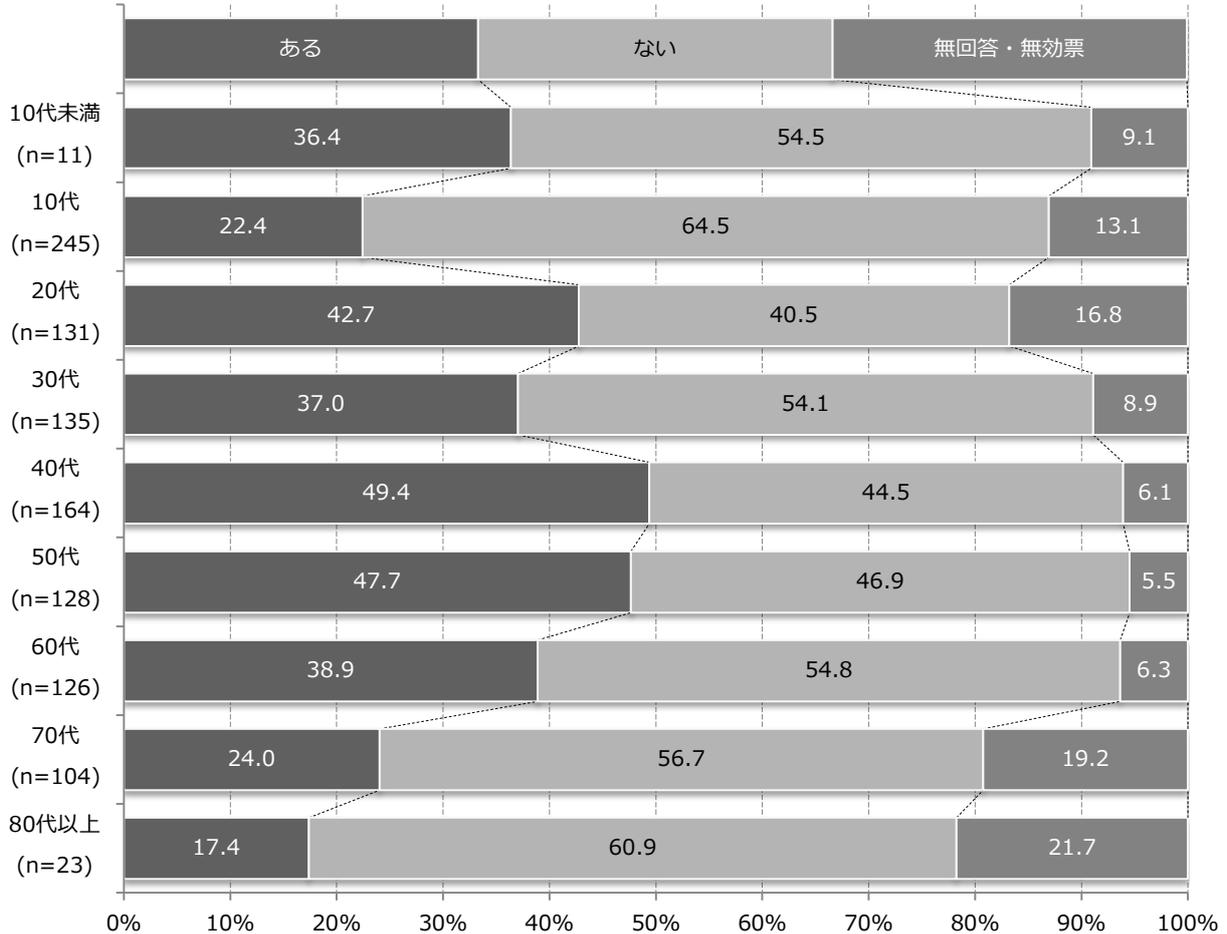
■表 11.1 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』件数割合

	件数	割合
ある	386	36.0
ない	565	52.7
無回答・無効票	122	11.4
全体	1,073	100.0

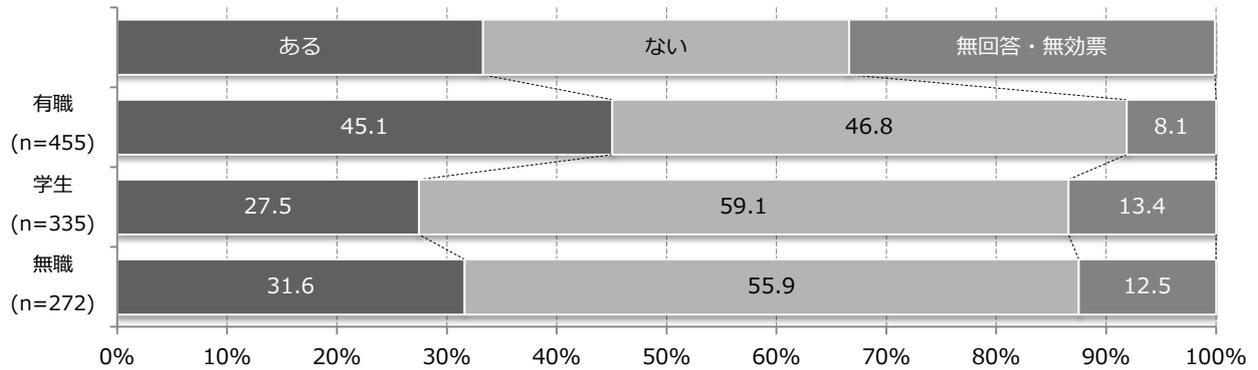


グラフ 11.1

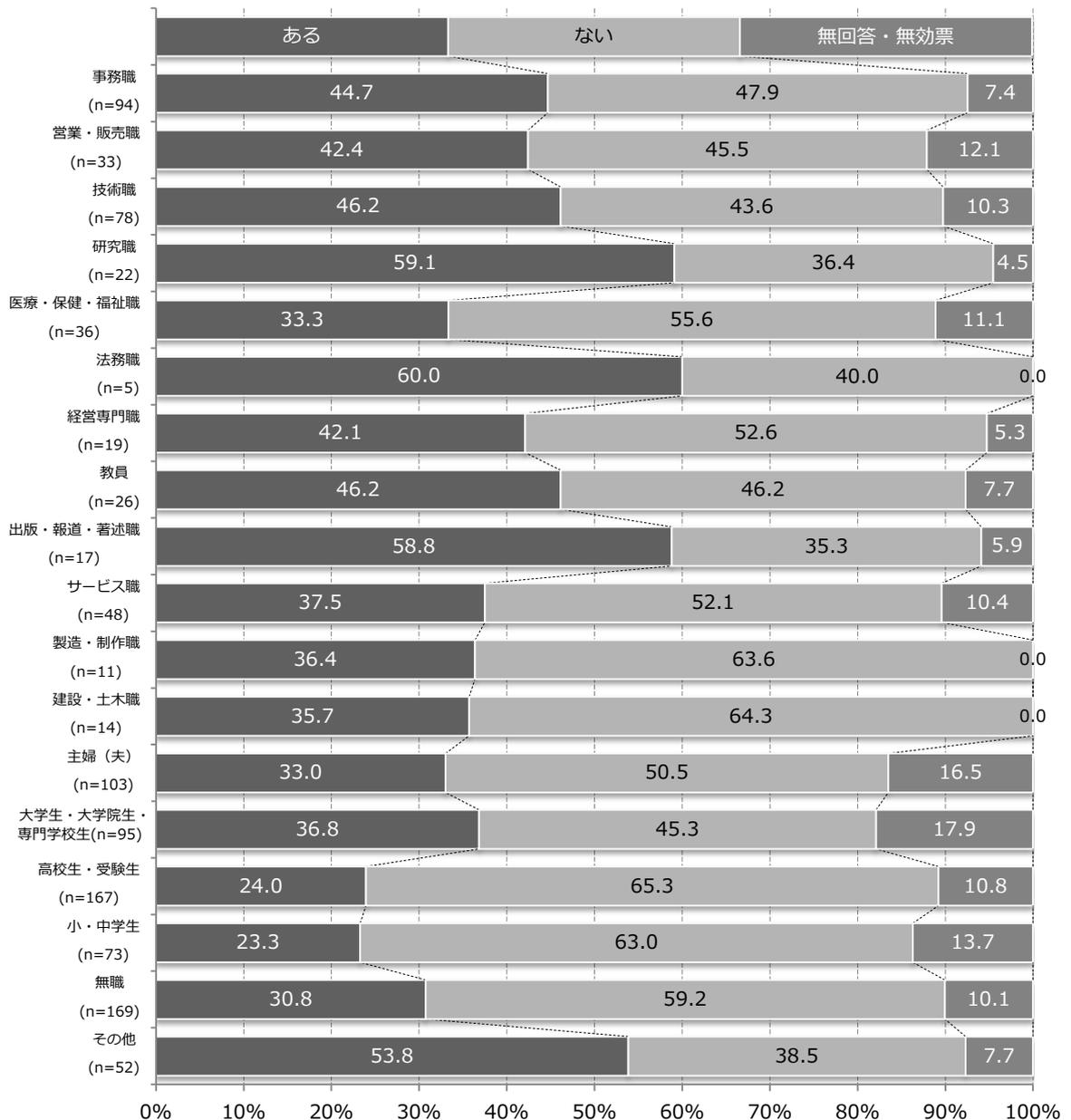
■グラフ 11.2 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』年齢割合



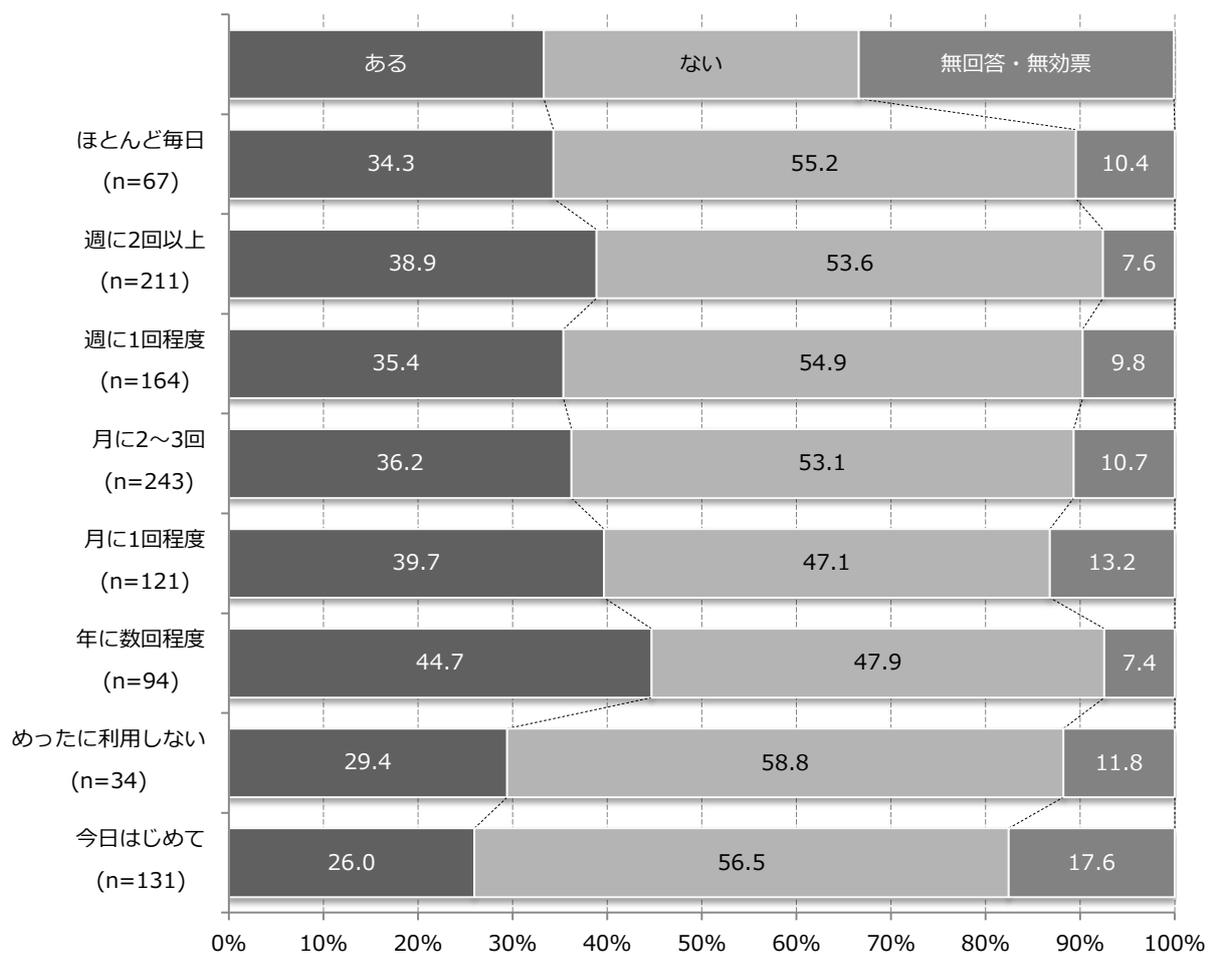
■ グラフ 11.3 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



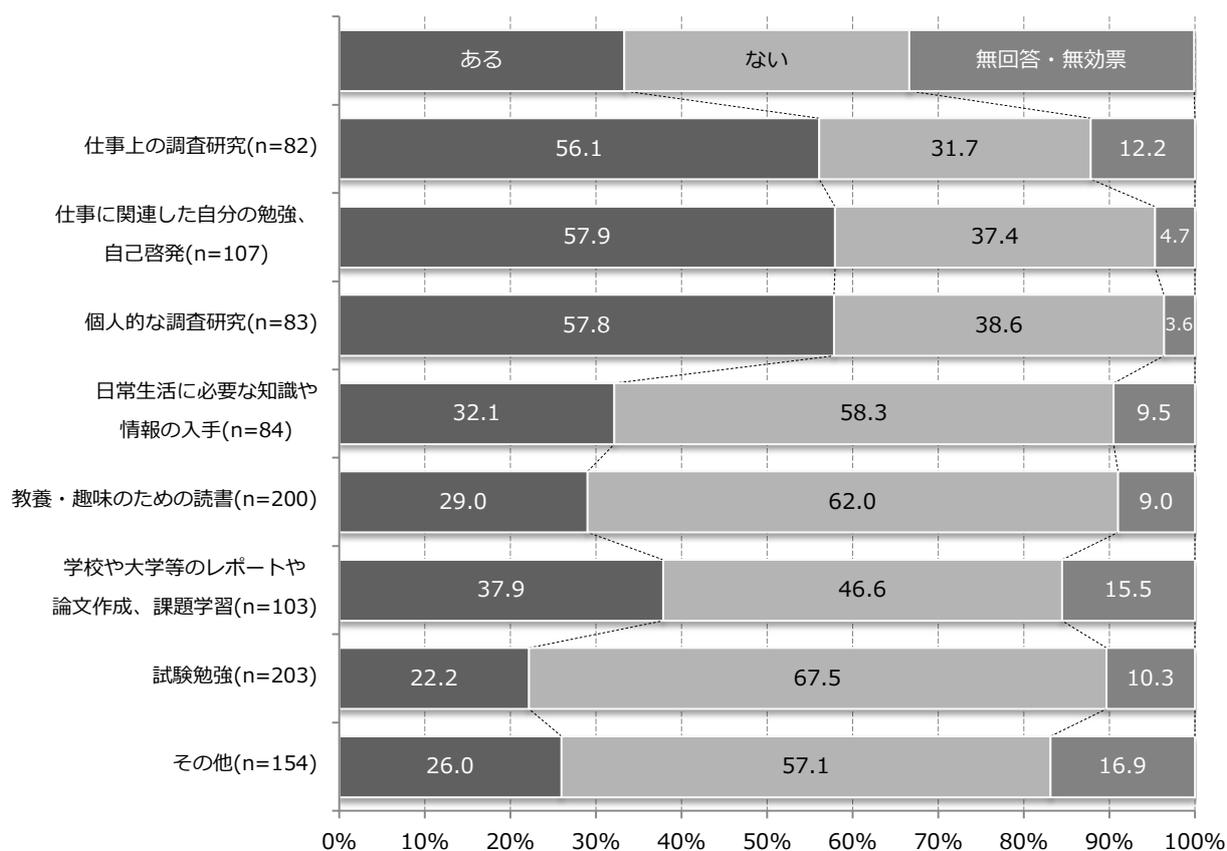
■ グラフ 11.4 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』職業（18分類）割合



■グラフ 11.5 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』利用頻度割合



■ グラフ 11.6 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』 利用目的割合



● 都立図書館のホームページの閲覧経験について

ホームページの閲覧経験については、「ある」が 386 件・36.0%で、「ない」が 565 件・52.7%となっている（表 11.1、グラフ 11.1）。

年齢別でみると、閲覧経験「ある」の割合が最も高いのが「40代」の49.4%で、それに対し、割合が低いのが「80代以上」の17.4%となっている（グラフ 11.2）。

職業3分類別にみると、閲覧経験「ある」では「有職」で45.1%、「学生」で27.5%、「無職」で31.6%であった（グラフ 11.3）。

利用頻度別にみると、閲覧経験「ある」の割合が最も高いのは、「年に数回程度」の44.7%であった（グラフ 11.5）。

利用目的別にみると、閲覧経験「ある」の割合が最も高いのは、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」57.9%、次いで「個人的な調査研究」57.8%、「仕事上の調査研究」56.1%であった（グラフ 11.6）。

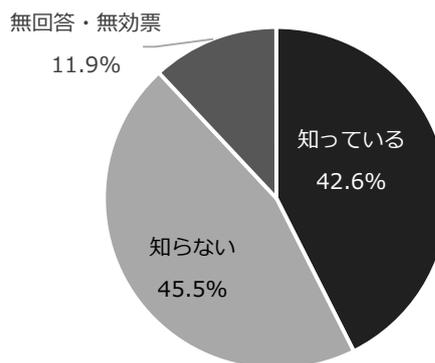
12. 東京マガジンバンク

【問 11 この図書館は、「東京マガジンバンク」の名称で一般雑誌から学術雑誌まで約1万8千誌を揃え、サービスを行っています。このサービスについてお答えください。】

【問 11-(1) 東京マガジンバンクを知っていましたか。】

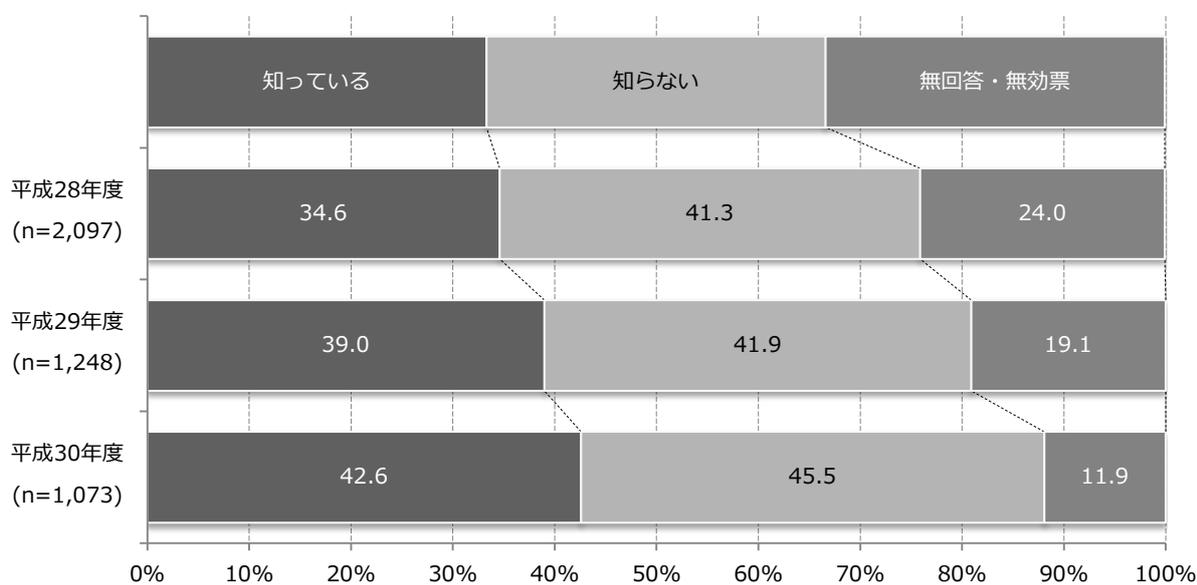
■表 12.1 『東京マガジンバンクの認知度』 件数割合

	件数	割合
知っている	457	42.6
知らない	488	45.5
無回答・無効票	128	11.9
全体	1,073	100.0

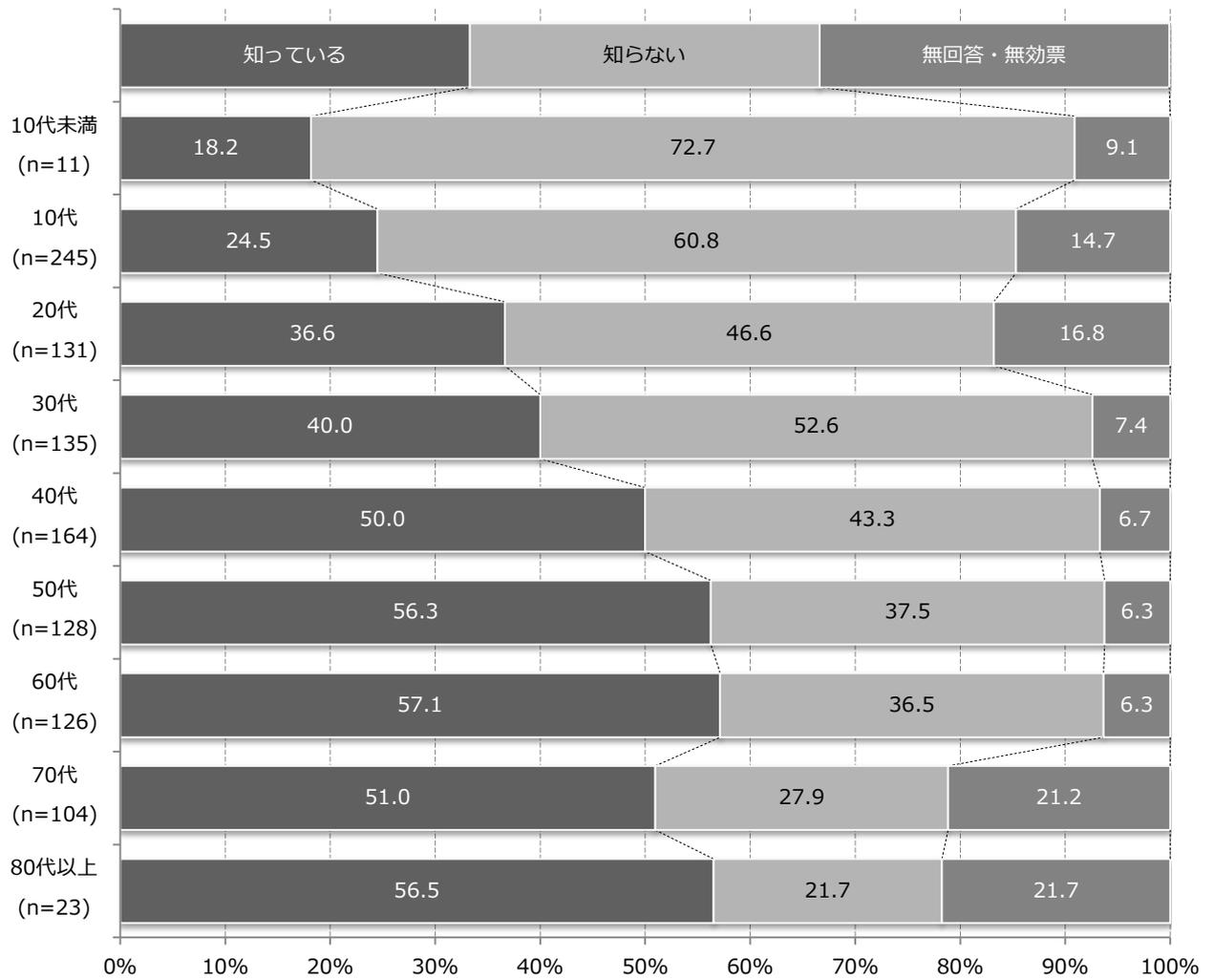


グラフ 12.1

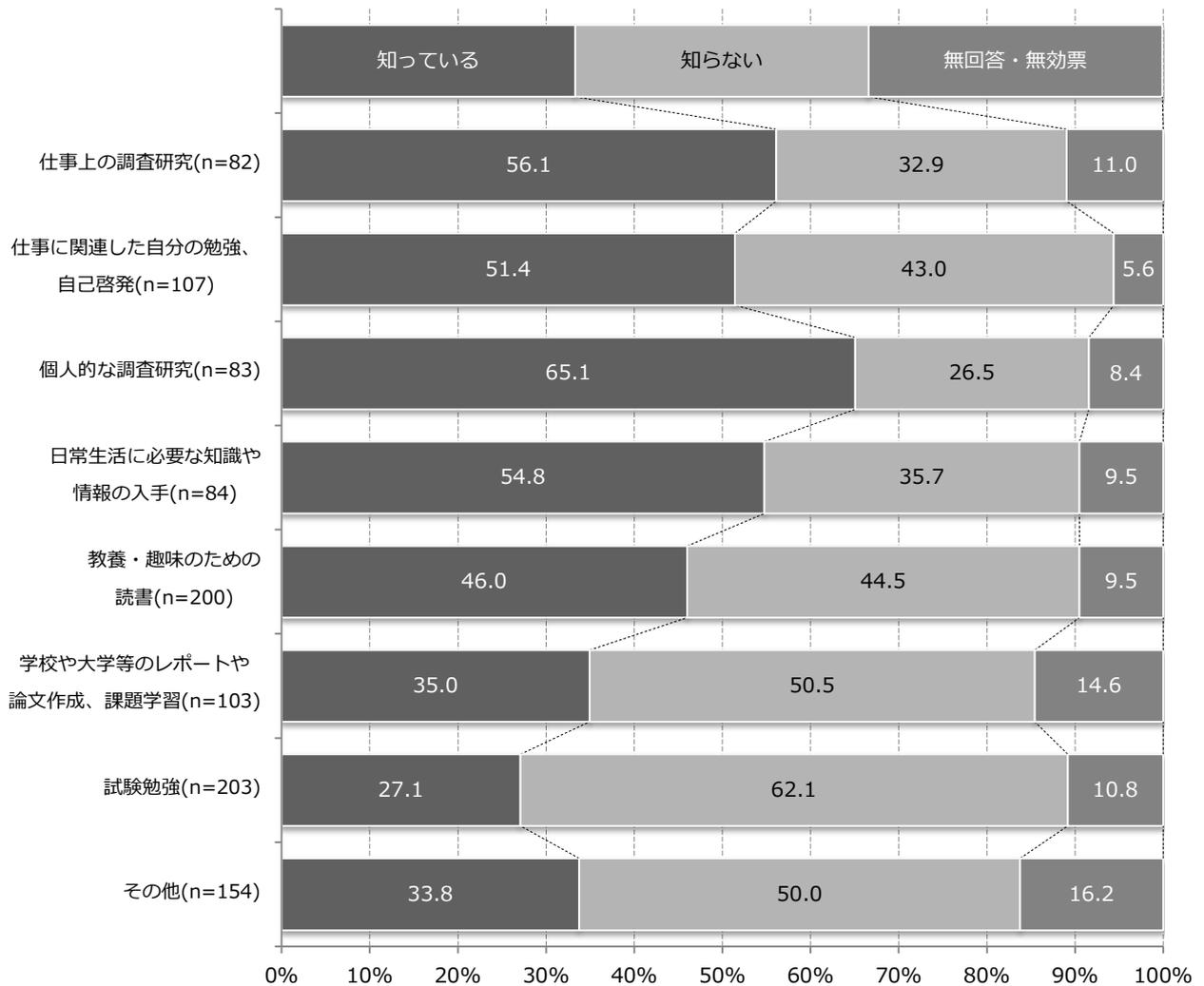
■グラフ 12.2 『東京マガジンバンクの認知度』 過年度比較



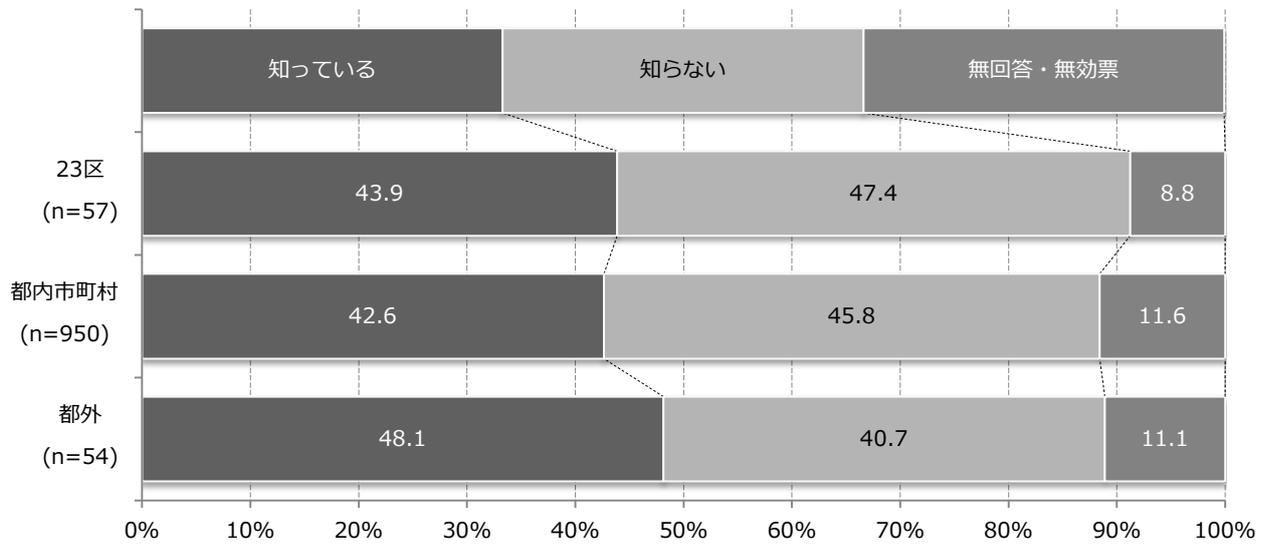
■ グラフ 12.3 『東京マガジンバンクの認知度』 年齢割合



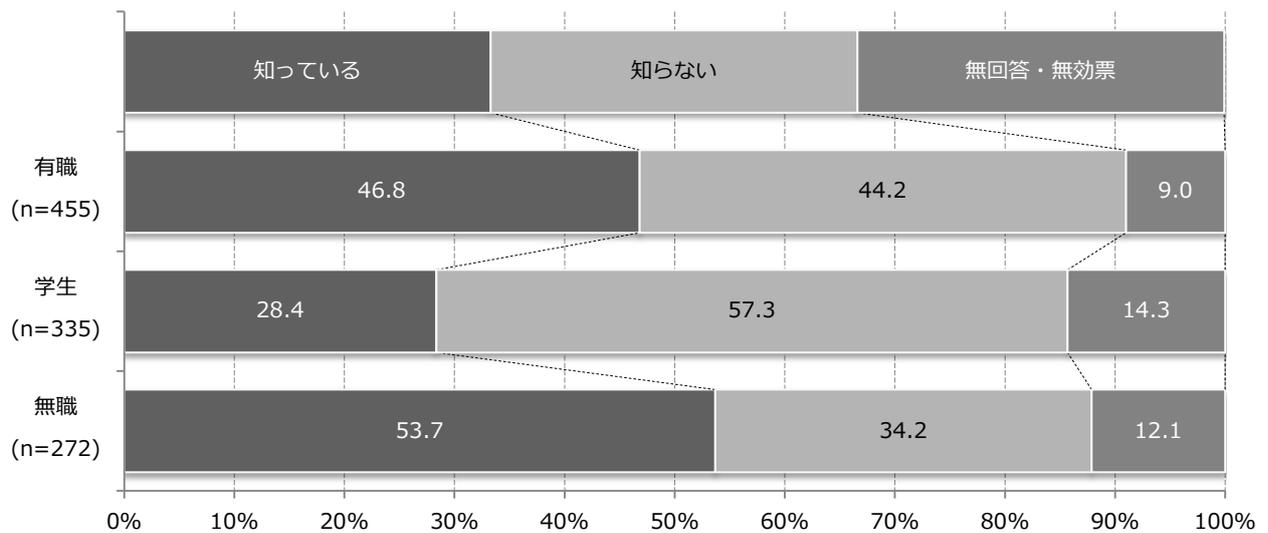
■ グラフ 12.4 『東京マガジンバンクの認知度』 利用目的割合



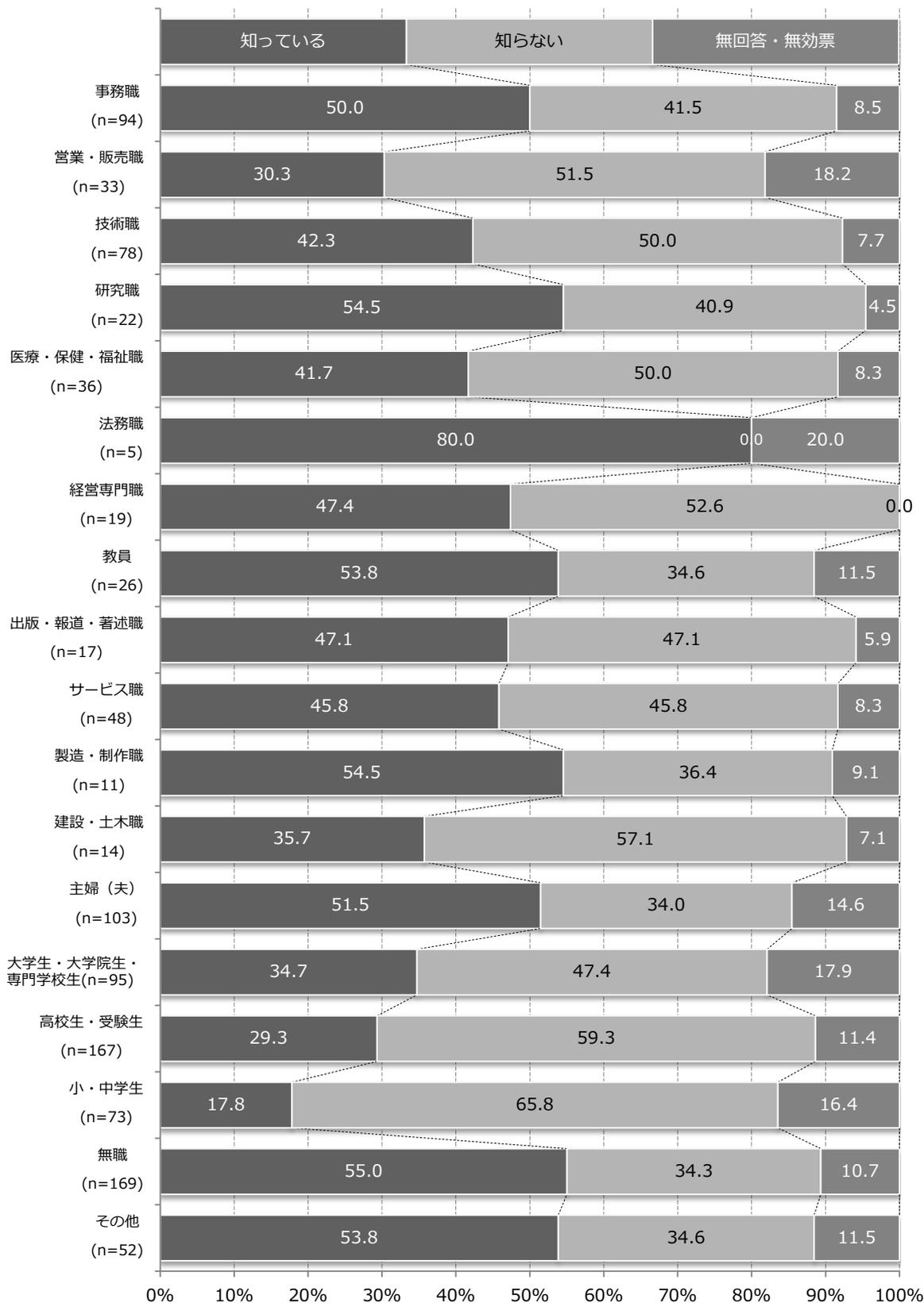
■ グラフ 12.5 『東京マガジンバンクの認知度』 居住地割合



■ グラフ 12.6 『東京マガジンバンクの認知度』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 12.7 『東京マガジンバンクの認知度』職業（18 分類）割合



● 「東京マガジンバンク」の認知度について

「東京マガジンバンク」の認知度については、「知っている」が457件・42.6%、「知らない」が488件・45.5%となっている（表12.1、グラフ12.1）。

過年度比較でみると、「知っている」で、平成28年度より8.0%、平成29年度より3.6%の増加となっている（グラフ12.2）。

年齢別にみると、「知っている」の割合が最も高いのが「60代」の57.1%、次いで「80代以上」の56.5%で、最も割合が低いのが「10代未満」の18.2%となっている（グラフ12.3）。

利用目的別では、「知っている」の割合が最も高いのが「個人的の調査研究」の65.1%、最も割合が低いのが「試験勉強」の27.1%であった（グラフ12.4）。

居住地別では、「知っている」の割合が最も高いのが「都外」の48.1%であった（グラフ12.5）。

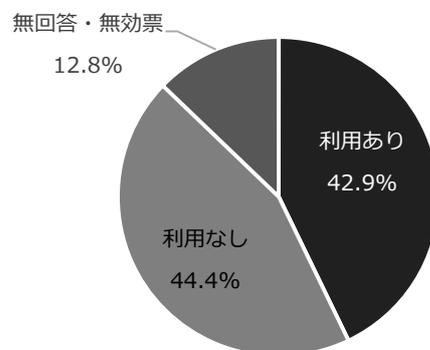
職業3分類別でみると、「知っている」の割合が最も高いのは「無職」の53.7%、次いで「有職」の46.8%で、「学生」は28.4%であった（グラフ12.6）。

職業18分類別では、「知っている」の割合が最も高いのは「法務職」の80.0%、次いで「無職」の55.0%であった（グラフ12.7）。

【問 11-(2) 東京マガジンバンクを利用したことがありますか。】

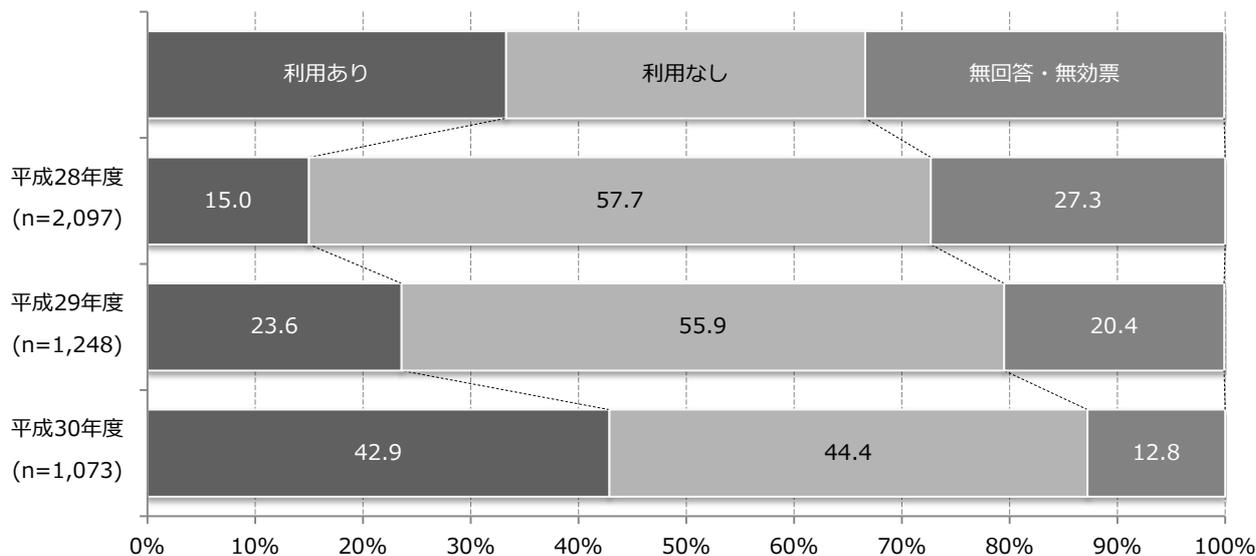
■表 12.2 『東京マガジンバンクの利用有無』 件数割合

	件数	割合
利用あり	460	42.9
利用なし	476	44.4
無回答・無効票	137	12.8
全 体	1,073	100.0

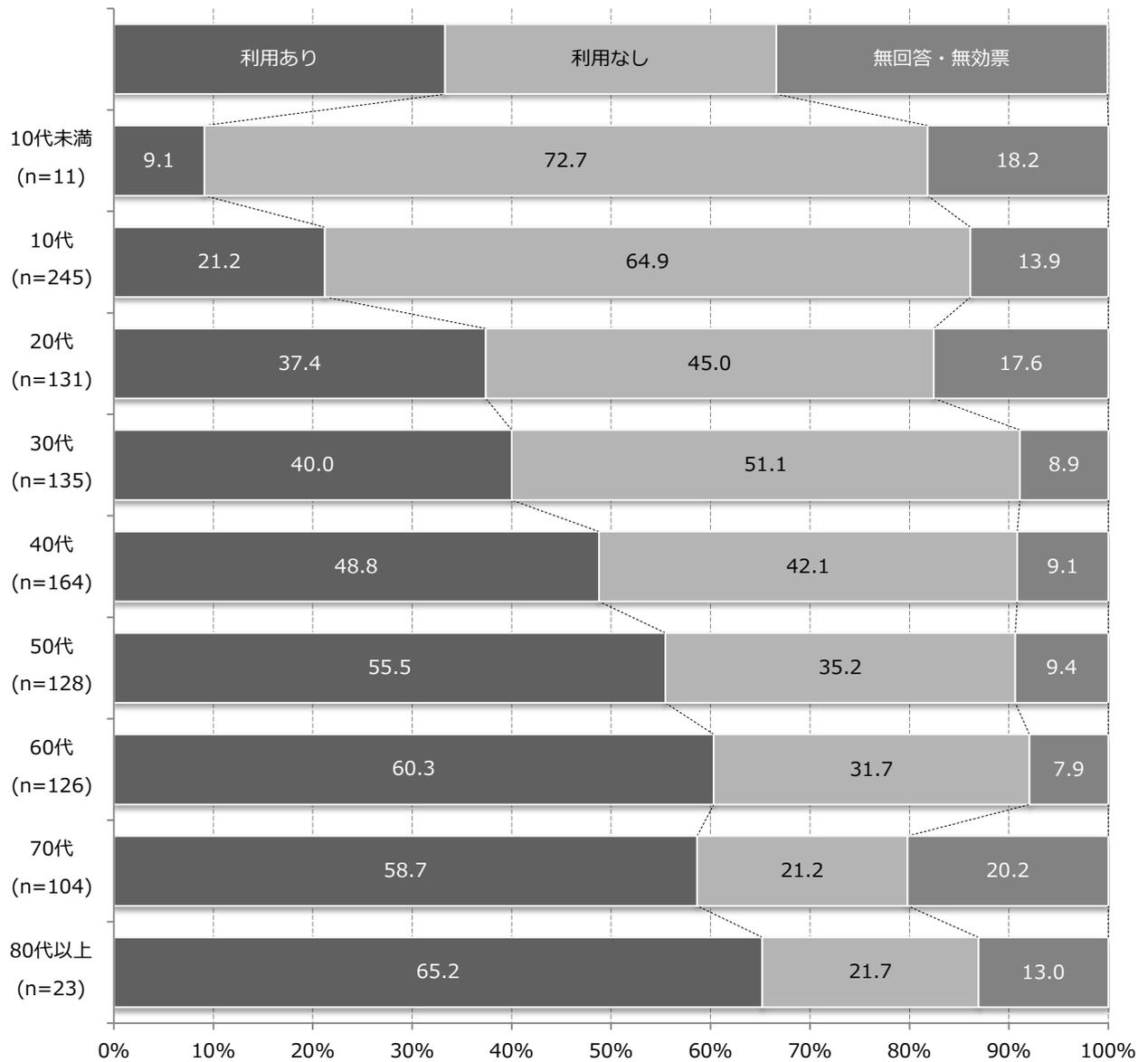


グラフ 12.8

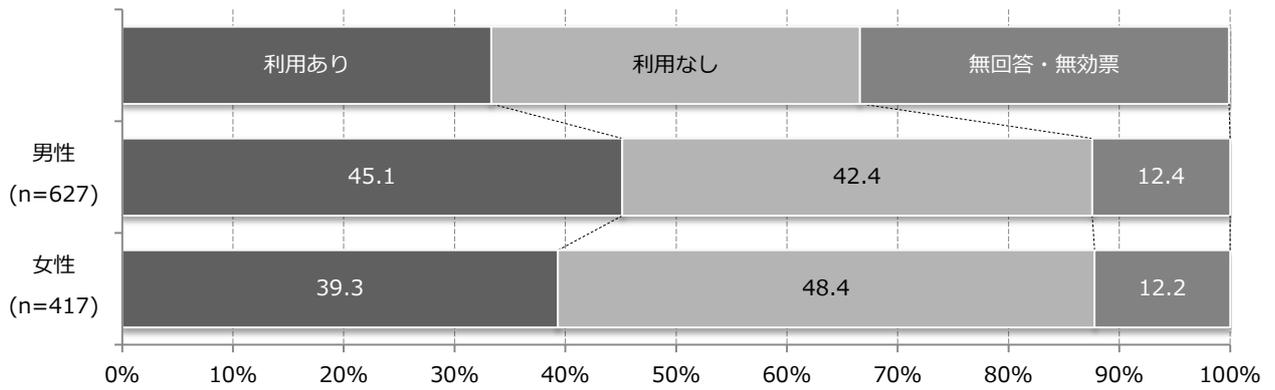
■グラフ 12.9 『東京マガジンバンクの利用有無』 過年度比較



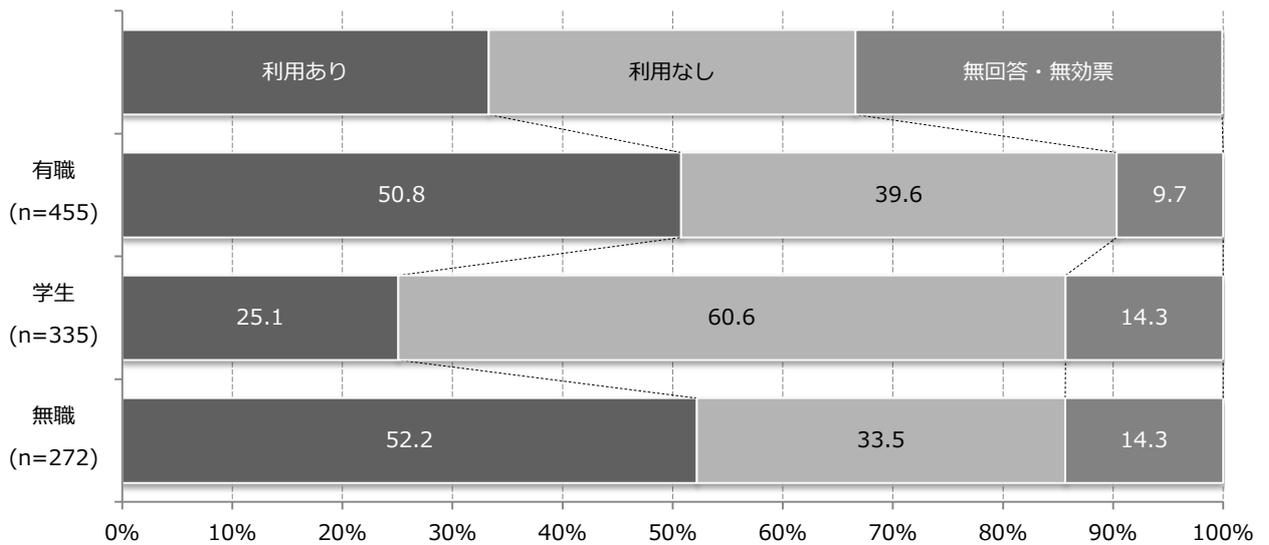
■ グラフ 12.10 『東京マガジンバンクの利用有無』 年齢割合



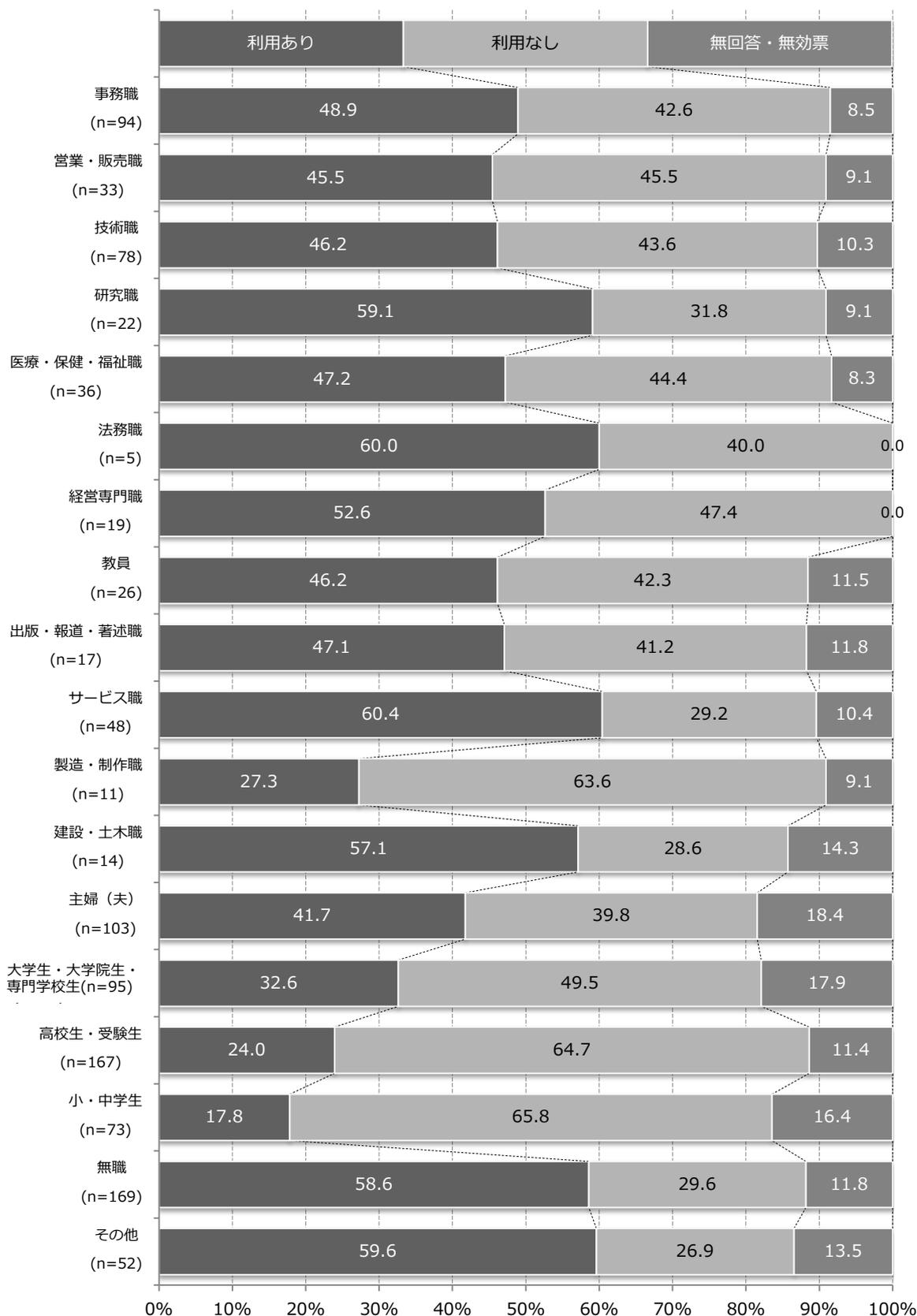
■ グラフ 12.11 『東京マガジンバンクの利用有無』 性別割合



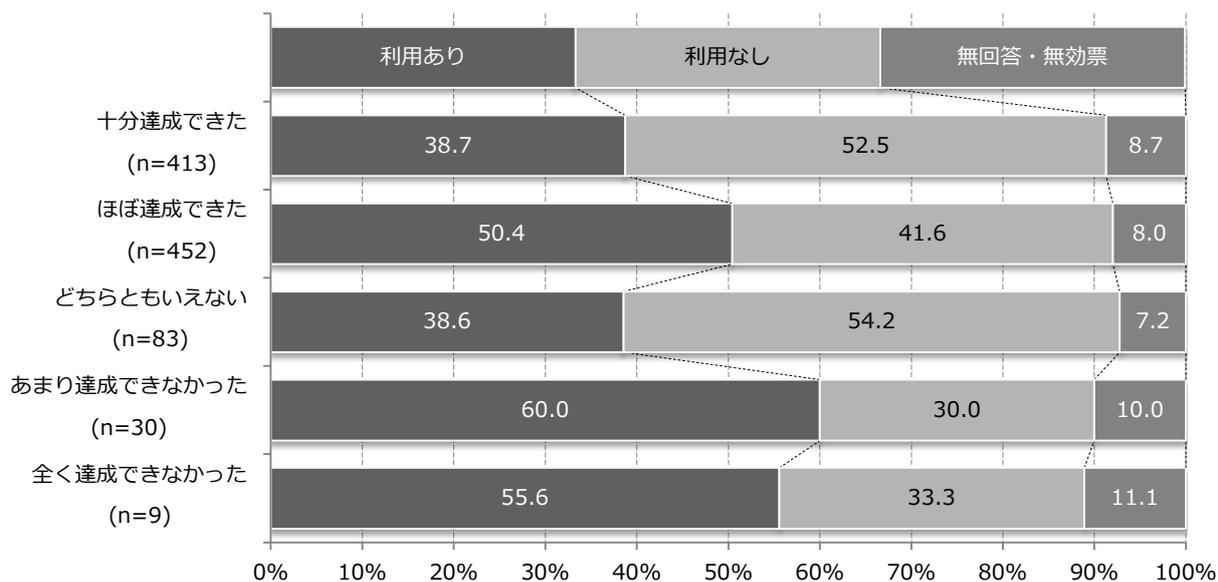
■ グラフ 12.12 『東京マガジンバンクの利用有無』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 12.13 『東京マガジンバンクの利用有無』職業（18分類）割合

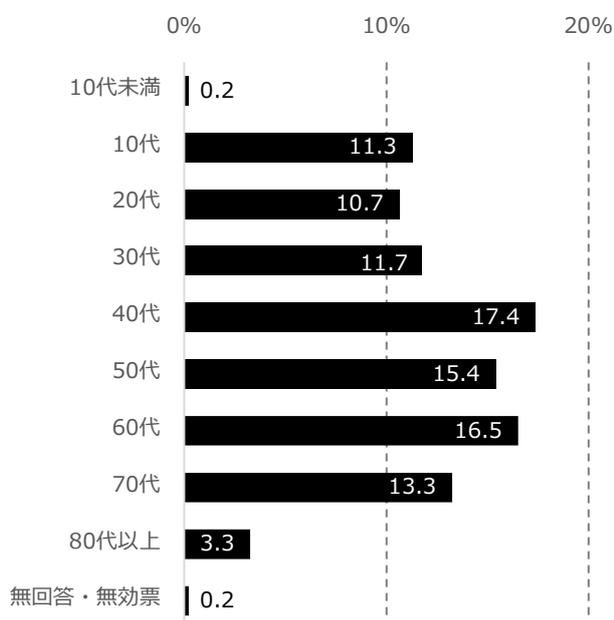


■ グラフ 12.14 『東京マガジンバンクの利用有無』 目的達成状況割合



■ 表 12.3 『東京マガジンバンクの利用あり』 年齢件数割合

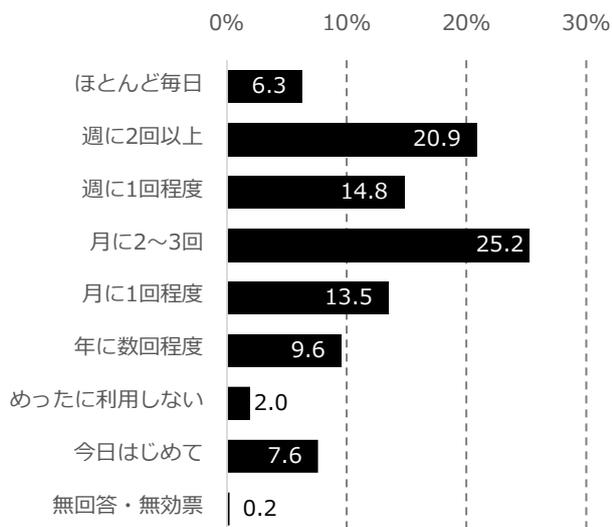
	件数	割合
10代未満	1	0.2
10代	52	11.3
20代	49	10.7
30代	54	11.7
40代	80	17.4
50代	71	15.4
60代	76	16.5
70代	61	13.3
80代以上	15	3.3
無回答・無効票	1	0.2
全体	460	100



グラフ 12.15

■表 12.4 『東京マガジンバンクの利用あり』利用頻度件数割合

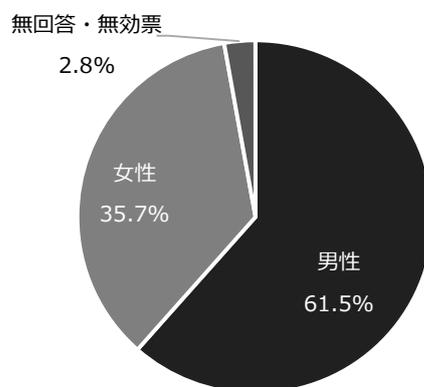
	件数	割合
ほとんど毎日	29	6.3
週に2回以上	96	20.9
週に1回程度	68	14.8
月に2~3回	116	25.2
月に1回程度	62	13.5
年に数回程度	44	9.6
めったに利用しない	9	2.0
今日初めて	35	7.6
無回答・無効票	1	0.2
全体	460	100.0



グラフ 12.16

■表 12.5 『東京マガジンバンクの利用あり』性別件数割合

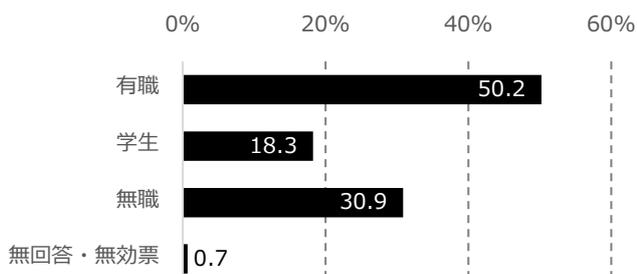
	件数	割合
男性	283	61.5
女性	164	35.7
無回答・無効票	13	2.8
全体	460	100.0



グラフ 12.17

■表 12.6 『東京マガジンバンクの利用あり』職業（3分類：有職・学生・無職）件数割合

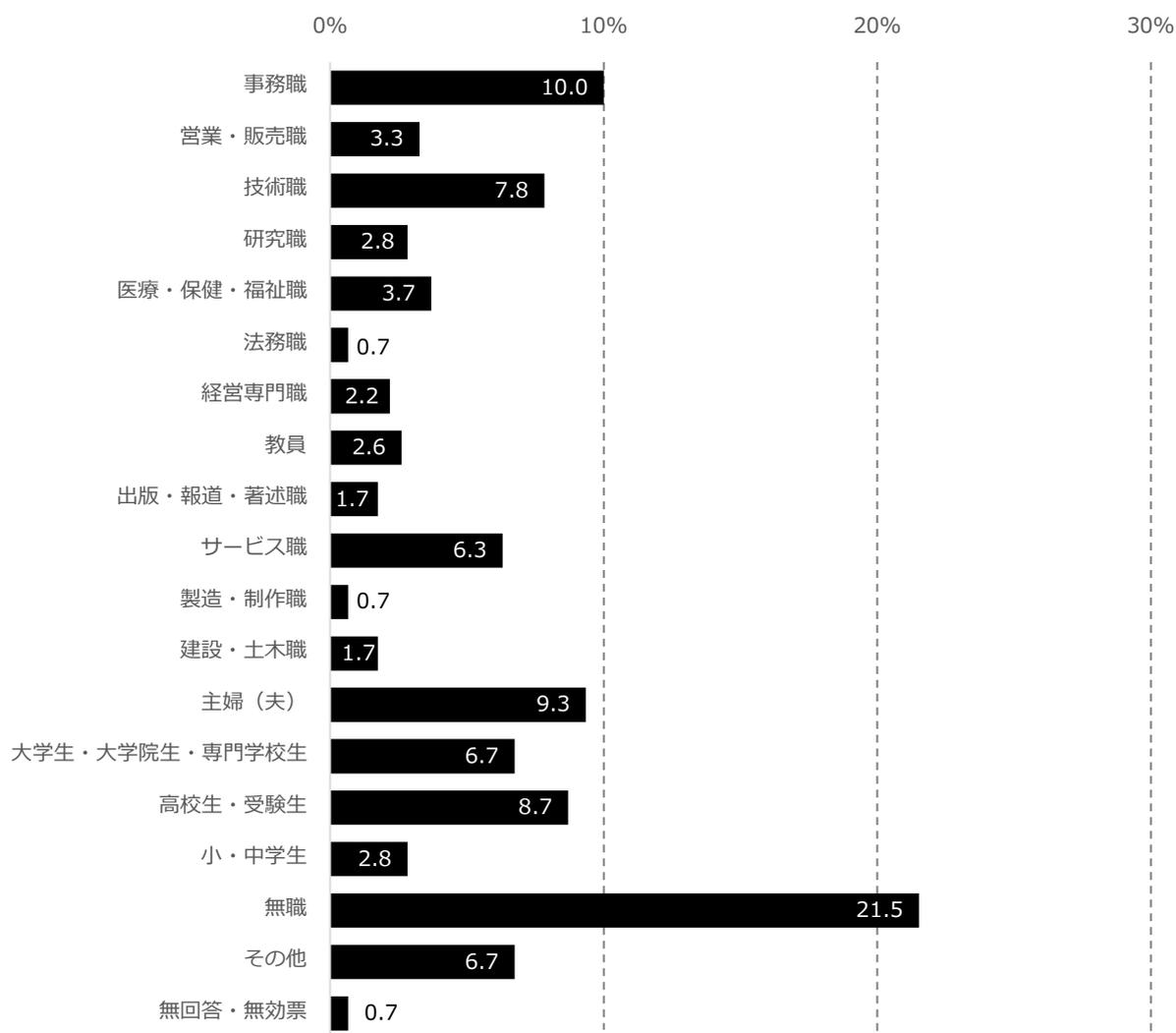
	件数	割合
有職	231	50.2
学生	84	18.3
無職	142	30.9
無回答・無効票	3	0.7
全体	460	100.0



グラフ 12.18

■表 12.7 『東京マガジバンクの利用あり』職業（18 分類）件数割合

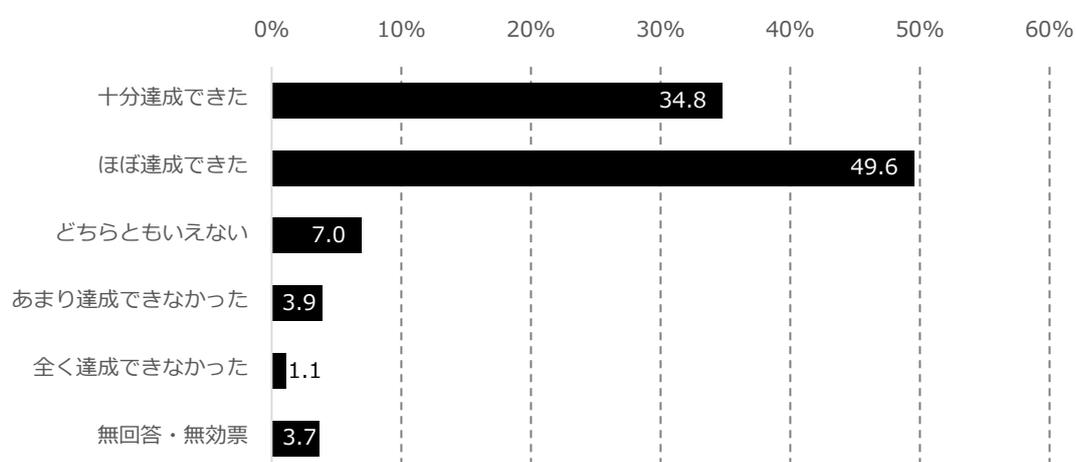
	件数	割合		件数	割合
事務職	46	10.0	製造・制作職	3	0.7
営業・販売職	15	3.3	建設・土木職	8	1.7
技術職	36	7.8	主婦（夫）	43	9.3
研究職	13	2.8	大学生・大学院生・専門学校生	31	7.0
医療・保健・福祉職	17	3.7	高校生・受験生	40	8.7
法務職	3	0.7	小・中学生	13	2.6
経営専門職	10	2.2	無職	99	21.5
教員	12	2.6	その他	31	6.7
出版・報道・著述職	8	1.7	無回答・無効票	3	0.7
サービス職	29	6.3			
			全 体	460	100.0



グラフ 12.19

■表 12.8 『東京マガジンバンクの利用あり』 目的達成状況件数割合

	件 数	割 合
十分達成できた	160	34.8
ほぼ達成できた	228	49.6
どちらともいえない	32	7.0
あまり達成できなかった	18	3.9
全く達成できなかった	5	1.1
無回答・無効票	17	3.7
全 体	460	100



グラフ 12.20

● 「東京マガジンバンク」の利用について

「東京マガジンバンク」の利用有無については、「利用あり」が460件・42.9%、「利用なし」が476件・44.4%となっている（表 12.2、グラフ 12.8）。

「利用あり」の回答から利用頻度をみると、「月に2～3回」が116件・25.2%と最も割合が高く、次いで「週に2回以上」が96件・20.9%、「週に1回程度」が68件・14.8%となっている（表 12.4、グラフ 12.16）。

年齢別にみると、「利用あり」の割合が最も高いのが「80代以上」で65.2%、次いで「60代」60.3%で、概ね年齢が上がるほど利用割合も上昇している（グラフ 12.10）。

職業3分類別にみると、「利用あり」の割合が最も高いのが「無職」で52.2%となっている（グラフ 12.12）。

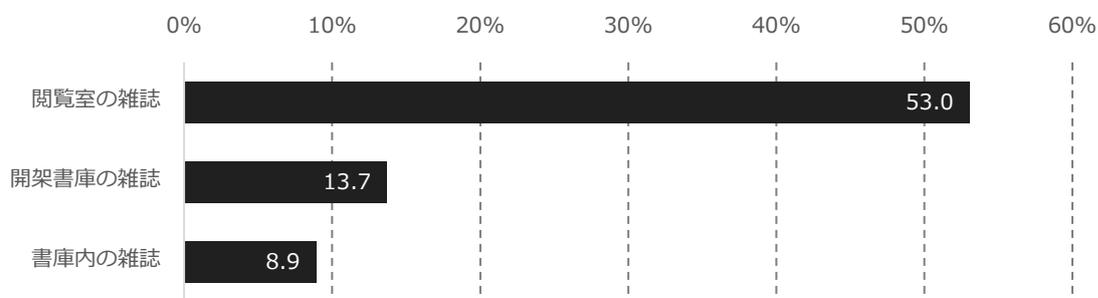
【問 11-(3) 利用した雑誌は次のどれですか。(複数回答可)】

■表 12.9 『東京マガジンバンクで利用した雑誌』 件数割合

	件数	割合
閲覧室の雑誌	244	53.0
開架書庫の雑誌 (※1)	63	13.7
書庫内の雑誌 (※2)	41	8.9
無回答・無効票	165	35.9
全体	513	111.5

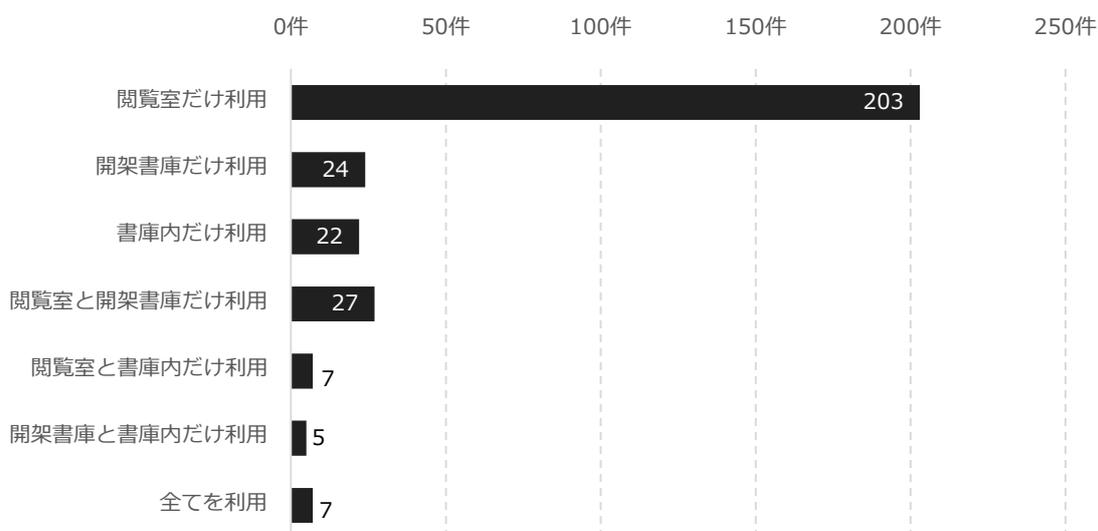
※全体件数は回答件数の合計。割合は n=460 に対する値。

※1「開架書庫」は来館者が入ることのできる書庫 ※2「書庫内」は来館者が入ることのできない書庫

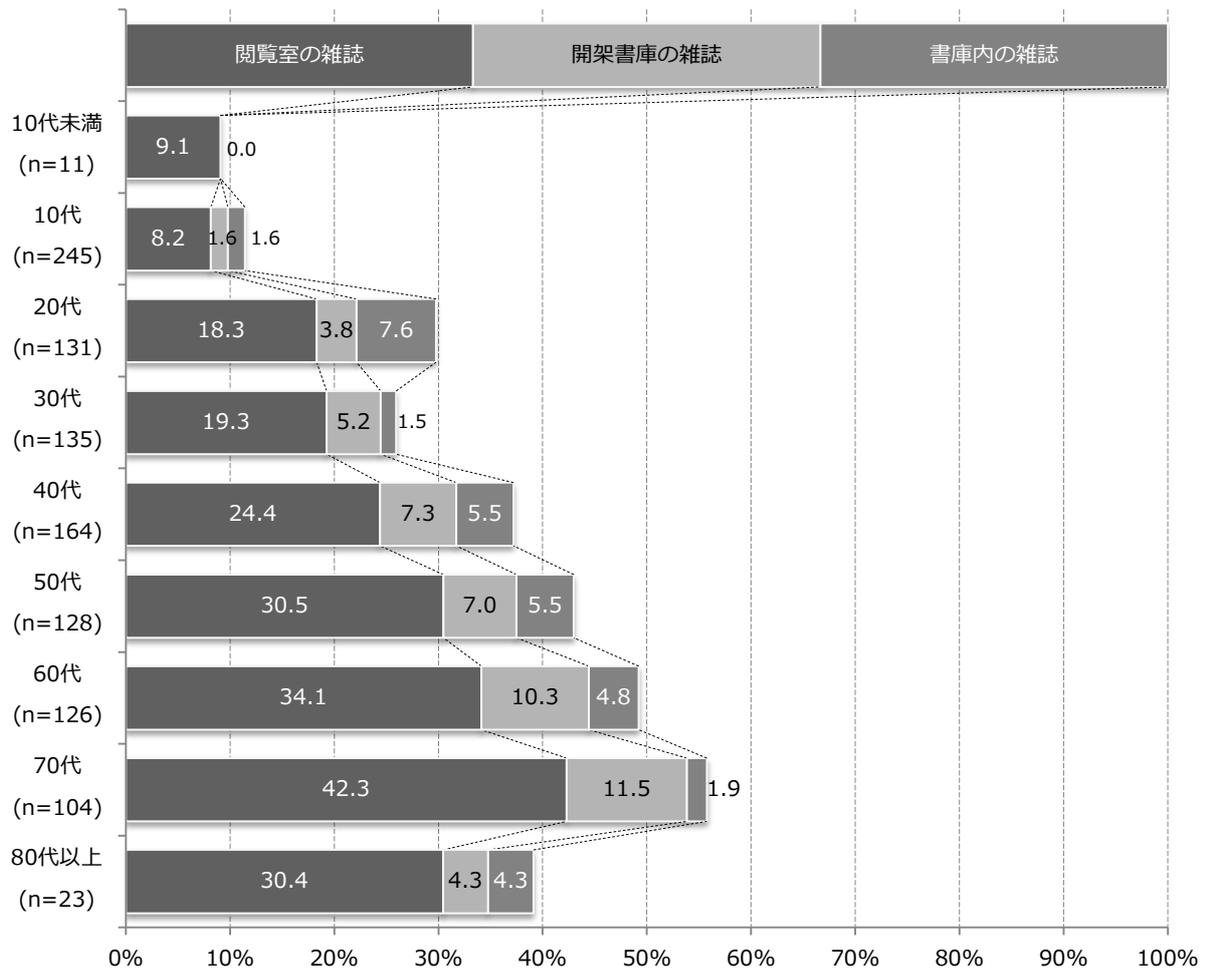


グラフ 12.21

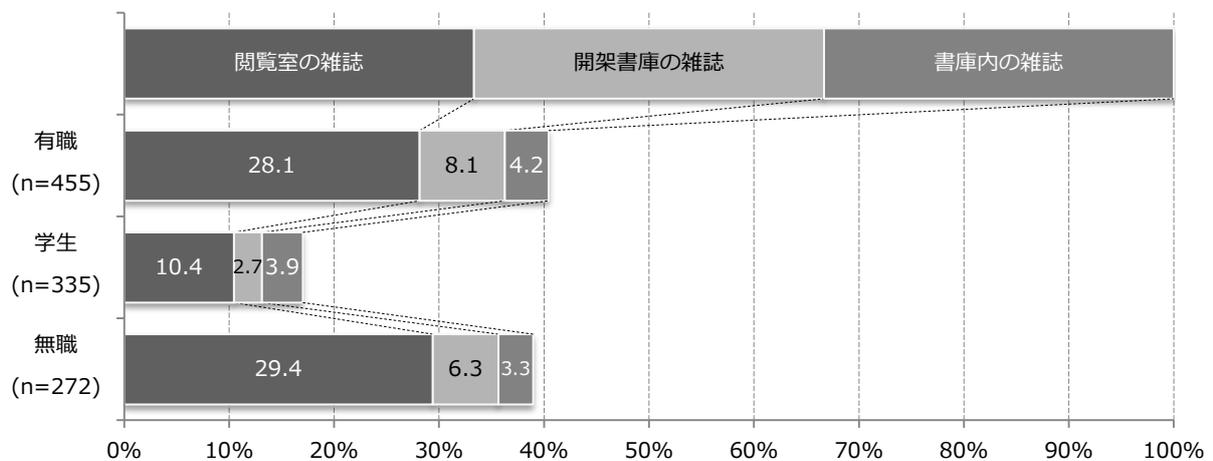
■グラフ 12.22 各雑誌（「閲覧室」「開架書庫」「書庫内」）の利用パターン



■ グラフ 12.23 『東京マガジンバンクで利用した雑誌』 年齢割合



■ グラフ 12.24 『東京マガジンバンクで利用した雑誌』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



- 「東京マガジンバンクで利用した雑誌」について

「東京マガジンバンクで利用した雑誌」については、「閲覧室の雑誌」が 244 件・53.0%と最も多くなった（表 12.9、グラフ 12.21）。

利用パターンをみると、「閲覧室だけ利用」が 203 件と最も多い（グラフ 12.22）。

年齢別にみると、「閲覧室の雑誌」については「70 代」が 42.3%、「開架書庫の雑誌」についても「70 代」が 11.5%、「書庫内の雑誌」については「20 代」が 7.6%と最も割合が高い（グラフ 12.23）。

職業 3 分類別にみると、「閲覧室の雑誌」が「有職」28.1%、「学生」10.4%、「無職」29.4%と最も割合が高い（グラフ 12.24）。

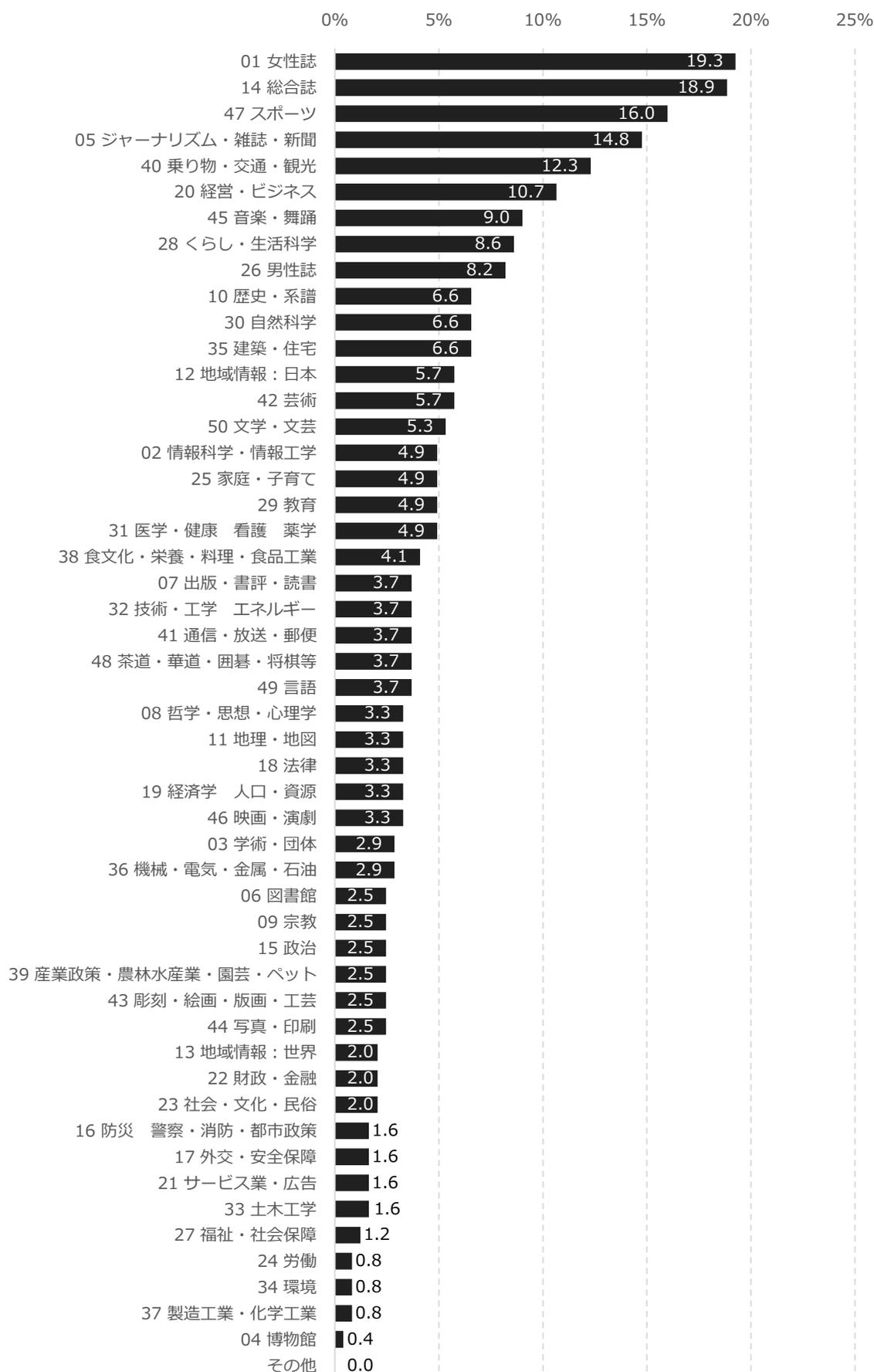
【問 11-(3) 閲覧室の雑誌を利用した方にお聞きします。利用した雑誌の分類はどれですか。
(複数回答可)】

■表 12.10『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合	分類名称		件数	割合
01	女性誌	47	19.3	26	男性誌	20	8.2
02	情報科学・情報工学	12	4.9	27	福祉・社会保障	3	1.2
03	学術・団体	7	2.9	28	くらし・生活科学	21	8.6
04	博物館	1	0.4	29	教育	12	4.9
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	36	14.8	30	自然科学	16	6.6
06	図書館	6	2.5	31	医学・健康 看護 薬学	12	4.9
07	出版・書評・読書	9	3.7	32	技術・工学 エネルギー	9	3.7
08	哲学・思想・心理学	8	3.3	33	土木工学	4	1.6
09	宗教	6	2.5	34	環境	2	0.8
10	歴史・系譜	16	6.6	35	建築・住宅	16	6.6
11	地理・地図	8	3.3	36	機械・電気・金属・石油	7	2.9
12	地域情報：日本	14	5.7	37	製造工業・化学工業	2	0.8
13	地域情報：世界	5	2.0	38	食文化・栄養・料理・食品工業	10	4.1
14	総合誌	46	18.9	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	6	2.5
15	政治	6	2.5	40	乗り物・交通・観光	30	12.3
16	防災 警察・消防・都市政策	4	1.6	41	通信・放送・郵便	9	3.7
17	外交・安全保障	4	1.6	42	芸術	14	5.7
18	法律	8	3.3	43	彫刻・絵画・版画・工芸	6	2.5
19	経済学 人口・資源	8	3.3	44	写真・印刷	6	2.5
20	経営・ビジネス	26	10.7	45	音楽・舞踊	22	9.0
21	サービス業・広告	4	1.6	46	映画・演劇	8	3.3
22	財政・金融	5	2.0	47	スポーツ	39	16.0
23	社会・文化・民俗	5	2.0	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	9	3.7
24	労働	2	0.8	49	言語	9	3.7
25	家庭・子育て	12	4.9	50	文学・文芸	13	5.3
					その他	0	0.0
					全体	610	250.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=244) に対する値。

■グラフ 12.25 <閲覧室> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



■表 12.11 『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した雑誌分野』年齢割合

年齢	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・ 団体	04 博物館	05 新聞 ジャーナリズム・ 雑誌・ 雑誌	06 図書館	07 出版・ 書評・ 読書	08 哲学・ 思想・ 心理学	09 宗教
10代未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	20	25.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0	15.0
20代	24	29.2	4.2	0.0	0.0	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0
30代	26	34.6	3.8	0.0	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	0.0
40代	40	17.5	2.5	5.0	0.0	7.5	2.5	5.0	0.0	2.5
50代	39	17.9	10.3	2.6	0.0	12.8	2.6	2.6	7.7	0.0
60代	43	14.0	7.0	4.7	0.0	20.9	2.3	7.0	4.7	2.3
70代	44	9.1	4.5	2.3	0.0	22.7	2.3	4.5	2.3	2.3
80代以上	7	14.3	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	244	19.3	4.9	2.9	0.4	14.8	2.5	3.7	3.3	2.5

年齢	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・ 系譜	11 地理・ 地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・ 消防・ 都市	17 外交・ 安全保障	18 法律	
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10代	20	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	
20代	24	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	8.3	
30代	26	7.7	0.0	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
40代	40	2.5	2.5	5.0	2.5	10.0	0.0	2.5	0.0	5.0	
50代	39	2.6	2.6	7.7	0.0	17.9	5.1	2.6	2.6	2.6	
60代	43	7.0	2.3	4.7	7.0	30.2	2.3	2.3	2.3	0.0	
70代	44	11.4	6.8	6.8	2.3	31.8	2.3	0.0	0.0	6.8	
80代以上	7	42.9	0.0	0.0	0.0	71.4	14.3	0.0	14.3	0.0	
全 体	244	6.6	3.3	5.7	2.0	18.9	2.5	1.6	1.6	3.3	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

年齢	人数 (n)	＜閲覧室＞で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	20	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0	0.0
20代	24	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	8.3	4.2
30代	26	3.8	7.7	3.8	0.0	0.0	0.0	11.5	0.0	0.0
40代	40	7.5	10.0	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0
50代	39	7.7	15.4	0.0	2.6	5.1	2.6	7.7	10.3	2.6
60代	43	0.0	18.6	0.0	4.7	2.3	0.0	4.7	2.3	2.3
70代	44	0.0	9.1	2.3	2.3	4.5	2.3	4.5	6.8	0.0
80代以上	7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0
全 体	244	3.3	10.7	1.6	2.0	2.0	0.8	4.9	8.2	1.2

年齢	人数 (n)	＜閲覧室＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	20	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0.0
20代	24	4.2	0.0	4.2	8.3	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0
30代	26	19.2	7.7	3.8	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
40代	40	5.0	7.5	2.5	5.0	5.0	2.5	0.0	2.5	0.0
50代	39	10.3	5.1	2.6	2.6	5.1	5.1	2.6	15.4	5.1
60代	43	9.3	7.0	11.6	4.7	2.3	0.0	2.3	7.0	4.7
70代	44	9.1	4.5	13.6	4.5	4.5	0.0	0.0	6.8	2.3
80代以上	7	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	244	8.6	4.9	6.6	4.9	3.7	1.6	0.8	6.6	2.9

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

年齢	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 ペット 産業政策・農林水産業・園芸・	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
10代	20	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	5.0	20.0
20代	24	0.0	4.2	8.3	12.5	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2
30代	26	0.0	7.7	3.8	11.5	7.7	3.8	0.0	3.8	3.8
40代	40	0.0	2.5	2.5	2.5	10.0	5.0	0.0	2.5	5.0
50代	39	2.6	2.6	2.6	20.5	0.0	10.3	5.1	2.6	15.4
60代	43	0.0	4.7	0.0	20.9	0.0	9.3	4.7	4.7	9.3
70代	44	2.3	6.8	0.0	11.4	4.5	2.3	4.5	0.0	6.8
80代以上	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	244	0.8	4.1	2.5	12.3	3.7	5.7	2.5	2.5	9.0

年齢	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥							
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他		
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
10代	20	10.0	35.0	10.0	20.0	0.0	0.0		
20代	24	0.0	20.8	0.0	0.0	0.0	0.0		
30代	26	3.8	11.5	0.0	3.8	3.8	0.0		
40代	40	0.0	17.5	0.0	5.0	0.0	0.0		
50代	39	2.6	23.1	2.6	2.6	7.7	0.0		
60代	43	7.0	7.0	4.7	2.3	9.3	0.0		
70代	44	2.3	6.8	4.5	0.0	9.1	0.0		
80代以上	7	0.0	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0		
全 体	244	3.3	16.0	3.7	3.7	5.3	0.0		

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 12.12 『東京マガジンバンクの<閲覧室> で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 新聞 ジャーナリズム・雑誌・	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
有 職	128	16.4	7.0	3.9	0.8	11.7	3.1	4.7	3.9	1.6
学 生	35	28.6	0.0	2.9	0.0	11.4	2.9	0.0	2.9	8.6
無 職	80	20.0	3.8	1.3	0.0	21.3	1.3	3.8	2.5	1.3
全 体	243	19.3	4.9	2.9	0.4	14.8	2.5	3.7	3.3	2.5

職業	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報：日本	13 地域情報：世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・消防・都市	17 外交・安全保障	18 法律	
有 職	128	4.7	2.3	7.8	2.3	11.7	1.6	1.6	0.8	4.7	
学 生	35	2.9	5.7	0.0	0.0	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	
無 職	80	11.3	3.8	5.0	2.5	37.5	3.8	1.3	2.5	1.3	
全 体	243	6.6	3.3	5.8	2.1	18.9	2.5	1.6	1.6	3.3	

職業	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ③									
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障	
有 職	128	4.7	10.9	1.6	1.6	1.6	1.6	3.9	7.0	1.6	
学 生	35	2.9	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	2.9	11.4	2.9	
無 職	80	0.0	13.8	1.3	3.8	3.8	0.0	7.5	8.8	0.0	
全 体	243	2.9	10.7	1.6	2.1	2.1	0.8	4.9	8.2	1.2	

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答・無効票は除く。

職業	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	128	8.6	5.5	4.7	4.7	4.7	2.3	1.6	9.4	4.7
学生	35	0.0	0.0	0.0	8.6	5.7	2.9	0.0	0.0	0.0
無職	80	12.5	6.3	12.5	3.8	1.3	0.0	0.0	5.0	1.3
全体	243	8.6	4.9	6.6	4.9	3.7	1.6	0.8	6.6	2.9

職業	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 業 食文化・栄養・料理・食品工	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	128	0.8	3.1	1.6	12.5	4.7	4.7	1.6	3.9	7.0
学生	35	0.0	2.9	5.7	8.6	2.9	5.7	0.0	2.9	17.1
無職	80	1.3	6.3	2.5	13.8	2.5	7.5	5.0	0.0	8.8
全体	243	0.8	4.1	2.5	12.3	3.7	5.8	2.5	2.5	9.1

職業	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	128	2.3	17.2	0.8	2.3	4.7	0.0			
学生	35	5.7	25.7	5.7	11.4	0.0	0.0			
無職	80	3.8	8.8	7.5	2.5	8.8	0.0			
全体	243	3.3	15.6	3.7	3.7	5.3	0.0			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 12.13 『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した雑誌分野』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・ 団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・ 新聞	06 図書館	07 出版・ 書評・ 読書	08 哲学・ 思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	16	12.5	6.3	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	6.3	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	5.9	14.7	0.0	0.0	8.8	2.9	2.9	2.9	0.0
個人的な調査研究	19	5.3	5.3	10.5	0.0	15.8	0.0	10.5	5.3	5.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	42	21.4	4.8	0.0	0.0	26.2	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	71	26.8	1.4	0.0	0.0	15.5	1.4	4.2	4.2	1.4
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	11	36.4	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
試験勉強	17	5.9	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	5.9	5.9
その他	15	26.7	0.0	0.0	6.7	6.7	6.7	6.7	0.0	13.3
全 体	225	18.7	4.4	2.2	0.4	15.1	2.7	4.0	3.1	2.2

利用目的	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・ 系譜	11 地理・ 地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・ 消防・ 都市	17 外交・ 安全保障	18 法律
仕事上の調査研究	16	0.0	0.0	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	5.9	0.0	2.9	0.0	8.8	0.0	0.0	0.0	11.8
個人的な調査研究	19	0.0	0.0	0.0	5.3	10.5	0.0	0.0	0.0	5.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	42	7.1	2.4	7.1	2.4	31.0	4.8	0.0	2.4	2.4
教養・趣味のための読書	71	11.3	4.2	7.0	1.4	25.4	2.8	1.4	1.4	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	11	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	17	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
その他	15	6.7	0.0	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0
全 体	225	6.7	2.2	4.9	1.8	17.8	2.2	0.9	0.9	3.1

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	16	6.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	2.9	17.6	0.0	5.9	2.9	2.9	2.9	0.0	2.9
個人的な調査研究	19	0.0	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	42	4.8	4.8	0.0	0.0	2.4	0.0	9.5	16.7	0.0
教養・趣味のための読書	71	2.8	9.9	2.8	2.8	2.8	0.0	5.6	7.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	11	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1
試験勉強	17	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0
その他	15	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0
全 体	225	3.1	10.2	1.3	1.8	1.8	0.4	4.4	7.6	1.3

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	16	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	6.3
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	11.8	0.0	2.9	8.8	5.9	0.0	0.0	2.9	8.8
個人的な調査研究	19	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	5.3	5.3	5.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	42	16.7	7.1	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0
教養・趣味のための読書	71	9.9	5.6	8.5	4.2	2.8	1.4	1.4	5.6	1.4
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	17	0.0	0.0	5.9	17.6	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	15	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0
全 体	225	8.9	4.4	5.8	4.9	2.7	0.4	0.9	4.9	2.7

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

利用目的	人数 (n)	＜閲覧室＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 業 食文化・栄養・料理・食品工	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	16	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	0.0	2.9	0.0	8.8	8.8	2.9	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	19	0.0	0.0	0.0	26.3	0.0	10.5	10.5	5.3	15.8
日常生活に必要な知識や情報の入手	42	0.0	0.0	2.4	14.3	2.4	9.5	4.8	0.0	9.5
教養・趣味のための読書	71	1.4	7.0	0.0	14.1	4.2	5.6	2.8	1.4	8.5
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	11	0.0	9.1	9.1	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
試験勉強	17	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	29.4
その他	15	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0
全 体	225	0.4	3.6	1.8	12.4	3.6	5.3	2.7	2.2	8.4

利用目的	人数 (n)	＜閲覧室＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥						
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他	
仕事上の調査研究	16	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	34	0.0	23.5	2.9	5.9	0.0	0.0	
個人的な調査研究	19	15.8	21.1	5.3	10.5	5.3	0.0	
日常生活に必要な知識や情報の入手	42	0.0	19.0	2.4	0.0	9.5	0.0	
教養・趣味のための読書	71	2.8	11.3	2.8	0.0	7.0	0.0	
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	11	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
試験勉強	17	5.9	29.4	5.9	11.8	0.0	0.0	
その他	15	6.7	26.7	13.3	6.7	6.7	0.0	
全 体	225	3.6	17.3	4.0	3.1	5.3	0.0	

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

■『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した』雑誌名など記述回答

雑誌名	件数
ビジネス・政治・法律関連	23
●エコノミスト	
●週刊東洋経済	
●週刊ダイヤモンド	
●English Express	
●プレジデント	
●日経ヴェリタス	
●法律時報	
●The American Economic Review	
●Foreign Affairs Report	
●International Financial Statistics	
●L'Express	
●Newsweek	
●The Atlantic	
●企業会計	
●月刊事業構想	
●週刊金曜日	
●正論	
●宣伝会議	
●中央公論	
●日経 Linux	
●日経 Network	
●日経コンストラクション	
●日経ビジネス	
女性誌・ファッション誌	18
●Ginza	
●日経 Woman	
●週刊女性	
●Cluél	
●Fudge	
●ku:nel	
●Leaf	
●mer	
●Oggi	
●Savvy	
●Spring	
●Spur	

●steady	
●世界の菓子 PCG	
●美ST	
●婦人公論	
●Tokyo Graffiti	
●エッセ	
くらし・生活・料理など	5
●暮らしの手帖第4世紀	
●家庭画報	
●天然生活	
●料理通信	
●家電批評	
医療医学・健康など	4
●Tarzan	
●Sportsmedicine	
●医道の日本	
●臨床スポーツ医学	
趣味	35
●CD ジャーナル	
●岳人	
●鉄道ジャーナル	
●現代ギター	
●ロッキング・オン	
●じゃらん	
●月刊エアライン	
●ビーパル	
●山と溪谷	
●Brutus	
●カー・アンド・ドライバー	
●ダンチュウ	
●Engine	
●English Journal	
●JARTS	
●Mac Fan	
●Young mates music player	
●ロッキング・オン・ジャパン	
●Yoga Journal	
●ジャズ批評	
●ステレオサウンド	
●つり人	

●モーターマガジン	
●月刊碁ワールド	
●音楽の友	
●将棋世界	
●新幹線 Explorer	
●通訳翻訳ジャーナル	
●鉄道ファン	
●日経ソフトウェア	
●日経パソコン	
●月刊文化通信ジャーナル	
●本の雑誌	
●珈琲時間	
●俳句	
スポーツ	13
●ワールドサッカーダイジェスト	
●footballista	
●ダンクシュート	
●Strength & Conditioning Journal	
●クリール	
●ソフトテニスマガジン	
●Sports Graphic Number Plus	
●バドミントンマガジン	
●ラグビーマガジン	
●ランナーズ	
●月刊バレーボール	
●週刊ベースボール	
●陸上競技マガジン	
芸術・美術・科学・文学など	16
●ニュートン	
●Science	
●芸術新潮	
●商店建築	
●Monumenta Nipponica	
●Nature	
●OHM	
●ナショナルジオグラフィック日本版	
●科学基礎論研究	
●文芸春秋	
●小説現代	
●新建築	

●数理科学	
●都市計画	
●美術手帖	
●住宅建築	
歴史	6
●歴博	
●邪馬台国	
●日本歴史	
●歴史人	
●歴史地理教育	
●別冊歴史読本	
一般週刊誌・写真週刊誌	6
●週刊文春	
●サンデー毎日	
●週刊朝日	
●週刊新潮	
●アエラ	
●Aera with kids	
その他	12
●みるとす	
●初等教育資料	
●軍事研究	
●Facta	
●Jレスキュー	
●ぐんま地域文化	
●The Big Issue Japan	
●ユーラシア研究	
●大学への数学	
●地図中心	
●日本語学	
●波	

※雑誌名は都立図書館の目録に合わせて表記している。

●東京マガジンバンク<閲覧室>で利用した雑誌分野について

東京マガジンバンク<閲覧室>で利用した雑誌分野については、「女性誌」が19.3%、「総合誌」が18.9%、「スポーツ」が16.0%、「ジャーナリズム・雑誌・新聞」が14.8%、「乗り物・交通・観光」が12.3%の順で利用割合が高い（グラフ 12.25）。

年齢別にみると、「20代」から「40代」では「女性誌」の利用割合が最も高く、「60代以上」では「総合誌」の利用割合が高い（表 12.11）。

職業3分類別では「有職」で「スポーツ」、「学生」で「女性誌」、「無職」で「総合誌」の利用割合が高い（表 12.12）。

利用目的別にみると、「仕事上の調査研究」では「建築・住宅」の利用割合が高く、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」では「スポーツ」の利用割合が高くなった。「個人的な調査研究」では、「乗り物・交通・観光」の利用割合が高くなった（表 12.13）。

【問 11-(3) 開架書庫の雑誌を利用した方にお聞きします。利用した雑誌の分類はどれですか。

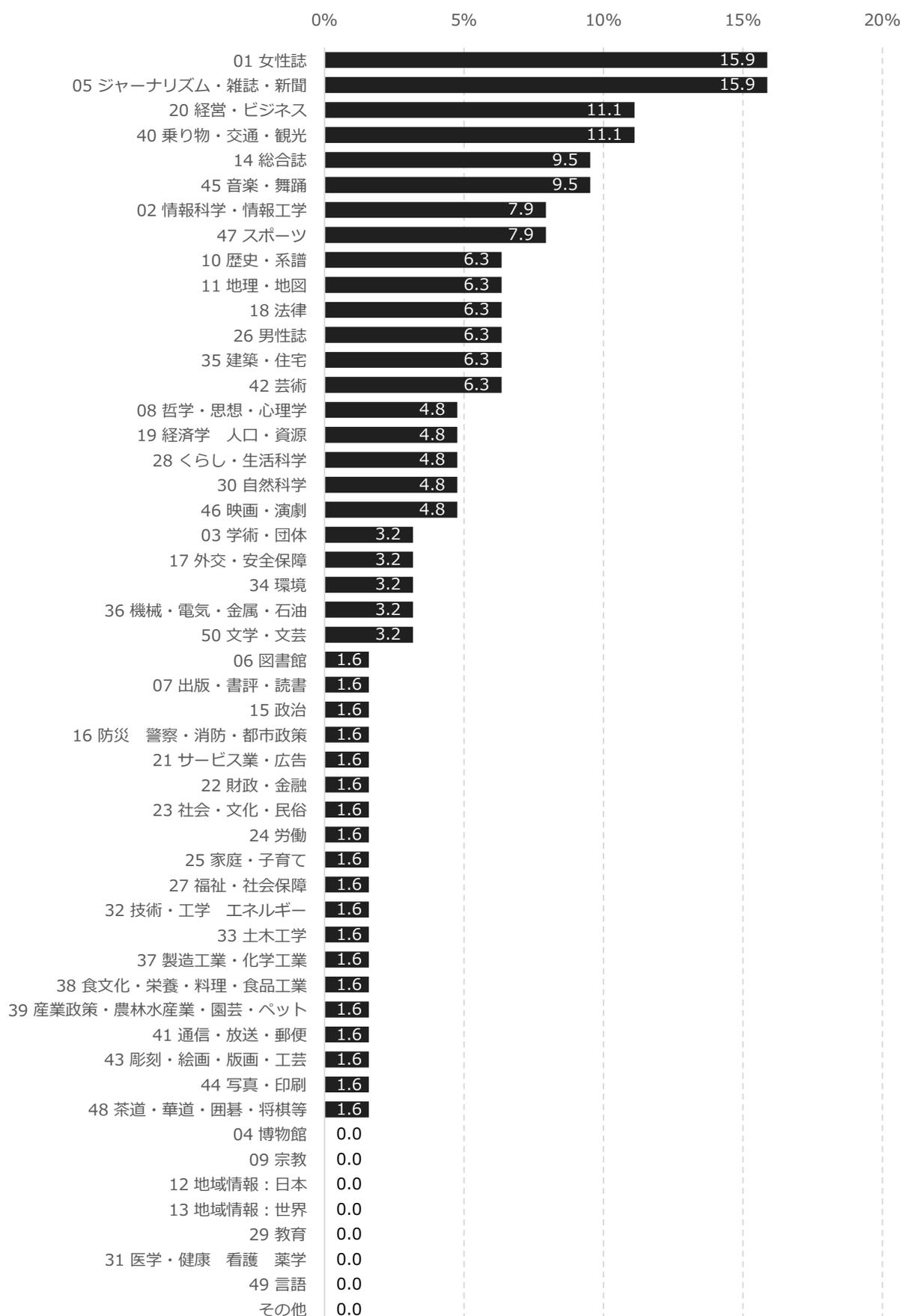
(複数回答可)】

■表 12.14 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合	分類名称		件数	割合
01	女性誌	10	15.9	26	男性誌	4	6.3
02	情報科学・情報工学	5	7.9	27	福祉・社会保障	1	1.6
03	学術・団体	2	3.2	28	くらし・生活科学	3	4.8
04	博物館	0	0.0	29	教育	0	0.0
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	10	15.9	30	自然科学	3	4.8
06	図書館	1	1.6	31	医学・健康 看護 薬学	0	0.0
07	出版・書評・読書	1	1.6	32	技術・工学 エネルギー	1	1.6
08	哲学・思想・心理学	3	4.8	33	土木工学	1	1.6
09	宗教	0	0.0	34	環境	2	3.2
10	歴史・系譜	4	6.3	35	建築・住宅	4	6.3
11	地理・地図	4	6.3	36	機械・電気・金属・石油	2	3.2
12	地域情報：日本	0	0.0	37	製造工業・化学工業	1	1.6
13	地域情報：世界	0	0.0	38	食文化・栄養・料理・食品工業	1	1.6
14	総合誌	6	9.5	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	1	1.6
15	政治	1	1.6	40	乗り物・交通・観光	7	11.1
16	防災 警察・消防・都市政策	1	1.6	41	通信・放送・郵便	1	1.6
17	外交・安全保障	2	3.2	42	芸術	4	6.3
18	法律	4	6.3	43	彫刻・絵画・版画・工芸	1	1.6
19	経済学 人口・資源	3	4.8	44	写真・印刷	1	1.6
20	経営・ビジネス	7	11.1	45	音楽・舞踊	6	9.5
21	サービス業・広告	1	1.6	46	映画・演劇	3	4.8
22	財政・金融	1	1.6	47	スポーツ	5	7.9
23	社会・文化・民俗	1	1.6	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	1	1.6
24	労働	1	1.6	49	言語	0	0.0
25	家庭・子育て	1	1.6	50	文学・文芸	2	3.2
					その他	0	0.0
					全体	124	196.8

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=63) に対する値。

■ グラフ 12.26 <開架書庫> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



■表 12.15 『東京マガジンバンクの〈開架書庫〉で利用した雑誌分野』年齢割合

年齢	人数 (n)	〈開架書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・ 団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・ 新聞	06 図書館	07 出版・ 書評・ 読書	08 哲学・ 思想・ 心理学	09 宗教
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	7	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
40代	12	16.7	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
60代	13	7.7	15.4	0.0	0.0	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0
70代	12	8.3	8.3	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0	8.3	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	63	15.9	7.9	3.2	0.0	15.9	1.6	1.6	4.8	0.0

年齢	人数 (n)	〈開架書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・ 系譜	11 地理・ 地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 警察・ 消防・ 都市政	17 外交・ 安全保障	18 法律
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	12	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	16.7
50代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
60代	13	0.0	15.4	0.0	0.0	15.4	7.7	7.7	7.7	0.0
70代	12	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	63	6.3	6.3	0.0	0.0	9.5	1.6	1.6	3.2	6.3

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

年齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3
40代	12	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
50代	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
60代	13	23.1	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0
70代	12	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	63	4.8	11.1	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	6.3	1.6

年齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3
40代	12	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0
50代	9	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
60代	13	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4	7.7
70代	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	63	4.8	0.0	4.8	0.0	1.6	1.6	3.2	6.3	3.2

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

年齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 業 食文化・栄養・料理・食品工	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
30代	7	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	12	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0	8.3
50代	9	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
60代	13	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7
70代	12	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	63	1.6	1.6	1.6	11.1	1.6	6.3	1.6	1.6	9.5

年齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥							
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他		
10代未満	0	-	-	-	-	-	-		
10代	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
20代	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
30代	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
40代	12	16.7	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0		
50代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
60代	13	7.7	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0		
70代	12	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0		
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
全 体	63	4.8	7.9	1.6	0.0	3.2	0.0		

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 12.16 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 新聞 ジャーナリズム・雑誌・	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
有職	37	10.8	8.1	2.7	0.0	10.8	2.7	2.7	5.4	0.0
学生	9	44.4	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	17	11.8	11.8	5.9	0.0	29.4	0.0	0.0	5.9	0.0
全体	63	15.9	7.9	3.2	0.0	15.9	1.6	1.6	4.8	0.0

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報：日本	13 地域情報：世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・消防・都市	17 外交・安全保障	18 法律	
有職	37	8.1	8.1	0.0	0.0	8.1	0.0	0.0	2.7	10.8	
学生	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	17	0.0	5.9	0.0	0.0	17.6	5.9	5.9	5.9	0.0	
全体	63	6.3	6.3	0.0	0.0	9.5	1.6	1.6	3.2	6.3	

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
有職	37	5.4	8.1	2.7	0.0	0.0	2.7	0.0	8.1	2.7
学生	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
無職	17	5.9	17.6	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0
全体	63	4.8	11.1	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	6.3	1.6

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答・無効票は除く。

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	37	2.7	0.0	5.4	0.0	2.7	2.7	2.7	5.4	5.4
学生	9	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
無職	17	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0
全体	63	4.8	0.0	4.8	0.0	1.6	1.6	3.2	6.3	3.2

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	37	0.0	0.0	2.7	10.8	2.7	10.8	0.0	2.7	10.8
学生	9	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
無職	17	5.9	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9
全体	63	1.6	1.6	1.6	11.1	1.6	6.3	1.6	1.6	9.5

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	37	8.1	8.1	0.0	0.0	2.7	0.0			
学生	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0			
無職	17	0.0	5.9	5.9	0.0	5.9	0.0			
全体	63	4.8	7.9	1.6	0.0	3.2	0.0			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 12.17 『東京マガジンバンクの〈開架書庫〉で利用した雑誌分野』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	〈開架書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・ 団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・ 新聞	06 図書館	07 出版・ 書評・ 読書	08 哲学・ 思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	10	0.0	10.0	0.0	0.0	30.0	10.0	10.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	6	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	12	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	4	0.0	50.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	13	23.1	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	8	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	54	16.7	7.4	3.7	0.0	16.7	1.9	1.9	3.7	0.0

利用目的	人数 (n)	〈開架書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・ 系譜	11 地理・ 地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・ 消防・ 都市	17 外交・ 安全保障	18 法律
仕事上の調査研究	10	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	6	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
個人的な調査研究	12	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	4	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	13	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	54	7.4	7.4	0.0	0.0	9.3	0.0	0.0	0.0	5.6

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	10	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	6	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
教養・趣味のための読書	13	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	8	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	54	5.6	11.1	1.9	0.0	0.0	1.9	1.9	7.4	1.9

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	10	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	13	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	54	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	1.9	5.6	3.7

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 業 食文化・栄養・料理・食品工	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	6	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7
個人的な調査研究	12	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
教養・趣味のための読書	13	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	8	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	54	1.9	1.9	0.0	11.1	1.9	7.4	1.9	1.9	9.3

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	10	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	6	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0				
個人的な調査研究	12	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
日常生活に必要な知識や情報の入手	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
教養・趣味のための読書	13	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	8	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
その他	0	-	-	-	-	-	-				
全 体	54	5.6	9.3	1.9	0.0	1.9	0.0				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

■『東京マガジンバンクの〈開架書庫〉で利用した』雑誌名・冊数などの記述回答

雑誌名	件数
ビジネス・政治・法律関連	3
●エコノミスト	
●会社法務 A to Z	
●日経ドラッグインフォメーション プレミアム版	
女性誌・ファッション誌	2
●Harper's Bazaar	
●Peaks	
趣味	5
●ミュージックマガジン	
●レコードコレクターズ	
●自遊人	
●週刊ホテルレストラン	
●俳句文学館紀要	
一般週刊誌・写真週刊誌	5
●スバ	
●フライデー	
●Flash	
●週刊ポスト	
●週刊現代	
その他	1
●受験新報	

※雑誌名は都立図書館の目録に合わせて表記している。

●東京マガジンバンク〈開架書庫〉で利用した雑誌分野について

東京マガジンバンク〈開架書庫〉で利用した雑誌分野については、「女性誌」の15.9%、「ジャーナリズム・雑誌・新聞」の15.9%、「経営・ビジネス」の11.1%、「乗り物・交通・観光」の11.1%がそれぞれ10%以上の利用割合であった（グラフ 12.26）。

年齢別にみると、「10代」「20代」「30代」において「女性誌」の利用割合が最も高く、「60代」以上では「ジャーナリズム・雑誌・新聞」の利用割合が高い（表 12.15）。

職業3分類別でみると、「学生」で「女性誌」、「無職」で「ジャーナリズム・雑誌・新聞」の利用割合が高く、「有職」は利用割合が分散していた（表 12.16）。

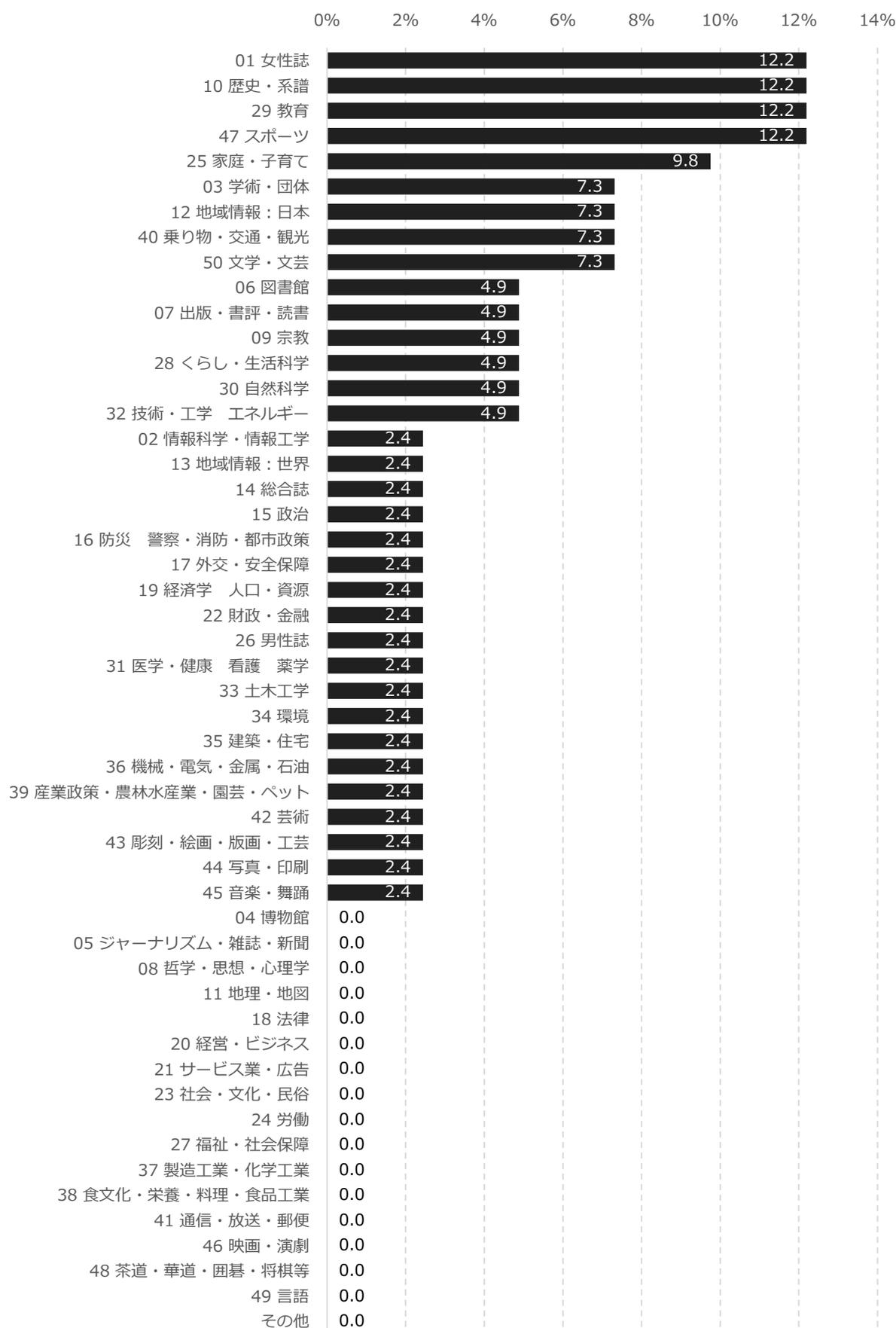
【問 11-(3) 書庫内の雑誌を利用した方にお聞きします。利用した雑誌の分類はどれですか。
(複数回答可)】

■表 12.18 『東京マガジンバンクの<書庫内>で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合	分類名称		件数	割合
01	女性誌	5	12.2	26	男性誌	1	2.4
02	情報科学・情報工学	1	2.4	27	福祉・社会保障	0	0.0
03	学術・団体	3	7.3	28	くらし・生活科学	2	4.9
04	博物館	0	0.0	29	教育	5	12.2
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	0	0.0	30	自然科学	2	4.9
06	図書館	2	4.9	31	医学・健康 看護 薬学	1	2.4
07	出版・書評・読書	2	4.9	32	技術・工学 エネルギー	2	4.9
08	哲学・思想・心理学	0	0.0	33	土木工学	1	2.4
09	宗教	2	4.9	34	環境	1	2.4
10	歴史・系譜	5	12.2	35	建築・住宅	1	2.4
11	地理・地図	0	0.0	36	機械・電気・金属・石油	1	2.4
12	地域情報：日本	3	7.3	37	製造工業・化学工業	0	0.0
13	地域情報：世界	1	2.4	38	食文化・栄養・料理・食品工業	0	0.0
14	総合誌	1	2.4	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	1	2.4
15	政治	1	2.4	40	乗り物・交通・観光	3	7.3
16	防災 警察・消防・都市政策	1	2.4	41	通信・放送・郵便	0	0.0
17	外交・安全保障	1	2.4	42	芸術	1	2.4
18	法律	0	0.0	43	彫刻・絵画・版画・工芸	1	2.4
19	経済学 人口・資源	1	2.4	44	写真・印刷	1	2.4
20	経営・ビジネス	0	0.0	45	音楽・舞踊	1	2.4
21	サービス業・広告	0	0.0	46	映画・演劇	0	0.0
22	財政・金融	1	2.4	47	スポーツ	5	12.2
23	社会・文化・民俗	0	0.0	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	0	0.0
24	労働	0	0.0	49	言語	0	0.0
25	家庭・子育て	4	9.8	50	文学・文芸	3	7.3
					その他	0	0.0
					全体	67	163.4

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=41) に対する値。

■グラフ 12.27 <書庫内> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



■表 12.19 『東京マガジンバンクの<書庫内> で利用した雑誌分野』 年齢割合

年齢	人数 (n)	<書庫内> で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・ 団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・ 新聞	06 図書館	07 出版・ 書評・ 読書	08 哲学・ 思想・ 心理学	09 宗教
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0
30代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
50代	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
70代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	12.2	2.4	7.3	0.0	0.0	4.9	4.9	0.0	4.9

年齢	人数 (n)	<書庫内> で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・ 系譜	11 地理・ 地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・ 消防・ 都市	17 外交・ 安全保障	18 法律
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0
50代	7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	12.2	0.0	7.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	0.0

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

年齢	人数 (n)	＜書庫内＞で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	10.0	0.0
30代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
50代	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
70代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	9.8	2.4	0.0

年齢	人数 (n)	＜書庫内＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	0.0	33.3	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
50代	7	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	4.9	12.2	4.9	2.4	4.9	2.4	2.4	2.4	2.4

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

年齢	人数 (n)	＜書庫内＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 業 食文化・栄養・料理・食品工	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	9	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
60代	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0
70代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	0.0	0.0	2.4	7.3	0.0	2.4	2.4	2.4	2.4

年齢	人数 (n)	＜書庫内＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
10代未満	0	-	-	-	-	-	-				
10代	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
20代	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
30代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
40代	9	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0				
50代	7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0				
60代	6	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0				
70代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0				
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	41	0.0	12.2	0.0	0.0	7.3	0.0				

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 12.20 『東京マガジンバンクの<書庫内> で利用した雑誌分野』 職業(3分類：有職・学生・無職)割合

職業	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 新聞 ジャーナリズム・雑誌・	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
有 職	19	5.3	5.3	10.5	0.0	0.0	10.5	5.3	0.0	5.3
学 生	13	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無 職	9	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1
全 体	41	12.2	2.4	7.3	0.0	0.0	4.9	4.9	0.0	4.9

職業	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報：日本	13 地域情報：世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・消防・都市	17 外交・安全保障	18 法律	
有 職	19	5.3	0.0	10.5	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	
学 生	13	30.8	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無 職	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	41	12.2	0.0	7.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	0.0	

職業	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ③									
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障	
有 職	19	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	
学 生	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	7.7	0.0	
無 職	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	41	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	9.8	2.4	0.0	

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答・無効票は除く。

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	19	5.3	15.8	5.3	5.3	10.5	5.3	5.3	5.3	5.3
学生	13	7.7	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	41	4.9	12.2	4.9	2.4	4.9	2.4	2.4	2.4	2.4

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	19	0.0	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
学生	13	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0
全体	41	0.0	0.0	2.4	7.3	0.0	2.4	2.4	2.4	2.4

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	19	0.0	15.8	0.0	0.0	10.5	0.0			
学生	13	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0			
無職	9	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0			
全体	41	0.0	12.2	0.0	0.0	7.3	0.0			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 12.21 『東京マガジバンクの<書庫内> で利用した雑誌分野』 利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・ 団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 雑誌・ 新聞	06 図書館	07 出版・ 書評・ 読書	08 哲学・ 思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	10	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
全 体	36	13.9	0.0	2.8	0.0	0.0	2.8	2.8	0.0	5.6

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴史・ 系譜	11 地理・ 地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 政策 警察・ 消防・ 都市	17 外交・ 安全保障	18 法律	
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
個人的な調査研究	10	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
日常生活に必要な知識や情報の入手	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	36	13.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	36	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	2.8	0.0

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	6	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	10	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	36	5.6	11.1	2.8	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 業 食文化・栄養・料理・食品工	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	10	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	36	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	2.8	2.8	2.8	2.8

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	6	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
個人的な調査研究	10	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0				
日常生活に必要な知識や情報の入手	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
教養・趣味のための読書	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
その他	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	36	0.0	11.1	0.0	0.0	8.3	0.0				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

■『東京マガジンバンクの<書庫内>で利用した』雑誌名・冊数など記述回答

雑誌名	件数
女性誌・ファッション誌	1
●カルディエ	
くらし・生活・料理など	4
●Free&Easy	
●きょうの料理	
●月刊給食	
●美しい部屋	
医療医学・健康など	2
●医学図書館	
●薬学図書館	
趣味	3
●鉄道ピクトリアル	
●鉄道ダイヤ情報	
●俳句研究	
スポーツ	1
●ベースボールマガジン	
芸術・美術・科学・文学など	2
●ナショナルジオグラフィック日本版	
●白居易研究年報	
歴史	3
●史学雑誌	
●日本歴史	
●歴史評論	
その他	3
●蛍雪時代	
●別冊知性	
●宗教	

※雑誌名は都立図書館の目録に合わせて表記している。

●東京マガジンバンク<書庫内>で利用した雑誌分野について

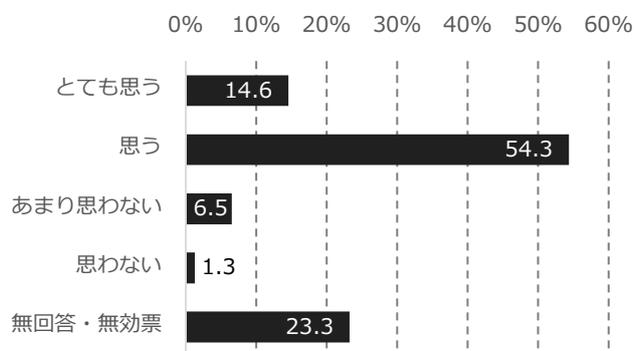
東京マガジンバンク<書庫内>で利用した雑誌分野については、「女性誌」「歴史・系譜」「教育」「スポーツ」がともに12.2%で最も高い利用割合となった。ただし、どの雑誌分野も回答母数が低く、顕著な傾向はつかめない(グラフ12.27)。

年齢別、職業別、利用目的別でも同様である(表12.19、12.20、12.21)。

【問 11-(4) 東京マガジンバンクの「雑誌分類」についてお聞きします。】

■表 12.22 『「雑誌分類」はわかりやすい分類だと思いますか。』件数割合

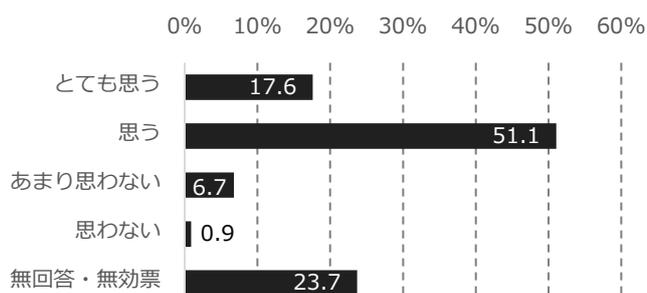
	件数	割合
とても思う	67	14.6
思う	250	54.3
あまり思わない	30	6.5
思わない	6	1.3
無回答・無効票	107	23.3
全体	460	100.0



グラフ 12.28

■表 12.23 『「雑誌分類」は利用する雑誌を選ぶ際に役に立つと思いますか。』件数割合

	件数	割合
とても思う	81	17.6
思う	235	51.1
あまり思わない	31	6.7
思わない	4	0.9
無回答・無効票	109	23.7
全体	460	100.0



グラフ 12.29

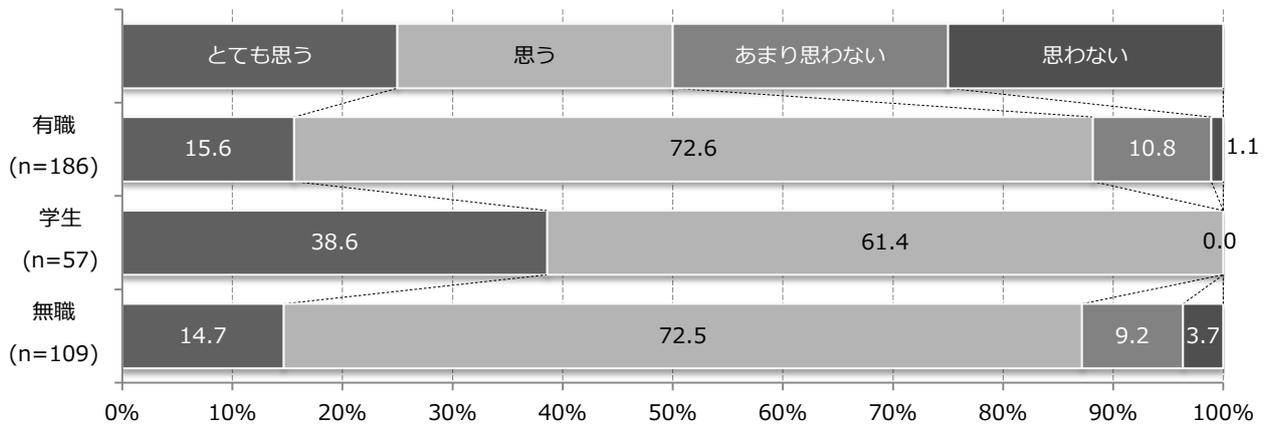
■表 12.24 『「雑誌分類」に基づいて並べた雑誌の配置は適当ですか。』件数割合

	件数	割合
とても良い	56	12.2
良い	256	55.7
あまり良くない	29	6.3
良くない	4	0.9
無回答・無効票	115	25.0
全体	460	100.0

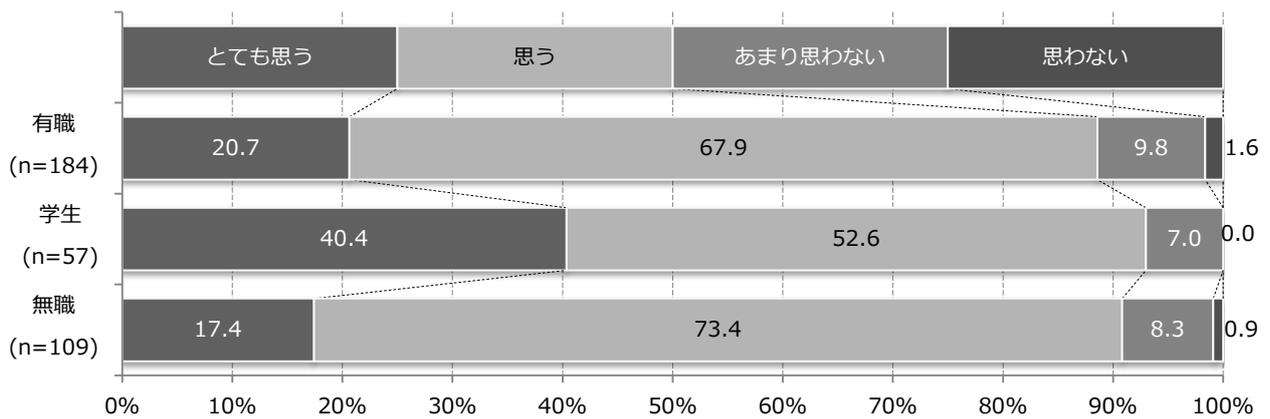


グラフ 12.30

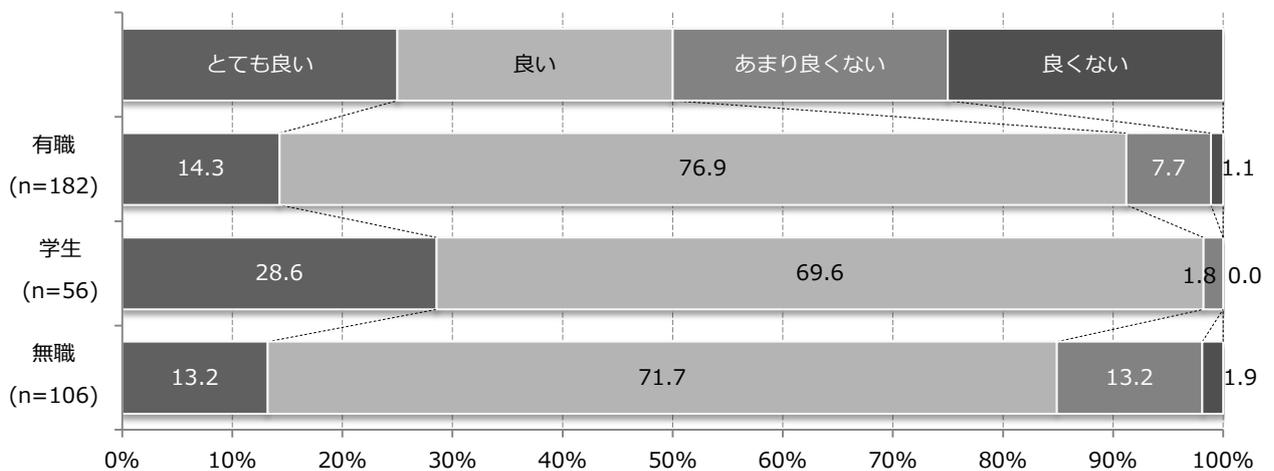
■グラフ 12.31 『「雑誌分類」はわかりやすい分類だと思いますか。』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■グラフ 12.32 『「雑誌分類」は利用する雑誌を選ぶ際に役に立つと思いますか。』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



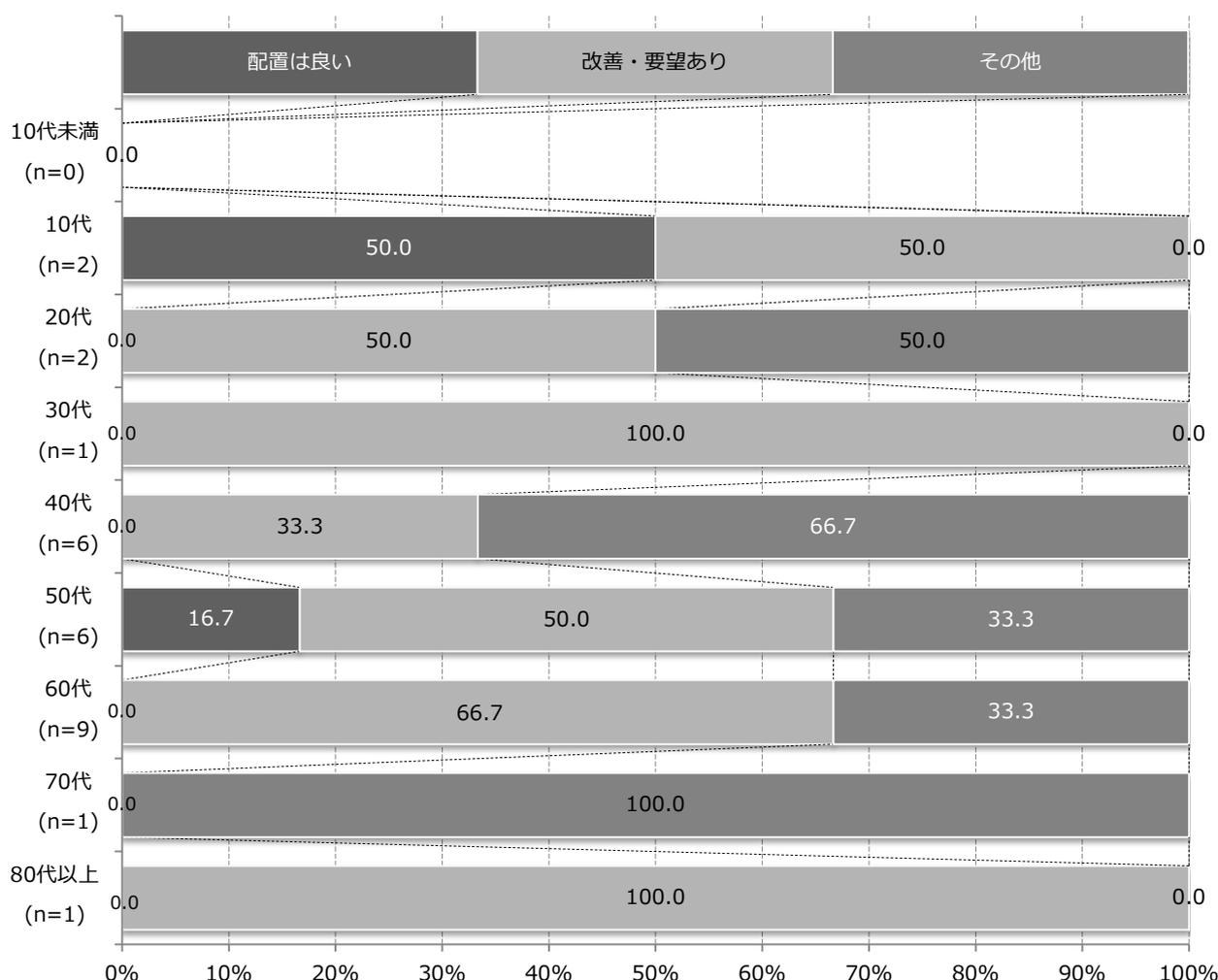
■グラフ 12.33 『「雑誌分類」に基づいて並べた雑誌の配置は適当ですか。』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■『雑誌分類や雑誌の配置について』の良い、または改善すべき点の記述回答（28件）

<p>良いと感じた意見</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 建築に関する本が多いことは素晴らしい。 ● 申し分ない。
<p>改善・要望点など</p>
<p>配置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 下段が取り出しにくい。 ● 海外雑誌の並び方が分かりづらい。海外の最新情報が欲しいが、初心者なのでよく分からない。洋雑誌についての入門レベルの案内がほしい。 ● 都度クリックするのが面倒であるため、レファレンスサービスの資料、詳細に棚番号（配架図）が表示されていると良い。 ● 書庫内の雑誌も、一部は閲覧室配架にして手に取りやすくしてほしい。 ● 重要な雑誌が書庫に、あまり重要でない雑誌が閲覧室にあることが多い。 ● 同じテニスの雑誌なのに、場所が離れている。 ● 慣れれば問題ないが、同分類の雑誌で棚の表裏に配置される場合があり、探しにくい場合がある。
<p>分類について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 分類の仕方がわかり難く探しにくい。 ● 探している雑誌がどの分類か分からない。 ● 予想外の分類になっている雑誌もあり、探せないときもある。 ● 「雑誌分類」を見て探す前に「一覧性」のある索引があればなお楽。 ● 分類番号と対応する配置がすぐに分からなかった。 ● 現在の分類に加えて NDC の分類番号も書棚に記載してほしい。 ● 一次分類が細かすぎる。 ● 雑多にまとめすぎている感がある。図書館の一般的な分類に準じてはどうか。女性誌などの分類はあってもよいと思う。
<p>表示について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本語（あいうえお）、英語名（アルファベット）の方がいい。 ● 文字を大きくしてほしい。 ● 表示の文字が読みにくい。 ● 棚番号と分類番号がまぎらわしい。 ● 初めて入館したのでまだまだ分かりにくい。
<p>蔵書の量について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 開架のバックナンバーが少ない。 ● 1年、2年後に各雑誌を閲覧できるのだろうか。
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マイナーなスポーツ誌を置いてほしい。 ● 書庫のものは敷居が高いため、利用しづらい。 ● 関連する分野で置いていないが、ある程度重要という雑誌の情報が閲覧室に参考情報としてあると助かる。 ● 何となく漠然と中途半端に感じる。

■ グラフ 12.34 『雑誌分類や雑誌の配置について』 年齢割合 ※記述回答の 28 件について



● 「東京マガジンバンク」の雑誌分類について

「東京マガジンバンク」の雑誌分類の分かりやすさについては、「思う」が 250 件・54.3%と最も多く、「とても思う」は 67 件・14.6%であり、68.9%において雑誌分類が分かりやすいと感じている（表 12.22、グラフ 12.28）。

雑誌を選ぶ際に役に立つかどうかにおいても、「思う」が 235 件・51.1%と最も多く、「とても思う」は 81 件・17.6%であり、68.7%が役に立つと感じている（表 12.23、グラフ 12.29）。

雑誌の配置においても、「良い」が 256 件・55.7%と最も多く、「とても良い」は 56 件・12.2%であり、67.9%が雑誌の配置を評価している（表 12.24、グラフ 12.30）。

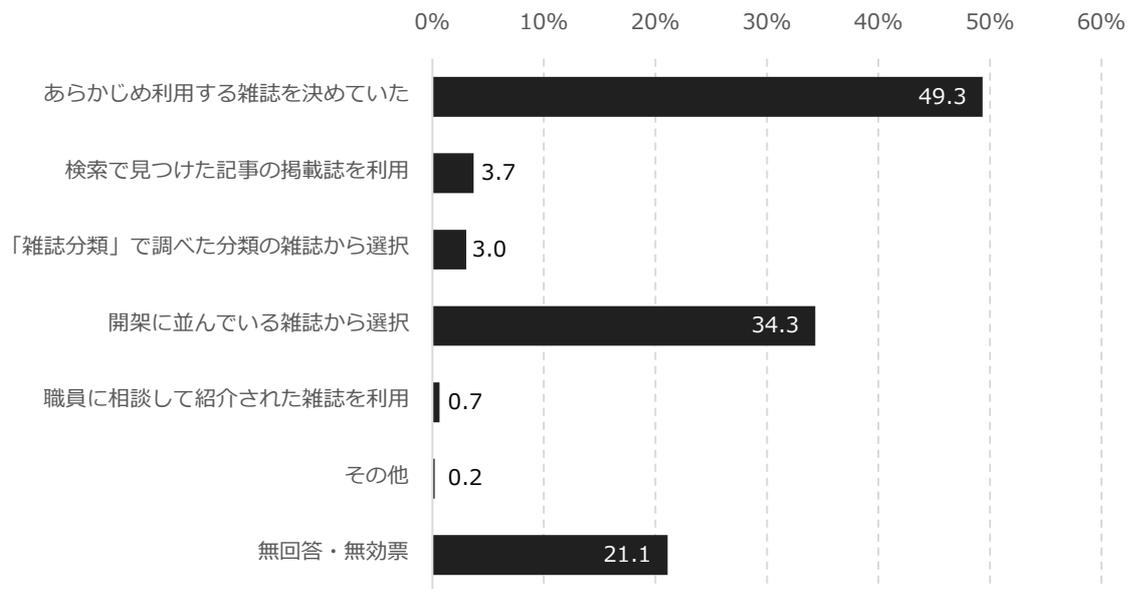
職業 3 分類別にみると、「学生」において、分類の分かりやすさの「とても思う」が 38.6%、役立つかの「とても思う」が 40.4%、配置の「とても良い」が 28.6%であり、それぞれ最も高い割合であった（グラフ 12.31、12.32、12.33）。

【問 11-(5) 今日利用した雑誌はどのようにして選びましたか。(複数回答可)】

■表 12.25 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』 件数割合

	件数	割合
あらかじめ利用する雑誌を決めていた	227	49.3
検索で見つけた記事の掲載誌を利用	17	3.7
「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	14	3.0
開架に並んでいる雑誌から選択	158	34.3
職員に相談して紹介された雑誌を利用	3	0.7
その他	1	0.2
無回答・無効票	97	21.1
全体	517	112.4

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=460) に対する値。



グラフ 12.35

■表 12.26 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』年齢割合

年齢	人数 (n)	雑誌選択方法割合(%)						
		あらかじめ利用する雑誌を決めていた	検索で見つけた記事の掲載誌を利用	「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	開架に並んでいる雑誌から選択	職員に相談して紹介された雑誌を利用	その他	無回答・無効票
10代未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	52	38.5	5.8	3.8	13.5	3.8	0.0	38.5
20代	49	44.9	4.1	0.0	32.7	0.0	0.0	22.4
30代	54	22.2	1.9	1.9	44.4	1.9	0.0	35.2
40代	80	50.0	7.5	3.8	32.5	0.0	0.0	18.8
50代	71	46.5	5.6	4.2	47.9	0.0	1.4	18.3
60代	76	64.5	0.0	2.6	32.9	0.0	0.0	14.5
70代	61	60.7	1.6	4.9	39.3	0.0	0.0	8.2
80代以上	15	86.7	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	13.3
全体	459	49.5	3.7	3.1	34.4	0.7	0.2	20.9

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌選択方法（無回答・無効票は除く。）。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 12.27 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	雑誌選択方法割合(%)						
		あらかじめ利用する雑誌を決めていた	検索で見つけた記事の掲載誌を利用	「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	開架に並んでいる雑誌から選択	職員に相談して紹介された雑誌を利用	その他	無回答・無効票
有職	231	48.5	4.8	4.3	39.4	0.4	0.4	18.2
学生	84	41.7	6.0	3.6	16.7	2.4	0.0	34.5
無職	142	56.3	0.7	0.7	36.6	0.0	0.0	16.9
全体	457	49.7	3.7	3.1	34.4	0.7	0.2	20.8

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌選択方法。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 12.28 『東京マガジンバンクの雑誌選択方法』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	雑誌選択方法割合(%)						
		あらかじめ利用する雑誌を決めていた	検索で見つけた記事の掲載誌を利用	「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択	開架に並んでいる雑誌から選択	職員に相談して紹介された雑誌を利用	その他	無回答・無効票
仕事上の調査研究	41	56.1	12.2	4.9	17.1	2.4	0.0	26.8
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	59	47.5	0.0	3.4	42.4	0.0	1.7	23.7
個人的な調査研究	48	70.8	4.2	2.1	20.8	0.0	0.0	16.7
日常生活に必要な知識や情報の入手	58	44.8	0.0	1.7	48.3	0.0	0.0	10.3
教養・趣味のための読書	107	49.5	2.8	0.9	43.0	0.9	0.0	15.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	35	42.9	11.4	2.9	17.1	2.9	0.0	28.6
試験勉強	46	32.6	0.0	4.3	28.3	0.0	0.0	39.1
その他	36	33.3	0.0	5.6	38.9	0.0	0.0	27.8
全体	430	47.9	3.3	2.8	34.7	0.7	0.2	21.6

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌選択方法。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

●「東京マガジンバンク」の雑誌選択方法について

「東京マガジンバンク」の雑誌選択方法については、「あらかじめ利用する雑誌を決めていた」が 227 件・49.3%と最も多く、次いで「開架に並んでいる雑誌から選択」が 158 件・34.3%と続いている（表 12.25、グラフ 12.35）。

年齢別にみると、「30代」「50代」では、「開架に並んでいる雑誌から選択」の割合が最も高く、その他の年代では「あらかじめ利用する雑誌を決めていた」が最も高い（表 12.26）。

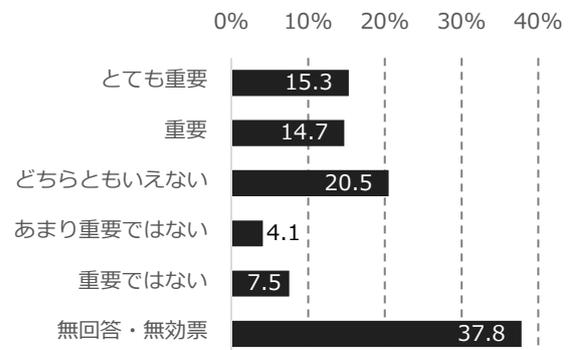
職業 3 分類別でも、「あらかじめ利用する雑誌を決めていた」の割合がいずれの分類でも最も割合が高い（表 12.27）。

利用目的別にみると、「日常生活に必要な知識や情報の入手」では、「開架に並んでいる雑誌から選択」の割合が最も高く、その他の利用目的では「あらかじめ利用する雑誌を決めていた」が最も高い（表 12.28）。

【問 11-(6) あなたにとって、この図書館の東京マガジンバンクは、どのくらい重要ですか。
また、東京マガジンバンクにどのくらい満足していますか。】

■表 12.29 『東京マガジンバンクの重要度』 件数割合

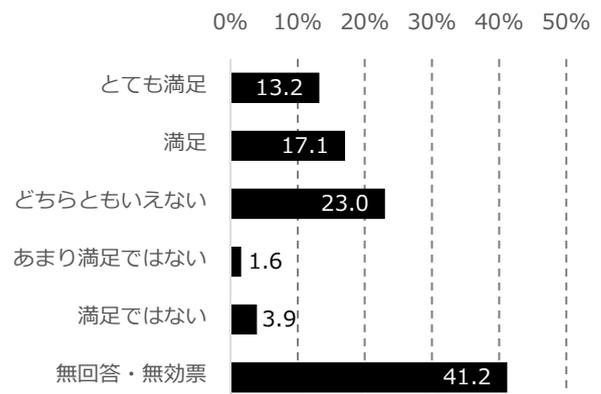
	件数	割合
とても重要	164	15.3
重要	158	14.7
どちらともいえない	220	20.5
あまり重要ではない	44	4.1
重要ではない	81	7.5
無回答・無効票	406	37.8
全体	1,073	100.0



グラフ 12.36

■表 12.30 『東京マガジンバンクの満足度』 件数割合

	件数	割合
とても満足	142	13.2
満足	183	17.1
どちらともいえない	247	23.0
あまり満足ではない	17	1.6
満足ではない	42	3.9
無回答・無効票	442	41.2
全体	1,073	100.0



グラフ 12.37

■表 12.31 『東京マガジンバンクの重要度・満足度』 過年度比較

	重要度の平均	満足度の平均	満足度－重要度
平成 28 年度 (n=2,097)	3.58	3.68	△ 0.10
平成 29 年度 (n=1,248)	3.49	3.66	△ 0.17
平成 30 年度 (n=1,607)	3.42	3.58	△ 0.16

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

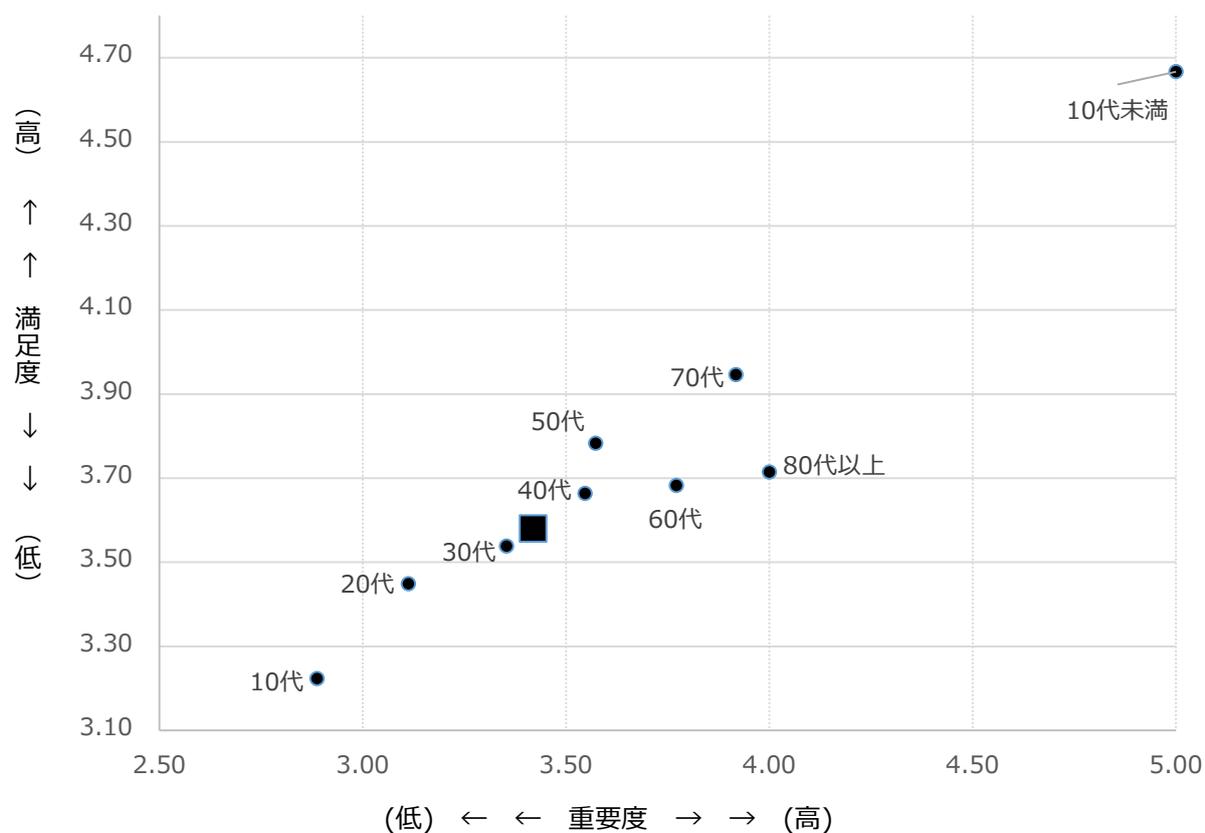
■表 12.32 『東京マガジンバンクの重要度・満足度』年齢

年 齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
10代未満	11	5.00	4.67	▼ 0.33
10代	245	2.89	3.22	△ 0.34
20代	131	3.11	3.45	△ 0.34
30代	135	3.35	3.54	△ 0.18
40代	164	3.55	3.66	△ 0.12
50代	128	3.57	3.78	△ 0.21
60代	126	3.77	3.68	▼ 0.09
70代	104	3.92	3.95	△ 0.03
80代以上	23	4.00	3.71	▼ 0.29
全 体	1,073	3.42	3.58	△ 0.16

※網掛けは重要度・満足度の最も高い年齢。

※年齢の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 12.38

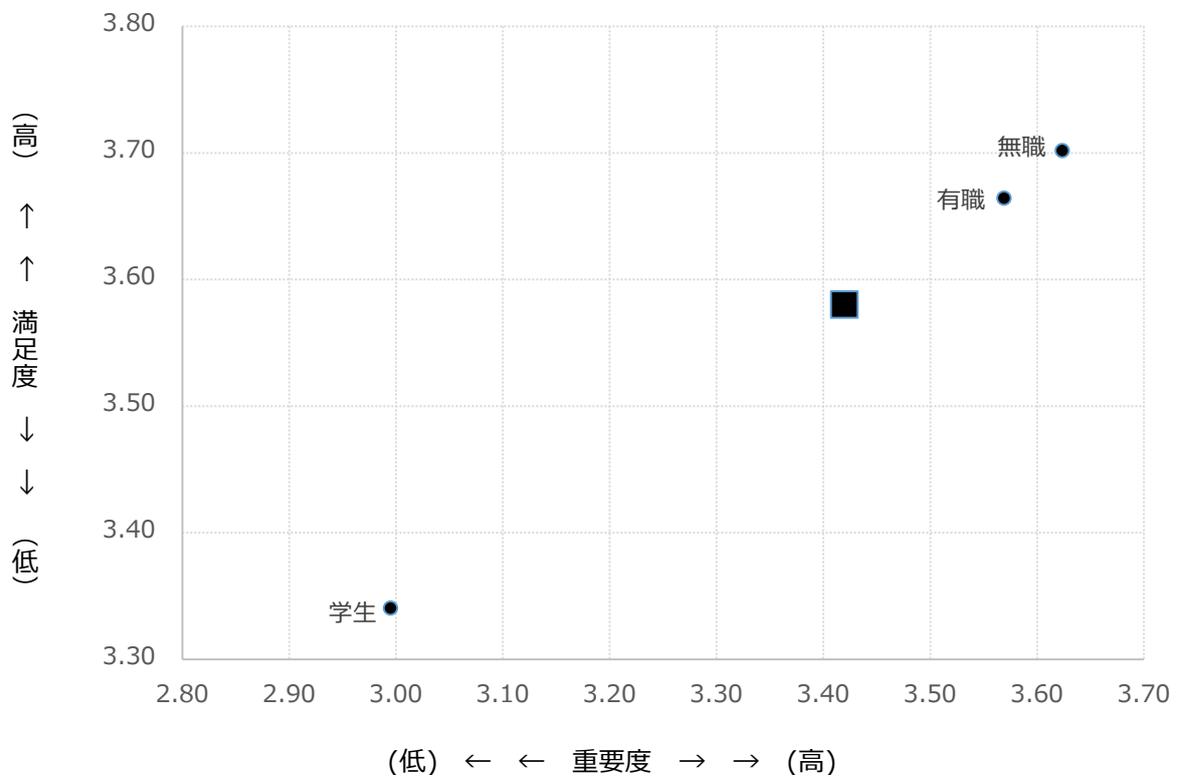
■表 12.33 『東京マガジンバンクの重要度・満足度』職業（3分類：有職・学生・無職）

職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
有職	455	3.57	3.66	△ 0.10
学生	335	2.99	3.34	△ 0.35
無職	272	3.62	3.70	△ 0.08
全体	1,073	3.42	3.58	△ 0.16

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 12.39

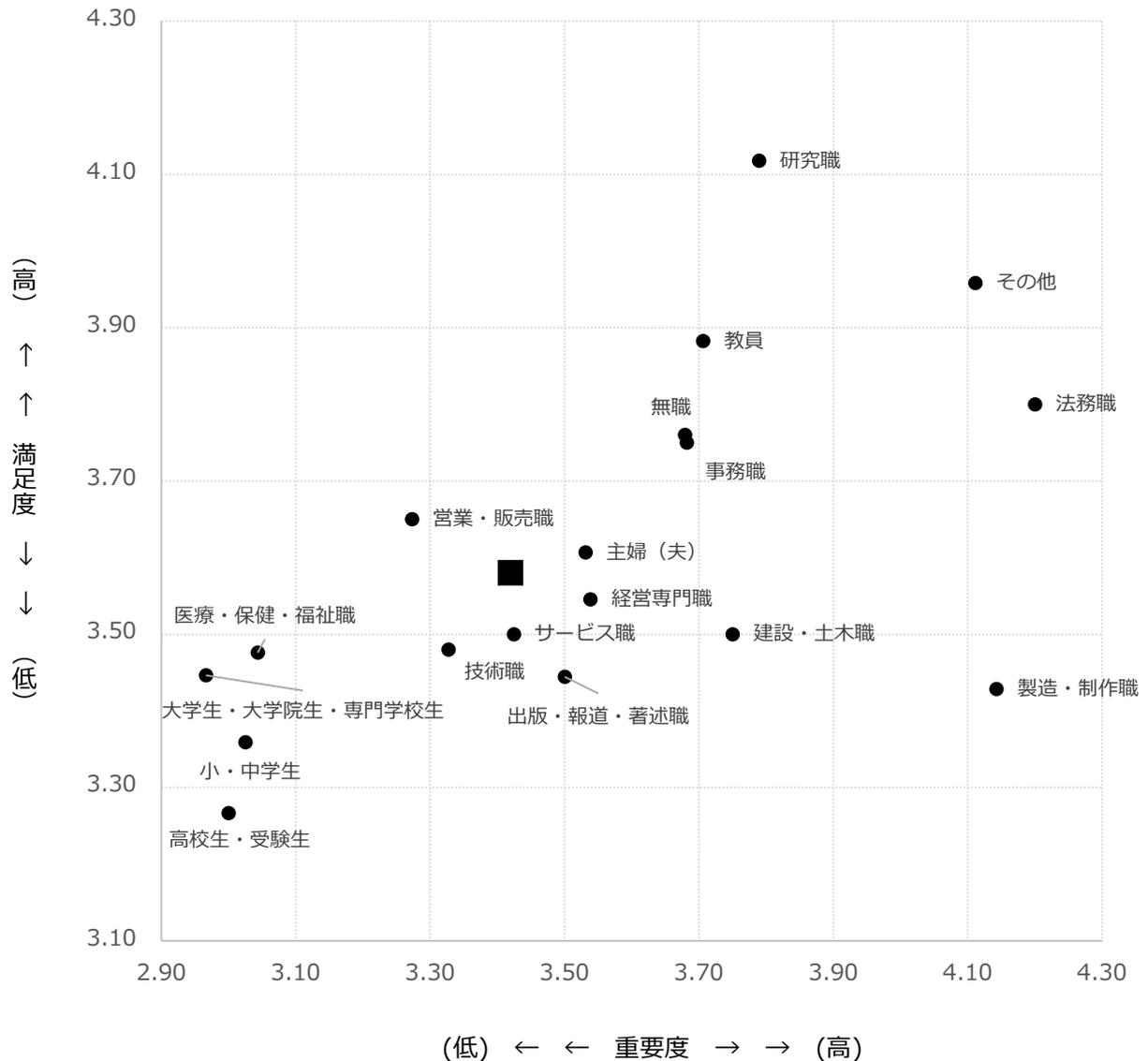
■表 12.34 『東京マガジンバンクの重要度・満足度』職業（18分類）

職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
事務職	94	3.68	3.75	△ 0.07
営業・販売職	33	3.27	3.65	△ 0.38
技術職	78	3.33	3.48	△ 0.15
研究職	22	3.79	4.12	△ 0.33
医療・保健・福祉職	36	3.04	3.48	△ 0.43
法務職	5	4.20	3.80	▼ 0.40
経営専門職	19	3.54	3.55	△ 0.01
教員	26	3.71	3.88	△ 0.18
出版・報道・著述職	17	3.50	3.44	▼ 0.06
サービス職	48	3.42	3.50	△ 0.08
製造・制作職	11	4.14	3.43	▼ 0.71
建設・土木職	14	3.75	3.50	▼ 0.25
主婦（夫）	103	3.53	3.61	△ 0.08
大学生・大学院生・専門学校生	95	2.97	3.45	△ 0.48
高校生・受験生	167	3.00	3.27	△ 0.27
小・中学生	73	3.03	3.36	△ 0.33
無職	169	3.68	3.76	△ 0.08
その他	52	4.11	3.96	▼ 0.15
全体	1,073	3.42	3.58	△ 0.16

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



グラフ 12.40

●「東京マガジンバンク」の重要度・満足度について

「東京マガジンバンク」の重要度については、「とても重要」と「重要」を合わせると 322 件・30.0% となっている (表 12.29、グラフ 12.36)。

満足度については、「とても満足」と「満足」を合わせると 325 件・30.3%となっている (表 12.30、グラフ 12.37)。

過年度比較では、評価点平均重要度、評価点平均満足度ともに平成 28 年度から減少を続けている (表 12.31)。

年齢別でみると、「10 代未満」の重要度が 5.00、「10 代未満」の満足度が 4.67 と高い (表 12.32)。

職業 3 分類別では、「無職」において重要度が 3.62、満足度が 3.70 とどちらも最も高い (表 12.33)。

■『東京マガジンバンクの満足度』選択理由

満足度		件数	主な理由
5	とても満足	142	<ul style="list-style-type: none"> ●非常に意義深い取り組みだと思う。 ●見たいと思っていた雑誌が、ほぼ開架にあるから。 ●ここまで雑誌類が充実している所は少ないため。 ●蔵書が充実しており、受け渡しも早い。 ●読みたいと思った雑誌の新刊、または過去のものどちらもある。 ●他の市立図書館に無い業界誌や外国誌が利用できる。 ●自分の利用ニーズに合っている。 ●きれいで広々としている。 ●時間つぶしにちょうどよい。
4	満足	183	<ul style="list-style-type: none"> ●最新号のファッション誌が見られて便利。 ●興味のある分野の雑誌が豊富にあるため。 ●図書館へ行きやすくなる。 ●他の図書館にない本があるから。 ●専門誌を読むことができる。 ●既に書店には並んでいない過去の雑誌が読める。 ●専門誌を読むことができる。 ●すわってゆっくりと色々な種類の本を読める。 ●自由に選べる。選び易い。
3	どちらともいえない	247	<ul style="list-style-type: none"> ●資料は豊富だが蔵書と関係のない利用者で席が埋まっている。 ●自分の研究テーマに近い雑誌がない。 ●海外の雑誌をもっと増やして欲しい。 ●書庫内雑誌の手続きが面倒。 ●休憩・食事のためのスペースが十分ではない。 ●雑誌よりも書籍を読むことが多い。 ●根本的にどのようなものを理解してない。
2	あまり満足ではない	17	<ul style="list-style-type: none"> ●音楽系（特にクラシック）の雑誌が少ない。 ●職員のスキルに個人差がありすぎる。 ●蔵書が片寄っている。
1	満足ではない	42	<ul style="list-style-type: none"> ●使い方が不明。 ●文字が小さい。 ●マガジン目的で来ていない。

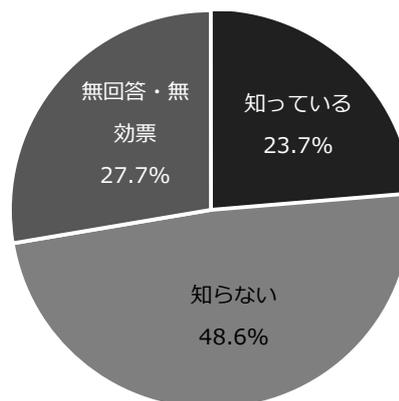
13. 児童・青少年資料サービス

【問 12 この図書館では、児童書、中高生向けの資料、児童書に関する研究書などの資料の提供や相談の受付・回答などの「児童・青少年資料サービス」を行っています。このサービスについてお答えください。】

【問 12-(1) 児童・青少年資料サービスを知っていますか。】

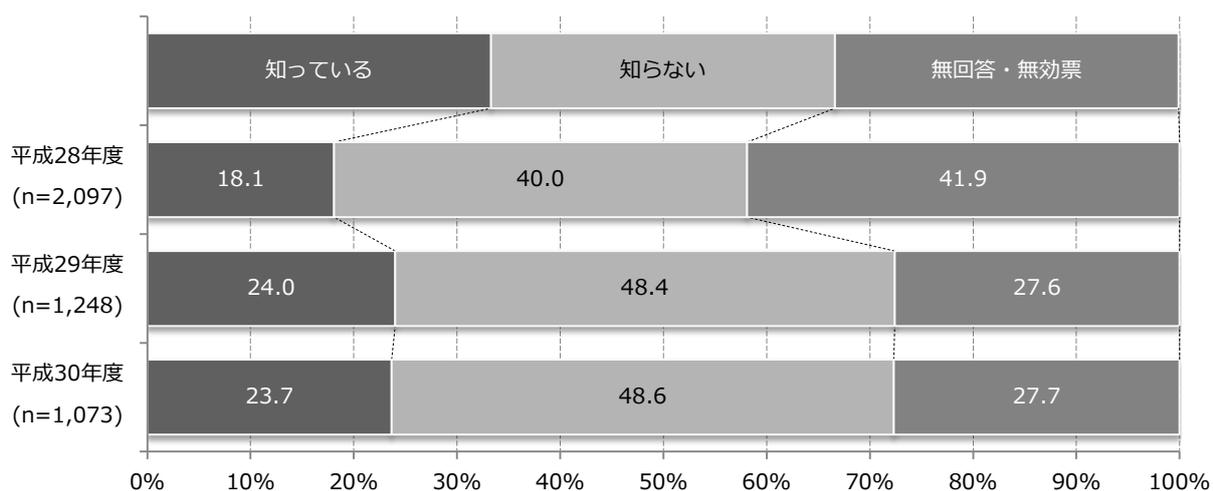
■表 13.1 『児童・青少年資料サービスの認知』 件数割合

	件数	割合
知っている	254	23.7
知らない	522	48.6
無回答・無効票	297	27.7
全体	1,073	100.0

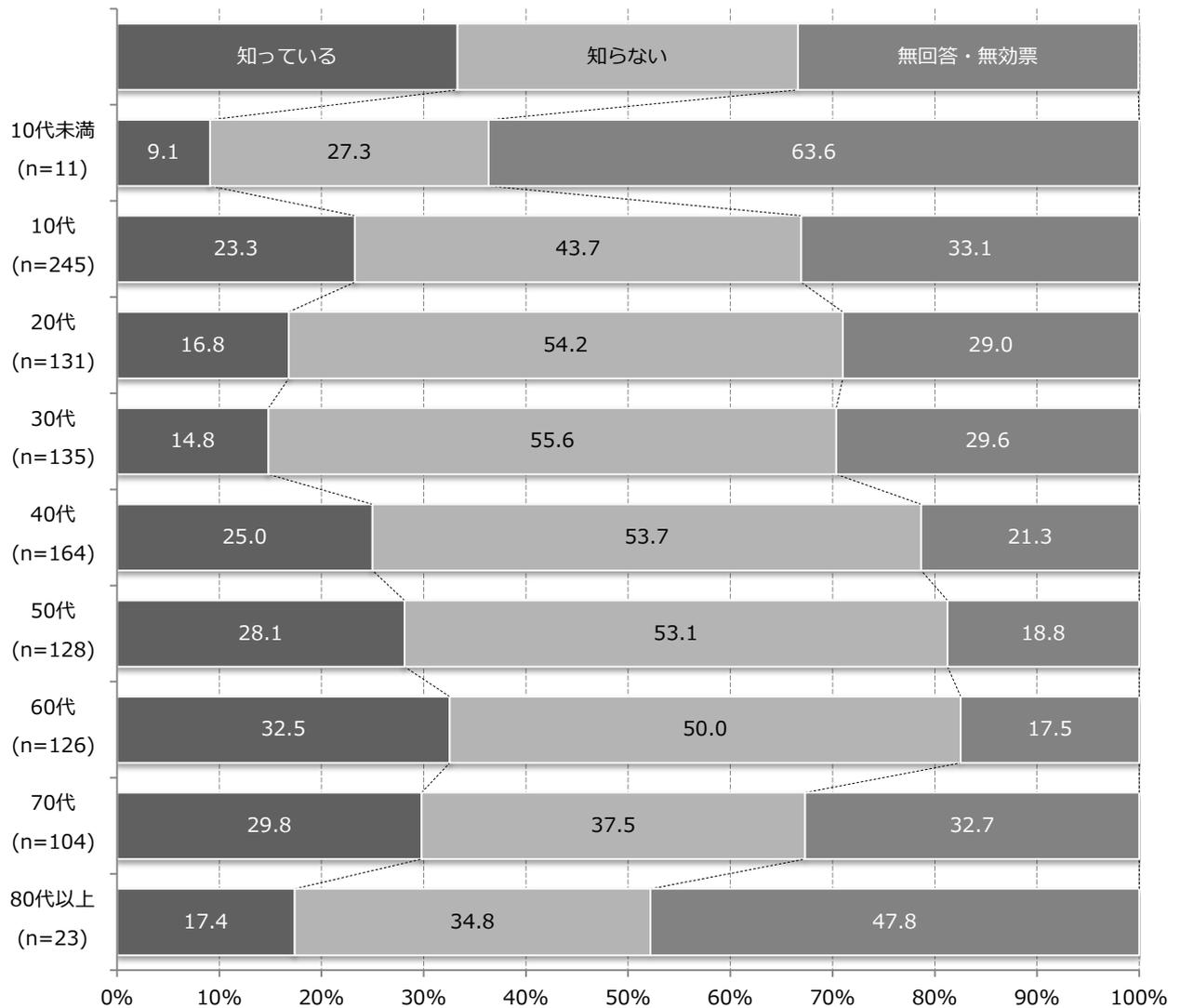


グラフ 13.1

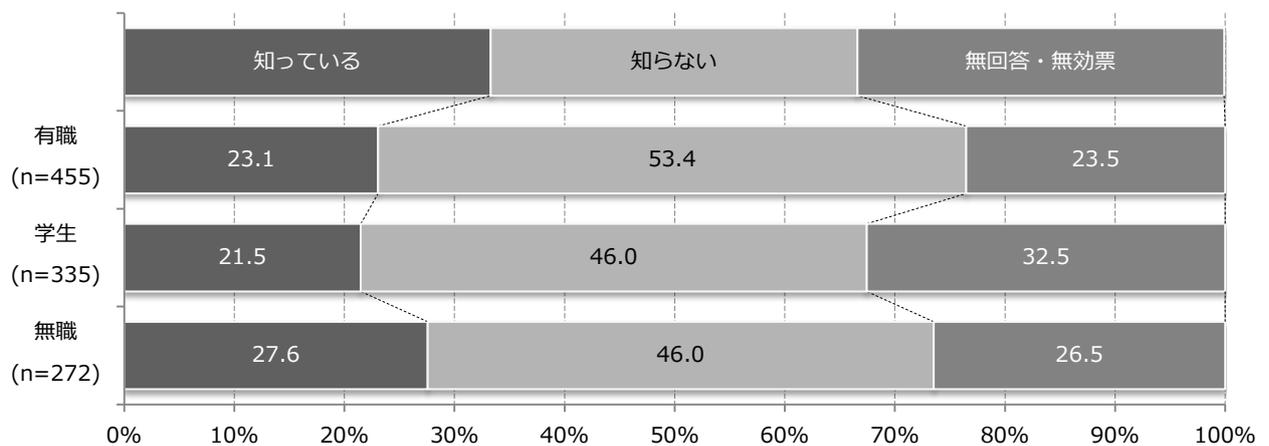
■グラフ 13.2 『児童・青少年資料サービスの認知』 過年度比較



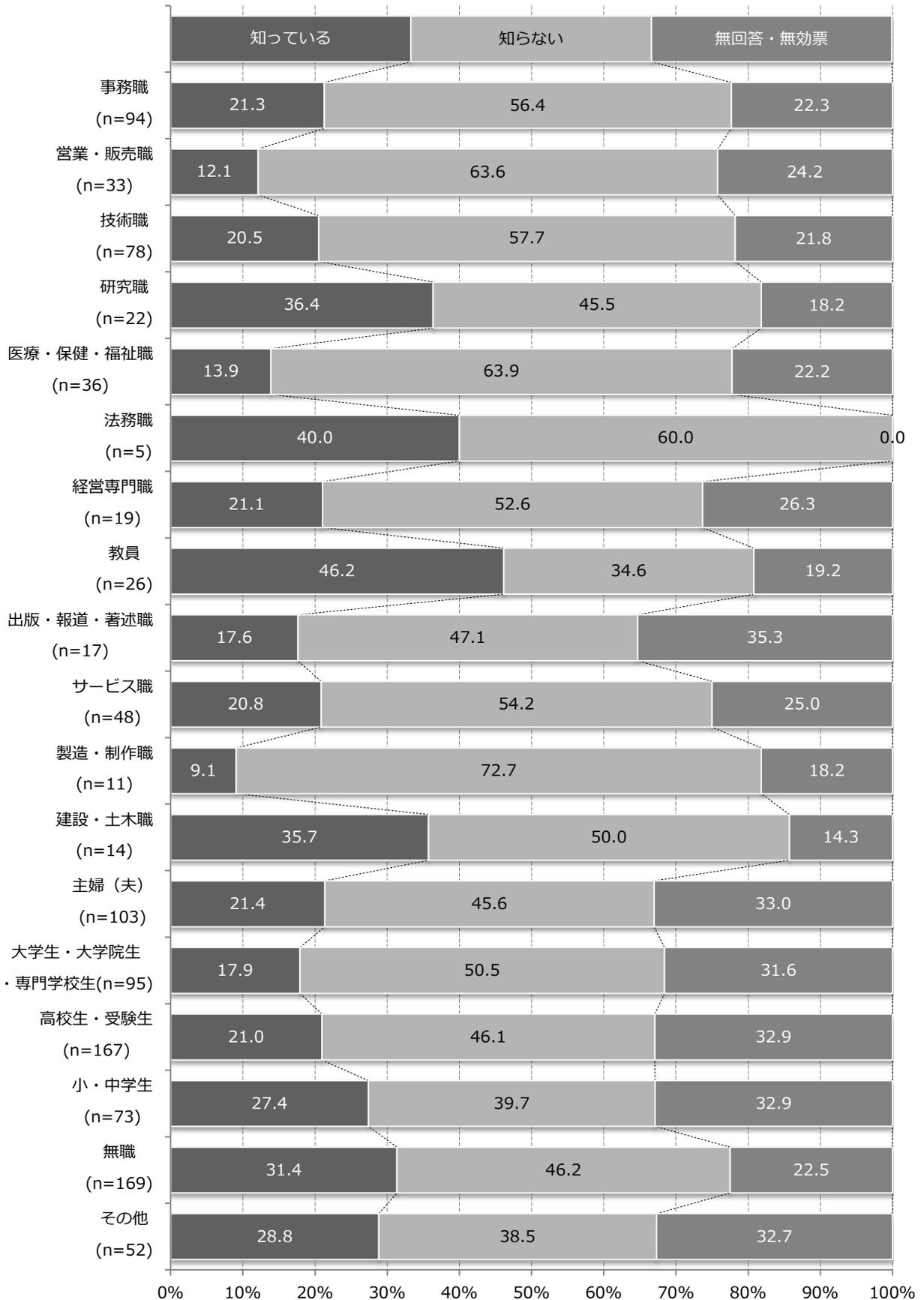
■ グラフ 13.3 『児童・青少年資料サービスの認知』 年齢割合



■ グラフ 13.4 『児童・青少年資料サービスの認知』 職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 13.5 『児童・青少年資料サービスの認知』 職業（18 分類） 割合



- 「児童・青少年資料サービス」の認知について

「児童・青少年資料サービス」の認知については、「知らない」が 522 件・48.6%、「知っている」が 254 件・23.7%と認知度が低くなっている（表 13.1、グラフ 13.1）。

過年度比較では、「知っている」、「知らない」ともに平成 29 年度と同様の傾向である（グラフ 13.2）。

年齢別で見ると、「60 代」において「知っている」が 32.5%と最も割合が高く、次いで「70 代」が 29.8%、「50 代」が 28.1%の認知度である（グラフ 13.3）。

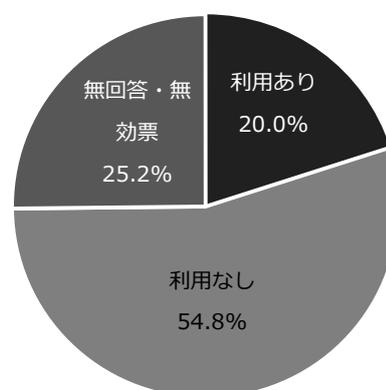
職業 3 分類別では、「無職」において「知っている」が 27.6%と最も割合が高い（グラフ 13.4）。

職業 18 分類別で見ると、「教員」において「知っている」が 46.2%と最も割合が高く、次いで「法務職」が 40.0%と認知度が高くなっている（グラフ 13.5）。

【問 12-(2) 児童・青少年資料サービスを利用したことがありますか。】

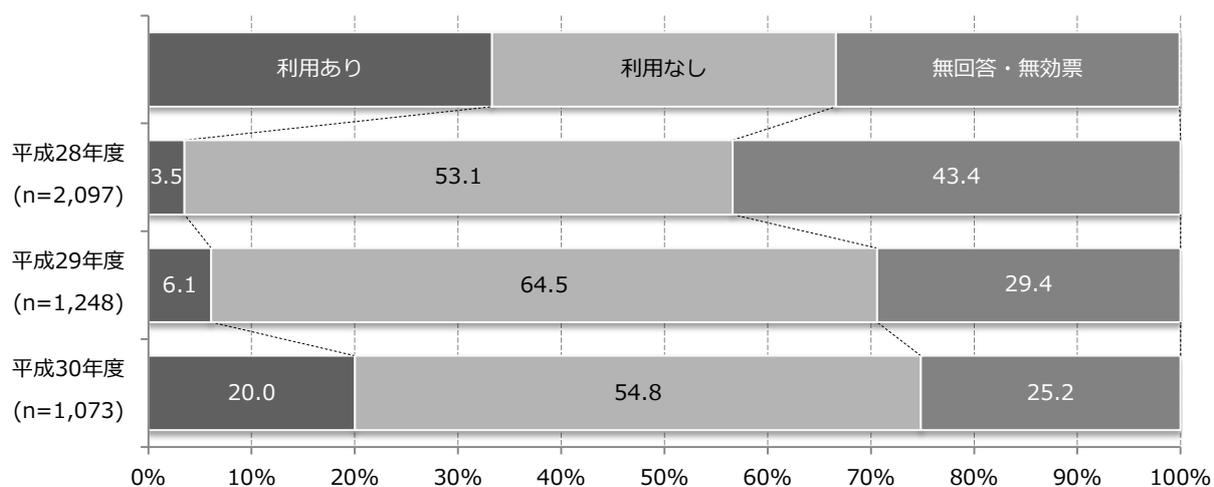
■表 13.2 『児童・青少年資料サービスの利用有無』 件数割合

	件数	割合
利用あり	215	20.0
利用なし	588	54.8
無回答・無効票	270	25.2
全体	1,073	100.0

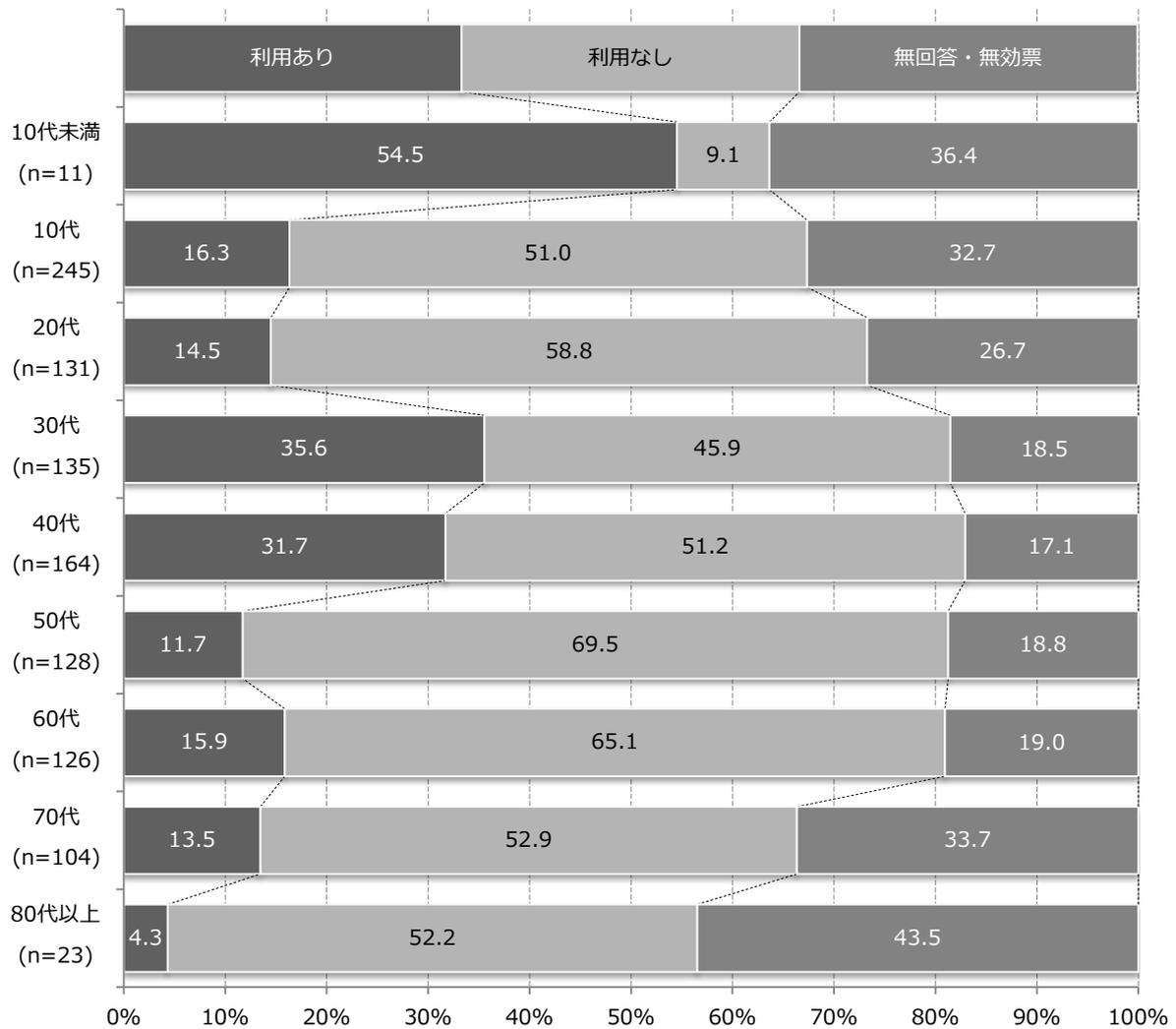


グラフ 13.6

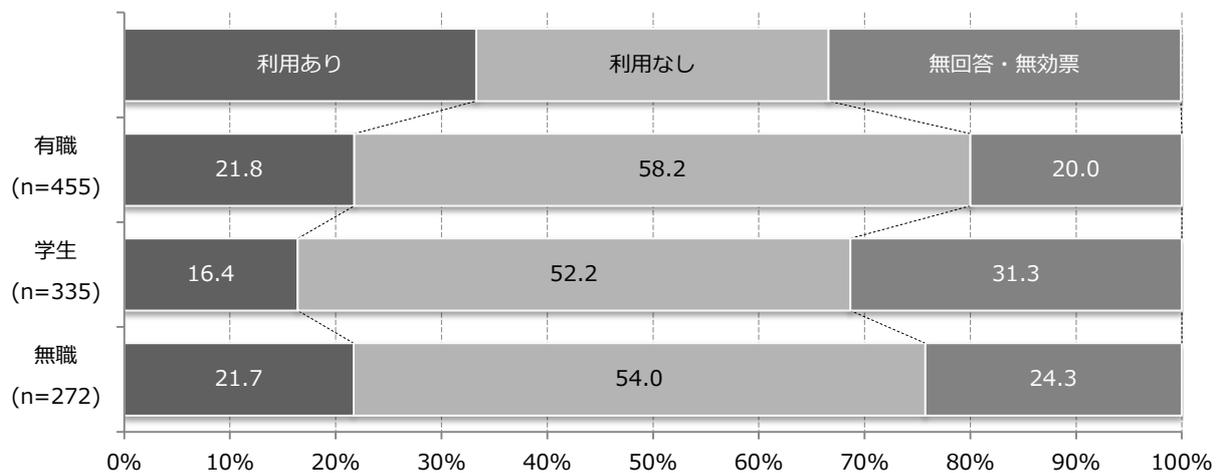
■グラフ 13.7 『児童・青少年資料サービスの利用有無』 過年度比較



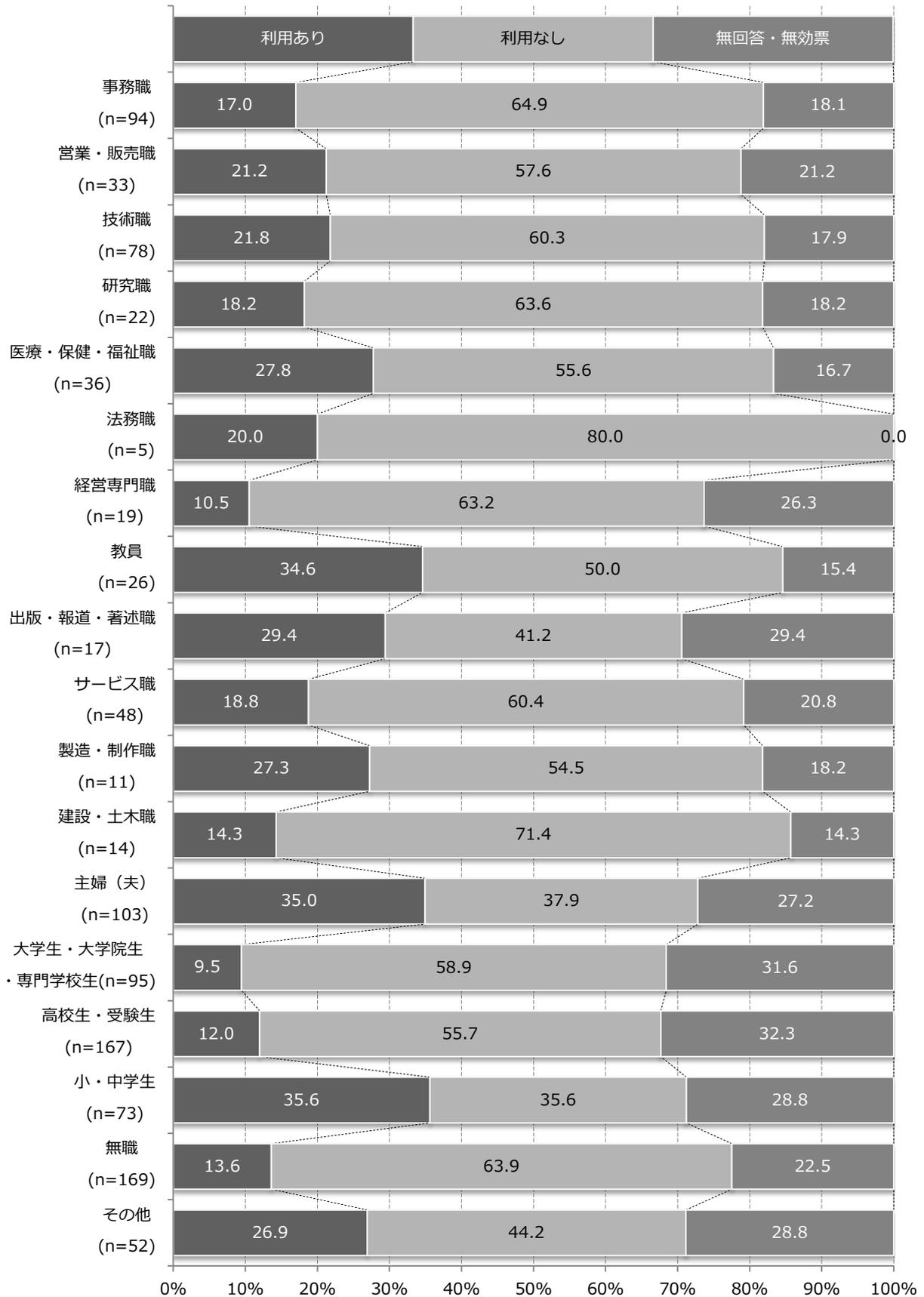
■ グラフ 13.8 『児童・青少年資料サービスの利用有無』年齢割合



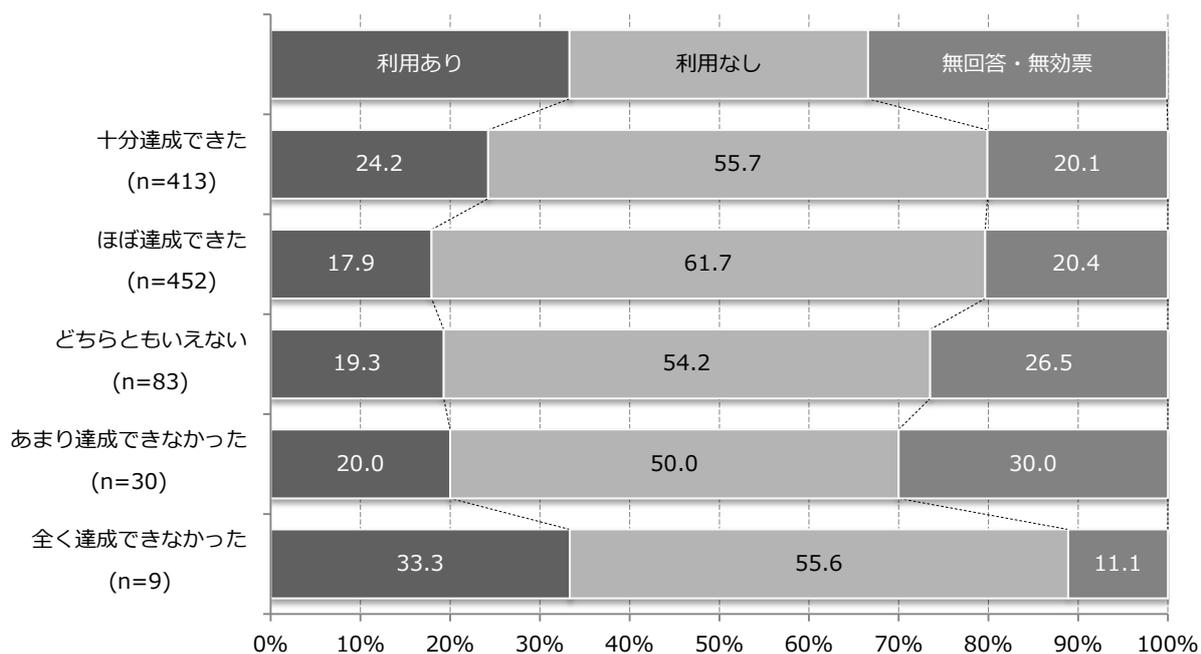
■ グラフ 13.9 『児童・青少年資料サービスの利用有無』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 13.10 『児童・青少年資料サービスの利用有無』 職業（18分類） 割合

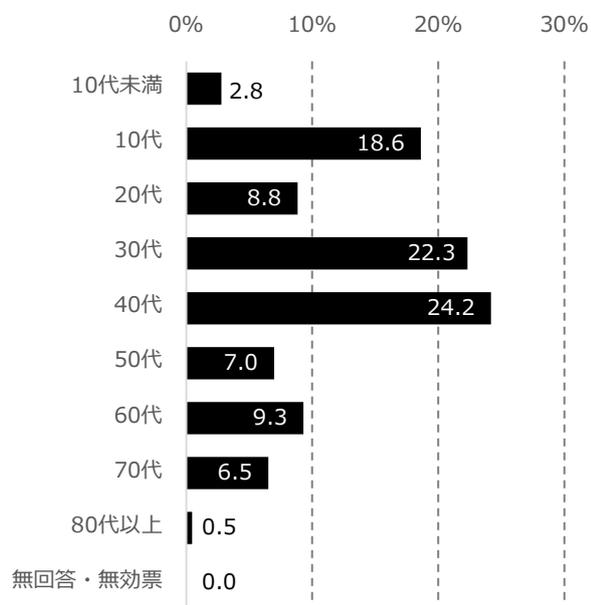


■ グラフ 13.11 『児童・青少年資料サービスの利用有無』 目的達成状況割合



■ 表 13.3 『児童・青少年資料サービスの利用あり』 年齢件数割合

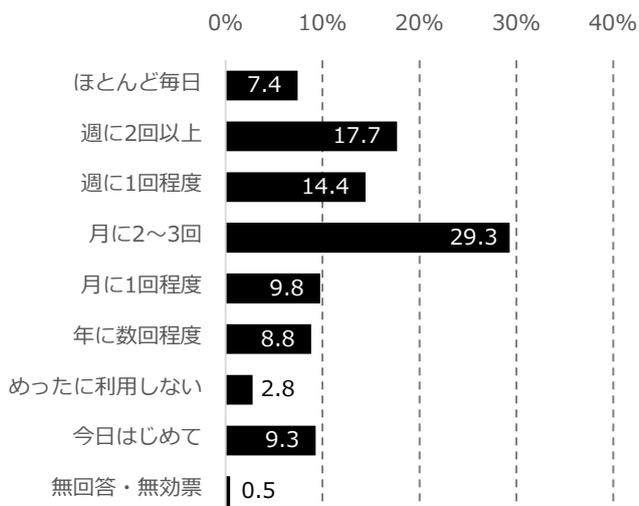
	件数	割合
10代未満	6	2.8
10代	40	18.6
20代	19	8.8
30代	48	22.3
40代	52	24.2
50代	15	7.0
60代	20	9.3
70代	14	6.5
80代以上	1	0.5
無回答・無効票	0	0.0
全体	215	100.0



グラフ 13.12

■表 13.4 『児童・青少年資料サービスの利用あり』利用頻度件数割合

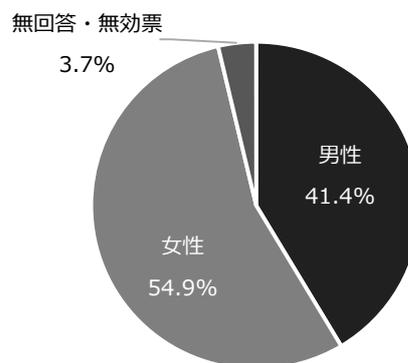
	件数	割合
ほとんど毎日	16	7.4
週に2回以上	38	17.7
週に1回程度	31	14.4
月に2~3回	63	29.3
月に1回程度	21	9.8
年に数回程度	19	8.8
めったに利用しない	6	2.8
今日初めて	20	9.3
無回答・無効票	1	0.5
全体	215	100.0



グラフ 13.13

■表 13.5 『児童・青少年資料サービスの利用あり』性別件数割合

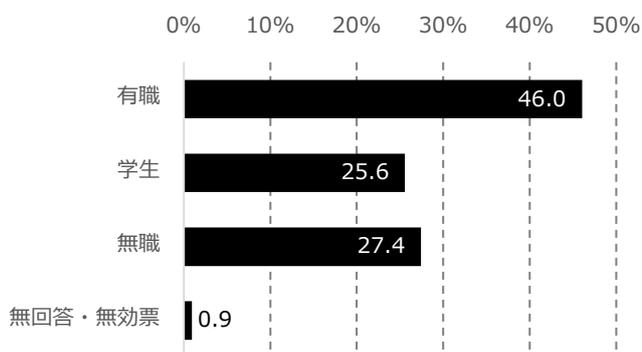
	件数	割合
男性	89	41.4
女性	118	54.9
無回答・無効票	8	3.7
全体	215	100.0



グラフ 13.14

■表 13.6 『児童・青少年資料サービスの利用あり』職業（3分類：有職・学生・無職）件数割合

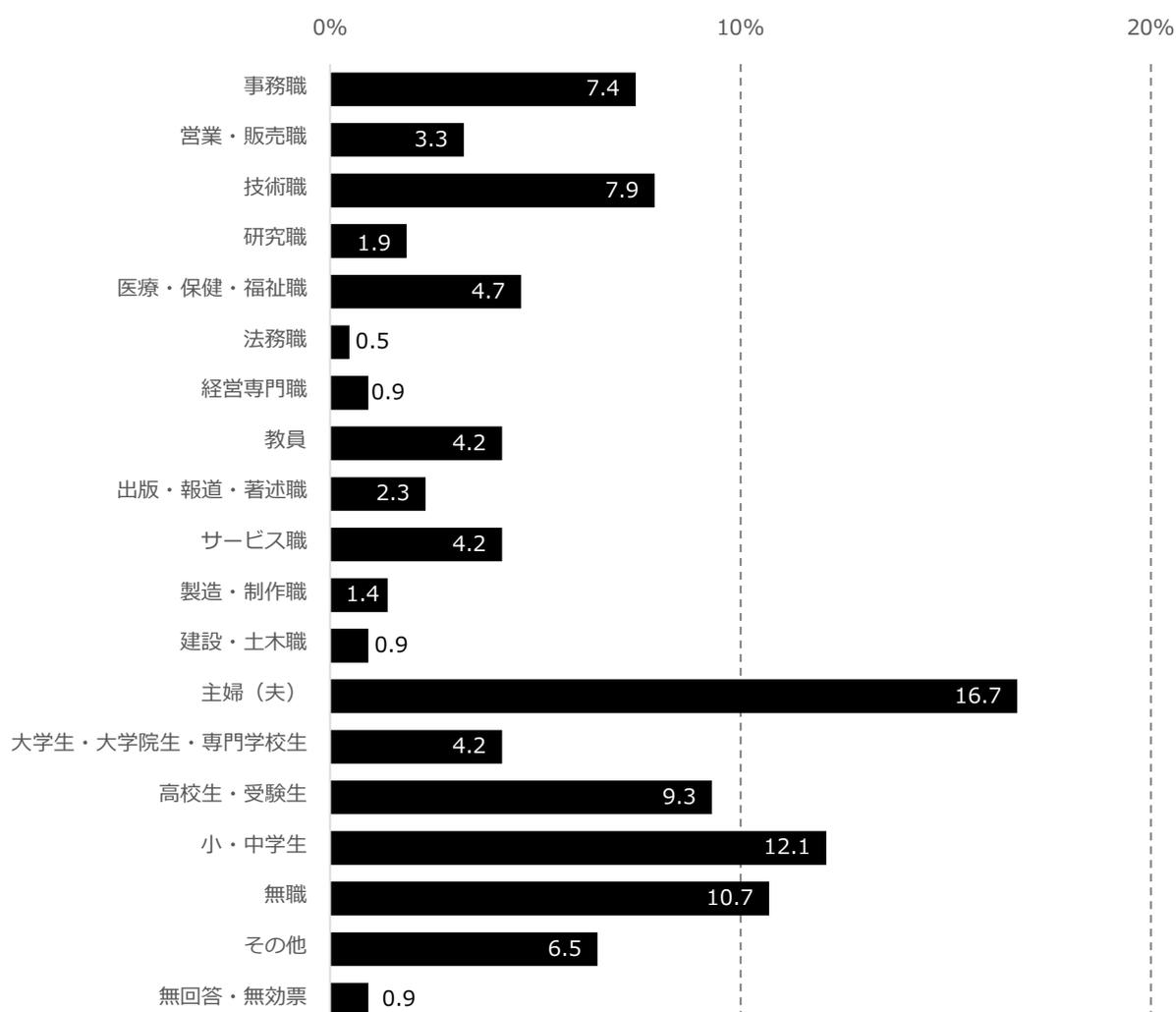
	件数	割合
有職	99	46.0
学生	55	25.6
無職	59	27.4
無回答・無効票	2	0.9
全体	215	100.0



グラフ 13.15

■表 13.7 『児童・青少年資料サービスの利用あり』職業（18 分類）件数割合

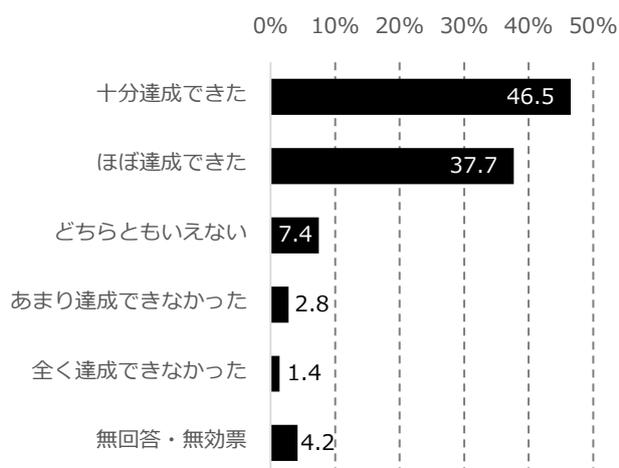
	件数	割合		件数	割合
事務職	16	7.4	製造・制作職	3	1.4
営業・販売職	7	3.3	建設・土木職	2	0.9
技術職	17	7.9	主婦（夫）	36	16.7
研究職	4	1.9	大学生・大学院生・専門学校生	9	4.2
医療・保健・福祉職	10	4.7	高校生・受験生	20	9.3
法務職	1	0.5	小・中学生	26	12.1
経営専門職	2	0.9	無職	23	10.7
教員	9	4.2	その他	14	6.5
出版・報道・著述職	5	2.3	無回答・無効票	2	0.9
サービス職	9	4.2			
			全 体	215	100.0



グラフ 13.16

■表 13.8 『児童・青少年資料サービスの利用あり』目的達成状況件数割合

	件数	割合
十分達成できた	100	46.5
ほぼ達成できた	81	37.7
どちらともいえない	16	7.4
あまり達成できなかった	6	2.8
全く達成できなかった	3	1.4
無回答・無効票	9	4.2
全体	215	100.0



グラフ 13.17

● 「児童・青少年資料サービス」の利用について

「児童・青少年資料サービス」の利用有無については、「利用あり」が215件・20.0%、「利用なし」が588件・54.8%である。(表 13.2、グラフ 13.6)。

過年度比較では、「利用あり」が平成28年度から16.5%、平成29年度から13.9%増加している(グラフ 13.7)。

年齢別でみると、「利用あり」の割合が最も高いのが、「10代未満」の54.5%、次いで「30代」の35.6%となっている(グラフ 13.8)。

「利用あり」の回答から利用頻度をみると、「月2～3回」が63件・29.3%と最も多く、次いで「週に2回以上」が38件・17.7%、「週に1回程度」が31件・14.4%となっている(表 13.4、グラフ 13.13)。

職業3分類別では、「有職」が99件・46.0%で最も多い(表 13.6、グラフ 13.15)。

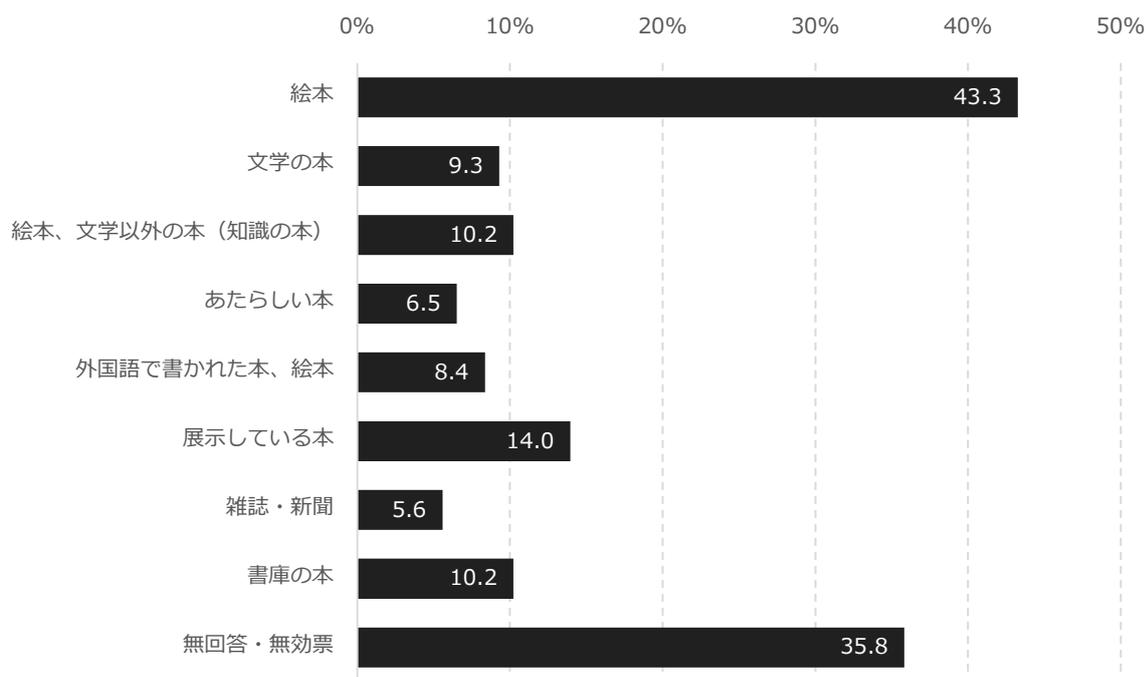
目的達成状況別では、「十分達成できた」が100件・46.5%で最も多く、次いで「ほぼ達成できた」が81件・37.7%であり、合わせて181件・84.2%の割合で目的が達成できている(表 13.8、グラフ 13.17)。

【問 12-(3) こどものへや（えほんのこべや）の資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。（複数回答可）】

■表 13.9 『こどものへや（えほんのこべや）で利用した資料』件数割合

	件数	割合		件数	割合
絵本	93	43.3	展示している本	30	14.0
文学の本	20	9.3	雑誌・新聞	12	5.6
絵本、文学以外の本（知識の本）	22	10.2	書庫の本	22	10.2
あたらしい本	14	6.5	無回答・無効票	77	35.8
外国語で書かれた本、絵本	18	8.4			
			全 体	308	143.3

※全体件数は回答件数の合計。割合は問 12 (3) ~ (5) のいずれかを回答している (n=199) に対する値。



グラフ 13.18

■表 13.10 『こどものへや (えほんのこべや) で利用した資料』年齢割合

年齢	人数 (n)	<こどものへや (えほんのこべや) > 利用資料割合 (%)								
		絵本	文学の本	絵本、文学以外の本 (知識の本)	あたらしい本	外国語で書かれた本、絵本	展示している本	雑誌・新聞	書庫の本	無回答・無効票
10代未満	6	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	50.0	16.7
10代	40	12.5	17.5	2.5	10.0	5.0	5.0	10.0	15.0	57.5
20代	19	26.3	5.3	5.3	0.0	15.8	10.5	0.0	10.5	47.4
30代	48	77.1	10.4	20.8	8.3	8.3	14.6	2.1	6.3	12.5
40代	52	61.5	5.8	9.6	7.7	11.5	21.2	1.9	11.5	15.4
50代	15	26.7	13.3	0.0	0.0	13.3	20.0	6.7	6.7	60.0
60代	20	15.0	0.0	15.0	10.0	5.0	5.0	5.0	5.0	65.0
70代	14	35.7	7.1	7.1	0.0	0.0	21.4	21.4	0.0	50.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	215	43.3	9.3	10.2	6.5	8.4	14.0	5.6	10.2	35.8

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用資料。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 13.11 『こどものへや (えほんのこべや) で利用した資料』職業 (3分類: 有職・学生・無職) 割合

職業	人数 (n)	<こどものへや (えほんのこべや) > 利用資料割合 (%)								
		絵本	文学の本	絵本、文学以外の本 (知識の本)	あたらしい本	外国語で書かれた本、絵本	展示している本	雑誌・新聞	書庫の本	無回答・無効票
有職	99	48.5	8.1	10.1	6.1	8.1	13.1	3.0	7.1	34.3
学生	55	18.2	16.4	5.5	7.3	9.1	9.1	9.1	16.4	49.1
無職	59	59.3	5.1	15.3	6.8	8.5	20.3	6.8	6.8	27.1
全体	213	43.7	9.4	10.3	6.6	8.5	14.1	5.6	9.4	36.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用資料。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 13.12 『こどものへや (えほんのこべや) で利用した資料』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<こどものへや (えほんのこべや) > 利用資料割合 (%)								
		絵本	文学の本	絵本、文学以外の本 (知識の本)	あたらしい本	外国語で書かれた本、 絵本	展示している本	雑誌・新聞	書庫の本	無回答・無効票
仕事上の調査研究	21	42.9	14.3	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5	38.1
仕事に関連した自分の勉強・自己啓発	16	37.5	12.5	6.3	6.3	18.8	12.5	6.3	12.5	62.5
個人的な調査研究	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	87.5
日常生活に必要な知識や情報の入手	8	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	50.0
教養・趣味のための読書	42	57.1	14.3	11.9	11.9	7.1	11.9	9.5	9.5	31.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	17	11.8	5.9	11.8	0.0	11.8	5.9	0.0	11.8	58.8
試験勉強	24	12.5	16.7	4.2	4.2	12.5	4.2	8.3	16.7	50.0
その他	66	69.7	4.5	12.1	4.5	9.1	25.8	6.1	7.6	10.6
全 体	202	45.0	9.9	10.4	5.0	8.9	14.4	5.4	9.9	35.1

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用資料。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

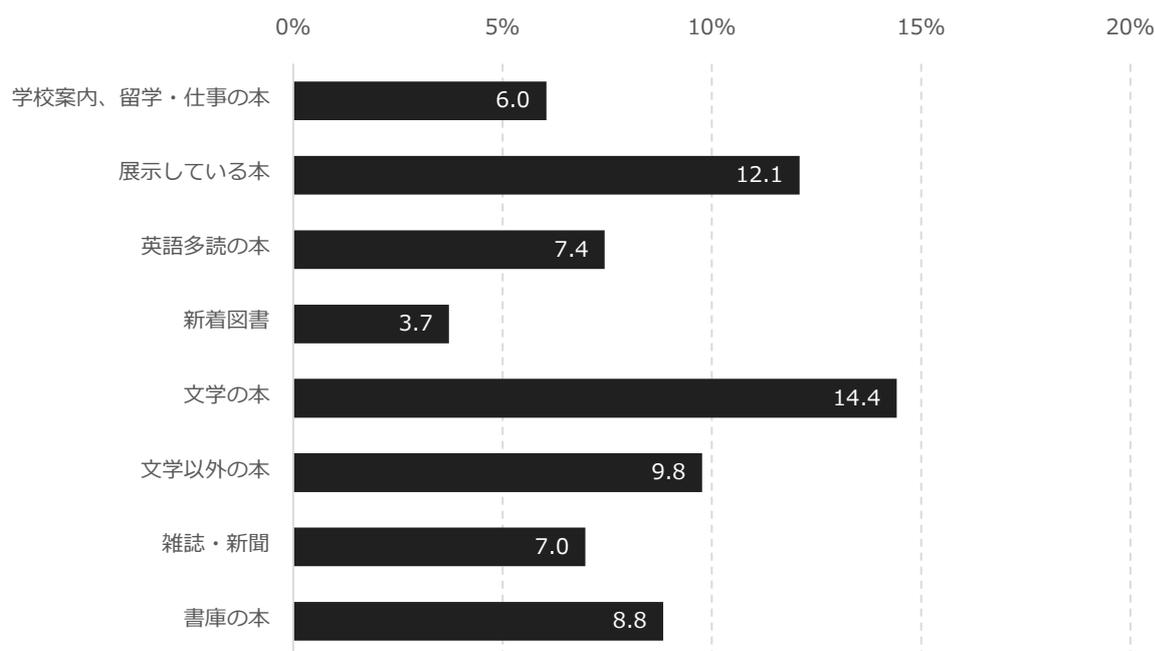
【問 12-(4) 青少年エリア資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。
(複数回答可)】

■表 13.13 『青少年エリアで利用した資料』件数割合

	件数	割合		件数	割合
学校案内、留学・仕事の本	13	6.0	文学以外の本	21	9.8
展示している本	26	12.1	雑誌・新聞	15	7.0
英語多読の本	16	7.4	書庫の本	19	8.8
新着図書	8	3.7	無回答・無効票	126	58.6
文学の本	31	14.4			
			全 体	275	127.9

※全体件数は回答件数の合計。割合は問 12 (3) ~ (5) のいずれかを回答している (n=199) に対する値。

※下のグラフには無回答・無効票を表示しない。



グラフ 13.19

■表 13.14 『青少年エリアで利用した資料』年齢割合

年齢	人数 (n)	<青少年エリア> 利用資料割合 (%)								
		学校案内、 留学・仕事の本	展示している本	英語多読の本	新着図書	文学の本	文学以外の本	雑誌・新聞	書庫の本	無回答・無効票
10代未満	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	83.3
10代	40	15.0	20.0	17.5	7.5	35.0	22.5	10.0	15.0	22.5
20代	19	10.5	21.1	5.3	0.0	15.8	5.3	5.3	10.5	57.9
30代	48	2.1	8.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	0.0	83.3
40代	52	5.8	5.8	7.7	3.8	9.6	3.8	5.8	5.8	63.5
50代	15	6.7	33.3	6.7	6.7	13.3	13.3	6.7	33.3	40.0
60代	20	0.0	5.0	5.0	0.0	20.0	10.0	15.0	5.0	65.0
70代	14	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	7.1	7.1	64.3
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0
全体	215	6.0	12.1	7.4	3.7	14.4	9.8	7.0	8.8	58.6

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用資料。

※年齢の無回答・無効票は除く。

■表 13.15 『青少年エリアで利用した資料』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<青少年エリア> 利用資料割合 (%)								
		学校案内、 留学・仕事の本	展示している本	英語多読の本	新着図書	文学の本	文学以外の本	雑誌・新聞	書庫の本	無回答・無効票
有職	99	5.1	12.1	4.0	4.0	7.1	6.1	8.1	8.1	64.6
学生	55	12.7	18.2	16.4	5.5	27.3	20.0	9.1	14.5	34.5
無職	59	1.7	6.8	5.1	1.7	15.3	6.8	3.4	5.1	69.5
全体	213	6.1	12.2	7.5	3.8	14.6	9.9	7.0	8.9	58.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用資料。

※職業の無回答・無効票は除く。

■表 13.16 『青少年エリアで利用した資料』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	＜青少年エリア＞利用資料割合 (%)								
		学校案内、 留学・仕事の本	展示している本	英語多読の本	新着図書	文学の本	文学以外の本	雑誌・新聞	書庫の本	無回答・無効票
仕事上の調査研究	21	0.0	9.5	0.0	0.0	14.3	0.0	9.5	0.0	66.7
仕事に関連した自分の勉強・自己啓発	16	6.3	6.3	6.3	0.0	12.5	6.3	18.8	25.0	56.3
個人的な調査研究	8	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	25.0	37.5
日常生活に必要な知識や情報の入手	8	0.0	37.5	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	50.0
教養・趣味のための読書	42	2.4	7.1	7.1	2.4	16.7	4.8	0.0	11.9	66.7
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	17	17.6	29.4	23.5	17.6	23.5	29.4	11.8	23.5	41.2
試験勉強	24	12.5	12.5	16.7	0.0	37.5	25.0	12.5	16.7	16.7
その他	66	4.5	6.1	6.1	6.1	3.0	4.5	4.5	0.0	77.3
全 体	202	5.4	11.4	7.9	4.0	14.9	9.4	7.4	9.4	59.4

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用資料。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

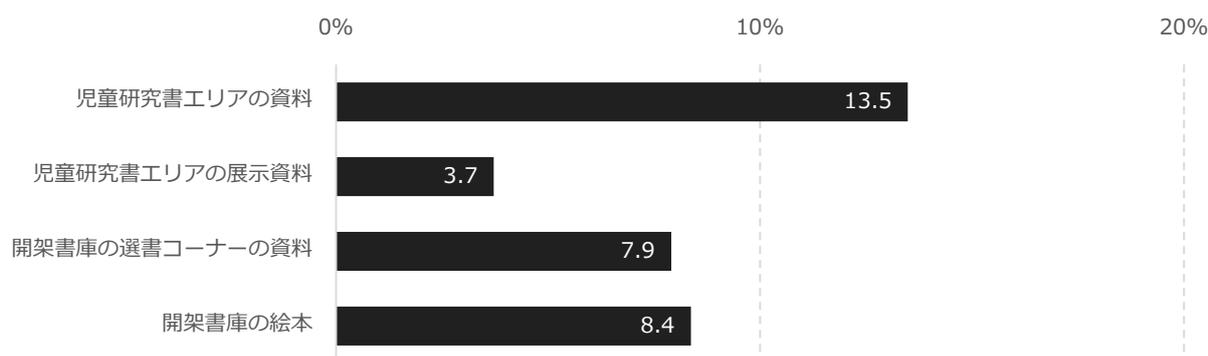
【問 12-(5) 児童研究書エリア・開架書庫を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。(複数回答可)】

■表 13.17 『児童研究書エリア・開架書庫で利用した資料』件数割合

	件数	割合
児童研究書エリアの資料	29	13.5
児童研究書エリアの展示資料	8	3.7
開架書庫の選書コーナーの資料	17	7.9
開架書庫の絵本	18	8.4
無回答・無効票	158	73.5
全体	230	107.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は問 12 (3) ～ (5) のいずれかを回答している (n=199) に対する値。

※下のグラフには無回答・無効票を表示しない。



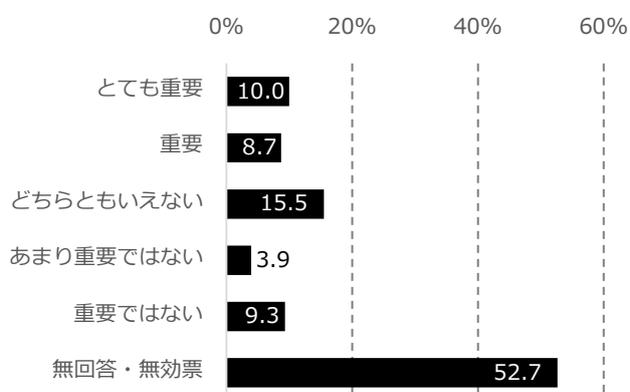
グラフ 13.20

- 『こどものへや (えほんのこべや)』『青少年エリア』『児童研究書エリア・開架書庫』の利用資料について
 こどものへや (えほんのこべや) で利用した資料については、「絵本」が 93 件・43.3%と最も多く、次いで「展示している本」が 30 件・14.0%と多い (表 13.9、グラフ 13.18)。
 青少年エリアで利用した資料については、「文学の本」が 31 件・14.4%、次いで「展示している本」が 26 件・12.1%と多い (表 13.13、グラフ 13.19)。
 児童研究書エリア・開架書庫で利用した資料については、「児童研究書エリアの資料」が 29 件・13.5%、次いで「開架書庫の絵本」が 18 件・8.4%となった (表 13.17、グラフ 13.20)。

【問 12-(6) あなたにとって、この図書館の児童・青少年資料サービスは、どのくらい重要ですか。また、児童・青少年資料サービスにどのくらい満足していますか。】

■表 13.18 『児童・青少年資料サービスの重要度』件数割合

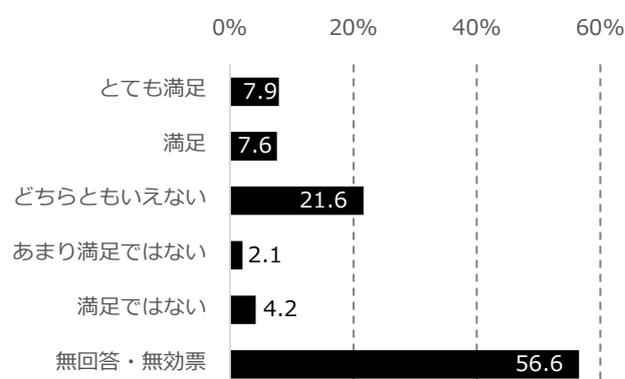
	件数	割合
とても重要	107	10.0
重要	93	8.7
どちらともいえない	166	15.5
あまり重要ではない	42	3.9
重要ではない	100	9.3
無回答・無効票	565	52.7
全体	1,073	100.0



グラフ 13.21

■表 13.19 『児童・青少年資料サービスの満足度』件数割合

	件数	割合
とても満足	85	7.9
満足	82	7.6
どちらともいえない	232	21.6
あまり満足ではない	22	2.1
満足ではない	45	4.2
無回答・無効票	607	56.6
全体	1,073	100.0



グラフ 13.22

■表 13.20 『児童・青少年資料サービスの重要度・満足度』過年度比較

	重要度の平均	満足度の平均	満足度－重要度
平成 28 年度 (n=2,097)	3.40	3.43	△ 0.03
平成 29 年度 (n=1,248)	3.23	3.40	△ 0.17
平成 30 年度 (n=1,073)	3.13	3.30	△ 0.17

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

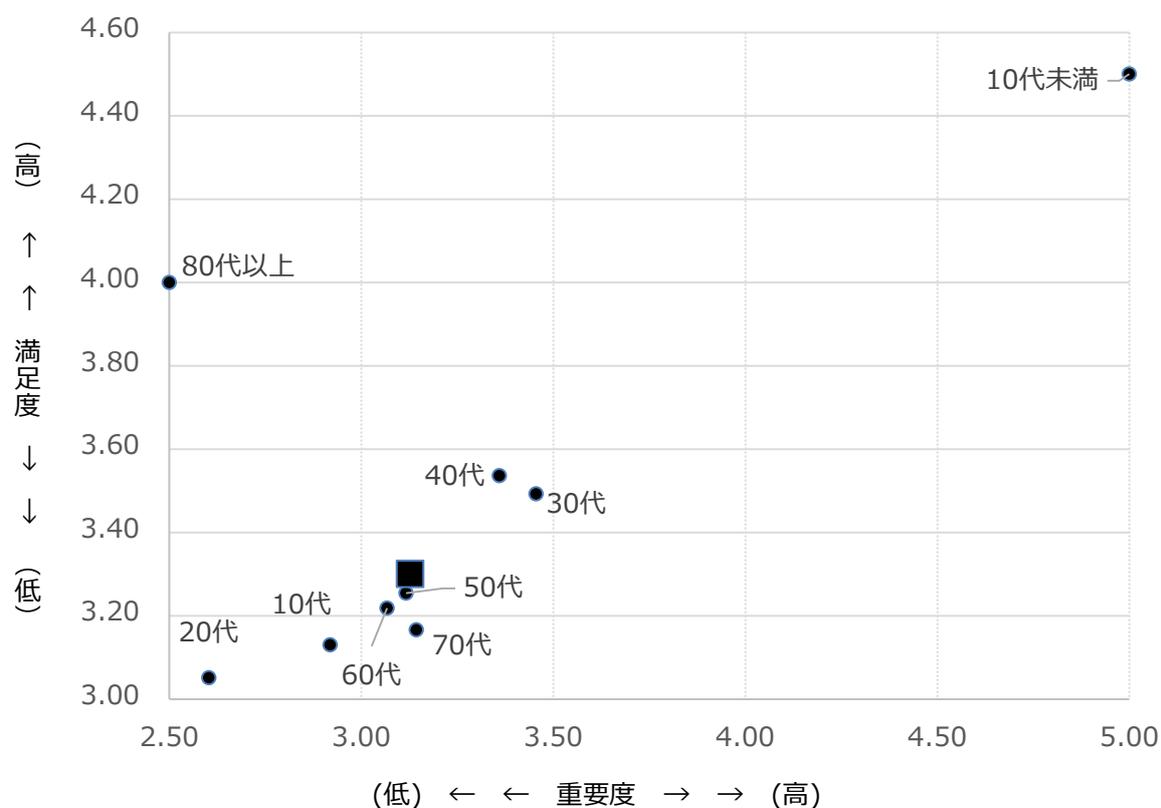
■表 13.21 『児童・青少年資料サービスの重要度・満足度』年齢

年 齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
10代未満	11	5.00	4.50	▼ 0.50
10代	245	3.07	3.22	△ 0.15
20代	131	2.60	3.05	△ 0.45
30代	135	3.45	3.49	△ 0.04
40代	164	3.36	3.54	△ 0.18
50代	128	3.12	3.25	△ 0.14
60代	126	2.92	3.13	△ 0.21
70代	104	3.14	3.17	△ 0.02
80代以上	23	2.50	4.00	△ 1.50
全 体	1,073	3.13	3.30	△ 0.17

※網掛けは重要度・満足度の最も高い年齢。

※年齢の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 13.23

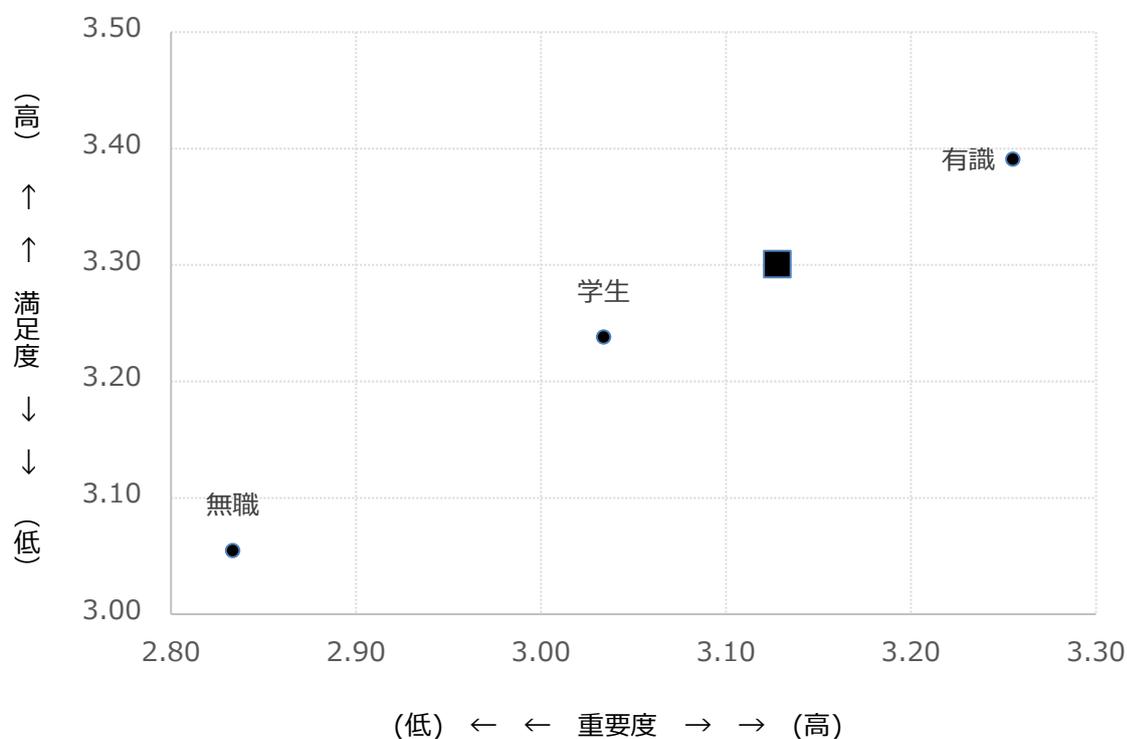
■表 13.22 『児童・青少年資料サービスの重要度・満足度』職業（3分類：有職・学生・無職）

職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
有職	455	3.12	3.33	△ 0.21
学生	335	3.03	3.24	△ 0.20
無職	272	3.31	3.33	△ 0.02
全体	1,073	3.13	3.30	△ 0.17

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 13.24

■表 13.23 『児童・青少年資料サービスの重要度・満足度』職業（18分類）

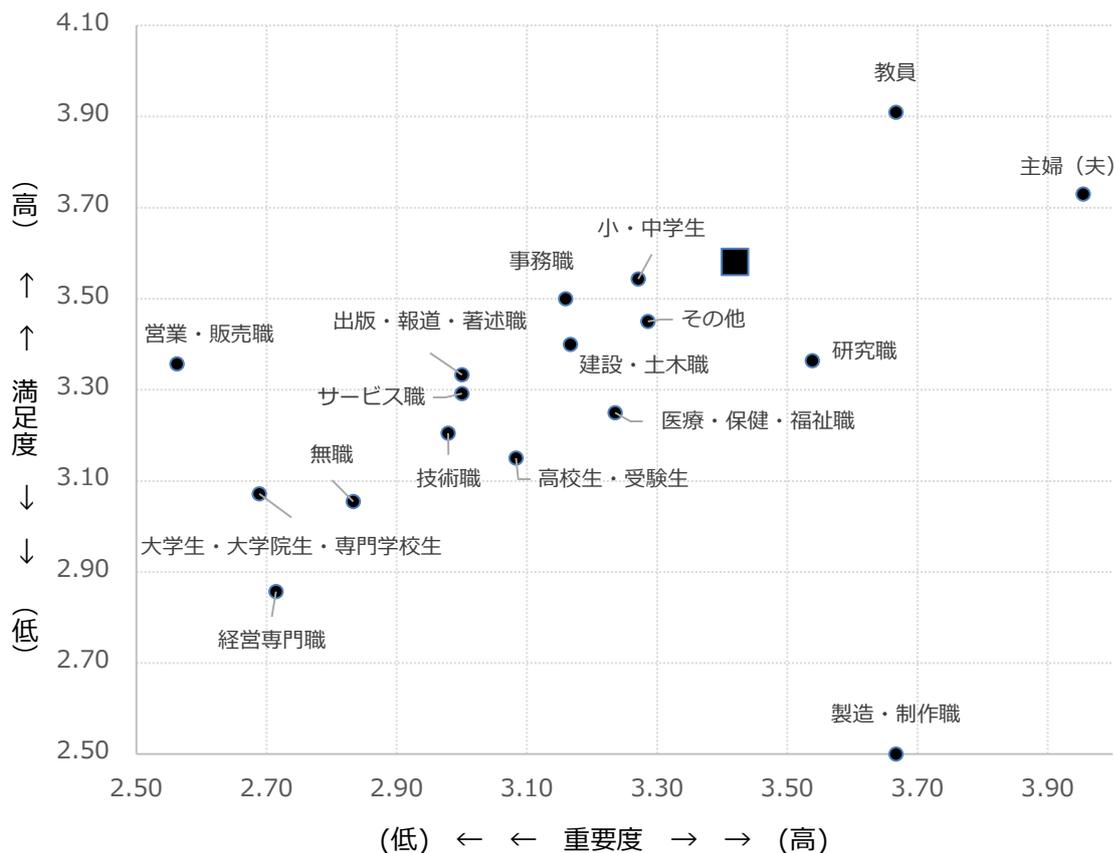
職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
事務職	94	3.16	3.50	△ 0.34
営業・販売職	33	2.56	3.36	△ 0.79
技術職	78	2.98	3.20	△ 0.23
研究職	22	3.54	3.36	▼ 0.17
医療・保健・福祉職	36	3.24	3.25	△ 0.01
法務職	5	3.00	—	—
経営専門職	19	2.71	2.86	△ 0.14
教員	26	3.67	3.91	△ 0.24
出版・報道・著述職	17	3.00	3.33	△ 0.33
サービス職	48	3.00	3.29	△ 0.29
製造・制作職	11	3.67	2.50	▼ 1.17
建設・土木職	14	3.17	3.40	△ 0.23
主婦（夫）	103	3.95	3.73	▼ 0.22
大学生・大学院生・専門学校生	95	2.69	3.07	△ 0.38
高校生・受験生	167	3.08	3.15	△ 0.07
小・中学生	73	3.27	3.54	△ 0.27
無職	169	2.83	3.05	△ 0.22
その他	52	3.29	3.45	△ 0.16
全体	1,073	3.42	3.58	△ 0.16

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答・無効票は除く。

※「法務職」の重要度の回答は1件のみであるため、重要度の平均値は参考にとどめる。満足度の回答はなかった。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

※「法務職」は満足度の回答がないため、表示しない。

グラフ 13.25

● 「児童・青少年資料サービス」の重要度・満足度について

「児童・青少年資料サービス」の重要度については、「とても重要」「重要」の計は 200 件・18.7%であるのに対し、「あまり重要ではない」「重要ではない」の計は 142 件・13.2%となっている。(表 13.18、グラフ 13.21)。

年齢別では、「10 代未満」の重要度が 5.00 と最も高い (表 13.21)。

職業 3 分類別では、「無職」において 3.31、職業 18 分類別では、「主婦(夫)」においては 3.95 と最も高くなった (表 13.22、表 13.23)。

「児童・青少年資料サービス」の満足度については、「とても満足」「満足」の計 167 件・15.5%であるのに対し、「あまり満足ではない」「満足ではない」の計は 67 件・6.3%となっている (表 13.19、グラフ 13.22)。

過年度比較において満足度と重要度の差をみると、平成 29 年度、平成 30 年度ともに 0.17 満足度が重要度を上回っている (表 13.20)。

年齢別では、「10 代未満」の満足度が 4.50 と最も高い (表 13.21)。

職業 3 分類別では、「有職」「無職」において 3.33、職業 18 分類別では、「教員」において 3.91 と最も高くなった (表 13.22、表 13.23)。

■ 『児童・青少年資料サービスの満足度』 選択理由

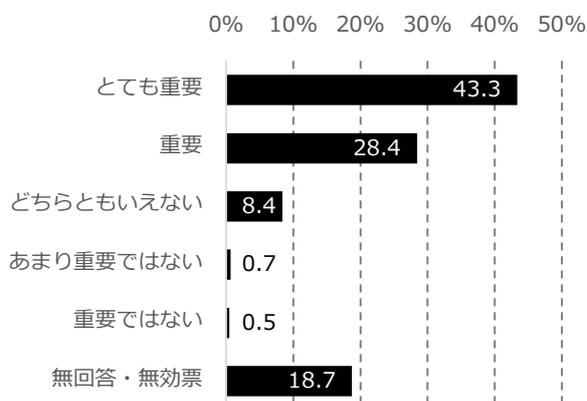
満足度		件数	主な理由
5	とても満足	85	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童書、研究資料に関する知識をもった職員がいて、レファレンスに対応してくれるから。 ● 現在の子供の本にふれる重要なチャンス。 ● 展示書は常に交換して展示しているから。興味を持ち、評価がよい英語の絵本や図書も揃えている。 ● 青少年・児童にもっと利用してほしいから。 ● 子供が楽しめるから。 ● 良く整理され、内容が充実し、オンラインの情報も豊富だから。 ● 資料が揃っているから。 ● 将来についてより深く考えることができるから。 ● 絵本がたくさんあるから。
4	満足	82	<ul style="list-style-type: none"> ● 類例の少ないサービス。 ● 自分の好きなジャンルの本が豊富なので気分転換になるから。 ● えほんのへやはよく利用するから。 ● 一度利用したことがあり、見たい資料を見つけ出すことができたから。 ● こどものへやがとても感じがいいから。絵本の紹介の仕方などもかわいい。 ● 企画展示を見て面白かった。 ● 多様な雑誌による多様な能力の育成につながるから。
3	どちらともいえない	232	<ul style="list-style-type: none"> ● 中高生にとって有益だと思うため。 ● あまり利用したことがない。 ● 利用していないが、素晴らしいサービスだと思ったから。 ● 夏休みに自由研究の提案をしていたのが良かったと思う。 ● こどもの絵本を色々見てもいいなと思った。 ● 児童・青少年資料を大人も読みたい。 ● スペースが狭い。
2	あまり満足ではない	22	<ul style="list-style-type: none"> ● 本の種類が少ないから。 ● あまり必要じゃないと思ったから。 ● 留学や思想についての本が少ないと思う（もっとあった方がよい）。
1	満足ではない	45	<ul style="list-style-type: none"> ● 読みたいと思った本が置いていないから。 ● 座席の数が満足ではない。 ● 必要ないため。

14. 都立多摩図書館全体の重要度・満足度

【問 13 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。】

■表 14.1 『多摩図書館全体の重要度』件数割合

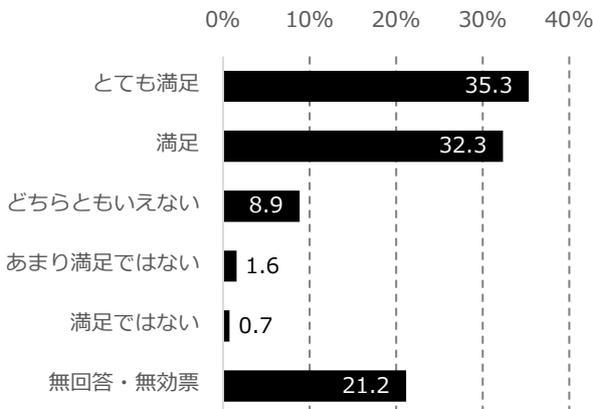
	件数	割合
とても重要	465	43.3
重要	305	28.4
どちらともいえない	90	8.4
あまり重要ではない	7	0.7
重要ではない	5	0.5
無回答・無効票	201	18.7
全 体	1,073	100.0



グラフ 14.1

■表 14.2 『多摩図書館全体の満足度』件数割合

	件数	割合
とても満足	379	35.3
満足	347	32.3
どちらともいえない	95	8.9
あまり満足ではない	17	1.6
満足ではない	8	0.7
無回答・無効票	227	21.2
全 体	1,073	100.0



グラフ 14.2

■表 14.3 『多摩図書館全体の重要度・満足度』過年度比較

	重要度の平均	満足度の平均	満足度－重要度
平成 28 年度 (n=2,097)	4.21	4.01	▼ 0.20
平成 29 年度 (n=1,248)	4.32	4.16	▼ 0.16
平成 30 年度 (n=1,073)	4.40	4.27	▼ 0.13

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

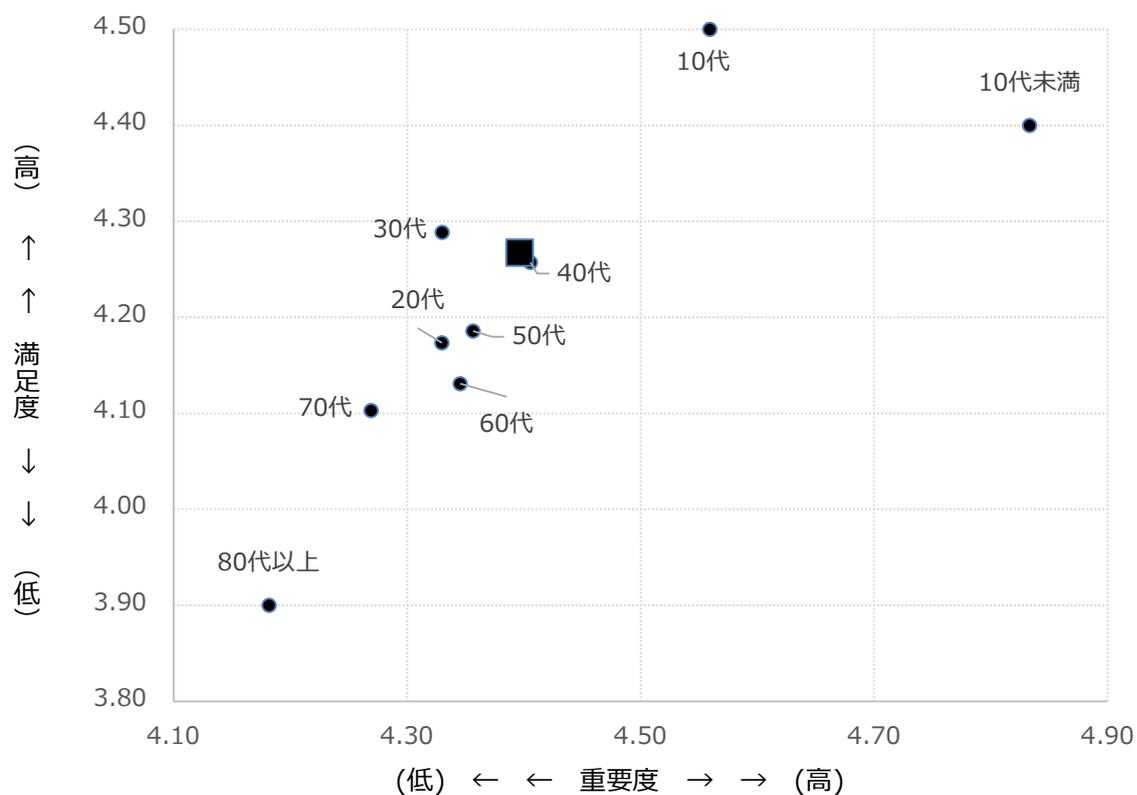
■表 14.4 『多摩図書館全体の重要度・満足度』年齢

年 齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
10代未満	11	4.83	4.40	▼ 0.43
10代	245	4.56	4.50	▼ 0.06
20代	131	4.33	4.17	▼ 0.16
30代	135	4.33	4.29	▼ 0.04
40代	164	4.41	4.26	▼ 0.15
50代	128	4.36	4.19	▼ 0.17
60代	126	4.35	4.13	▼ 0.22
70代	104	4.27	4.10	▼ 0.17
80代以上	23	4.18	3.90	▼ 0.28
全 体	1,073	4.40	4.27	▼ 0.13

※網掛けは重要度・満足度の最も高い年齢。

※年齢の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 14.3

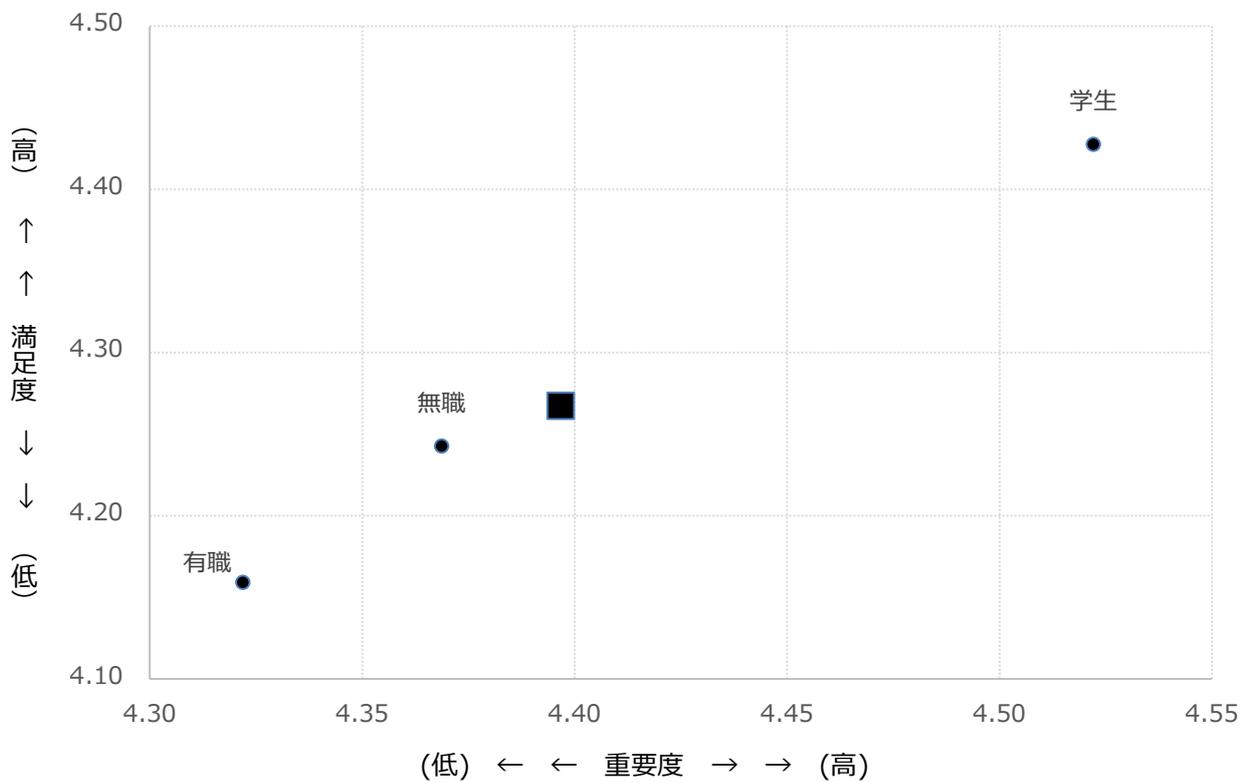
■表 14.5 『多摩図書館全体の重要度・満足度』職業（3分類：有職・学生・無職）

職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
有職	455	4.32	4.16	▼ 0.16
学生	335	4.52	4.43	▼ 0.09
無職	272	4.37	4.24	▼ 0.13
全体	1,073	4.40	4.27	▼ 0.13

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※職業の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 14.4

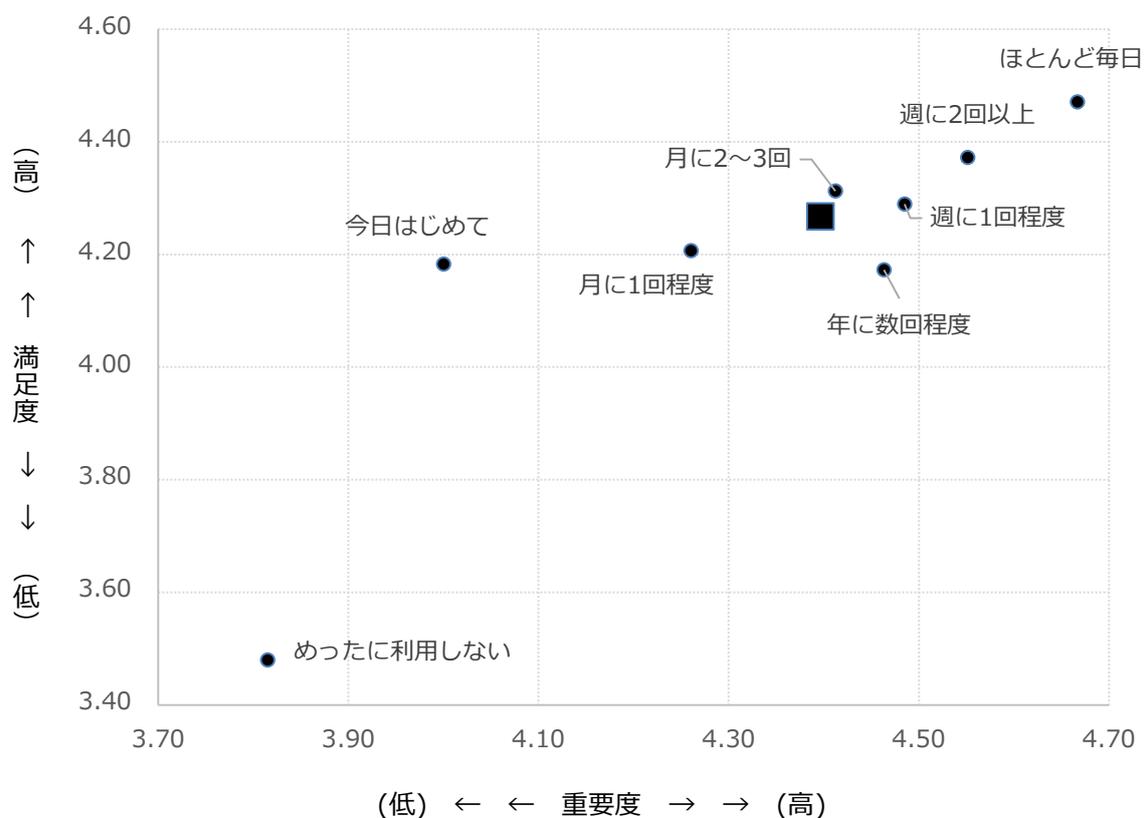
■表 14.6 『多摩図書館全体の重要度・満足度』利用頻度

利用頻度	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度 - 重要度
ほとんど毎日	67	4.67	4.47	▼ 0.20
週に2回以上	211	4.55	4.37	▼ 0.18
週に1回程度	164	4.49	4.29	▼ 0.20
月に2～3回	243	4.41	4.31	▼ 0.10
月に1回程度	121	4.26	4.21	▼ 0.05
年に数回程度	94	4.46	4.17	▼ 0.29
めったに利用しない	34	3.81	3.48	▼ 0.33
今日はじめて	131	4.00	4.18	△ 0.18
全 体	1,073	4.40	4.27	▼ 0.13

※網掛けは重要度・満足度の最も高い利用頻度。

※利用頻度の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 14.5

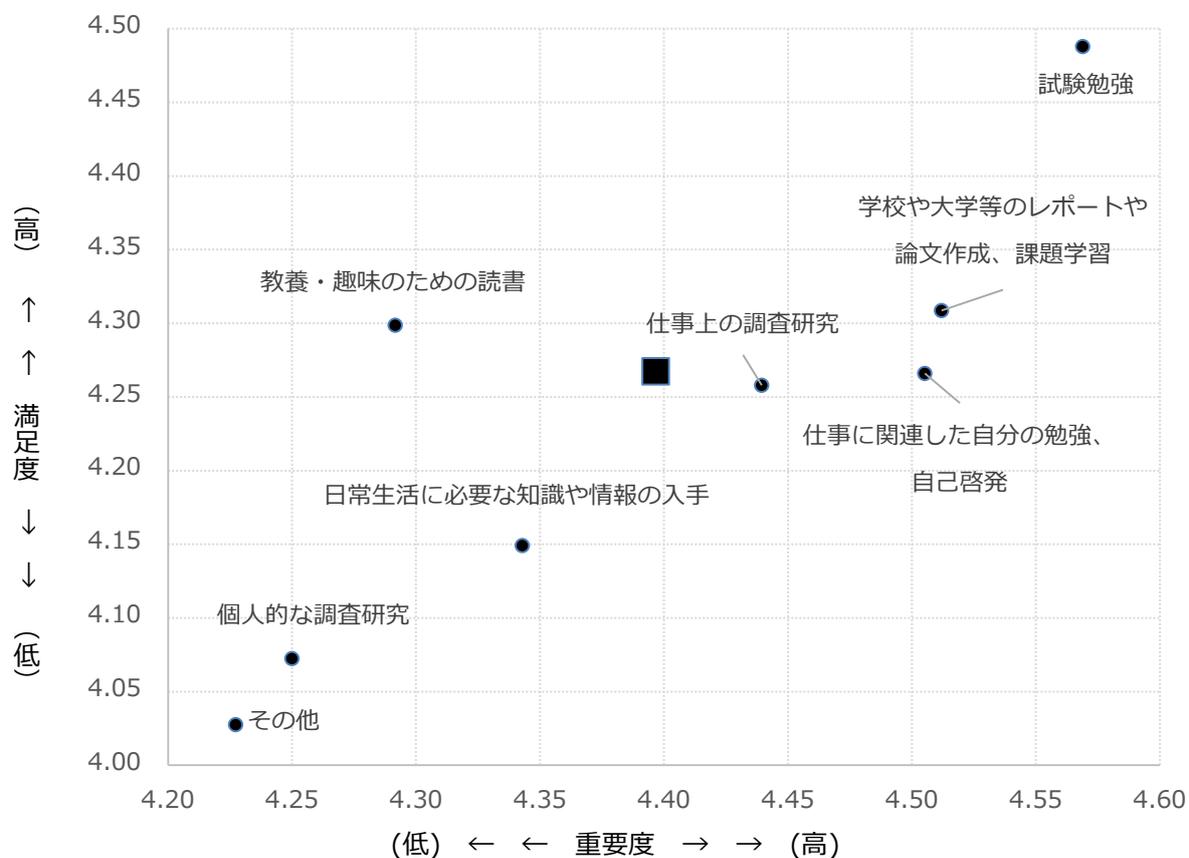
■表 14.7 『多摩図書館全体の重要度・満足度』利用目的

利用目的	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
仕事上の調査研究	82	4.44	4.26	▼ 0.18
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	107	4.51	4.27	▼ 0.24
個人的な調査研究	83	4.25	4.07	▼ 0.18
日常生活に必要な知識や情報の入手	84	4.34	4.15	▼ 0.19
教養・趣味のための読書	200	4.29	4.30	△ 0.01
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	103	4.51	4.31	▼ 0.20
試験勉強	203	4.57	4.49	▼ 0.08
その他	154	4.23	4.03	▼ 0.20
全 体	1,073	4.40	4.27	▼ 0.13

※網掛けは重要度・満足度の最も高い利用目的。

※利用目的の無回答・無効票は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 14.6

●多摩図書館全体の重要度・満足度について

多摩図書館全体の重要度については、「とても重要」と「重要」の計が770件・71.8%となっているのに対し、「あまり重要ではない」「重要ではない」の計は12件・1.2%となっている(表14.1、グラフ14.1)。

過年度比較では、重要度の評価点平均は、平成28年度から0.19、平成29年度から0.08増加している(表14.3)。

年齢別では「10代未満」の4.83が最も高く、「80代以上」の4.18が最も低い(表14.4)。

職業3分類別では「学生」の4.52、利用頻度別では「ほとんど毎日」の4.67、そして利用目的別では「試験勉強」の4.57が、それぞれ最も高い重要度である(表14.5、14.6、14.7)。

多摩図書館全体の満足度については、「とても満足」と「満足」合わせて726件・67.7%であるのに対し、「あまり満足ではない」「満足ではない」の計は25件・2.3%である(表14.2、グラフ14.2)

過年度比較では、満足度の評価点平均は、平成28年度から0.26、平成29年度から0.11増加している(表14.3)。

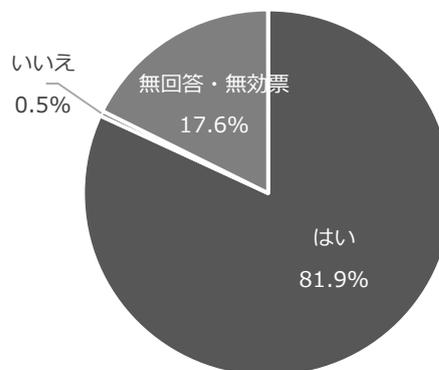
年齢別では「10代」の4.50、職業3分類別では「学生」の4.43、利用頻度別では「ほとんど毎日」の4.47、そして利用目的別では「試験勉強」の4.49が、それぞれ最も高い満足度である。(表14.5、14.6、14.7)。

15. 都立多摩図書館の今後の利用意向

【問 14 今後、またこの図書館を利用したいですか。(1か2のどちらかに○)】

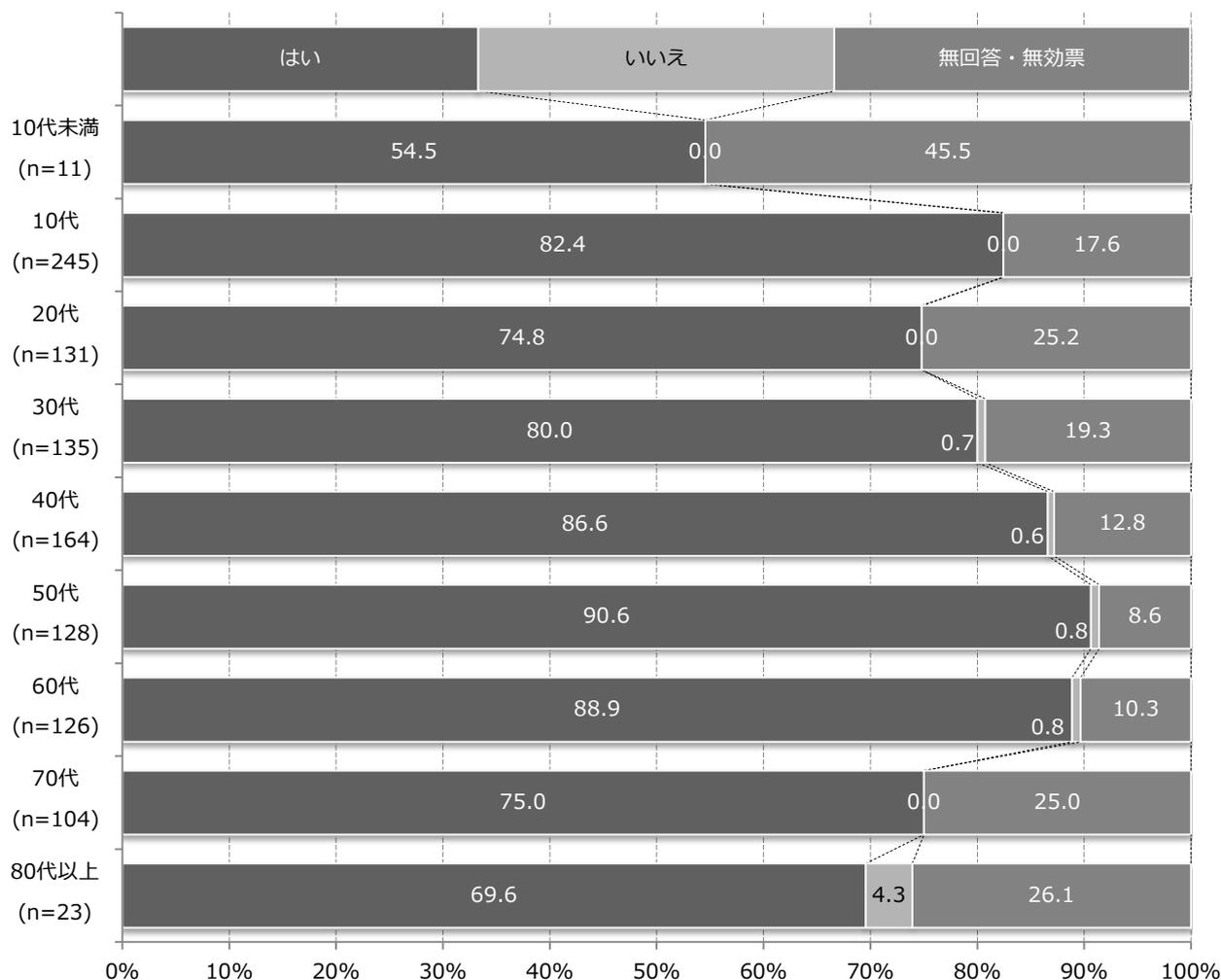
■表 15.1 『多摩図書館の今後の利用意向』件数割合

	件数	割合
はい	879	81.9
いいえ	5	0.5
無回答・無効票	189	17.6
全体	1,073	100.0

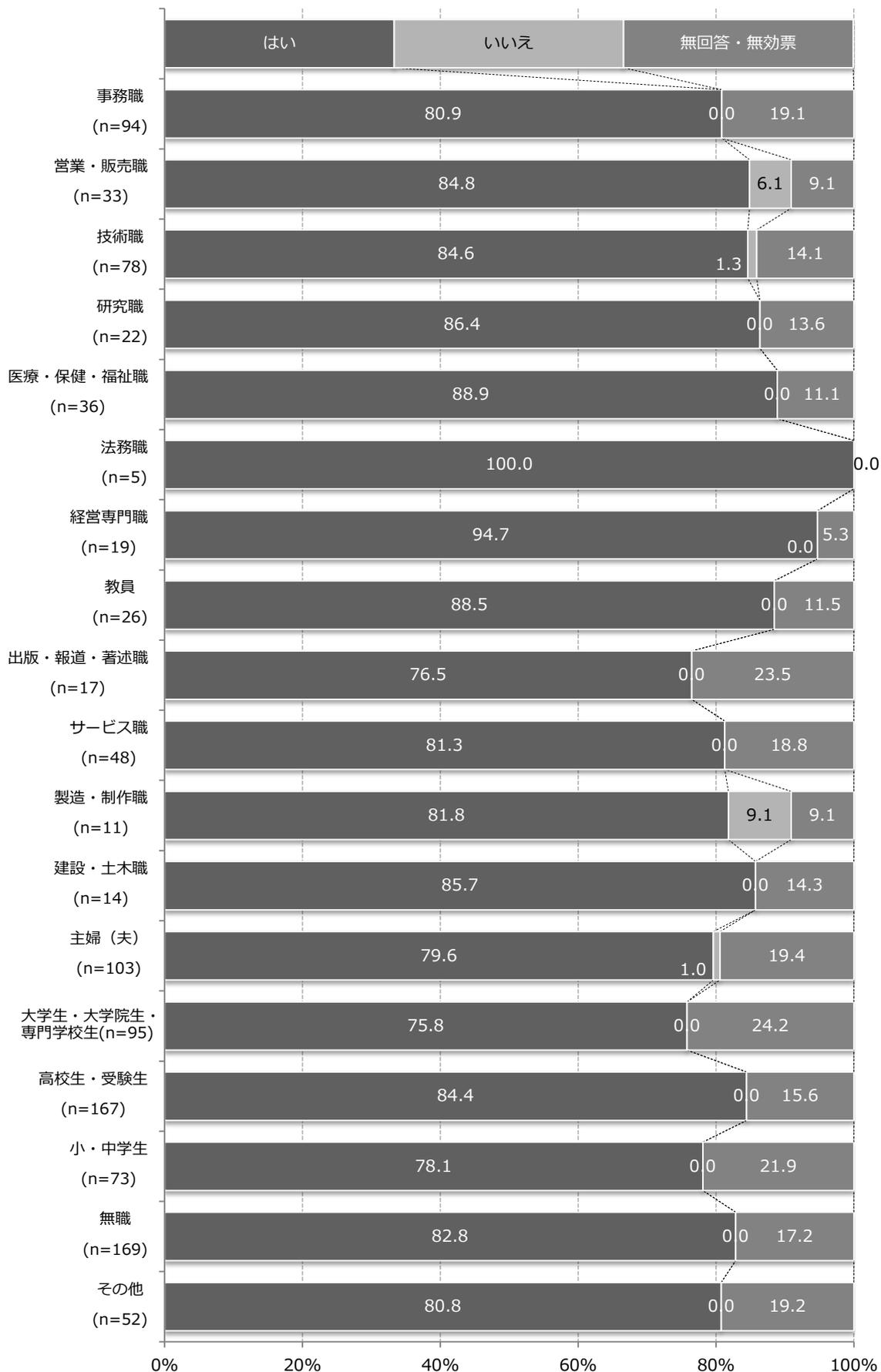


グラフ 15.1

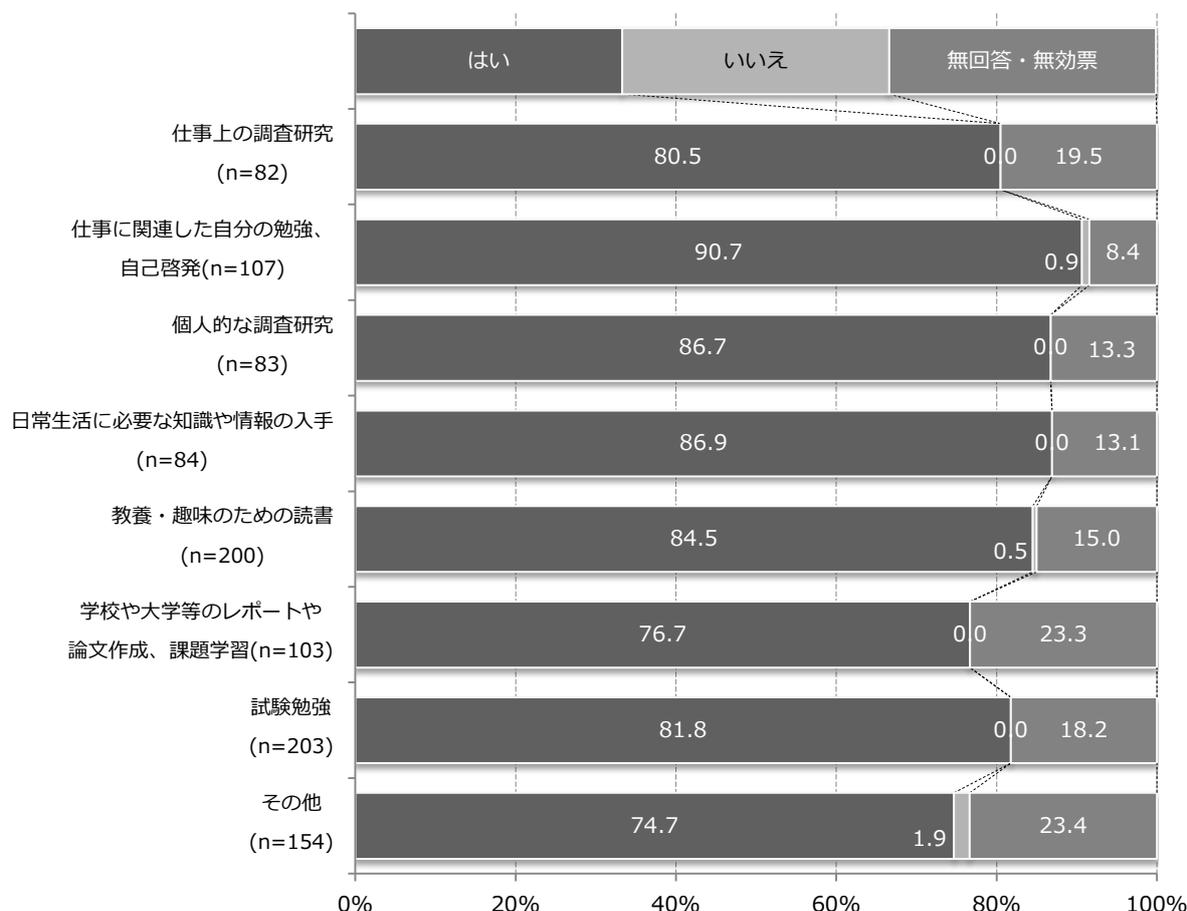
■グラフ 15.2 『多摩図書館の今後の利用意向』年齢割合



■グラフ 15.3 『多摩図書館の今後の利用意向』職業（18分類）割合



■ グラフ 15.4 『多摩図書館の今後の利用意向』 利用目的割合



● 多摩図書館の今後の利用意向について

今後の利用意向については、「はい」が 879 件・81.9%、「いいえ」が 5 件・0.5%である (表 15.1、グラフ 15.1)。

年齢別では、「50 代」が 90.6%と最も割合が高く、「10 代未満」が 54.5%と最も低い(グラフ 15.2)。

職業 18 分類別では、「法務職」の 100.0%が最も割合が高く、割合が最も低くなったのは「大学生・大学院生・専門学校生」の 75.8%であった (グラフ 15.3)。

利用目的別では、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」が 90.7%と最も高く、他の利用目的においても 70%以上が今後も利用する意向である (グラフ 15.4)。

16. 都立多摩図書館に対するご意見・ご要望

【問 15 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。

改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見をお願いいたします。】

■蔵書について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 65 件

- 雑誌を増やしてほしい (10 件)
- 専門書を増やしてほしい (10 件)
- 蔵書全般の充実を希望 (5 件)
- 配架場所の改善 (4 件)
- 最新図書の充実を希望 (4 件)
- 蔵書が充実している (3 件)
- その他

■開館時間・閉館時間・休館日について・・・・・・・・・・・・・・・・全 70 件

- 土日祝日の開館時間を延長してほしい (44 件)
- 開館時間を早めてほしい (14 件)
- 閉館時間を延長してほしい (5 件)
- 休館日の削減 (4 件)
- 平日の開館時間を延長してほしい (3 件)
- その他

■施設・設備について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 80 件

- 閲覧席 (全般) を改善してほしい (30 件)
- カフェを改善してほしい (10 件)
- 音が反響するため床を改善してほしい (8 件)
- 駐車場・駐輪場の改善 (6 件)
- 館内の照明について (6 件)
- トイレを改善してほしい (3 件)
- 時計を設置してほしい (3 件)
- 館内の空調について (2 件)
- ごみ箱の設置 (2 件)
- その他

■IT 関連について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 7 件

- Wi-Fi の改善 (4 件)
- データサービスの改善 (2 件)
- その他

■利用全般について・・・・・・・・・・・・・・・・全 47 件

- 貸し出しをしてほしい (19 件)
- 各種サービス利用について (7 件)
- イベントの開催について (6 件)
- 複写サービスの改善 (5 件)
- 他の図書館から書籍の取り寄せをしてほしい (3 件)
- 入口のシステムの改善 (3 件)
- その他

■職員・スタッフの対応について・・・・・・・・全 22 件

- 職員の対応について (7 件)
- 職員の話し声について (6 件)
- 館内放送の改善 (5 件)
- 職員の人員配置について (3 件)
- その他

■現状で満足・謝意など・・・・・・・・全 46 件

- 現状で満足 (28 件)
- 快適な環境である (11 件)
- 職員の応対・サービスに満足している (2 件)
- その他

■不満・苦情など・・・・・・・・全 51 件

- 私語が多く、騒がしい (20 件)
- 小さい子どもがうるさく困っている (12 件)
- 利用ルールを守っていない (11 件)
- 一人で複数の座席を使用している (4 件)
- 物音やタイピング音がうるさい (3 件)
- その他

■その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全 18 件

- アンケートについて (5 件)
- また来館したい (5 件)
- その他

Ⅲ 資 料

Ⅲ-1 都立中央図書館 利用実態・満足度調査 調査票

記入欄 スタッフ	11月18日 (日)	1	10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~
	入館時間		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	退館時間		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月19日 (月)	2	16:00~	16:30~	17:00~	17:30~	18:00~	18:30~	19:00~	19:30~	20:00~	20:30~	21:00~	
	入館時間		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	退館時間		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

都立中央図書館 利用実態・満足度調査

利用者の皆様へのお願い

都立図書館では、今後の図書館運営やサービスの向上の参考とするため「図書館利用実態・満足度調査」を行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

なお、この調査は統計的な集計を行って現状や課題を把握し、都立図書館運営のための参考とするものであり、特定の個人の読書傾向等を調査するものではありません。

また、調査結果については冊子（「都立図書館利用実態・満足度調査」）にまとめ、皆様に公開しています。

以下の質問について該当する番号等に○をつけてください。「その他」を選択した場合は、その内容をご記入ください。

問1 あなたのことについてお聞きします。

問1-1 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

- 1 10代未満 3 20代 5 40代 7 60代 9 80代以上
2 10代 4 30代 6 50代 8 70代

問1-2 あなたの性別は。(○は1つだけ)

- 1 男 2 女

問1-3 あなたは、次のいずれに該当しますか。(○は1つだけ)

- 1 事務職 7 経営専門職 13 主婦(夫)
2 営業・販売職 8 教員 14 大学生・大学院生・専門学校生
3 技術職 9 出版・報道・著述職 15 高校生・受験生
4 研究職 10 サービス職 16 小・中学生
5 医療・保健・福祉職 11 製造・制作職 17 無職
6 法務職 12 建設・土木職 18 その他(.....)

問1-4 あなたのお住まいは。(○は1つだけ)

- 1 23区 (.....区) 3 都外 (.....県)
2 都内市町村 (.....市、.....町、.....村)

問1-5 あなたの勤務地(または学校所在地)は。(○は1つだけ)

- 1 23区 (.....区) 3 都外 (.....県)
2 都内市町村 (.....市、.....町、.....村) 4 勤務地・学校所在地なし

問2 あなたはこの図書館をどのくらい利用していますか。(○は1つだけ)

- 1 ほとんど毎日 4 月に2~3回 7 めったに利用しない
2 週に2回以上 5 月に1回程度 8 今日始めて
3 週に1回程度 6 年に数回程度

問3 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1 仕事上の調査研究 | 6 学校や大学等のレポートや論文作成 |
| 2 仕事に関連した自分の勉強、自己啓発 | 7 試験勉強 |
| 3 個人的な調査研究 | 8 謎解きイベント |
| 4 日常生活に必要な知識や情報の入手 | 9 その他 例：気分転換、付き添い、展示見学 等
(内容.....) |
| 5 教養・趣味のための読書 | |

問4 今日、この図書館の何階に行きましたか。そこで何を利用しましたか。
該当する階数の利用したものに でお答えください。(複数回答可)

5階	<input type="checkbox"/> 特別文庫室 <input type="checkbox"/> 調査研究ルーム <input type="checkbox"/> 閲覧席 <input type="checkbox"/> グリーンビューシート <input type="checkbox"/> 交流ルーム <input type="checkbox"/> 大使館等提供資料コーナー <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi & TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> カフェテリア (有栖川食堂) <input type="checkbox"/> 授乳室・キッズルーム <input type="checkbox"/> その他 (.....)
4階	<input type="checkbox"/> 企画展示室 <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> グループ学習室 <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi & TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> 有料の無線LAN (docomo、au、softbank) <input type="checkbox"/> 多目的ホール <input type="checkbox"/> その他 (.....)
3階	<input type="checkbox"/> フロア案内 <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi & TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> 視覚障害者サービス室 <input type="checkbox"/> その他 (.....)
2階	<input type="checkbox"/> フロア案内 <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi & TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> その他 (.....)
1階	<input type="checkbox"/> 総合案内・相談カウンター <input type="checkbox"/> フロア案内 <input type="checkbox"/> 複写カウンター <input type="checkbox"/> 資料お渡し・返却カウンター <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> オンラインデータベース <input type="checkbox"/> インターネットパソコン <input type="checkbox"/> 電子書籍 (タブレット端末) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi & TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> カフェ (有栖川珈琲) <input type="checkbox"/> その他 (.....)

問5 今日、この図書館でどの分野の資料を利用しましたか。
 利用した資料に でお答えください。(複数回答可)

<p>1F 受付カウンター・ロッカー室、総合案内・相談カウンター、各種コーナー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ①健康・医療情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ②法律情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ③ビジネス情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ④1階コミックコーナーの資料 <input type="checkbox"/> ⑤新聞閲覧コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ⑥音声・映像コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ⑦都市・東京情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ⑧オリンピック・パラリンピックコーナーの資料 <input type="checkbox"/> ⑧伝統・文化コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ⑧Books on Japan コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ⑨電話帳 <input type="checkbox"/> ⑩住宅地図 <input type="checkbox"/> ⑪雑誌
<p>2F 社会・自然科学系資料・閲覧室</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ①重要文化財等修理工事報告書 <input type="checkbox"/> ②国勢調査報告書 <input type="checkbox"/> ③社会科学系の資料 (政治、経済、財政、統計、社会学、教育、軍事など) <input type="checkbox"/> ④自然科学系の資料 (数学、物理学、化学、天文学・宇宙科学、地球科学・地学、生物学など) <input type="checkbox"/> ⑤技術工学系の資料 <input type="checkbox"/> ⑥産業に関する資料 <input type="checkbox"/> ⑦情報科学に関する資料 <input type="checkbox"/> ⑧ジャーナリズムに関する資料
<p>3F 人文科学系資料・閲覧室</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ①地方史コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ②美術情報の資料 <input type="checkbox"/> ③人物情報の資料 <input type="checkbox"/> ④中国語資料、韓国・朝鮮語資料 <input type="checkbox"/> ⑤人文科学系の図書 (哲学、心理学、宗教、歴史、地理・紀行、スポーツ、芸術、言語、文学など) <input type="checkbox"/> ⑥風俗習慣、民俗学、民族学に関する資料 <input type="checkbox"/> ⑦図書館学に関する資料 <input type="checkbox"/> ⑧3階コミックコーナーの資料
<p>〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 書庫の中の資料 (分野.....) <input type="checkbox"/> 電子書籍 <input type="checkbox"/> その他 (.....) <input type="checkbox"/> 図書館資料は特に利用しなかった 	

問6 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(1～5は1つだけに○)

- | | | |
|---|-------------------------------------|---|
| <p>1 十分達成できた</p> <p>2 ほぼ達成できた</p> <p>3 どちらともいえない</p> <p>4 あまり達成できなかった</p> <p>5 全く達成できなかった</p> | <p>→</p> <p>該当に○</p> <p>(複数選択可)</p> | <p>a 探している資料がなかった
(内容.....)</p> <p>b 時間がなかった</p> <p>c 複写ができなかった</p> <p>d 調べ方がわからなかった</p> <p>e その他
(内容.....)</p> |
|---|-------------------------------------|---|

問7 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---|--|
| <p>1 資料が豊富だから</p> <p>2 必要な資料がこの図書館にあるとわかったから</p> <p>3 職員が資料の相談にのってくれるから</p> <p>4 落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから</p> <p>5 資料や情報の検索手段が充実しているから</p> <p>6 書庫から出す資料の受渡しが早いから</p> | <p>7 資料の複写ができるから</p> <p>8 オンラインデータベースが利用できるから</p> <p>9 資料がたくさん開架されているから</p> <p>10 無料のWi-Fiが利用できるから</p> <p>11 その他
(内容.....)</p> |
|---|--|

問8 今回の来館のきっかけとなった情報源について以下の中からお答えください。(複数回答可)

- | | | |
|--|----------------------------------|---|
| <p>1 インターネットの情報</p> <p>2 別の図書館からの紹介</p> <p>3 知人や友人からの紹介</p> <p>4 学校</p> <p>5 新聞・雑誌など</p> <p>6 チラシ・自治体広報誌(広報東京都など)</p> <p>7 館外でのイベント(みなと区民まつり、国分寺まつり)</p> <p>8 渋谷や原宿などの街頭の大型ビジョン</p> <p>9 その他→具体的に(.....)</p> | <p>→</p> <p>該当に○</p> <p>(1つ)</p> | <p>a google、Yahoo等の検索エンジン</p> <p>b 都立図書館ホームページ</p> <p>c 都立図書館 Twitter、Facebook</p> <p>d その他
(内容.....)</p> |
|--|----------------------------------|---|

問9 この図書館では、レファレンス・サービスとして、皆様からのご相談に対し、必要な図書や雑誌などの情報を的確にご案内するサービスを行っています。あなたは相談や質問をしたことがありますか。(1か2のどちらかに○)

- | | | | | |
|-------------------------|----------------------------------|--|----------------------------------|--|
| <p>1 ある</p> <p>2 ない</p> | <p>→</p> <p>理由に○</p> <p>(1つ)</p> | <p>a レファレンス・サービスを知らなかった</p> <p>b <u>自分自身で解決した</u></p> <p>c 自習で来ているので不要</p> <p>d 相談カウンターで聞きにくい</p> <p>e その他
(内容.....)</p> | <p>→</p> <p>理由に○</p> <p>(1つ)</p> | <p>i 事前に図書館ホームページで情報収集や蔵書検索をしてきた。</p> <p>ii 資料の配置がわかりやすい。</p> <p>iii 館内の蔵書検索パソコンやオンラインデータベースで調べた。</p> <p>iv 図書館が作成した「知っていると便利」シリーズなどを参考にした。</p> <p>v その他
(内容.....)</p> |
|-------------------------|----------------------------------|--|----------------------------------|--|

問10 この図書館のサービスの重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。 ※利用したことがないなど、内容がわからない場合は、「0」をお選びください。

サービス		重要度					満足度						
		高い		低い			満足		不満足				
		とても重要	重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	わからない(未利用)	とても満足	満足	どちらともいえない	やや不満足	不満足	わからない(未利用)
1 蔵書	①蔵書の質	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②蔵書の量	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 レファレンスサービス	①回答の内容	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②回答の速さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③職員の対応	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②統合検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③資料の配置	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 開館時間	①時間帯	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②長さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③日数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 企画展示	①内容	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②期間	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③回数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6 職員やスタッフの対応		5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問11 都立図書館ホームページに関しておたずねします。閲覧されたことはありますか。(1か2のどちらかに○)

1 ある → 良い点や改善すべき点など

2 ない

問12 1階の展示コーナーについて

この図書館では、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた3つの展示コーナー（オリンピック・パラリンピックコーナー、伝統・文化コーナー、Books on Japan（日本に関する洋書コーナー））を、1階に設置しています。この展示コーナーについておたずねします。

(1) これまでに（今日を含む）3つの展示コーナーを利用及びご覧になったことがありますか。

- 1 オリンピック・パラリンピックコーナー a ある b ない
- 2 伝統・文化コーナー a ある b ない
- 3 Books on Japan（日本に関する洋書コーナー） a ある b ない

(2) (1)で「ある」と回答した方におたずねします。3つの展示コーナーを利用してのご感想をお聞かせください。(複数回答可)

- | | | | |
|---|-------------------------------|---|---|
| 1 | オリンピック・パラリンピックコーナー | } | a 興味深かった
b 理解が深まった
c 仕事や勉強等に役立った
d 2020年への期待が高まった
e 興味を持てなかった |
| 2 | 伝統・文化コーナー | } | a 興味深かった
b 理解が深まった
c 仕事や勉強等に役立った
d 興味を持てなかった |
| 3 | Books on Japan (日本に関する洋書コーナー) | } | a 興味深かった
b 理解が深まった
c 仕事や勉強等に役立った
d 興味を持てなかった |

(3) ご利用になっての感想がありましたらお書きください。また、これまでの展示や講演会などで、印象に残っているものがあればお書きください。

問13 この図書館の5階カフェテリア(有栖川食堂)と1階カフェ(有栖川珈琲)の利用頻度等について、おたずねします。

【5階カフェテリア(有栖川食堂)について】(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------------------|---|---|
| 1 よく利用する。
2 たまに利用する。 | } | 「ここを改善すべき」という点がありましたらご記入ください。
(改善点.....) |
|-------------------------|---|---|

- | | | |
|-----------------------------|---|---------------------|
| 3 あまり利用しない。
4 利用したことはない。 | } | 該当する理由に1つ○をつけてください。 |
|-----------------------------|---|---------------------|

- | |
|--|
| a 値段が高いから
b 味が良くないから
c メニューが少ないから
d 店内に入りづらいから
e 店員の対応が悪いから
f 利用する必要があるから
g その他
(内容.....) |
|--|

【1階カフェ（有栖川珈琲）について】（○は1つだけ）

- 1 よく利用する。
- 2 たまに利用する。
- 3 あまり利用しない。
- 4 利用したことはない。

「ここを改善すべき」という点がありましたらご記入ください。
 (改善点.....)

該当する理由に
 1つ○をつけて
 ください。

- a 値段が高いから
- b 味が良くないから
- c メニューが少ないから
- d 店内に入りづらいから
- e 店員の対応が悪いから
- f 利用する必要があるから
- g その他
 (内容.....)

問14 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。
 また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。

都立中央図書館全体	重要度					満足度				
	高い ←→ 低い					満足 ←→ 不満足				
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問15 今後、またこの図書館を利用したいですか。（1か2のどちらかに○）

- 1 はい
- 2 いいえ(理由.....)

問16 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。
 改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見ををお願いします。

ご協力ありがとうございました。次回の都立中央図書館のご利用をお待ちしております。

Ⅲ-2 都立多摩図書館 利用実態・満足度調査 調査票

記入欄 スタッフ	11月18日 (日)	1		10:00～	10:30～	11:00～	11:30～	12:00～	12:30～	13:00～	13:30～	14:00～	14:30～	15:00～	15:30～	
	11月19日 (月)	2	入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	11月21日 (水)	3	入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22			
			退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		

都立多摩図書館 利用実態・満足度調査

利用者の皆様へのごお願い

都立図書館では、今後の図書館運営やサービスの向上の参考とするため「図書館利用実態・満足度調査」を行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

なお、この調査は統計的な集計を行って現状や課題を把握し、都立図書館運営のための参考とするものであり、特定の個人の読書傾向等を調査するものではありません。

また、調査結果については冊子（「都立図書館利用実態・満足度調査」）にまとめ、皆様に公開しています。

以下の質問について該当する番号等に○をつけてください。「その他」を選択した場合は、その内容をご記入ください。

問1 あなたのことについてお聞きします。

問1-1 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

- 1 10代未満 3 20代 5 40代 7 60代 9 80代以上
2 10代 4 30代 6 50代 8 70代

問1-2 あなたの性別は。(○は1つだけ)

- 1 男 2 女

問1-3 あなたは、次のいずれに該当しますか。(○は1つだけ)

- 1 事務職 7 経営専門職 13 主婦(夫)
2 営業・販売職 8 教員 14 大学生・大学院生・専門学校生
3 技術職 9 出版・報道・著述職 15 高校生・受験生
4 研究職 10 サービス職 16 小・中学生
5 医療・保健・福祉職 11 製造・制作職 17 無職
6 法務職 12 建設・土木職 18 その他(.....)

問1-4 あなたのお住まいは。(○は1つだけ)

- 1 23区 (.....区) 3 都外 (.....県)
2 都内市町村 (.....市、.....町、.....村)

問1-5 あなたの勤務地(または学校所在地)は。(○は1つだけ)

- 1 23区 (.....区) 3 都外 (.....県)
2 都内市町村 (.....市、.....町、.....村) 4 勤務地・学校所在地なし

問2 あなたはこの図書館をどのくらい利用していますか。(○は1つだけ)

- 1 ほとんど毎日 4 月に2～3回 7 めったに利用しない
2 週に2回以上 5 月に1回程度 8 今日始めて
3 週に1回程度 6 年に数回程度

問3 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(○は1つだけ)

- 1 仕事上の調査研究 6 学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習
2 仕事に関連した自分の勉強、自己啓発 7 試験勉強
3 個人的な調査研究 8 その他 例：気分転換、付き添い、展示見学 等
4 日常生活に必要な知識や情報の入手 (内容.....)
5 教養・趣味のための読書

問4 今日、館内で何を利用しましたか。該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

- () 相談カウンター () こどものへやカウンター () 資料お渡し・返却カウンター
 () 複写サービスコーナー () 蔵書検索パソコン () オンラインデータベース
 () インターネットパソコン () 展示エリア () 雑誌エリア () 参考図書エリア
 () こどものへや・えほんのこべや () 青少年エリア () 児童研究書エリア
 () 新聞エリア () 開架書庫 () 閲覧席 () グループ閲覧室
 () 電子書籍(タブレット端末) () セミナールーム () カフェ
 () FREE Wi-Fi & TOKYO(無料Wi-Fi) () 有料の無線LAN(NTT東日本「フレッツスポット」)

問5 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(1～5は1つだけに○)

- | | | |
|--|-----------------|--|
| 1 十分達成できた
2 ほぼ達成できた
3 どちらともいえない
4 あまり達成できなかった
5 全く達成できなかった | 該当に○
(複数選択可) | a 探している資料がなかった
(内容.....)
b 時間がなかった
c 複写ができなかった
d 調べ方がわからなかった
e その他
(内容.....) |
|--|-----------------|--|

問6 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---|--|
| 1 資料が豊富だから
2 必要な資料がこの図書館にあるとわかったから
3 職員が資料の相談にのってくれるから
4 落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから
5 資料や情報の検索手段が充実しているから
6 書庫から出す資料の受渡し早いから | 7 資料の複写ができるから
8 オンラインデータベースが利用できるから
9 資料がたくさん開架されているから
10 無料のWi-Fiが利用できるから
11 その他
(内容.....) |
|---|--|

問7 今回の来館のきっかけとなった情報源について以下の中からお答えください。(複数回答可)

- | | | |
|--|--------------|--|
| 1 インターネットの情報
2 別の図書館からの紹介
3 知人や友人からの紹介
4 学校
5 新聞・雑誌など
6 チラシ・自治体広報誌(広報東京都など)
7 館外でのイベント(みなと区民まつり、国分寺まつり)
8 渋谷や原宿などの街頭の大型ビジョン
9 その他 →具体的に(.....) | 該当に○
(1つ) | a google、Yahoo等の検索エンジン
b 都立図書館ホームページ
c 都立図書館Twitter、Facebook
d その他
(内容.....) |
|--|--------------|--|

問8 この図書館では、レファレンス・サービスとして、皆様からのご相談に対し、必要な図書や雑誌などの情報を的確にご案内するサービスを行っています。あなたは相談や質問をしたことがありますか。(1か2のどちらかに○)

- | | | | | |
|--------------|--------------|--|--------------|--|
| 1 ある
2 ない | 理由に○
(1つ) | a レファレンス・サービスを知らなかった
b <u>自分自身で解決した</u>
c 自習で来ているので不要
d 相談カウンターで聞きにくい
e その他
(内容.....) | 理由に○
(1つ) | i 事前に図書館ホームページで情報収集や蔵書検索をしてきた。
ii 資料の配置がわかりやすい。
iii 館内の蔵書検索パソコンやオンラインデータベースで調べた。
iv 図書館が作成した「知っていると便利」シリーズなどを参考にした。
v その他
(内容.....) |
|--------------|--------------|--|--------------|--|

問9 この図書館の重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。
 ※ 利用したことがないなど、内容がわからない場合は、「0」をお選びください。

サービス		重要度					満足度						
		高い		低い			満足		不満足				
		とても重要	重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	わからない(未利用)	とても満足	満足	どちらともいえない	やや不満足	不満足	わからない(未利用)
1 蔵書	①蔵書の質	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②蔵書の量	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 レファレンスサービス	①回答の内容	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②回答の速さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③職員の対応	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②統合検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③資料の配置	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 開館時間	①時間帯	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②長さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③日数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 企画展示	①内容	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②期間	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③回数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6 職員やスタッフの対応		5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問10 都立図書館ホームページに関しておたずねします。閲覧されたことはありますか。
 (1か2のどちらかに○)

1 ある 
良い点や改善すべき点など

2 ない

問11 この図書館は、「東京マガジバンク」の名称で一般雑誌から学術雑誌まで約1万8千誌を揃え、サービスを行っています。このサービスについてお答えください。

- (1) 知っていましたか。 1 はい 2 いいえ
 (2) 利用したことがありますか。 1 はい 2 いいえ

※次の質問は、今日、雑誌をご利用になった方にお聞きします。利用されていない方は(6)へ進んで回答ください。⇒ (6)

(3) 東京マガジンバンクでは雑誌を内容によって、以下の分類名称に基づいて分類して管理しています。今日あなたが利用した雑誌について、どのような分類でどこにあった(閲覧室、開架書庫、書庫)雑誌かを でお答えください。(複数回答可)

※注：「閲覧室」は1階にあるお客様が閲覧できるフロアです。
 「開架書庫」は閲覧室内にあるお客様が入ることのできる書庫です。
 「書庫」は2・3階にあるお客様が入れない書庫です。

分類番号	分類名称	閲覧室	開架書庫	書庫	分類番号	分類名称	閲覧室	開架書庫	書庫	分類番号	分類名称	閲覧室	開架書庫	書庫
01	女性誌				18	法律				35	建築・住宅			
02	情報科学・情報工学				19	経済学 人口・資源				36	機械・電気・金属・石油			
03	学術・団体				20	経営・ビジネス				37	製造工業・化学工業			
04	博物館				21	サービス業・広告				38	食文化・栄養・料理・食品工業			
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞				22	財政・金融				39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット			
06	図書館				23	社会・文化・民俗				40	乗り物・交通・観光			
07	出版・書評・読書				24	労働				41	通信・放送・郵便			
08	哲学・思想・心理学				25	家庭・子育て				42	芸術			
09	宗教				26	男性誌				43	彫刻・絵画・版画・工芸			
10	歴史・系譜				27	福祉・社会保障				44	写真・印刷			
11	地理・地図				28	くらし・生活科学				45	音楽・舞踊			
12	地域情報：日本				29	教育				46	映画・演劇			
13	地域情報：世界				30	自然科学				47	スポーツ			
14	総合誌				31	医学・健康 看護 薬学				48	茶道・華道・囲碁・将棋等			
15	政治				32	技術・工学 エネルギー				49	言語			
16	防災 警察・消防・都市政策				33	土木工学				50	文学・文芸			
17	外交・安全保障				34	環境				-	その他 (.....)			

(4) 東京マガジンバンクの「雑誌分類」(上表)についてお聞きます。

- ①「雑誌分類」はわかりやすい分類だと思いますか。
 1 とても思う 2 思う 3 あまり思わない 4 思わない
- ②「雑誌分類」は利用する雑誌を選ぶ際に役に立つと思いますか。
 1 とても思う 2 思う 3 あまり思わない 4 思わない
- ③「雑誌分類」に基づいて並べた雑誌の配置は適当ですか。
 1 とても良い 2 良い 3 あまり良くない 4 良くない
- ④「雑誌分類」や雑誌の配置について、ここが良い、または改善すべき、という点がありましたらお聞かせください。
 (.....)

(5) 今日利用した雑誌はどのようにして選びましたか。(複数回答可)

- 1 あらかじめ利用する雑誌を決めていた
- 2 検索で見つけた記事の掲載誌を利用
- 3 「雑誌分類」で調べた分類の雑誌から選択
- 4 開架に並んでいる雑誌から選択
- 5 職員に相談して紹介された雑誌を利用
- 6 その他 (.....)

※おさしつかえなければ、利用した雑誌名と利用冊数をお書きください。雑誌のあった場所について、閲覧室／開架書庫／書庫の該当するものに○を付けてください。

<記入例>： 閲覧室／開架書庫／書庫 『近代建築』約10冊

閲覧室／開架書庫／書庫

閲覧室／開架書庫／書庫

閲覧室／開架書庫／書庫

- (6) あなたにとって、この図書館の東京マガジバンクは、どのくらい重要ですか。また、東京マガジバンクにどのくらい満足していますか。

サービス	重要度					満足度				
	高い ←→ 低い					満足 ←→ 不満足				
東京マガジバンク	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

- (7) このサービスの満足度（5、4、3、2、1）について、お聞きします。選んだ理由は何ですか。⇒ 理由 (.....)

問12 この図書館では、児童書、中高生向けの資料、児童書に関する研究書などの資料の提供や相談の受付・回答などの「児童・青少年資料サービス」を行っています。このサービスについてお答えください。

- (1) 知っていますか。 1 はい 2 いいえ
 (2) 利用したことがありますか。 1 はい 2 いいえ

※以下の質問は、今日、児童書、中高生向けの資料、児童書に関する研究書などをご利用になった方にお聞きします。利用されていない方は(6)へ進んでください。⇒ (6)

- (3) こどものへや（えほんのこべや）の資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 絵本 | 5 外国語で書かれた本、絵本 |
| 2 文学の本 | 6 展示している本 |
| 3 絵本、文学以外の本（知識の本） | 7 雑誌・新聞 |
| 4 あたらしい本 | 8 書庫の本 |

- (4) 青少年エリア資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。（複数回答可）

- | | |
|----------------|----------|
| 1 学校案内、留学・仕事の本 | 5 文学の本 |
| 2 展示している本 | 6 文学以外の本 |
| 3 英語多読の本 | 7 雑誌・新聞 |
| 4 新着図書 | 8 書庫の本 |

(5) 児童研究書エリア・開架書庫を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。
(複数回答可)

- 1 児童研究書エリアの資料
- 2 児童研究書エリアの展示資料
- 3 開架書庫の選書コーナーの資料
- 4 開架書庫の絵本

(6) あなたにとって、この図書館の児童・青少年資料サービスは、どのくらい重要ですか。
また、児童・青少年資料サービスにどのくらい満足していますか。

サービス	重要度					満足度				
	高い	←→			低い	満足	←→			不満足
児童・青少年資料サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

(7) このサービスの満足度（5・4・3・2・1）について、お聞きします。
選んだ理由は何ですか。 ⇒ 理由 (.....)

問 1 3 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。
また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。

都立多摩図書館全体	重要度					満足度				
	高い	←→			低い	満足	←→			不満足
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問 1 4 今後、またこの図書館を利用したいですか。(1か2のどちらかに○)

- 1 はい
- 2 いいえ (理由.....)

問 1 5 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。
改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見をお願いします。

ご協力ありがとうございました。次回の都立多摩図書館のご利用をお待ちしております。

Ⅲ-3 都立中央図書館・都立多摩図書館 外国人向け利用実態・満足度調査 調査票

<英語版>

スタッフ 記入欄	11月18日 (日)	1		10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~	
	11月19日 (月)	2	入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	11月21日 (水)	3	入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22			
			退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		

Request for Questionnaire

Tokyo Metropolitan Library is collecting the "Library Utilization and Satisfaction Questionnaire" for the reference of library management and service improvements in the future. We would like to ask you for your cooperation.

Please circle the most appropriate number of the following questions. If you selected "Other," please specify in detail.

Q1. We would like to know a little about you. Please answer if you don't mind.

(1) What language do you use?

1. English 2. Chinese 3. Korean 4. French 5. Spanish
6. Other (.....)

(2) What is your gender?

1. Male 2. Female

(3) What is your age range?

1. 10 to 19 2. 20 to 29 3. 30 to 39 4. 40 to 49 5. 50 to 59 6. 60 to 69 7. Over 70

(4) Are you a resident or a visitor?

1. Resident in Japan ⇒ Where do you live? (.....)
2. Visitor ⇒ Please specify in detail.
Ex.) Business, Study, or Sightseeing (.....)

Q2. What is the main purpose of your visit today? (*Multiple answers possible)

1. To collect information for work 2. To collect information for daily life
3. To study for school or university 4. To look around library for sightseeing
5. Other (.....)

Q3. Which sources of information triggered your visit to the library?

1. Information from the Internet (Name of the website:.....)
2. Recommendation from friends or acquaintances 3. Schools
4. Tourist guidebooks 5. Newspapers or magazines
6. Brochures or public information magazines of Tokyo (Tokyo Metropolitan Government News, etc.)
7. Other ⇒ Please specify in detail. (.....)

Q4. Please fill in the form below if you have any additional comments. (Free response)

[.....]

**Thank you for your cooperation.
We are looking forward to your visiting our library.**

<中国語簡体字版>

記入欄 スタッフ	11月18日 (日)	1	10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~	
			入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月19日 (月)	2	16:00~	16:30~	17:00~	17:30~	18:00~	18:30~	19:00~	19:30~	20:00~	20:30~	21:00~		
			入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
			退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

恳请读者协助

我们东京都立图书馆，为了作为今后图书馆运营以及提高服务品质的参考，正在进行“东京都立图书馆使用情况与满意度调查”。请求各位的协助。

关于以下的问题，请给适当的号码上画○。您选择“其他”的时候，请填写具体内容。

问1 关于您，可能的范围内请回答。

(1) 您平常使用的语言是

1. 英语 2. 汉语 3. 韩国・朝鲜语 4. 法语 5. 西班牙语
6. 其它 (.....)

(2) 您的性别

1. 男性 2. 女性

(3) 您的年龄

1. 10~19岁 2. 20~29岁 3. 30~39岁 4. 40~49岁 5. 50~59岁 6. 60岁~69岁
7. 70岁以上

(4) 您住在日本，还是访问日本

1. 居住 ⇒ 住在哪里? (.....)
2. 其他(短期访问) ⇒ 请具体说明。
例) 工作, 留学, 观光 (.....)

问2 您今天来本馆的目的、理由。(可多选)

1. 收集工作上需要的信息 2. 收集日常生活上需要的信息
3. 学校或大学的学习 4. 作为观光的一个环节, 利用休假来参观图书馆
5. 其他 (.....)

问3 您今天来本馆的契机的情报来源是

1. 网络的信息 (网站名:)
2. 熟人、朋友的介绍 3. 学校
3. 观光指南 5. 报纸、杂志等
6. 传单、自治体宣传杂志(广报东京都等)
7. 其他 ⇒ 请具体说明 (.....)

问4 您使用本馆时，注意到什么事情。请任意填写一下。

[.....]

感谢您的协助。今后也欢迎使用我们东京都立图书馆。

<韓国語版>

記入欄 スタッフ	11月18日 (日)	1		10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~
			入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月19日 (月)	2		16:00~	16:30~	17:00~	17:30~	18:00~	18:30~	19:00~	19:30~	20:00~	20:30~	21:00~	
			入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
			退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

이용자 여러분께 부탁드립니다

도쿄도립도서관에서는 향후의 도서관 운영과 서비스 향상에 참고로 하기 위해 “도서관 이용실태 · 만족도 조사”를 실시하고 있습니다. 여러분의 협력을 부탁드립니다.

아래의 질문에 대하여 해당하는 번호에 ○를 해 주십시오. ‘기타’를 선택하신 경우 구체적으로 써 주시면 감사합니다.

문 1 다음 물음에 대하여 지장이 없는 범위에서 회답해 주십시오.

(1) 평상시에 사용하는 언어

1. 영어 2. 중국어 3. 한국·조선어 4. 프랑스어 5. 스페인어
6. 기타 (.....)

(2) 성 별

1. 남성 2. 여성

(3) 연령

1. 10대 2. 20대 3. 30대 4. 40대 5. 50대 6. 60대 7. 70대 이상

(4) 일본 거주·일본 방문에 대해서

1. 일본 거주 ⇒ 어디에 살고 계십니까? (.....)
2. 기타 (단기간 체제) ⇒ 구체적으로 써 주십시오.
예) 일, 유학, 관광 (.....)

문 2 오늘, 도서관을 방문하신 목적·이유. (복수회답 가능)

1. 업무에 필요한 정보 수집 2. 일상 생활에 필요한 정보 수집
3. 학교나 대학의 공부를 위해 4. 관광·휴가를 이용한 도서관 견학
5. 기타 (.....)

문 3 도서관 방문의 계기가 된 정보의 출처.

1. 인터넷 정보 (사이트명:.....)
2. 지인·친구의 소개 3. 학교
4. 관광안내 책자 5. 신문·잡지 등
6. 전단지·자치체 홍보지 (「홍보 도쿄도」 등)
7. 기타 ⇒ 구체적으로 써 주십시오. (.....)

문 4 도서관을 이용하셔서 느낀 점이 있으시면 기입해 주십시오. (자유 기입)

[.....]

대단히 감사합니다. 앞으로도 도립도서관을 자주 이용해 주시기 바랍니다.

平成30年度
都立図書館利用実態・満足度調査

平成31（2019）年2月発行

発行 東京都立中央図書館管理部企画経営課

東京都港区南麻布五丁目7番13号

電話：03（3442）8451（代）

実施 株式会社アクス

神奈川県横浜市港北区新横浜 2-13-13 TPR 新横浜ビル 7F

電話：045（473）4859

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。